

Ⅱ 本 編

第1 調査研究の経緯・背景

わが国では、少子高齢化の進行が顕著であり、「団塊の世代」が後期高齢者の仲間入りをする2025年度捉え「2025年問題」という表現も広く流布している現状から、社会保障制度改革が重要課題となっている。

特に、社会保障給付費は、医療37.9兆円・介護10.0兆円（ともに平成28年度予算ベース）と、対GDP比は合計で9.2%に達しており、今後も2025年に向けて大幅増が見込まれる。

このような状況のもと、公正取引委員会では、平成28年9月に「介護分野に関する調査報告書」をまとめている。これは、介護分野において「ニッポン一億総活躍プラン」（平成28年6月2日閣議決定）による、高齢者の利用ニーズに対応した介護サービス基盤の確保への取り組みがなされている状況や、「日本再興戦略2016」（平成28年6月2日閣議決定）で、公的保険外の介護予防や生活支援等のサービス市場を創出・育成し、高齢者の選択肢が求められていることを受け、介護分野の現状について調査・検討を行い競争政策上の考え方を整理したものである。

この中で「情報公開の促進」については、利用者が介護サービス事業者を適切に選択することが困難な方もいることから、より丁寧な情報提供が求められており、利用者が適切な選択を行えるようにするためには、利用者にとって有用な情報が広く提供されるとともに、容易に入手できることが必要である、としている。

そのため、介護サービス情報公表制度がこれまでも改良を重ねてきているものの、更なる改善又は廃止を求める意見が多いことや利用者等による利用状況を踏まえると、その役割を果たしているとは言い難く、利用者が複数の事業者のサービス内容を比較してサービスを選択する環境を整備することが重要である、と結論している。

そこで、平成28年9月12日に第1回の会議が開催された「規制改革推進会議」に「医療・介護・保育ワーキンググループ」を設置し、①介護サービス利用者の選択に資する情報公表制度及び第三者評価の改善、②介護保険内・外サービスの柔軟な組合せの実現、③介護サービス供給の在り方の見直し、④介護事業の展開促進・業務効率化の促進 を重点審議項目として検討がなされた。

「①介護サービス利用者の選択に資する情報公表制度及び第三者評価の改善」の検討の視点では、利用者・家族が自分のニーズに合う介護サービスを選択するためには、適切な情報を入手できることが必要であり、真に利用者によるサービスの選択を支える制度とするための改革の必要性があげられており、そのために情報公表制度に係る情報を分かりやすく表示する見直し等の施策を行うこととされた。

平成29年5月23日に答申された「規制改革推進に関する第1次答申～明日への扉を開く～」の具体的規制改革項目の「①介護サービス利用者の選択に資する情報公表制度及び第三者評価の改善」には、次の通り検討結果がまとめられている。

【参考：規制改革推進に関する第1次答申～明日への扉を開く～（抜粋）】

（2）具体的な規制改革項目

- ① 介護サービス利用者の選択に資する情報公表制度及び第三者評価の改善
 - ア 介護事業者選択に資する情報の分かりやすい表示への見直し

【平成29年度検討・結論、平成30年度措置】

介護サービス情報公表システムを通じて、各介護事業者の介護サービス情報が公表されているが、利用者における利用率は低く、介護サービスの選択に当たって、十分活用されていないとの指摘がある。その要因の一つとして、公表されている情報が膨大かつ専門的な内容であり、一般の利用者が、掲載

されている情報を十分に理解した上で、介護事業者を比較検討することが困難であるという点が挙げられる。したがって、介護サービス情報公表システムにおける情報項目について、介護事業者を選択する基準となる情報を調査・研究した上で、その結果を踏まえ、利用者・家族向け情報と専門職（ケアマネジャー等）向け情報に再編することの適否などを検討し、介護事業者選択に資する情報を分かりやすく表示する。

イ 情報公表システムにおける利用者の選択に資する機能の追加

【平成 29 年度検討・結論、平成 30 年度上期措置】

介護保険制度では、複数の介護サービスを組み合わせて利用することが可能であり、介護サービス情報公表システムについて、こうした組合せの具体例や総費用等が把握できる仕組みの追加を求める声がある。したがって、利用者の主体的なサービス選択に資するよう、介護サービス情報公表システムに、各種サービスを組み合わせて利用する場合の総費用の簡易な試算の機能を追加することなどを検討し、結論を得る。

この答申に基づき、平成 29 年 6 月 9 日に閣議決定された「規制改革実施計画」では、医療・介護・保育分野の個別実施事項として「① 介護サービス利用者の選択に資する情報公表制度及び第三者評価の改善」のうち、「1 介護事業者選択に資する情報の分かりやすい表示への見直し」に関しては、情報項目を「利用者・家族向け情報」と「専門職（ケアマネジャー等）向け情報」に再編する事などの検討が決定した。

また、「2 情報公表システムにおける利用者の選択に資する機能の追加」に関しては、サービス利用料金の試算機能の追加等を検討することが決定した。

《規制改革実施計画・抜粋》

① 介護サービス利用者の選択に資する情報公表制度及び第三者評価の改善

No.	事項名	規制改革の内容	実施時期
1	介護事業者選択に資する情報の分かりやすい表示への見直し	介護サービス情報公表システムにおける情報項目について、介護事業者を選択する基準となる情報を調査・研究した上で、その結果を踏まえ、利用者・家族向け情報と専門職（ケアマネジャー等）向け情報に再編することの適否などを検討し、介護事業者選択に資する情報を分かりやすく表示する。	平成 29 年度検討・結論、平成 30 年度措置
2	情報公表システムにおける利用者の選択に資する機能の追加	利用者の主体的なサービス選択に資するよう、介護サービス情報公表システムに、各種サービスを組み合わせて利用する場合の総費用の簡易な試算の機能を追加することなどを検討し、結論を得る。	平成 29 年度検討・結論、平成 30 年度上期措置

さらに、この「規制改革実施計画」に記載された内容の実現に向け、厚生労働省にあっては、平成29年度老人保健事業推進費補助金（老人保健健康増進等事業分）の公募テーマの一つに「32 介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究事業」を掲げており、内容としては、介護サービスの情報公表制度の使い勝手等に関する課題が指摘されているため、利用者にとって利便性を高める観点から、現在の制度をベースにシステムのリニューアルに向けて、利活用の調査・研究を実施することとされた。

これにより、本事業の検討目的を「介護サービス情報公表システム（以下「公表システム」という。）」に関し、規制改革項目として示された「利用者・家族向け情報と専門職（ケアマネジャー等）向け情報に再編することの適否」と「総費用の簡易な試算の機能を追加すること（シミュレーション機能）」の検討として本調査研究事業を実施したものである。

第2 公表システムの現状

本調査研究事業において、「公表システム」の検討を進めるに際し、まず現状を述べておく。

1 情報公表制度の趣旨

介護保険サービスの利用や提供は、以前の措置制度とは異なり、「利用者」と「事業者」との契約により行うものとされている。

そのため、「利用者」は、自らの意思により自身の身体状況や社会生活上の支援のためのサービスを提供してもらう、適切な事業者を選択することが必要となるが、要介護高齢者等にとっては、事業者と対等な関係で自らの判断による情報入手が困難な場合も想定され、結果的に適切なサービス利用ができないで心身機能が低下してしまうおそれもある。

また、「事業者」にとっては、日頃からの質を確保したサービス提供の努力が適切に評価されることにより、多くの利用者から選択されることが事業運営上での大きなメリットになる。しかしながら、事業者情報を公平・公正に公表する環境が整っていないと、提供する介護サービスの内容や運営状況等に関して、事業者の努力が報われないこととなる。

そのため、「介護サービス情報の公表制度」は、契約の一方の当事者である事業者が、利用者の選択に資する情報を自ら公表することにより、利用者が適切な事業者を評価・選択することを支援するとともに、事業者の努力が適切に評価され選択されることを支援することを趣旨としている。

2 情報公表制度の概要

「情報公表制度」は、介護保険制度の理念である「自己選択」を支援するため、平成18年4月からスタートした、利用者が介護サービスや事業所・施設を比較・検討して適切に選ぶための情報を都道府県が提供する仕組みである。

具体的な運用としては、「介護サービス情報公表システム」を使って、インターネットでいつでも誰でも情報を入手することが可能となっており、事業者情報を公表するまでの流れは、

- ① 都道府県が毎年定める計画に従って、年1回、介護報酬収入年額100万円を超える事業所は、直近の事業所情報を都道府県に報告する。
- ② 都道府県は、公表されている情報の正確さを確保するため、指針に基づき、情報の内容について、事実の有無を客観的に調査して確認する。

③ 都道府県は、国で一元管理している情報公表サーバーを使って情報を掲載する。
となっている。



情報公表される内容は「基本情報」と「運営情報」に分かれており、さらに、事業所の任意の判断に基づいた「事業所の特色」（事業所の写真・動画、定員に対する空き数、サービスの特色など）についても、公表が可能となっている。

【基本情報】

- ・事業所の名称、所在地等 ・従業者に関するもの ・提供サービスの内容
・利用料等 ・法人情報

【運営情報】

- ・利用者の権利擁護の取組 ・サービスの質の確保への取組 ・相談・苦情等への対応 ・外部機関等との連携 ・事業運営・管理の体制 ・安全、衛生管理等の体制 ・その他（従業員の研修の状況等）

3 情報公表システムのホームページ画面

情報公表システムは、全国どこの都道府県に住んでいても、全国の介護サービス事業者の情報を入手できるように構成されている。そのため、ホームページのトップ画面には、日本地図を配している。



厚生労働省

Ministry of Health, Labour and Welfare

介護事業所・生活関連情報検索

介護サービス情報公表システム

文字サイズの変更

中

大

最大

全国版トップ

お知らせ

(H28/5/10掲載)

介護サービス情報公表システムのパンフレット(平成27年10月版)について

平成27年10月1日のシステム改修を反映したパンフレットを作成しましたのでご活用ください。

☞介護サービス情報公表システムパンフレット(平成27年10月版).pdf

最初に読みください

公表されている介護サービスについて

公表されている生活関連情報について

介護保険の解説

関連情報

アンケート



ご覧になりたい都道府県をクリックしてください。

北海道

青森

秋田

岩手

山形

宮城

福島

茨城

栃木

群馬

埼玉県

千葉県

東京都

神奈川県

静岡県

愛知県

岐阜県

岐阜

滋賀

京都

大阪

奈良

和歌山

三重

奈良

徳島

香川

愛媛

高知

山口

広島

鳥取

島根

岡山

福岡

佐賀

長崎

熊本

鹿児島

沖縄

返: 6,373,502 来日: 4,999 時日: 4,650



スマートフォンアプリが
登場しました！

介護事業所ナビ

リンク・記載等について

ご利用上の注意

お問合せ

このページの先頭へ

厚生労働省

〒100-8916 東京都千代田区霞が関1-2-2

Copyright © Ministry of Health, Labour and Welfare. All Rights Reserved.

この画面の中から、情報を見たい都道府県をクリックすると、検索画面に遷移する。

検索方法は、

- ① 地図から探す：地図から、住んでいる市区町村を選択することにより事業所を検索できる。
- ② サービスから探す：利用目的又は具体的な介護サービスの種類から事業所を検索できる。
- ③ 住まいから探す：住んでいる住所を入力することで、近隣の介護サービス事業所を検索できる。
- ④ 条件検索：サービスの提供時間、サービス提供の地域、空き情報等具体的な条件や自由なキーワードで事業所を詳しく検索できる。

の4つが設定されている。

また、「簡易検索バー」を設けており、ある程度使い慣れた方や、自由に検索したい方のために、「住所・キーワード・目的」を入力することでも検索できるように工夫されている。

4 これまでの取組

平成18年にスタートした情報公表制度のサーバーは、各都道府県が個別に設置していたが、平成24年に、国が一元管理することとなって以来、適宜リニューアルされており、高齢者でもシステムが利用できるよう取り組まれている。

- ①平成22年度：モデル事業の実施

- ②平成24年度：情報公表サーバーの国での一元管理、システムの改善
- ③平成25年度：情報の追加
- ④平成26年度：比較機能・検索機能の充実
- ⑤平成27年度：スマートフォンアプリの開発、情報の追加

第3 検討組織と調査手法

検討にあたっては、事業の方向性や利活用の促進に関する方策などへの専門的な見地からの意見をいただくため「介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究検討委員会」（以下「検討委員会」）を設置し、学識経験者、サービス事業関係者及び行政担当者などを委員とした。併せて、検討内容を具体的に展開する際にキーパーソンとなる、厚生労働省担当者やシステム関連企業担当者をオブザーバーとした。

また、本事業の検討を進めるにあたり、情報検索方法と料金シミュレーション機能の追加に関して、2つのアンケート調査と2つのヒアリング調査を実施した。

1 介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究検討委員会

(1) 委員等名簿

【委員等】（五十音順・敬称略・所属等は委員会開催時のもの）

（委員長）山崎 泰彦	神奈川県立保健福祉大学 名誉教授
（副委員長）瀬戸 恒彦	シルバーサービス振興連絡協議会 会長
（委員）青地 千晴	一般社団法人神奈川県介護支援専門員協会 理事長
（委員）伊部 智隆	社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会 総務企画部参事
（委員）大澤 靖史	神奈川県保健福祉局福祉部 介護サービス担当課長
（委員）久留 善武	一般社団法人 シルバーサービス振興会 事務局長
（委員）河野 孝	大和市健康福祉部介護保険課 課長
（委員）小林 久美子	株式会社ツクイ 取締役執行役員
（委員）松本 均	横浜市高齢健康福祉部 部長

【オブザーバー】

所属・役職名等	氏 名
厚生労働省 老健局振興課 課長補佐	加藤 英樹
〃 基準第二係長	中村 光輝
〃 基準第二係	菊地 悠
ニッセイ情報テクノロジー株式会社 チーフマネージャー	高田 宗一
〃 ヘルスケアソリューション事業部 営業課長	中山 彰
株式会社 三菱総合研究所 主任研究員	松下 知己
日本コンピューターシステム株式会社 事業推進部長	田口 晋

(2) 開催日

- ① 第1回 平成29年9月5日（火） 13時～15時
出席者 委員8名（外・代理出席2名）、オブザーバー5名
議 題 ・公表制度の利活用促進に向けた考え方について
・公表制度の利活用に関する調査研究事業について
- ② 第2回 平成29年12月5日（火） 13時30分～15時30分

出席者 委員 7 名（外・代理出席 2 名）、オブザーバー 9 名
議 題 ・介護サービス情報公表システムの画面表示について
・料金シミュレーションと検索方法

③ 第 3 回 平成 3 0 年 2 月 2 7 日（火） 1 3 時 3 0 分～1 5 時 0 0 分

出席者 委員 5 名（外・代理出席 3 名）、オブザーバー 8 名
議 題 ・調査報告及び情報公表システムの改善案について

2 アンケート調査等

（1）「利用者・家族アンケート調査」

ア 調査方法：アンケート方式（郵送による回収）

イ 調査客体：サービスの利用者 6 0 0 件

① シルバーサービス振興連絡協議会会員である、福島県・愛知県・広島県の事務局に依頼し、事務局から傘下会員事業者の利用者に調査票記入を依頼
合計：3 0 0 件（各 1 0 0 件）

② かながわ福祉サービス振興会会員の、株式会社ツクイ・株式会社ニチイケアパレス、日総ニフティ株式会社の本部に依頼し、各施設のサービス受給者に調査票記入を依頼
合計：3 0 0 件（各 1 0 0 件）

ウ 調査期間：平成 3 0 年 1 月 1 5 日（月）～平成 3 0 年 1 月 3 1 日（水）

エ 調査内容：選択肢記入方式で、以下の項目に関して意見を聞き取る。

- ・事業所選択の際に比較する事業所数
- ・事業所選択の際に、参考とした情報項目
- ・現在利用しているサービス形態

オ 回 収 数：3 0 2 件（回収率 5 0 . 3 %）

（2）「ケアマネジャーアンケート調査」

ア 調査方法：W e b アンケート方式（P C ・タブレット用とスマートフォン用のアンケート回答ページを開設して回答をいただく。）

イ 調査客体：介護支援専門員

① 一般社団法人神奈川県介護支援専門員協会に依頼し、傘下の会員宛にアンケート調査の案内をメール配信 約 4,000 件

② 一般社団法人日本介護支援専門員協会に依頼し、傘下の会員宛にアンケート調査の案内をメール配信 約 14,000 件

③ 「介護情報サービスかながわ」を活用し、神奈川県内の地域包括支援センターと居宅介護支援事業所等に、アンケート調査の案内をメール配信約 3,000 件
配信総合計 約 2 万件

ウ 調査期間：平成 3 0 年 1 月 2 9 日（月）～平成 3 0 年 2 月 1 2 日（月）

エ 調査内容：専用ウェブサイトを設置し、以下の項目に関する意見を聞き取る。

- ・事業所を比較する際に参考とした情報項目
- ・ケアマネジャーと利用者では、事業所決定の際に参考とする情報が違うか
- ・利用者が事業所を決定する際に参考にしていると考ええる情報
- ・利用者との面談の際に利用したい情報画面

オ 回 収 数：3 1 1 件

（3）「ケアマネジャーヒアリング調査」

ア 調査方法：会議等の場に出向いて個別ヒアリング

- イ 調査客体：介護支援専門員 10人
- ウ 客体選定：一般社団法人神奈川県介護支援専門員協会の会合時に要請
- エ 調査期間：平成30年2月6日（火）～平成30年2月16日（金）
- オ 調査内容：アンケート結果の中で「サービスの特色」が上位となったため、その内容を中心にケアマネジャーにヒアリング調査
 - ・事業者選択の際に必要なとする項目「サービスの特色」の具体的な内容
 - ・事業所選択の際に、組み合わせて比較する項目
 - ・情報公表システムの改善に向けた意見

（４）「料金シミュレーション」に関するヒアリング調査

- ア 調査方法：介護保険サービス料金シミュレーションの「サービス選択方式料金表示」の画面イメージを基にグループインタビュー
- イ 調査客体：70歳前後の男女 22名（平均年齢71.7歳）
- ウ 客体選定：横浜市ふれあいポイントの説明会に集まった方、身内で介護を経験した方等
- エ 調査期間：平成30年1月22日（月）、2月8日（木）、2月16日（金）
- オ 調査内容：料金シミュレーションのイメージを示しながら、次の項目に関する意見を聞き取る。
 - ・料金シミュレーション結果の金額表示内容の有効性
 - ・サービスの選択方法
 - ・介護保険サービス名称の理解度や追加説明の必要性

第4 検討組織における議論及び調査

1 第1回検討委員会

「介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究」を進めるに際して、「介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究検討委員会」を設置して検討することとしたため、第1回検討委員会を、平成29年9月5日（火）に開催した。

検討委員会の委員長を、山崎泰彦氏（神奈川県立保健福祉大学名誉教授）副委員長を、瀬戸恒彦氏（シルバーサービス振興連絡協議会会長）として、議題を「公表制度の利活用促進に向けた考え方について」と「公表制度の利活用に関する調査研究事業について」の二点の議論を進めた。

なお、出席者は、委員8名（外・代理出席2名）、オブザーバー5名であった。

（1）公表制度の利活用促進に向けた考え方について

本調査研究事業の目的を委員全体で共有するため、「規制改革推進に関する第1次答申～明日への扉を開く～（抜粋）」（以下「第1次答申」という。）を主たる資料として、議論した。（第1の1「経過・背景」参照）

ア 介護事業者選択に資する情報の分かりやすい表示への見直し

第1次答申の「介護事業者選択に資する情報の分かりやすい表示への見直し」に記載されている「利用者・家族向け情報と専門職（ケアマネジャー等）向け情報に再編することの適否などを検討し、介護事業者選択に資する情報を分かりやすく表示する」ことに関しては、委員から、サービス利用者とケアマネジャーでは必要とする情報が異なることや、利用者にとって情報量が膨大で利用しにくいなどの意見が出され、公表情報の検索方法を「利用者・家族向け」と「ケアマネジャー向け」に分割することについて全員の賛同を得た。

主な意見は、次の通り。

- 利用者視点とケアマネジャー視点は基準が異なる。
- 利用者は場所や料金等によって選択する傾向、ケアマネジャーは利用者の状態によって選択する。
- 「誰が何を求めているか」に合わせ、項目、見せ方を再検討する方が良い。
- 利用するとどのような生活となるかをイメージさせることができればよい
- 正しく新しい情報を提供する仕組みとする。
- 利用者がわかりやすい情報を掲載した方が良い。
- 品質・価格・サービスが選択の要素となる。

分割した場合の「利用者・家族向け」の検索方法については、簡単に使えるもので分かりやすいものがよい、という点では委員全体から賛同を得た。

また、「利用者・家族向け」の検索方法の検討を進める際の課題として、サービスにより必要とする情報が異なるのではないかな等の意見があったため、検討の際には、その点にも配慮して進めることとした。

主な意見は、次の通り。

- 利用者にとっては、現行のシステムでは、情報量が多すぎて比較しにくいのではないかな。
- 利用者の身近な事業所を選ぶのではないかな。
- 在宅サービスと居住サービスで、利用者の選択基準が変わるのではないかな。
- 在宅サービスよりも居住系のサービスの方がより多くの情報を求めるのではないかな。
- 施設において、1日をどのように過ごすことができるのかということも知りたいのではないかな。
- 事業所の従業員の離職率も気になるのではないかな。担当が次々変わると心配。

一方「ケアマネジャー向け」検索方法については、ケアマネジャーは自分の経験でサービス事業者を紹介するので、あまり利用しないのではないかな等の意見も出されたが、ケアマネジャーが必要とする情報提供方法があれば使うという意見が関係団体の委員から出されたため、検討の過程で、ケアマネジャーに十分意見を聞きながら、ケアマネジャーが必要とする情報を提供できる検索方法の検討を進めることとした。

主な意見は、次の通り。

- ケアマネジャーは、業務多忙のため、業務ルーチンに入っていないことには手を付けない。
- システム内の情報を信用していない可能性もある。
- ハートページ（事業者の基本情報が掲載されている冊子）で代用している。
- ケアマネジャーも高齢化してくると、インターネットが面倒なようだ。
- 1人1台PCが無い事業所もある。
- ケアマネジャー流の良い施設基準が経験則に基づく情報となっている。
- ケアマネジャー一人ひとりで検索基準は異なる。

また、情報公表システムに対する意見も多く出されており、今後の調査研究の取組の中で対応できるものだけでなく、現行のシステム内容を大幅に変更するこ

とが必要な意見もあるが、参考のために記す。

- レーダーチャートの表示を再検討することも考えられる。
- サービス品質の見える化が重要となる。「自立」への取り組みと結果もサービスの質となる。
- 品質の基準と評価について表現できると良いが、品質について何を質と言うのかは、個人の価値観によって異なるので難しい。

イ 情報公表システムにおける利用者の選択に資する機能の追加

第1次答申の「各種サービスを組み合わせて利用する場合の総費用の簡易な試算の機能を追加することなどを検討」に関しては、介護サービスの選択の際に、利用料金も大きな判断要素となっている現状の発言があり、「利用料金のシミュレーション機能」を追加することに対しては、すべての委員から賛同が得られた。

なお、一方で、一人ひとりの利用料金をあまり詳細に試算することができる機能とした場合には、試算そのものが「居宅サービス計画（ケアプラン）」と認識されてしまう危険性も考えられることから、試算した料金の見せ方については慎重に検討すべき、との意見もあったため、「概算料金」を試算できる機能を追加する方向で検討を進めることとした。

「料金シミュレーション」に対する主な意見は次の通り。

- 利用者が気になるのは自分がどれをどのくらい、いくらで利用できるのかではないか。
- どこまで細かく算出するのか。やりすぎるとケアプランとなり、ケアマネジャーとのトラブルの可能性もある。ケアマネジャーの意見も十分聞くべき。
- 要介護度等の条件と回数を入力し概算額を算出する程度で良いのではないのか。
- 概ねの利用金額を算出するだけで、利用者として使える機能となるか不安もあるが、見せ方を工夫してほしい。
- 1週間のスケジュールを埋め込んで算出する方法もある。
- モデルケースを設定し、ケース別の金額を見せると分かり易いのではないのか。

(2) 公表制度の利活用に関する調査研究事業について

本調査研究事業を進めるにあたっての、アンケート調査やヒアリング調査の概略を示した資料に基づき、アンケート内容や実施日程等について議論したが、第1回委員会では出された各委員の意見に基づいて作成したアンケート項目を、第2回検討委員会で議論することとした。

資料 公表制度の利活用に関する調査（案）		
調査名	調査A	調査B
対象者	利用者・家族	ケアマネジャー
配布数	500	200
地域	神奈川・愛知・広島等	神奈川
調査目的	介護保険事業所の選択者は？ 介護保険事業所の選択基準は？ 公表システムの認知度、利用度は？	介護保険事業所の選択者は？ 介護保険事業所の選択基準は？ 公表システムの認知度、利用度は？

調 査 内 容	1 各種属性（利用している介護サービス等） 2 ケアマネジャー選択時の選択要素 3 ケアマネジャー選択時の主体 4 介護サービス選択時にケアマネジャーから提示された情報 5 サービス選択時の主体 6 サービス選択時に影響を受けた人・事項 7 介護サービスを「自己選択」するための要素（選択式）等 ⇒項目は公表制度外の項目も加える。	1 各種属性（経験年数等） 2 サービス選択時に利用者へ提示している情報 3 利用事業所決定時の主体 4 利用者が介護サービスを「自己選択」するための要素（選択式） ※介護サービスを調べる際に活用したもの
配 布 先	事業所・包括窓口等 （神奈川、愛知、広島他）	ケアマネジャー協会へ委託
調 査 方 法	アンケート（配票・託送）	アンケート（ネット）

2 第2回検討委員会

「介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究検討委員会」の第2回会議を、平成29年12月5日（火）に開催した。

議題を「介護サービス情報公表システムの画面表示について」と「料金シミュレーションと検索方法」の二点として議論を進めた。

なお、出席者は、委員7名（外・代理出席2名）、オブザーバー9名であった。

（1）介護サービス情報公表システムの画面表示について

第1回検討委員会での委員意見を受け、「利用者・家族向け」と「ケアマネジャー向け」の検索方法をそれぞれ3案作成し、その内容について議論した。

ア 「利用者・家族向け」検索方法

情報量を絞って事業所を簡単に検索できることを目的とした3案を基に議論した。併せて、アンケート調査の際の想定項目も検討した。

委員からは、検索方法は簡単な方法でいいが、併せて、地図表示や事業所ホームページへのリンクができればなおよいとの意見が出され、賛成が大勢を占めたため「簡易検索方式」を中心に検討を進めることとした。

また、検索をした際に表示する事業所情報については、公表情報が膨大な量のため、利用者が知りたい情報を中心に整理することが必要との意見があり、アンケート等を通じて必要な情報項目の検討をしていくことを決定した。

（ア）3つの検索方法案

①「簡易検索方式」

利用者が簡単に利用できるものとの意見を受け、介護保険を初めて使う方でも簡単に利用できる方式

②「地図優先方式」

身近な事業所を利用するのではないかと意見を受け、自宅近くの事業所

を地図でビジュアル的に検索する方式

③「事業所HPリンク方式」

事業所の情報をより知りたい方に対応する、事業所のホームページにリンクする方式

項目	簡易検索方式	地図優先方式	事業所HPリンク方式
内 容	①要介護度と在宅施設別等最小限度の入力。 ②利用できるサービス種類一覧表示。 ③サービス毎に簡単な解説を記載か詳細情報にリンク。 ④サービス一覧から利用したいサービス種類を選択。 ⑤選択画面で郵便番号等を入力すると、地図上に該当事業所が複数表示される。	①郵便番号(住所等)とサービス種類入力。 ②地図上に、近隣の事業所を表示する。 ③地図の脇には、事業所概要画面(住所・電話等)を表示しており、それをクリックすると、当該事業所の詳細画面を表示する。	①郵便番号(住所等)とサービス種類を入力 ②郵便番号(住所等)の近隣範囲で、選択したサービス種類の事業所一覧を表示。 ③表示した事業所名の脇のHPリンクボタンにより、各事業所が作成したホームページにリンクできる。
メリッ ト	○事業所検索の前に、介護保険のサービス毎の内容を知ることができる。 ○サービス内容を理解した上で事業所検索ができる。	○入力した所在地の近隣の事業所が地図にプロットされることにより、住所から事業所を検索することが容易になる。	○事業所ホームページへのリンクで、ビジュアル面のイメージを補足できる。
デメ リット	○介護保険初心者の他は、使用しない可能性がある。	○所在地だけでの事業所選択となる可能性あり。	○事業所ホームページの信頼性担保が課題。
アン ケ ー ト 想 定 項 目	(利用者・ケアマネ対象) ・介護保険初心者は、介護保険にどの程度の知識があるか。 ・サービス及びサービス事業者を選択する時に考慮する項目の優先順位は何か。 ・地図上に表示する一覧表に盛り込むべき最低限の事業者情報の項目は。	(利用者・ケアマネ対象) ・サービス及びサービス事業者を選択する時に考慮する項目の優先順位は何か。 ・地図上に表示する一覧表に盛り込むべき最低限の事業者情報は、どのような項目か。	(利用者・ケアマネ対象) ・ホームページは、どの程度活用されているか。 ・サービス及びサービス事業者を選択する時に考慮する優先順位は。 ・一覧表に表示する、最低限の事業者情報は、どのような項目か。

(イ) 委員の主な意見

○表示全体への意見

- ・3つの案すべてで検索できるほうが良い。
- ・選択項目は入力でなく、クリック方式が良い。
- ・知識がなく困った人がボタンをクリックするだけでみられる、サービスの解説があった方がいい。
- ・利用者が選ぶポイントは、地図から検索、および質と料金が重要な選択要素であり、膨大な情報項目から何を持って質が見えるのかが今回のシステム改修で重要となる。

○「簡易検索方式」への意見

- ・初めての方が使いやすいよう、流れに沿ってできるだけ簡単なものが良い。
- 「地図優先方式」への意見
 - ・地図情報は大事だが事業所数は多いので、表示方法を検討してほしい。
 - ・料金シミュレーターとも連動して、対象事業所の場所が分かると良い。
- 「事業所 HP リンク方式」への意見
 - ・特になし

イ 「ケアマネジャー向け」検索方法

第1回検討委員会での議論から、ケアマネジャーが活用すると推定される3つの検索方式を基に議論を進めた。併せて、アンケート調査の想定項目も検討した。

委員からは、ケアマネジャー個々の設定する条件に基づいて事業者情報が表示されるものがよいのではと、「比較方式」を支持する意見が多かった。

また、「住所検索方式」と「地図優先方式」は、似通っており、これらの方式も「比較方式」の中に組み込みことができるのではないかと意見もあったため、「比較方式」を中心に検討を進めるが、住所検索機能や地図表示機能も一緒に組み込むことを検討することとした。

(ア) 3つの検索方法案

①「住所検索方式」

ケアマネジャーが事業所を見に行くことがあるとの意見を受け、住所から事業所を検索する方式。

②「地図優先方式」

利用者の意向に即した身近な事業所を検索する方式。(利用者用と同様。)

③「比較方式」

ケアマネジャー一人ひとり異なる経験則に応じて、選択肢を選択の上検索できる方式。

項目	住所検索方式	地図優先方式	比較方式
内 容	①郵便番号(住所等)とサービス種類を入力。 ②郵便番号(住所等)近隣の、事業所の簡易情報を記載した一覧表を表示する。 ③一覧表の事業所名をクリックすると、当該事業所の詳細画面を表示。	①郵便番号(住所等)とサービス種類を入力する。 ②地図上に、郵便番号(住所等)の近隣の事業所を表示する。 ③地図の脇には、事業所概要画面を表示し、それをクリックすると、当該事業所の詳細画面を表示する。	①利用者住所とサービス種類及び選択項目を入力 ②入力項目に応じた事業者一覧を表示。同時に選択項目も表示。 ③比較したい事業所と任意項目のチェックで、自分用の一覧表を作成することができる。
メリッ ト	・希望するエリア内のサービス事業所一覧表を作成できる。	・入力住所近隣の事業所を地図にプロットすることで、利用者に説明しやすい。 ・事業所までのルートも容易に示すことができる。	・利用者の希望やアセスメントに応じて検索しやすい。
デメ リット	・事業所の一覧表を経て詳細情報に移るため、一手間掛る。	・事業所の場所を把握している介護支援専門員にとっては、地図は不要か。	・選択する項目が多いと表示幅が広くなり、画面確認が煩雑になる。

アンケート想定項目	<ul style="list-style-type: none"> ・冒頭に入力するサービス種類は、単独でよい。 ・一覧表に出力する事業所数は、どの程度必要か ・一覧表に表示する最低限の事業者情報の項目は。 	<ul style="list-style-type: none"> ・冒頭で入力するサービス種類は、単独でよい。 ・一覧表に出力する事業所数は、どの程度必要か。 ・地図上に表示する一覧表に盛り込む最低限の事業者情報は、どのような項目か。 	<ul style="list-style-type: none"> ・冒頭で入力する「選択項目」は、どのような項目をどの程度入れるか。
ヒアリング想定項目	<ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員は、事業者一覧表を活用するか ・利用者に、どの程度の情報を提供しているのか 	<ul style="list-style-type: none"> ・介護支援専門員は地図を使うか。利用者に提供するか ・地図には、どの程度の情報が載っていると便利なのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所情報の比較一覧表を作成する場合、どのような項目が使えるか。

(イ) 委員の主な意見

○表示全体に係わる意見

- ・入口の住所とサービス種別を選択した下に3つの方式を選べると良い。
- ・個人の使い勝手というと最初に3種類から好きなものを選べた方が良い。
- ・楽○トラベルの様に一覧表と地図が同一画面にあり、どちらからでも選べると良い。

○「住所検索方式」への意見

- ・住所検索方式と地図優先方式は同じようなものではないのか。

○「地図優先方式」への意見

- ・事業所へ行く時のルートマップは必要ないと思われる。
- ・印刷ボタンが用意され簡単に印刷できるのは良い。

○「比較方式」への意見

- ・何を基に選択するか検索の詳細なキーワードを設定した方が使いやすい。
- ・営業曜日で施設を検索したい要望があり検索キーに入れて欲しい。
- ・事業所の特徴が分かる項目を選べると良い。
- ・食事、入浴などの内容に踏み込んだ検索を行い比較できると良い。
- ・営業日、営業時間が事業所を選択する時の基本となる。
- ・事業所の開設時期もノウハウの蓄積を見る上で比較項目としたい。
- ・従業員数と保有資格者数、および離職者の情報も比較したい。
- ・第三者評価の情報を比較できた方が良い。
- ・サービス種別毎に比較項目を検討する必要がある。

(2) 料金シミュレーションと検索方法について

第1回検討委員会での委員意見を受け、利用者が簡単に利用することができ、サービスを利用した場合の利用料を概算で表示する3案を基に議論した。

委員からは、利用者にとっては、簡単に使えるものをもっともよい、また、モデルケースなどを示すと、自己選択を阻害することになる恐れもあるとの意見が出され、全会一致で「サービス選択方式料金表示」が支持された。

また、検討の際にアンケート等により、利用者が簡単に使うことのできるものとなっているか等の確認をすることが必要とされた。

ア 3つの料金シミュレーション案

(ア) 個人別利用料金表示

自分の使ったサービスの利用料金を詳しく知りたい方に適した方式。

(イ) サービス選択方式料金表示

要介護度、在宅／施設など、最小限の入力で簡単に試算できる方式。

(ウ) 明○生命型料金表示

要介護度を選択すると週間ケアプランの事例が表示され利用限度額を表示する方式。

項目	個人別利用料金表示	サービス選択方式料金表示	明○生命型料金表示
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス毎に「報酬算定シート」を用意。 ①サービス種類に応じ基本サービスや加算等の細かな内容を選択して入力 ②実費以外のサービス利用料金総額を算出。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入所系・在宅系等の様々なプランを用意。 ①要介護度や居宅・在宅の別、サービス選択の希望等必要最小限の情報を入力。 ②入力した情報に応じてプランが表示され、1カ月の概算利用料金がわかる。 	<ul style="list-style-type: none"> ①要介護度を入力 ②週間ケアプランの事例が表示され、大まかな利用料金が分かる。
メリッ ト	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の利用料金をほぼ正確に知ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・入力項目が簡単なため、介護保険の知識が少なくても利用できる。 ・サービス種類に沿った概算料金が判るため、サービスの組み合わせを気軽に検討できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・極めて簡単な入力で、大まかな利用料金を知ることができる。
デメ リット	<ul style="list-style-type: none"> ・サービス内容を理解していないと、利用困難。 ・ケアプランと同等の内容のため、ケアマネジャー意見と食い違う可能性あり。 ・価格優先の選択になる可能性がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・料金の実額は、事業所に確認することが必要になる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護度別に代表例を表示しているため、利用者のサービス選択のニーズに対応できない。 ・料金実額を事業所に確認することが必要。
アン ケート 想定項 目	(利用者) <ul style="list-style-type: none"> ・どの程度の項目なら対応可能か。 	(利用者) <ul style="list-style-type: none"> ・自分で調べる場合は、どの程度まで料金を知りたいか。 (介護支援専門員) <ul style="list-style-type: none"> ・アセスメント前に、利用者にどの程度説明しているか。 	—

イ 委員の主な意見

(ア) 全体に係わる意見

- 余り細かすぎるとケアマネジャーが作るケアプランと異なった時にトラブルになる。
- 特徴が分かる程度の単純なパターンで、費用の概算が分かれば良い。

- ケアマネジャー用シミュレーターは、このサイトに必要ない。
- 導入するのであれば「サービス選択方式料金表示」であろう。
- (イ)「個人別利用料金表示」への意見
 - 介護保険サービス知識が必要であり、一般の方が使うのは難しい。
- (ウ)「サービス選択方式料金表示」への意見
 - 一般的に介護保険に関わったことがない方にはこの形式が良い。
 - サービス内容と概算コストの確認程度が行える機能で良い。
 - 実際のサービス利用状況は1～2種類程度となる。
 - 現状は介護保険利用限度額の半分程度しか使用されていない。
 - サービスの追加削除を行う機能があり、概算額が分かる程度で良い。
 - 介護保険利用限度額を超えた際、お知らせする機能があったほうが良い。
- (エ)「明○生命型料金表示」に係わる意見
 - 利用限度額が最初に表示されると、使い切って欲しいと見えてしまう。
 - 表示されているサービス利用パターンに誘導されてしまう。

3 アンケート・ヒアリング調査の結果

第1回及び第2回検討委員会の議論過程で、公表システムの利活用を促進するためには、利用者に分かりやすく、また、相談支援を行うケアマネジャーにも活用しやすく事業者情報を提供することが必要であることが確認された。

そのため、情報検索方法を「利用者・家族向け」と「ケアマネジャー向け」に分離することとしているが、それぞれ、どのような情報項目を活用して事業者を選択しているかの検証を行うことで、検索方法や表示方法をシンプルで個々の事情に対応しうるものとするのが可能になると考えるため、アンケート調査及びヒアリング調査を実施することとした。

また、「料金シミュレーション機能の追加」に関しては、利用者や家族が分かりやすい方法で簡単に料金の概算額を試算できるようにするため、作成した画面を見ながらその使い勝て等をヒアリング調査することとした。

(1) 利用者・家族アンケート調査（詳細は、資料編参照）

介護サービス利用者が、介護サービス事業者を選択する際に、どのような内容を選択基準としているのかを知ることにより、公表システムの画面に優先的に表示する情報項目等を把握することを目的に調査を実施した。

「事業所選択の際に比較する事業所数」「事業所選択の際に、参考とした情報項目」及び「現在利用しているサービス形態」等の質問に対し、神奈川県・福島県・愛知県・広島県の高齢者を中心としてアンケート調査を実施し、302件（回収率50.3%）の回答を得た。

都道府県別の有効回答数の内訳は、神奈川県 123 件（40.7%）、愛知県 69 件（22.8%）、広島県 63 件（20.9%）、福島県 30 件（9.9%）、東京都 15 件（5.0%）と続く。

(2) ケアマネジャーアンケート調査（詳細は、資料編参照）

介護サービス利用者が利用するサービスをコーディネートするケアマネジャー（介護支援専門員）が、利用者との面談時に、どのような事業者情報を利用者に提示しているのか、また、利用者はどのような事業者情報を求めているのか等を知ることにより、公表システム画面に優先的に表示する情報を把握する。

また、それにより、検索条件の初期表示項目についても、ケアマネジャーの使い勝手の良い項目を配置するための参考とする。

「事業所を比較する際に参考とした情報項目」、「ケアマネジャーと利用者では、事業所決定の際に参考とする情報が違うか」、「利用者が事業所を決定する際に参考にしていると考ええる情報」、「利用者との面談の際に利用したい情報画面」等の質問に対し、神奈川県内のケアマネジャー中心に、全国31の都道府県から311件の回答があった。

(3) ケアマネジャーヒアリング調査（詳細は、資料編参照）

「利用者・家族アンケート調査」及び「ケアマネジャーアンケート調査」の結果により、事業者を選択する際に「サービスの特色」が上位となったため、その具体的な内容を聞き取り、併せて、「ケアマネジャーアンケート調査」で、利用者との面談の際に利用したい画面表示の項目で、「必要と考える情報」が最上位に選択されたため、その内容についてもヒアリングした。

ともに、一般社団法人神奈川県介護支援専門員協会の協力を得て、役員と会員併せて10人から聞き取った。

(4) 料金シミュレーションに関するヒアリング調査（詳細は、資料編参照）

「利用者・家族向け」として、「料金シミュレーション機能」を付加することとしたため、操作画面の案を作成して、この画面の使用感や使い勝手について、高齢者の方々から直接意見を伺った。

ヒアリングの際に使用した画面構成で簡易に使いこなすことができるのか、という点を中心に、「料金シミュレーション結果の金額表示内容の有効性」、「サービスの選択方法」、「介護保険サービス名称の理解度や追加説明の必要性」について、「横浜市ふれあいポイント」の説明会に集まった方々等、70歳以上の男女22名（平均年齢71.7歳）からヒアリングをした。

3-1 情報検索方法について

利用者や家族にとって、また、ケアマネジャーにとって使い勝手の良いシステムとするには、個々のニーズや状況に対応できる検索システムとする必要がある。

そのため、これまでの検討委員会の議論を踏まえ、利用者がサービス事業者を選択する際には、どのような項目を重視しているのかを把握し、また、ケアマネジャーの検索項目を調査することで、最適な検索方法や表示方法を改善策として提案するため、アンケート調査及びヒアリング調査を実施し、次のような意見を得た。

(1) 事業所選択の際に比較する事業所数

利用者が、サービス提供事業者を選択する際に、数多くの事業所を比較したとしても、その中から唯一の事業所を選択するには困難が生じる。

そこで、利用者がどのくらいの数の事業者を対象として比較検討しているのか、その数を知ること、ケアマネジャーが利用者に提示する事業者数を絞りこむことができる。

「利用者・家族アンケート」で、介護サービス事業所を選ぶ際に、いくつの事業所を候補として検討したか聞いたところ、介護事業所の比較検討数の平均値は2.7件であった。

3事業所を比較するとした方は91名、ついで、1事業所が77名、2事業所が59名、5事業所が19名となっている。

また、「ケアマネジャーヒアリング調査」においても、ケアマネジャーから、「利用者の心身の状況に応じた事業所を紹介しているが、現実的には3事業所程度のことが多い。」との意見を聞き取っている。

このことから、ケアマネジャーが事業所を検索した際に、一覧として表示する事業所数は3事業所を初期値とすることが適当と考えられる。

		回答数	回答率
1	0事業所	3	1.0
2	1事業所	77	25.5
3	2事業所	59	19.5
4	3事業所	91	30.1
5	4事業所	15	5.0
6	5事業所	18	6.0
7	6事業所	9	3.0
8	7事業所	1	0.3
9	8事業所	2	0.7
10	9事業所	0	0.0
11	10事業所	7	2.3
	無回答	20	6.6
	合計	302	
	平均値		2.71
	標準偏差		1.84
	最小値		0.00
	最大値		10.00

(2) 事業所検索の際に必要とする情報項目（基本情報）

事業所検索の際に、利用者が必要とする項目と、ケアマネジャーが提示する項目に違いがあるのか、「ケアマネジャーアンケート」で確認したところ、「違いがある」とした数は165名で、「違いがない」としているのは146名で、どちらともいえない状況であることが判る。

そのため、「利用者・家族アンケート」と「ケアマネジャーアンケート」の双方で、ともに「事業所検索の際に必要とする情報項目」を確認することで、その結果が異なることがなければ、上位項目を検索の際の初期値として表示したり、事業所表示の際の優先項目とすることが適当と考える。

ここではまず、情報公表項目の内『基本項目』に限って確認したところ、「利用者・家族アンケート」の上位項目としては、「サービスの特色」が190件（62.9%）と最も多く、次いで「事業所の住所」179件（59.3%）、「介護保険（サービス）の利用料金」151件（50%）、「介護保険以外の利用料金」124件（41.1%）となっている。

		回答数	回答率
1	〔基本情報〕 事業所の電話番号	59	19.5
2	〔基本情報〕 事業所の FAX 番号	5	1.7
3	〔基本情報〕 事業所のメールアドレス	5	1.7
4	〔基本情報〕 事業所の住所	179	59.3
5	〔基本情報〕 事業所の地図	63	20.9
6	〔基本情報〕 事業所の開始年月日	30	9.9
7	〔基本情報〕 事業所のホームページ	65	21.5
8	〔基本情報〕 事業所の写真や動画	50	16.6
9	〔基本情報〕 事業所の公表年度	6	2.0
10	〔基本情報〕 事業所の公表日	2	0.7
11	〔基本情報〕 事業所番号	4	1.3
12	〔基本情報〕 事業所の空き情報	89	29.5
13	〔サービスの情報〕 運営方針	108	35.8
14	〔サービスの情報〕 サービスの特色	190	62.9
15	〔サービスの情報〕 定休日	44	14.6
16	〔サービスの情報〕 営業時間・サービス提供時間	112	37.1
17	〔サービスの情報〕 時間外対応の有無	57	18.9
18	〔サービスの情報〕 サービス提供地域	56	18.5
19	〔サービスの情報〕 事業所の介護報酬の加算状況	11	3.6
20	〔サービスの情報〕 送迎の有無	115	38.1
21	〔従業者の情報〕 従業者数	75	24.8
22	〔従業者の情報〕 専門職員 1 人当たりの利用者人数	95	31.5
23	〔従業者の情報〕 夜勤の人数	62	20.5
24	〔従業者の情報〕 従業者の保有資格	53	17.5
25	〔従業者の情報〕 従業者の経験年数	51	16.9
26	〔従業者の情報〕 前年度の退職者数	20	6.6
27	〔利用者の情報〕 利用（入居）定員	90	29.8
28	〔利用者の情報〕 利用（入居）者人数（介護度別）	82	27.2
29	〔利用者の情報〕 利用（入居）期間	27	8.9
30	〔利用者の情報〕 利用（入居）者平均年齢	28	9.3
31	〔利用者の情報〕 利用（入居）者男女比率	34	11.3
32	〔利用料金の情報〕 介護保険の利用料金	151	50.0
33	〔利用料金の情報〕 介護保険以外の利用料金	124	41.1
34	〔利用料金の情報〕 キャンセル費用の有無	39	12.9
35	〔利用料金の情報〕 利用者負担軽減制度の実施の有無	30	9.9
36	〔設備の情報〕 建物の構造	89	29.5
37	〔設備の情報〕 施設の面積	45	14.9
38	〔設備の情報〕 トイレの状況	101	33.4
39	〔設備の情報〕 浴室の状況	96	31.8
40	〔設備の情報〕 宿泊室（居室）の状況	113	37.4
41	〔設備の情報〕 福祉用具の設置状況	59	19.5
42	〔その他の情報〕 第三者評価の実施の有無	48	15.9
43	〔その他の情報〕 協力病院・協力歯科医療機関の有無	111	36.8
44	〔その他の情報〕 その他	30	9.9
合計		2903	

また、「ケアマネジャーアンケート」の上位項目は、「事業所の住所」が 279 件（90.9%）、「営業時間・サービス提供時間」254 件（82.7%）、「サービスの特色」249 件（81.1%）、「事業所の電話番号」237 件（77.2%）、「定休日」216 件（70.4%）、

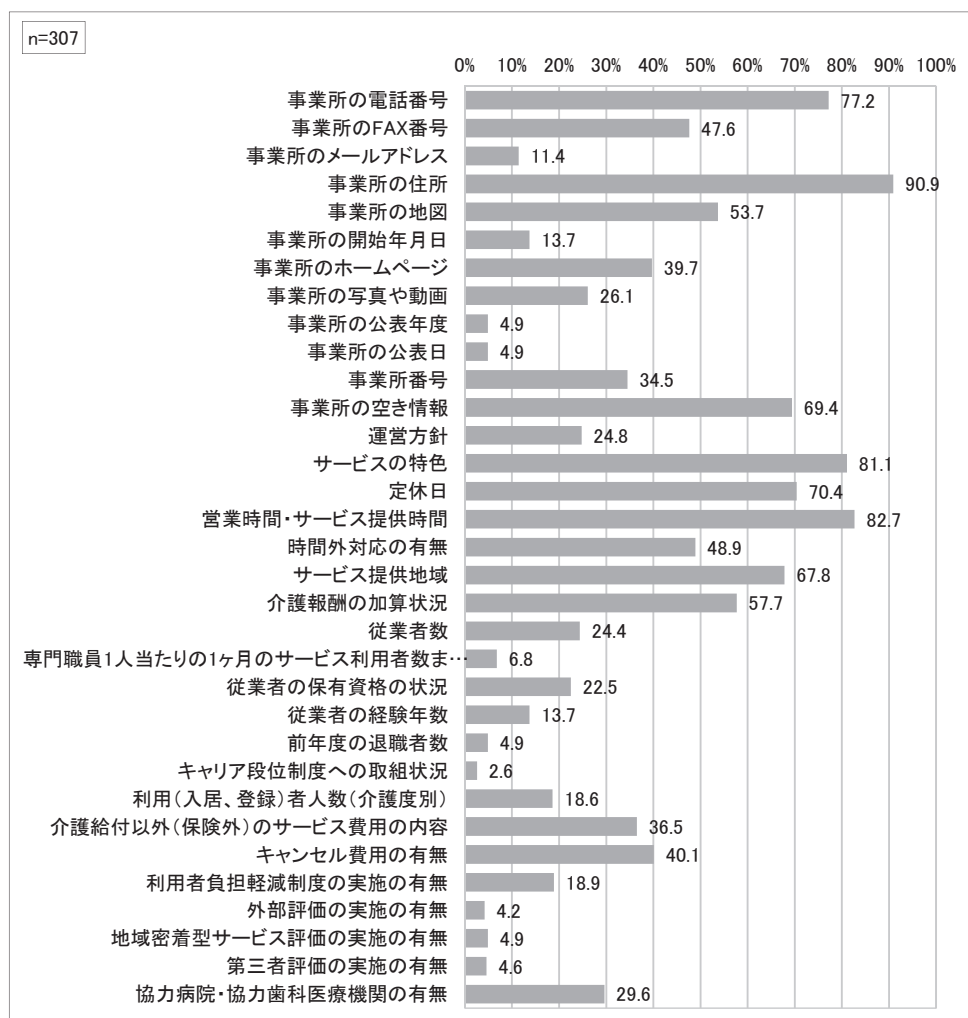
「事業所の空き情報」213件（69.4%）、「サービス提供地域」208件（67.8%）、「介護報酬の加算状況」177件（57.7%）と続く。

この結果を見ると、「利用者・家族」と「ケアマネジャー」双方とも、「サービスの特色」と「事業所住所」はトップ3に入っていることになる。

また、「利用者・家族」にとっては、やはり「介護保険の利用料金」が上位となっているものの、「ケアマネジャー」では、「営業時間・サービス提供時間」が3位となっており、以下「定休日」と続いていることから、利用者への事業所の提案の際には、最も現実的な項目であることが判る。

このことから、事業所検索結果の表示画面では、これらの項目を初期値として表示することが適当と考える。

		回答数	回答率
1	事業所の電話番号	237	77.2
2	事業所のFAX番号	146	47.6
3	事業所のメールアドレス	35	11.4
4	事業所の住所	279	90.9
5	事業所の地図	165	53.7
6	事業所の開始年月日	42	13.7
7	事業所のホームページ	122	39.7
8	事業所の写真や動画	80	26.1
9	事業所の公表年度	15	4.9
10	事業所の公表日	15	4.9
11	事業所番号	106	34.5
12	事業所の空き情報	213	69.4
13	運営方針	76	24.8
14	サービスの特色	249	81.1
15	定休日	216	70.4
16	営業時間・サービス提供時間	254	82.7
17	時間外対応の有無	150	48.9
18	サービス提供地域	208	67.8
19	介護報酬の加算状況	177	57.7
20	従業者数	75	24.4
21	専門職員1人当たりの1ヶ月のサービス利用者数または提供時間、件数等	21	6.8
22	従業者の保有資格の状況	69	22.5
23	従業者の経験年数	42	13.7
24	前年度の退職者数	15	4.9
25	キャリア段位制度への取組状況	8	2.6
26	利用（入居、登録）者人数（介護度別）	57	18.6
27	介護給付以外（保険外）のサービス費用の内容	112	36.5
28	キャンセル費用の有無	123	40.1
29	利用者負担軽減制度の実施の有無	58	18.9
30	外部評価の実施の有無	13	4.2
31	地域密着型サービス評価の実施の有無	15	4.9
32	第三者評価の実施の有無	14	4.6
33	協力病院・協力歯科医療機関の有無	91	29.6
	合計	3,498	



なお、アンケートでは、これらの項目選択を「1位～5位」までの複数回答としたため、「優先順位1位グループ」から「優先順位5位グループ」が生じたが、それぞれのグループ内の上位項目も、全体集計とほぼ同じであることを付記する。

(3) 事業所検索の際に必要なとする情報項目（サービス別情報）

検討委員会においても、サービス毎で必要とする情報が異なるとの意見もあったため、「基本情報」だけでなく、「サービス別情報」についても、サービス事業所を選択する際に必要とする情報項目をケアマネジャーに確認した。

なお、「利用者・家族」にとっては、サービス固有情報を確認することは困難なため、アンケート項目とはしていない。

ア 訪問系サービス

5割を上回るのは、「通院等乗降介護の有無」149件（61.8%）、「特別な医療処置を必要とする利用者の受け入れの有無」124件（51.5%）となっており、

これらを優先すべき表示項目とすることが適当と考える。

		回答数	回答率
1	【訪問入浴介護】入浴車両の台数	35	14.5
2	【訪問介護】通院等乗降介助の有無	149	61.8
3	【訪問介護】頻回の20分未満の身体介護の有無	90	37.3
4	【夜間対応型訪問介護】オペレーションセンターの有無	54	22.4
5	【夜間対応型訪問介護】定期巡回サービスの有無	78	32.4
6	【夜間対応型訪問介護】随時訪問サービスの有無	68	28.2
7	【訪問看護】定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所との連携の有無（予防除く）	74	30.7
8	【訪問看護 / 定期巡回・随時対応型訪問介護看護】特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れ状況	124	51.5
9	その他	23	9.5

イ 通所系サービス

5割を上回るのは、「利用定員」235件（80.8%）、「送迎の有無」204件（70.1%）、「送迎時における居宅内介護の有無」180件（61.9%）、「事業形態」149件（51.2%）となっており、これらを優先すべき表示項目とすることが適当と考える。

		回答数	回答率
1	夜勤時の人数	35	12.0
2	送迎の有無	204	70.1
3	送迎時における居宅内介助の有無	180	61.9
4	利用定員	235	80.8
5	事業形態	149	51.2
6	建物の構造	86	29.6
7	食堂・機能訓練室等の面積	37	12.7
8	食堂及び機能訓練室の利用者一人当たりの面積	13	4.5
9	宿泊室の状況	91	31.3
10	トイレの設置数	69	23.7
11	浴室の設置数	116	39.9
12	福祉用具の設置状況	78	26.8
13	その他	22	7.6

ウ 訪問・通所系サービス

5割を上回るのは、「食費の有無（その額）」224件（80%）、「特別な医療処置を必要とする利用者の受け入れの有無」196件（70%）、「送迎の有無」185件（66.1%）、「宿泊費の有無」167件（59.6%）、「体験利用の内容」156件（55.7%）となっており、これらを優先すべき表示項目とすることが適当と考える。

		回答数	回答率
1	夜勤時の人数	67	23.9
2	送迎の有無	185	66.1
3	短期利用居宅介護の提供の有無	81	28.9
4	特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れの有無	196	70.0
5	体験利用の内容	156	55.7
6	登録定員	125	44.6
7	登録者の平均年齢	34	12.1
8	登録者の男女別人数	78	27.9
9	建物形態	52	18.6

		回答数	回答率
10	建物の構造	45	16.1
11	敷地面積	14	5.0
12	延床面積	11	3.9
13	居間、及び食堂の面積	28	10.0
14	一人当たりの居室面積	30	10.7
15	トイレの設置数	77	27.5
16	法人による土地保有の有無	4	1.4
17	法人による建物保有の有無	3	1.1
18	食費の有無（その額）	224	80.0
19	宿泊費の有無（その額）	167	59.6
20	その他	18	6.4

エ 入所施設系サービス

5割を上回るのは、「リハビリ等の実施状況」232件（80%）、「レクリエーションの実施状況」205件（70.7%）、「短期利用生活介護の提供の有無」154件（53.1%）、「利用料の支払い方式」152件（52.4%）、「利用を制限する場合がある者の有無」151件（52.1%）、「入所定員」150件（51.7%）となっており、これらを優先すべき表示項目とすることが適当と考える。

		回答数	回答率
1	夜勤時の専門職員の平均人数	120	41.4
2	リハビリ等の実施状況	232	80.0
3	レクリエーションの実施状況	205	70.7
4	短期利用生活介護の提供の有無（予防除く）	154	53.1
5	人員配置が手厚い介護サービスの有無	93	32.1
6	個別的な選択による介護サービスの実施の有無	116	40.0
7	利用を制限する場合がある者の有無	151	52.1
8	入所定員	150	51.7
9	入所者の平均年齢	34	11.7
10	入所者の男女別人数	45	15.5
11	入所者の平均入所日数	25	8.6
12	建物の構造	65	22.4
13	居室・療養室・病室の状況	125	43.1
14	トイレの設置数	83	28.6
15	浴室の設置数	88	30.3
16	入所（利用）者が調理を行う設備の有無	45	15.5
17	緊急通報装置の設置の有無	68	23.4
18	外線電話回線の設置の有無	30	10.3
19	テレビ回線の設置の有無	75	25.9
20	敷地面積	6	2.1
21	延床面積	10	3.4
22	法人による土地保有の有無	1	0.3
23	法人による建物保有の有無	2	0.7
24	年齢により一時金の料金が異なることの有無	55	19.0
25	利用料の支払い方式	152	52.4
26	その他	12	4.1

(4) 利用者との面談の際に利用したい情報画面

ケアマネジャーは、事業所情報を検索し、その結果をもって利用者とサービス事業者の選択を調整する役割を担っている。その際、利用者に分かりやすく自分にとっても説明しやすい画面（及び説明帳票）があれば、情報公表制度の利活用の促進につながる事が考えられるため、「ケアマネジャーアンケート」で、利用したい画面表示を確認した。

その結果としては、「必要と考える情報で複数の事業所を比較できる画面」が222件（71.4%）で最も多く、次いで「近隣にある事業所名や電話番号等が一覧に表示できる画面」201件（64.6%）、「介護保険の利用の仕方を説明できる画面」170件（54.7%）、「複数の事業所の場所を表示している地図画面」165件（53.1%）であった。

この結果により、複数の事業所を比較できる画面や一覧表示する画面構成の必要性が確認できた。

		回答数	回答率
1	介護保険の利用の仕方を説明できる画面	170	54.7
2	近隣にある事業所名や電話番号等が一覧に表示できる画面	201	64.6
3	複数の事業所の場所を表示している地図画面	165	53.1
4	「必要と考える情報」で複数の事業所を比較できる画面	222	71.4
5	特になし	24	7.7
6	その他	10	3.2

(5) 「サービスの特色」について

「利用者・家族アンケート」及び「ケアマネジャーアンケート」で上位となった『サービスの特色』については、情報公表システムでは事業所の任意記載項目とされているため、特にどのような情報が望まれているか、ケアマネジャーの方々にヒアリング調査を実施した。

主な内容としては、次のものがあげられた。

ア 全体の雰囲気等

- ・写真や動画などを付加し、事業所の雰囲気、従業員の表情等の現場の雰囲気

イ 事業所の差別化

- ・事業所別に差が出やすいレクリエーションや食事や1日のプログラム等
- ・事業所独自の設備

ウ 普段からの取組内容

- ・事業所の衛生状況、感染症の対応状況
- ・地域交流の状況
- ・表彰歴
- ・見学の情報
- ・個別担当者の存在、対応力

エ 利用者の声

- ・利用者の体験談

(6) 「必要と考える情報」について

「ケアマネジャーアンケート」で、活用したい画面構成を聞いたところ『「必要と考える情報」で複数の事業所を比較できる画面』が一位であった。

そのため、この内容はどのようなものであるが、現に相談支援を担当している

ケアマネジャーに、「サービスの特色」と併せてヒアリング調査を行った。

主な内容としては次のものがあげられた。

- ア 複数情報の組み合わせ
 - ・住所と空き状況
 - ・サービス提供地域とサービス提供時間と営業日
 - ・リハビリ内容とレクリエーション内容
- イ 運営情報等
 - ・特定日程の営業状況（週末営業や年末年始等）
 - ・個別医療的ケアの対応状況
 - ・送迎（時間や対応状況）
 - ・介護保険以外の料金（食費等）

（７）その他

ケアマネジャーヒアリングで、情報公表システムの改善に向けた意見が寄せられたため、参考に記す。

- ア 利用料金等
 - ・食費等の介護保険以外の料金が簡単にわかると良い。
- イ 家族の負担度
 - ・送迎時対応で家族がどの程度対応しなければならないか等、利用者以外の負担状況がわかれば良い。
- ウ 事業所の雰囲気等
 - ・写真や動画などのビジュアル情報は活用しやすい。
- エ 問い合わせ先
 - ・担当者名が明記されていると連絡しやすい。

３－２ 「料金シミュレーション機能」の付加について

「利用者・家族」が、介護サービスを選択する際に、介護サービスの利用料金を知りたいというアンケート結果に応えるため、情報公表システムに「料金シミュレーション機能」を付加することとした。

検討委員会では、利用サービスの詳細を入力した結果やモデルプランではなく、簡単な操作で利用サービスの概算料金が判るシミュレーション機能を付加する方向とされたため、その内容で画面を構成した案を２２名の高齢者の方々に見てもらい、意見を聴取した。

特に、「料金シミュレーション機能」を使ってみたいか、使いやすく工夫されているのか等を中心にヒアリングをしたところ、次のような意見を得た。

（１）料金シミュレーション機能追加の利便性について

利用者や家族が、介護保険サービスの利用料金を知る際に、パソコン等のシステムでシミュレーションできる機能があれば便利であると考えているか尋ねたところ、２２名中１７名が機能の追加に賛成であった。なお、他の５名については、実際に使ってみなければわからないという回答であった。

主な意見は、次の通り。

- ・情報公表システムに料金シミュレーション機能追加は便利になる。
- ・料金シミュレーション機能があれば、友人間や子供とも情報交換をする際に便利

になり、話題になると思う。(現状は、「必要になった時に、親の介護経験がある人などに、料金はいくらぐらいなのかを聞いたりしている。」との発言あり。)

- ・介護サービスを週何回利用したら料金はどれくらいになるのか、シミュレーションで確認したい。
- ・シミュレーションでは、料金の目安や大体の金額が確認できれば良い。いざ使うときになってから、詳しく知れば良い。
- ・画面が切り替わりながら進むよりも、1つの画面で完結して料金が分かる方が使いやすい。

(2) 料金シミュレーション画面入力項目・表示項目について

画面の案は、サービス種類とその利用回数のみで概算料金が表示できるものとしており、サービス種類選択はクリック方式、サービス利用回数入力プルダウン方式として意見を伺った。

サービスを自分で選択できる方式としたことについては、15名の方がサービス種類を選択したいとした。他の7名の方は、サービスの種類が判らないと選べないという意見であった。

主な意見は、次の通り。

- ・自分で使いたい介護サービスの種類を簡単にクリックして選択して入力することができると便利。
- ・選択する項目は、細かすぎない方が良い。

なお、介護サービスの内容が判らないとサービス種類を選択できないという方が予想以上に多くいたため、画面に表示されているサービスの内容の理解度を尋ねたところ、画面に表示されている介護サービスの内容を全部把握しているのは3名のみであり、21名の方から、介護サービスの内容を確認できるようにしてほしいという意見があった。(分からない1名)

その主な意見は、次の通り。

- ・料金シミュレーション画面で、介護サービスの内容説明をしてほしい。
- ・日常使う言葉でやさしい解説が良い。

また、選択したサービスの利用回数を入力することに関しては、入力できた方がよいとした方は21名(分からない1名)であったが、ヒアリングの際に提示したプルダウン方式については、全員が、介護サービスの利用回数の入力、この画面であれば簡単にできると回答した。

(3) 料金シミュレーション結果(料金表示)について

料金シミュレーションの結果として、料金を表示することになるが、検討委員会の議論では、概算料金が分かれば良いという意見であったため、利用者や家族がどこまでの料金を知りたいと考えているのかを聞き取った。

料金シミュレーションで表示されるのが概算料金であることに対しては、10名の方から賛同を得たが、他の10名の方は、自分が必要となった時に使用してみてもからでないと判断できないという回答であった。

なお、2名の方は、当初利用料金を詳細に知りたいという意見であったが、利用するサービスの詳細等を自分で入力することは難しいとのことで、概算料金でも良いに意見を変更されたため、12名が概算料金表示に賛成となった。

(4) 料金シミュレーションへの要望等

料金シミュレーション機能に関して、付加してほしい希望など様々な意見があった。

- ・介護サービスの種類を選択する際、イメージが伝わる事例等があるとわかりやすい。
- ・いろいろと試せるように、画面の中であれこれと選択を繰り返したい
- ・シミュレーション結果を印刷や保存して、家族等と共有したい。
- ・料金シミュレーション機能は、利用者本人よりも、家族や友人が使う可能性の方が高い。

3-3 アンケート・ヒアリング調査で把握した改善策の方向性の整理

(1) 検索方法を「利用者・家族向け」と「ケアマネジャー向け」に分割すること

- ・本検討委員会の検討事項の一つであり、委員全員の賛同を得たため、調査項目とはしていない。

(2) 「利用者・家族向け」検索方法

- ・利用者の生の声を聞くと、簡単に検索した情報を分かりやすく表示することが重要ではないか。
- ・インターネットに精通していないことを考慮すれば、多様な検索方法を選択させるよりも、必要最低限の情報入力で検索でき、その後に使える地図などの機能を個人のニーズに合わせて利用できる方が良いのではないか。
- ・アンケート調査の事業所検索項目の上位3位、「サービスの特色」、「事業所の住所」、「介護保険（サービス）の利用料金」（※）を検索結果画面に反映することが必要ではないか。
※ 「介護保険（サービス）の利用料金」については、「料金シミュレーション機能」で対応することとしている。

(3) 「ケアマネジャー向け」検索方法

- ・新たな検索方法を追加するよりも、既存の「条件検索」の項目にアンケート上位項目を追加することが有効なのではないか。
- ・アンケート調査で50パーセント以上となった『基本項目』『サービス別情報項目』を検索結果画面の優先項目とする必要があるのではないか。
- ・既存の「並べ替え」機能の中に項目を追加することが有効なのではないか。
- ・「『必要と考える情報』で複数の事業所を比較できる画面」機能を追加する。
- ・「近隣にある事業所名や電話番号等が一覧に表示できる画面」機能を追加する。
- ・また、利用者との面談を考えると、印刷できる機能も必要とされるのではないか。

(4) 「料金シミュレーション機能」の追加

- ・高齢の方々への「ヒアリング調査」により、「料金シミュレーション機能」で便利になるとの意見や、概算料金でいいという意見が多数を占めたため、サービス種類のチェックと利用回数の選択をするだけで、概算料金を表示する機能を追加する必要性が確認できた。
- ・できるだけ簡単に入力でき、結果が表示される方式が望まれているのではないか。
- ・サービス内容が分からないので判断しようがないとの意見も多いため、説明機能を付加した方が良いのではないか。

- ・また、ヒアリング調査の際、家族や友人との情報共有という意見もあったため、結果を保存し、共有できる機能も検討する必要があるのではないか。

4 第3回検討委員会

「介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究検討委員会」の第3回会議を、平成30年2月27日（火）に、委員5名（外・代理出席3名）、オブザーバー9名の出席で開催した。

議題を「調査報告及び情報公表システムの改善案について」として議論を進めた。

検討委員会は、全3回の開催となっており、今回が最後の会議であることから、これまでの検討の内容やアンケート調査の報告をしたうえで、情報検索方法を「利用者・家族向け」と「ケアマネジャー向け」に分割することとした改善案を提案し、また、「料金シミュレーション機能の追加」に関する案を合わせて提案し、さらに、事業者情報の表示方法等の改善案も含めて提案したところ、すべての提案内容について全会一致で承認された。

また、本日の各委員の意見を受け軽微の修正がある項目については、委員長と調整をして修正することで可とする、ことが全会一致で確認された。

なお、システムの対応の可否等の課題に対応するため、システム画面案の作成は「ニッセイ情報テクノロジー（株）」が担当した。

その提案内容と議論内容は、次の通り。（改善案の詳細は「第5 改善案」を参照。）

（1）検討結果に対応した改善点の概要

検討委員会での議論の内容や、アンケート・ヒアリング調査の結果を反映した公表システムの改善案の内容は、次の通り。

ア 「利用者用」と「ケアマネジャー用」の検索窓口を分割

検討委員会の議論を受け、検索の入口を「方法（地図から探す・サービスから探す・住まいから探す・条件検索）」から「属性（利用者用・ケアマネジャー用）」に変更した。

イ 利用者用ページの検索方法をシンプルに整理

① 介護サービス利用者の検索画面階層を分かりやすく変更

- ・「自宅に住む」か「施設に住む」かで、サービス種類の選択肢を絞り込める。

② 住所・サービス画面新設で条件選択の簡易化と簡単なサービス概要の説明

- ・「利用者家族アンケート」で「住所」の項目が上位であったため、自宅を中心として事業所を検索できるようにする。（既存の「住まいから探す」に対応。）

- ・ヒアリング調査で、サービス内容を理解していない方も多いことから、内容の不明なサービスは「？」をクリックすることで検索できる。（既存の「サービスから探す」に対応。）

※ アンケート結果では、「地図」の項目が下位であるため、「利用者・家族向け検索画面」では、既存の「地図から探す」は、継続しない。

③ 検索結果画面へ利用者・家族が知りたかった情報項目の追加表示

- ・「利用者家族アンケート結果」に、「ケアマネジャーアンケート結果」も加味し、上位項目（サービスの特色、事業所住所、営業日・営業時間、利用料金等）を中心に表示する。

ウ 概算料金シミュレーター機能を追加

① 利用者・家族に使いやすい簡易な概算料金のシミュレーション

- ・「利用者家族アンケート」では、利用料金が上位にランクするため、「利用者・家族向け」として利用料金の概算計算システムを構築。
 - ・検討委員会の議論や「利用者ヒアリング調査」で、概算料金のシミュレーションが適当であるとの結論を得たため、概算料金表示とした。
 - ・利用料をなるべく詳しく知りたいという要望に対応するため、サービスの利用回数を入力する機能も付加。
 - ・サービス内容を理解していない場合に、容易に内容検索できるように工夫。
 - ② シミュレーション結果情報の保存と結果情報の連絡機能
 - ・「利用者ヒアリング」で、シミュレーション結果の家族等の共有の希望もあることから、結果の保存と連絡機能を付加。
 - ③ シミュレーション結果情報を基にした事業所検索へのリンク機能
 - ・利用者の利便性に配慮し、検索結果画面から、検索条件に合致する事業所選択機能を付加。
- エ ケアマネジャーの検索条件を拡充
- ① 条件検索画面へケアマネジャーが比較に活用したい検索キーの追加
- オ 事業所検索結果一覧追加／事業所詳細へのアンケート結果の反映
- ① 検索結果画面にケアマネジャーが活用したい情報項目表示と並べ替え項目の追加
 - ・「ケアマネジャーアンケート結果」から、ケアマネジャーが必要とする上位項目をチェックして検索すると、それに該当する事業所のみを表示する。
 - ・使用時に任意に選択できる情報項目を並べ替えられる機能を付加。
 - ② 検索結果情報を基に事業所検索結果一覧画面の表示と印刷機能の追加
 - ・検索結果として表示される事業所情報は、「ケアマネジャーアンケート結果」に、「利用者家族アンケート結果」も加味し、上位項目を中心に表示する。
 - ③ 事業所の比較したい項目だけを指定できる比較画面を追加
 - ④ 比較結果画面へ比較画面で指定した必要な項目だけをコンパクト表示
 - ・ケアマネジャー個々のニーズに対応するため、自分が選択した情報項目だけで事業所比較画面を表示する。全情報の表示ではないため、コンパクトに表示できる。

(2) 改善案に対する各委員からの主な意見

改善案に対しては、委員全体の承認を得たが、その主な意見は次の通り。なお、意見によって軽微な修正を要する内容については、次項に記す。

ア 検索方法の改善について

- ・事業所詳細画面に写真が出ているが、写真は各サービスの様子に係わる内容のものが良い。動画を見せることができれば視覚的にも利用者に解りやすい。
- ・ユーザー設定が出来て住所などの再入力が必要なければ、繰り返し簡単に使える。
- ・今回の検討対象ではないが、「サービスの特長」は事業者の任意項目なのでどう書かせるかが問題となる。
- ・事業者側の感覚では、公表日が古いものにアラーム機能があるとこまめに情報を変えられて有り難い。

イ 料金シミュレーション機能の追加について

- ・概算料金のシミュレーションは、利用回数を入力すると計算できる方式になり、利用者にとっても分かりやすく、とても良い。

- ・モデルプラン方式だと、利用者はそれに誘導されてしまう恐れがあるが、案のように、サービス種類の選択と利用回数の入力で概算料金が表示できる方式であれば問題はない。

(3) 委員からの意見で軽微な修正を要する内容

- ① 公表情報の全項目を表示し、その中から任意に選択した項目で事業所比較が行えるとより良い。
⇒(修正対応) 全情報項目を一覧表で表示し、簡易に選択できる方式とする。
- ② 検索画面の「施設」の区分の、「特養」と「地域密着特養」は、分けずに同じくくりとした方が見やすい。
⇒(修正対応) 「特養」と「地域密着特養」は、同項目の選択肢とする。
- ③ 事業所検索結果一覧表の項目に、耳の不自由な方もいるのでFAX番号を記載して欲しい。
⇒(修正対応) FAX番号の項目を設ける。

第5 改善案

第3回検討委員会において全会一致で承認された改善案に対して、委員からの意見を基に一部修正を行った改善案を次の通り提案する。

- ① 利用者用とケアマネジャー用の検索窓口を分割
- ② 利用者用ページの検索方法をシンプルに整理
 - ・介護サービス利用者の検索画面階層を分かりやすく変更
 - ・住所・サービス画面の新設で条件選択の簡易化と簡単なサービス概要の説明
 - ・検索結果画面へ利用者・家族が知りたかった情報項目の追加表示
- ③ 概算料金シミュレーター機能を追加
 - ・利用者・家族に使いやすい簡易な概算料金のシミュレーション
 - ・シミュレーション結果情報の保存と結果情報の連絡機能
 - ・シミュレーション結果情報を基にした事業所検索へのリンク機能
- ④ ケアマネジャーの検索条件を拡充
 - ・条件検索画面へケアマネジャーが比較に活用したい検索キーの追加
- ⑤ 事業所検索結果一覧追加／事業所詳細へのアンケート結果の反映
 - ・検索結果画面へケアマネジャーが活用したい情報項目表示と並べ替えしたい項目の追加
 - ・検索結果情報を基に事業所検索結果一覧画面の表示と印刷機能の追加
 - ・事業所の比較したい項目だけを指定できる比較画面の追加
 - ・比較結果画面へ比較画面で指定した必要な項目だけをコンパクトに表示

1 利用者用とケアマネジャー用の検索窓口を分割

介護サービスを選択する際に、利用者・家族とケアマネジャーの視点が異なるので、公表システムの利活用を促進するためには、利用者にとって分かりやすく、ケアマネジャーには利用しやすい事業者情報を提供することが必要なため、公表情報の提供方法を「利用者・家族向け」と「ケアマネジャー向け」に分けた検索の入口を新たに設定する。

公表システムの全国版トップ画面で都道府県をクリックした後に「事業所を選択する」を選ぶと表示される「介護事業所検索」のメニューは、現在「地図から探す」「サービスから探す」「住まいから探す」「検索条件」の4つの検索方法があるが、これを


利用者の属性に応じた「介護サービス利用者」と「ケアマネジャー」の2つの選択肢に変更する。

現 在	改善案
・ 検索方法を選択して検索開始 事業所検索は、「地図から探す」「サービスから探す」「住まいから探す」「検索条件」から選択する。	・ 利用者の属性から検索開始 事業所検索は、利用者の属性に応じた「介護サービス利用者」「ケアマネジャー」の2つから選択する。

図表 5-1 「利用者」と「ケアマネジャー」に検索窓口を分割

「利用者」と「ケアマネジャー」に検索窓口を分割

現在の公表システム画面



提案する公表システム画面



2 利用者用ページの検索方法をシンプルに整理

(1) 事業所検索画面階層の削減

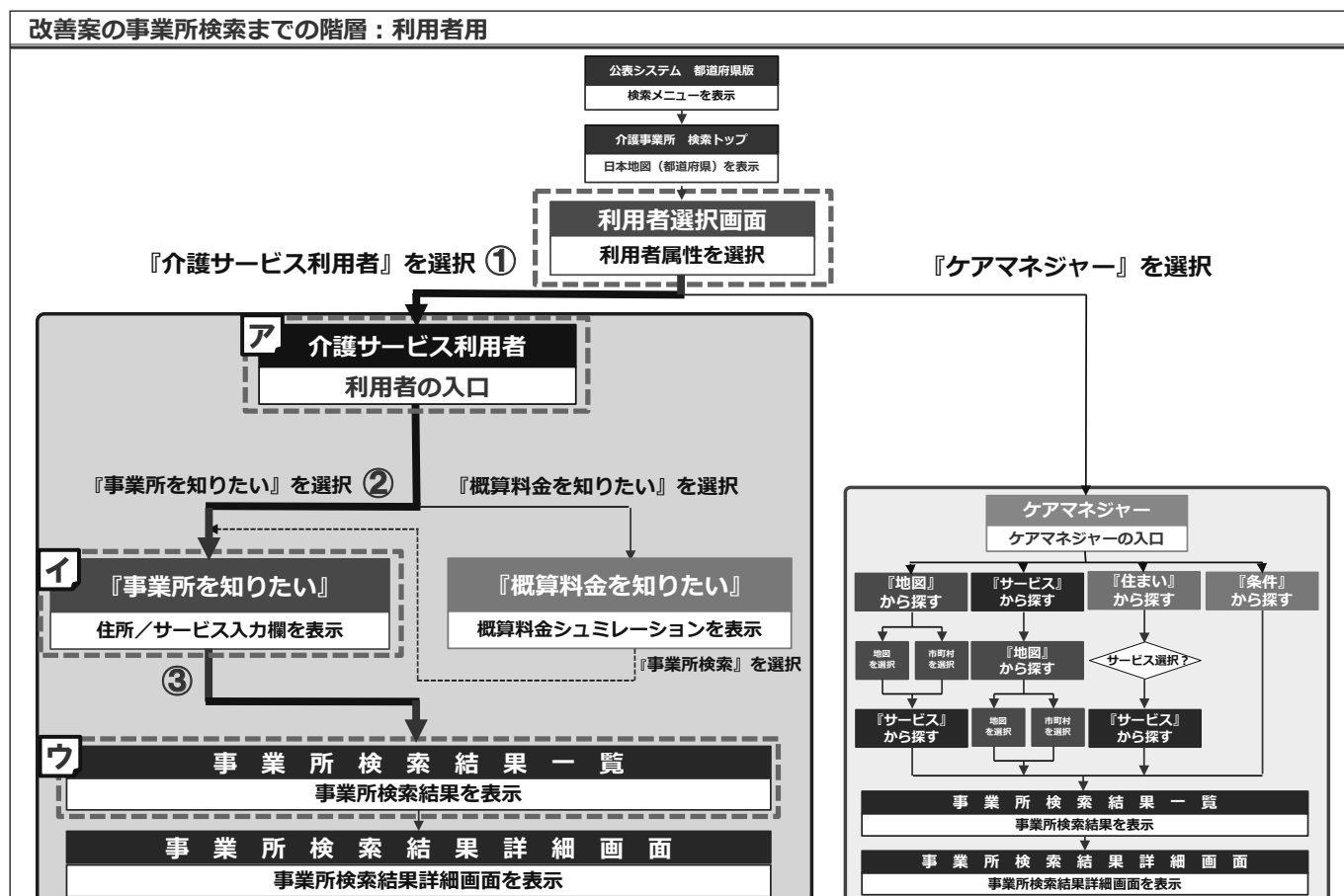
- ・現在の「介護事業所検索」メニュー画面は、検索方法を選択するとその内容により、さらに「地図を選択」「市町村を選択」「地図から探す」などの次画面が階層的にあるため、利用者には検索結果表示までの画面遷移が分かりにくい。
- ・そのため、「利用者・家族向け」の事業所検索方法をシンプルに整理して、初めて利用する方にとっても分かりやすい検索項目の入力方法と、より少ない画面遷移に変更する。

現 在	改善案
<p>[検索方法を選択して検索開始] (以下は「地図から探す」選択例)</p> <p>①「事業所検索画面」で「地図から探す」を選択する。 ・「地図から探す」画面へ遷移する。</p> <p>②- 1 「地図から探す」画面の地図の中から地域を選択する。 ・画面に、より詳細な地図が表示される。</p> <p>③- 1 詳細な地図の中の場所を指定し、「サービスを選択」ボタンを選択する。 ・「サービスを選択」画面に遷移する。 または、</p> <p>②- 2 「地図から探す」画面で「市区町村から探す」タブを選択する。 ・「市区町村から探す」画面に遷移する。</p> <p>③- 2 画面で、検索対象の市区町村を指定して「サービスを選択」ボタンを選択する。 ・「サービスを選択」画面に遷移する。</p> <p>④ 「サービスから探す」画面で利用サービスを指定し、「検索する」ボタンを選択して検索が実施される。</p>	<p>[利用者の属性から検索開始] (以下は「介護サービス利用者」選択例)</p> <p>①「検索開始画面」で「介護サービス利用者」を選択する。 ・「介護サービス利用者メニュー」画面に遷移する。</p> <p>↓</p> <p>②「介護サービス利用者メニュー」で介護を受ける場所を指定し、「事業所を知りたい」を選択する。 ・「住所・サービス設定」画面に推移する。</p> <p>↓</p> <p>③「住所・サービス設定」画面で自宅住所の入力と利用サービスを指定し、「事業所を検索」ボタンを選択して検索が実施される。</p>

「介護サービス利用者用」の事業所検索における、改善案の遷移は次の通りとなっている。

この図表からも、改善案がシンプルに遷移することが判る。

図表 5-2 改善案の事業所検索までの階層：利用者用



(2) 検索画面毎の改善内容

ア 「介護サービス利用者メニュー」画面

- ・介護サービスを利用する場所を、「自宅に住む」(利用者が在宅介護を受けたいか)と、「施設に住む」(施設で受けたいか)のどちらかを選択し、併せて、検索したい内容を「事業所を知りたい」と「概算料金を知りたい」から選択する。
- ・なお、「自宅に住む」か「施設に住む」を事前に選択することにより、以降の「住所・サービス設定」画面や「介護サービス概算料金シミュレーション」画面で、利用者が選択可能な介護サービス項目だけを表示する。


現 在	改善案
<ul style="list-style-type: none"> ○「サービス利用場所」の選択項目はなく、それぞれの検索方法に沿って必要事項をチェックや入力する方式。 ・「サービスから探す」画面では、在宅サービスと施設サービスそれぞれを初期表示する表示画面とはなっていない。 ○「概算料金シミュレーション機能」は、付加されていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ○サービス利用場所と知りたい内容選択 <ul style="list-style-type: none"> ・「自宅に住む」か「施設に住む」から選択した上で、「事業所を知りたい」と「概算料金を知りたい」のどちらかを選択する。 ○「事業所を知りたい」を選択 <ul style="list-style-type: none"> ・在宅と施設の選択に基づき、「住所・サービス設定」画面には、それぞれで利用が可能な介護サービスのみを初期表示するため使用する。 ○「概算料金を知りたい」を選択 <ul style="list-style-type: none"> ・在宅と施設の選択内容に基づき、追加機能の「介護サービス概算料金シミュレーション」画面で、利用可能な対象介護サービスを初期表示するため使用する。

図表 5-3 介護サービス利用者メニュー画面



イ 「住所・サービス設定」画面

- ・現在の介護事業所検索メニュー画面の「住まいから探す」で表示される「住所入力」画面と、「サービスから探す」で表示される「利用サービス選択」画面を統合して画面遷移を削減し、「利用者住所」と「サービス種類の選択」を同一画面で表示する。
- ・画面上段の「住所」と「事業所までの距離」の設定は、現行の「住まいから探す」の入力方法と同様である。
- ・画面下段の「サービスの種類」の選択方法は、現行の「サービスから探す」と同様だが、この画面の前の「介護サービス利用者メニュー」で選択した「在宅」と「施設」に基づき、該当サービスのみが初期画面に表示され、また、介護サービス内容の検索方法を改善した。

現 在	改善案
<p>○個別画面での検索条件入力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「住まいから探す」の検索の際に行う住所入力と、「サービスから探す」の検索の際に行う利用サービスの選択を別の画面で入力する必要がある。 	<p>○検索条件入力の同一画面化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住所入力と利用サービス種類の選択を統合し、同一画面で処理できるようにしている。 <p>○サービス提供場所別の画面表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「介護サービス利用者メニュー」で選択した、「在宅」と「施設」で利用可能な介護サービスだけを初期表示する。
<p>○介護サービス解説へのリンク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「解説」ボタンを選択すると、「介護保険について」の「介護保険の解説」画面から、「用語の解説」に掲載している内容説明へ直接リンクしている。 	<p>○介護サービスの簡易検索機能追加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ボタン」を選択すると、内容を確認したい介護サービスの簡単な説明が表示され、もっと詳しく確認したい場合には、その画面から「介護保険について」の説明にリンクする。

図表 5-4 住所・サービス設定画面

住所・サービス設定画面

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

神奈川県 | 介護事業所・生...

介護事業所・生活関連情報検索
介護サービス情報公表システム

文字サイズの変更 中 大 最大

・ サービス設定

〒 2310005 住所自動入力

※〒から住所を自動入力できます。
※ハイフンは入力しないでください。
入力例) 1010001

神奈川県

横浜市中区

※マンション名などの建物名は入力しないでください。

事業所までの距離 半径 1 Km 圏内の事業所

ケアプラン作成

☐ 居宅介護支援 ?

自宅に訪問

☒ 訪問介護 予防 ? ☐ 訪問看護 予防 ?

☐ 訪問入浴介護 予防 ? ☐ 夜間対応型訪問介護 ?

☐ 訪問リハビリテーション 予防 ? ☐ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ?

施設に通う

☒ 通所介護 予防 ? ☐ 地域密着型通所介護 ?

☐ 通所リハビリテーション 予防 ? ☐ 認知症対応型通所介護 予防 ?

☐ 療養通所介護 ?

訪問・通い・宿泊を組み合わせる

☐ 小規模多機能型居宅介護 予防 ? ☐ 複合型サービス (看護小規模多機能型居宅介護) 予防 ?

短時間の宿泊

☐ 短期入所生活介護 予防 ? ☐ 短期入所療養介護 予防 ?

施設などで生活

☐ 介護老人福祉施設 ? ☐ 介護老人保健施設 ?

☐ 介護療養型医療施設 ? ☐ 特定施設入居者生活介護 予防 ?

☐ 認知症対応型共同生活介護 予防 ? ☐ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 ?

☐ 地域密着型特定施設入居者生活介護 ?

福祉用具

☐ 福祉用具貸与 予防 ? ☐ 特定福祉用具販売 予防 ?

事業所を検索

＜訪問介護＞
訪問介護は、利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、訪問介護員（ホームヘルパー）が利用者の自宅を訪問し、食事・排泄・入浴などの介護（身体介護）や、掃除・洗濯・買い物・調理などの生活の支援（生活援助）をします。通院などを目的とした乗車・移送・降車の介助サービスを提供する事業所もあります。

詳しくは「公表されている介護サービスについて」のページにご説明が御座います。

公表情報の読み解き方

介護保険について

このホームページの使い方

アンケート

全国トップへ戻る

ウ 「検索結果」画面

- ・表示情報は、現在の検索結果画面と同様だが、「利用者・家族向けアンケート」結果で希望の多かった情報項目を追加表示している。
- ・また、「ケアマネジャーヒアリング調査」での意見等により、事業所の雰囲気を把握するために、サービスの様子に係わる内容の写真等を事業所一覧表画面に追加する。

現 在	改善案
○画面表示情報 ・所在地 ・電話番号 ・FAX番号 ・サービス提供地域 ・受け入れ可能情報の更新日 ・住まいからの距離 ・公表年度 ・公表日 ・事業所番号	○画面表示情報（現行基本情報ベース） ・所在地 ・電話番号 ・FAX番号 ・サービス提供地域 ・空き情報の更新日 ・住まいからの距離 ・公表年度 ・公表日 ・事業所番号 ----- ○画面表示情報（基本情報の追加項目） ・写真 ・サービスの特色 ・空き情報 ・営業時間 ・利用料金

※なお、アンケート回答の上位項目から以下の項目を除いて提案している。

- ・現在の情報公表システムで表示されている項目
- ・フリーワード情報で画面表示の制約で除いた項目
- ・必要な介護サービス時に設定した方がよい項目

● 検索後事業者情報：利用者・ケアマネジャー共通追加情報項目

「検索結果」画面（利用者・ケアマネ共通）追加表示項目		
公表サービスと内容	追加項目	調査結果
検索結果画面共通	・サービスの特色 ・介護保険の利用料金 ・営業時間 ・写真	① 62.9% ② 81.1% ① 50.0% ② - ① 37.1% ② 82.7% ヒアリング調査結果より ※① 利用者・家族問3① ②ケアマネ問3-1(共通)

なお、アンケートの結果に沿うよう、検索結果の事業所情報枠内に新たな情報を追加すると、1 事業所の表示スペースが大幅に増加するため、事業所詳細のページにリンクするボタンを配置する案も考えられ、これを A 案と B 案に分けて各委員に意見を伺った。

A 案：全情報を表示

B 案：事業所詳細情報へリンクするボタンで表示

7 名の委員が B 案（リンクボタン方式）を支持し、A 案（全情報表示）は 1 名、折衷案は 1 名という状況であった。

主な意見は次の通り。

- ・事業所サイドは A 案がなじみやすいのではないか。
- ・A 案だと、以前と同じ状況になりそう。
- ・利用者負担は A 案をベースとし、その他は選択されている情報のみを掲載するなど、追加する情報をによってレイアウトを工夫する方法もあるのではないか。

図表 5-5 検索結果画面（介護サービス利用者版） A 案：全情報表示型

検索結果画面（介護サービス利用者版）A案：全表示型

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索 | 介護サービス情報公表システム | - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

前のページに戻る

全国版トップ

神奈川県

介護事業所検索

検索結果

現在の検索条件

閲覧履歴

しおり付き
事業所一覧

事業所を比較する

公表情報の読み解き方

介護保険について

このホームページの
使い方

アンケート

全国トップへ戻る

検索結果

対象事業所数: 29件の該当があります

全29件中、1～5件を表示 5件

画像を非表示にする

アイコンの説明を見る

地図を開く

並べ替え

空き (受け入れ可能)

情報の更新日

昇順

降順

前へ

1

2

3

4

5

次へ

訪問介護

予防

平

土

日

休


ホームページを開く

公表年度: 平成28年度

公表日: 2017年4月17日

事業所番号: 1472499994

かな振らくらく訪問介護



サービスの特色

ユニットケアの考えをベースとした信頼・安心できる生活のお手伝いをさせていただきます。
入居者・ご家族・地域・職員で、作り上げていくと考えております。
ご自宅と変わらない生活を送っていただく事を目標にしております。

空き人数

15人

空き情報の更新日

2018年2月1日

営業日・営業時間

平日 9:00~17:30

土曜日 9:00~15:30

日曜日 9:00~17:30

祝日 9:00~17:30

定休日

水曜日

所在地

〒111-2222

地図を開く

電話番号

045-111-2222

FAX番号

045-111-1111

住まいからの
距離

0.18km

サービス提供地域

横浜市、川崎市、相模原市

介護給付以外のサービスに要する費用

利用者の選定により、通常の事業の実施地域以外で当該介護サービスを行う場合、それに要する交通費の額及びその算定方法

事業の実施地域を越えてから、片道概ね3Km未満150円片道概ね3Km以上は1Km毎50円
上記の費用の支払いを受ける場合には利用者またはその家族に対して事前に文書で説明した上で支払いに同意する旨の文書に署名（記名捺印）を受けることとする。

利用者の都合により介護サービスを
提供できなかった場合に係る費用
（キャンセル料）の徴収状況

あり なし

（その額、その算定方法）

サービス実施のキャンセルは、サービス実施時間までご連絡頂ければ、キャンセル料は不要です。ただしサービス実施日の変更については訪問介護員の移動状況により希望日時に提供できないことがあります。この場合、他の利用可能日時を提示して協議させていただきます。
但し利用者の体調不良等正当な事由がある場合は、この限りではありません。

しおりを付ける

比較対象に追加する

詳細情報を見る

訪問介護

予防

平

土

日

休


ホームページを開く

公表年度: 平成28年度

公表日: 2017年4月17日

事業所番号: 1472499994

かな振らくらく訪問介護



サービスの特色

ユニットケアの考えをベースとした信頼・安心できる生活のお手伝いをさせていただきます。
入居者・ご家族・地域・職員で、作り上げていくと考えております。
ご自宅と変わらない生活を送っていただく事を目標にしております。

空き人数

15人

空き情報の更新日

2018年2月1日

営業日・営業時間

平日 9:00~17:30

土曜日 9:00~15:30

日曜日 9:00~17:30

祝日 9:00~17:30

定休日

水曜日

所在地

〒111-2222

地図を開く

電話番号

045-111-2222

FAX番号

045-111-1111

住まいからの
距離

0.18km

サービス提供地域

横浜市、川崎市、相模原市

介護給付以外のサービスに要する費用

利用者の選定により、通常の事業の実施地域以外で当該介護サービスを行う場合、それに要する交通費の額及びその算定方法

事業の実施地域を越えてから、片道概ね3Km未満150円片道概ね3Km以上は1Km毎50円
上記の費用の支払いを受ける場合には利用者またはその家族に対して事前に文書で説明した上で支払いに同意する旨の文書に署名（記名捺印）を受けることとする。

利用者の都合により介護サービスを
提供できなかった場合に係る費用
（キャンセル料）の徴収状況

あり なし

（その額、その算定方法）

サービス実施のキャンセルは、サービス実施時間までご連絡頂ければ、キャンセル料は不要です。ただしサービス実施日の変更については訪問介護員の移動状況により希望日時に提供できないことがあります。この場合、他の利用可能日時を提示して協議させていただきます。
但し利用者の体調不良等正当な事由がある場合は、この限りではありません。

しおりを付ける

比較対象に追加する

詳細情報を見る

訪問介護

予防

平

土

日

休


ホームページを開く

公表年度: 平成28年度

公表日: 2017年4月17日

事業所番号: 1472499994

かな振らくらく訪問介護



サービスの特色

ユニットケアの考えをベースとした信頼・安心できる生活のお手伝いをさせていただきます。
入居者・ご家族・地域・職員で、作り上げていくと考えております。
ご自宅と変わらない生活を送っていただく事を目標にしております。

空き人数

15人

空き情報の更新日

2018年2月1日

営業日・営業時間

平日 9:00~17:30

土曜日 9:00~15:30

日曜日 9:00~17:30

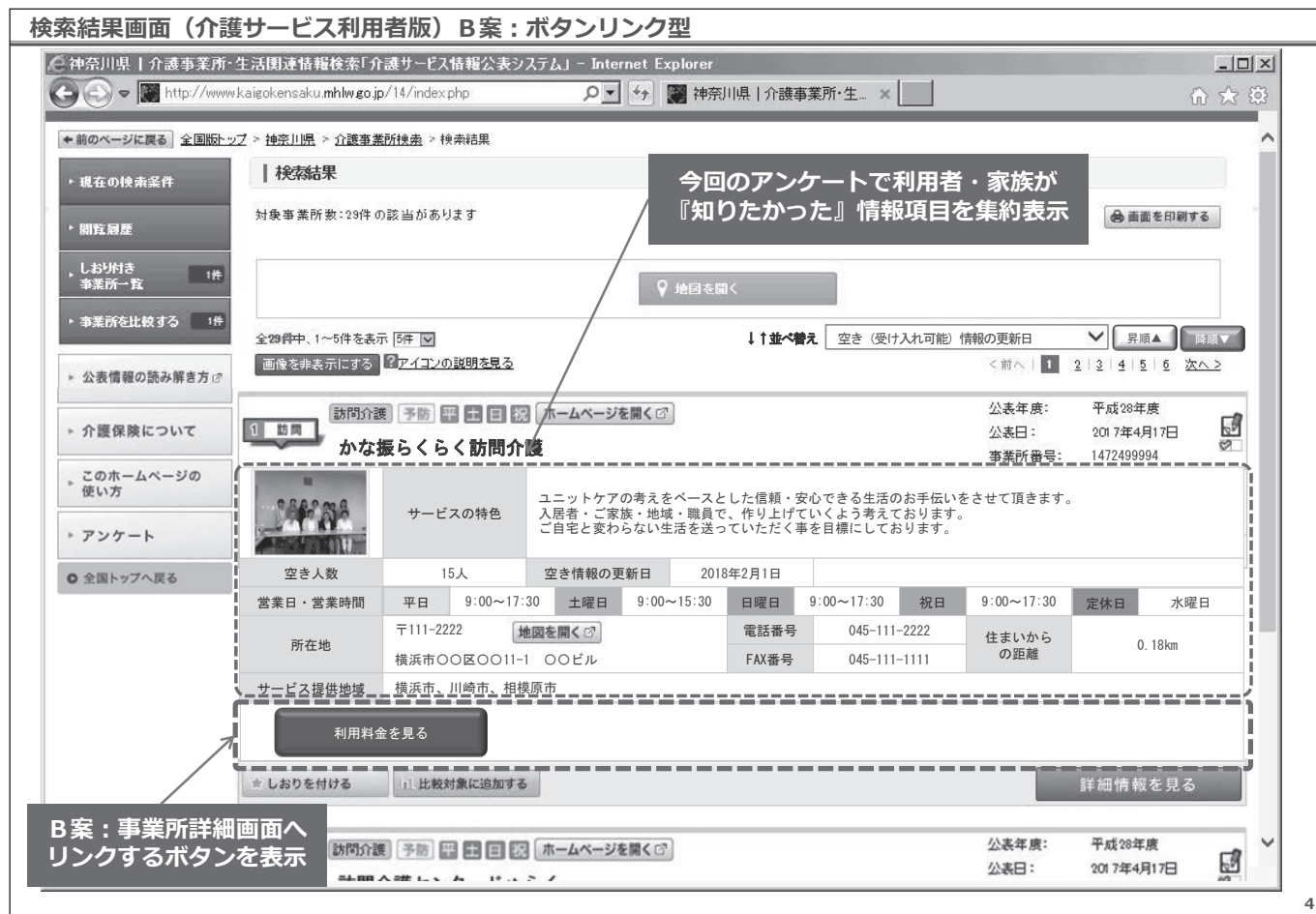
祝日 9:00~17:30

定休日

水曜日

A 案：全情報を表示

図表 5-6 検索結果画面（介護サービス利用者版）B 案：リンクボタン型



エ 「詳細情報」画面

- ・ 現行と同様、「検索結果画面」の一覧表から「詳細情報を見る」を選択した際に、該当事業所の詳細情報画面に遷移する。
- ・ 現在の画面は、「事業所の概要」「事業所の特色」「事業所の詳細」「運営状況」「その他」のタブで構成され、各情報画面をスクロールさせると、事業所の所在地や連絡先などの基本情報が見えなくなるという課題がある。
- ・ 改善案では、事業所の情報を確認している間は、事業所の所在地や連絡先等の基本情報を画面ヘッダー部に固定表示する。
- ・ なお、ヘッダー部以降は現在の「事業所の概要」「事業所の特色」「事業所の詳細」「運営状況」「その他」のタブで構成しており、画面情報上の変更はない。

現 在	改善案
○事業所の基本情報表示 ・「事業所の概要」と「事業所の詳細」のタブ選択時には、事業所の所在地や連絡先などの基本情報を閲覧できるが、画面を下にスクロールすると見えなくなる。	○事業所の基本情報表示 ・画面のヘッダー部に次の基本情報を表示し、その下に表示するタブ別情報をスクロールしても常時閲覧できるようにする。 《基本情報》 ・事業所名 ・介護サービスの種類 ・住所 ・写真 ・T e l、F a x、H P
○事業所詳細情報 ・個別の事業所詳細情報は、事業所名の下に「事業所の概要」「事業所の特色」「事業所の詳細」「運営状況」「その他」のタブで構成された画面で、各画面をスクロールして情報を確認する。	○事業所詳細情報（ヘッダー以下は踏襲） ・画面ヘッダー以下の表示情報は、現在と同様に「事業所の概要」「事業所の特色」「事業所の詳細」「運営状況」「その他」のタブで構成された画面で、各画面をスクロールして情報を確認する。

図表 5-7 事業所の情報画面

事業所の情報画面

事業所の所在地や連絡先に直結する情報を画面上部に表示

画面下部で詳細がスクロール

事業所の概要 事業所の特色 事業所の詳細 運営状況 その他

運営状況 事業所概要 サービス内容 利用料 従業員情報 利用者情報 その他

● 運営状況レーダーチャート (レーダーチャートを閉じる)

● 神奈川県平均 ● 居宅介護支援センター ● ぶねあひ北口ケアセンター

利用者の権利擁護

サービスの質の確保への取組

従業員の質の確保

サービスの提供

利用者の満足度

▲ページ上部に戻る

3 概算料金シミュレーター機能を追加

検討委員会で支持された「サービス選択方式料金表示」案のイメージを基に検討を進め、「利用者・家族向け」の料金シミュレーション機能に対して、高齢者の方々からいただいた次の意見を参考に作成した「概算料金シミュレーション機能」案を提案する。

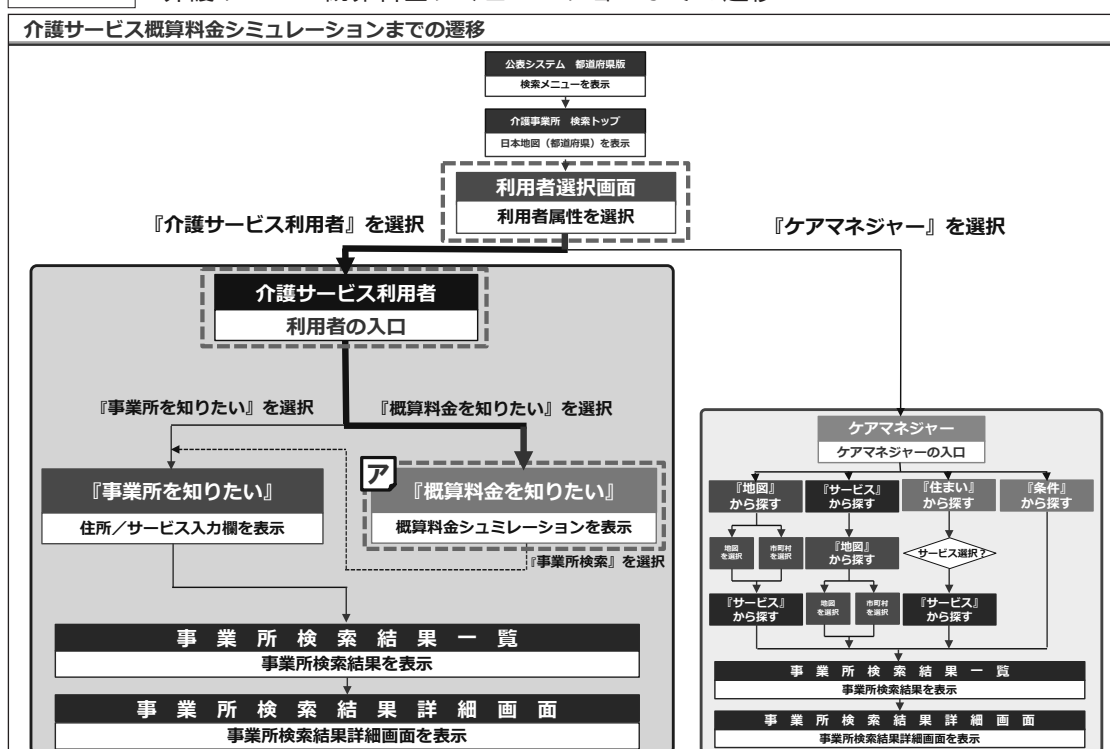
- ・ 1つの画面で完結して概算の料金が分かると使いやすい。
- ・ 自分が使いたい介護サービスの種類を選択入力することができるとよい。
- ・ 介護サービスを週何回利用したらどれくらいになるのかシミュレーションしたい。
- ・ 料金シミュレーション画面で介護サービスの内容を簡単に説明して欲しい。
- ・ 料金シミュレーション機能は友人や子供と情報交換をする際に話題になる。
- ・ シミュレーション結果を印刷や保存を行い家族等と共有したい。

(1) 概算料金シミュレーション機能の概要

- ・ 料金シミュレーションは、介護サービスの「利用者・家族向け」として作成することとしたため、利用が容易でだれもが使えることを最優先課題に、概算料金を算出するシミュレーション機能を作成した。
- ・ 「介護サービス利用者メニュー」で「概算料金を知りたい」を選択した後に、概算料金算出に必要な「要介護度」を選択し、利用したい介護サービスと1週間に利用したい回数等を選んで、概算料金を確認する。これを1画面で行うことができる。
- ・ また、利用可能な介護サービス種類を容易に選択できるように、「介護サービス利用者メニュー」で「在宅」と「施設」を選択することで、サービス種類も絞り込まれて表示される。
- ・ さらに、シミュレーション結果を印刷や保存および電子メール機能等により、家族などと共有することができる。

料金シミュレーションに係わる遷移は、次の通りとなるが、1つの画面で容易に料金シミュレーションができることが判る。

図表 5-8 介護サービス概算料金シミュレーションまでの遷移



(2) 概算料金シミュレーション画面の基本構造

料金シミュレーション画面は、次の領域で構成され、1画面を上下にスクロールさせるだけで、希望するサービスの選択と利用回数が入力でき、概算料金の結果も同じ画面で表示するという、使い勝手の良さと、さらに再度のシミュレーションを行いやすいような機能も付加している。

- ①在宅施設別の表示：介護サービス利用者メニューで選択した区分を表示し、区分に沿ったサービス種類のみ選択できるようになる。
- ②要介護度の選択：概算料金の算出に必要な利用者の要介護度を選択
- ③サービス種類選択：利用したいサービスと1週間の利用回数などの希望を選択
- ④概算料金額の表示：シミュレーション結果の概算料金と利用者負担目安を表示
- ⑤情報共有方法選択：シミュレーション結果情報の保存や情報共有の方法を選択
- ⑥事業所検索リンク：選択したサービス種類等に合致した事業所検索へのリンク

図表 5-9 介護サービス概算料金シミュレーション画面表示

介護サービス概算料金シミュレーション画面

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer
http://www.kaiyokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

介護事業所・生活関連情報検索
介護サービス情報公表システム

介護サービス概算料金シミュレーション

施設 自宅に住む

要介護度 要介護度1 要介護度2 要介護度3 要介護度4 要介護度5

サービス名 料金/回 利用回数/月 利用額/月

自宅へ訪問

<input checked="" type="checkbox"/> 訪問介護	3,880円	月に 2 回	7,760円
<input type="checkbox"/> 訪問入浴	12,340円	月に 回	円
<input type="checkbox"/> 訪問看護※	8,140円	月に 回	円
<input type="checkbox"/> 訪問リハビリ※	3,020円	月に 回	円
<input type="checkbox"/> 夜間対応型訪問介護※	9,810円 (1月につき)		円
<input type="checkbox"/> 定期巡回・随時対応型訪問介護看護※	196,860円 (1月につき)		円

施設に通う

<input checked="" type="checkbox"/> 通所介護	8,980円	月に 3 回	26,940円
<input type="checkbox"/> 通所リハビリテーション	10,220円	月に 回	円
<input type="checkbox"/> 地域密着型通所介護※	10,060円	月に 回	円
<input type="checkbox"/> 療養通所介護※	10,070円	月に 回	円

訪問の組み合わせ

複合型サービス (看護小規模多機能型)	242,740円 (1月につき)	円
---------------------	------------------	---

※注：食事等は別料金です

④ 概算金額自動計算

あなたの1カ月の介護サービス総合計試算額は 34,700円 です。

1割負担の方 (年金収入280万円未満) の目安は	3,470円
2割負担の方 (年金収入280万円以上340万円未満) の目安は	6,940円
3割負担の方 (年金収入340万円以上) の目安は	10,410円

※あくまでも概算ですので、実際の料金は事業者にお問合せください。
注：ご利用者のお身体の状況により、利用できるサービスや回数は限られます。詳しくはケアマネジャーとご相談ください。
注：この金額は想定金額であり、実際には地域区分単位等で金額とは異なります。詳しくはケアマネジャーとご相談ください。
注：介護保険のサービスには利用限度額があります。
注：介護保険適用外金額は除いております。

⑤ 情報共有方法選択

保存 印刷 ファイル保存 メール

⑥ 事業所検索リンク

選択したサービスを条件にして事業所検索

保存
公表システムのサイトに入力結果が1ヶ月間保存されます。再度、アクセスした際に入力結果が初期表示されます。

印刷
計算結果の印刷機能。

ファイル保存
計算結果のPDFファイル保存機能。

メール
計算結果をe-mailで他者(親族・ケアマネなど)に送付する機能。

概算結果の把握後、事業所検索したいシーンを想定。当画面の条件で事業所検索を実施する。

(3) 概算料金シミュレーション機能の内容

ア 利用したい介護サービスを選択し設定する機能

介護サービス種類の選択領域の初期表示は、「介護サービス利用者メニュー」で選択した「介護サービスの提供を受ける場所（在宅または施設）」を基に、それぞれで利用できるサービス種類に限って表示する。

①「在宅」を選択した場合の表示イメージ

1. 自宅へ訪問	ア 訪問介護	{ a 身体介護中心 b 生活援助中心	週●回	
	イ 訪問入浴		週●回	
	ウ 訪問看護		週●回	
	エ 訪問リハビリ		週●回	
	オ 夜間対応型訪問介護		週●回	小計
	カ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護		週●回	●● 円
2. 施設に通う	キ 通所介護※		週●回	
	ク 通所リハビリテーション		週●回	
	ケ 地域密着型通所介護		週●回	
	コ 療養通所介護		週●回	小計
	サ 認知症対応型通所介護		週●回	●● 円
3. 短期の宿泊	シ 短期入所生活介護(ショートステイ)		週●回	小計
	ス 短期入所療養介護		週●回	●● 円
※1 施設で複合的な介護サービスを受ける場合は4から選択				
4. 通い、宿泊、訪問の組合せ	セ 小規模多機能型居宅介護			
	ソ 複合型サービス(看護小規模多機能型居宅介護)			
※カタカナの項目を選択し、右側にアルファベットが表示されている項目は詳細も選択 ※1～3選択時は組合せた複数選択が可能 4の選択時は複数の選択不可				

<「1. 自宅へ訪問」「2. 施設に通う」「3. 短期の宿泊」の場合>

- ・画面表示された1～3のサービス形態毎に、利用したい介護サービスをチェックしたうえで、1週間に利用したい回数を「プルダウン方式」で入力する。
- ・介護サービスの種類により、概算料金算出に必要な内訳を追加選択する。
- ・1～3は、複数の介護サービスを組み合わせて選択することができる。

<「4. 1施設で複合的なサービスを受ける」の場合>

- ・画面表示された4のサービス形態から利用したい介護サービスをチェックする。
- ・4の介護サービスを選択した場合は複数の選択をできない。

②「施設」を選択した場合の表示イメージ


5. 施設	タ 特別養護老人ホーム(介護老人福祉施設)	{ a 多床室 b 従来型個室 c ユニット型個室
	チ 老健(介護老人保健施設)	
	ツ 介護療養型医療施設	
	テ 有料老人ホーム等(特定施設入居者生活介護)	
	ト 認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	{ a 1ユニット b 2ユニット以上
	ナ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	{ a 多床室 b 従来型個室 c ユニット型個室
	ニ 地域密着型特定施設入居者生活介護	

※カタカナの項目を選択し、右側にアルファベットが表示されている項目は詳細も選択

＜「5. 施設」の場合＞

- ・画面表示された5の施設形態から、生活したい施設をチェックする。
- ・施設の種類により、概算料金算出に必要な内訳を追加選択する。

イ 介護サービス内容の簡易検索機能

「住所・サービス設定画面」にも設定している、サービスの内容を知りたい時に「ボタン」を押すことで、当該サービスの簡単な説明が表示される。

もっと詳しく知りたい場合は、その説明画面から「介護保険について」の説明へリンクする。

ウ 試算した概算料金の表示機能

シミュレーション画面上部で入力した情報を基に、1ヶ月の介護サービス利用料金の試算概算額が表示される。

併せて、当該概算額に対応する自己負担額（1割・2割・3割）を目安として表示する。

概算金額	
あなたの1カ月の介護サービス総合計試算額は 34,700円 です。	
<hr/>	
1割負担の方（年金収入280万円未満）の目安は	3,470円
2割負担の方（年金収入280万円以上340万円未満）の目安は	6,940円
3割負担の方（年金収入340万円以上）の目安は	10,410円

エ 情報共有機能

シミュレーションの結果を利用者や家族等と共有し話し合いが行える様に、シミュレーション結果内容の保管や連絡方法として次の4項目の対応を選択できる。

①「保存」

- ・情報公表システムのサイトで、シミュレーション結果（概算料金等）を1ヶ月間保存し、再度アクセスした際には、保存された入力結果を表示する。

②「印刷」

- ・シミュレーションで設定した介護サービスや利用回数と結果等を印刷する。

③「ファイル保存」

- ・シミュレーションで設定した介護サービスや利用回数と結果等をPDFファイルに保存する。

④「メール」

- ・シミュレーションで設定した介護サービスや利用回数と結果等を電子メールで他者（親族・ケアマネジャーなど）に送付する。

オ 事業所検索リンク機能

料金シミュレーション画面に表示した概算料金を確認した後に、「選択したサービスを条件にして事業所検索」を選択することにより、シミュレーションの検索条件に合致するサービス事業所の検索画面に遷移し、事業所検索を行うことができる。

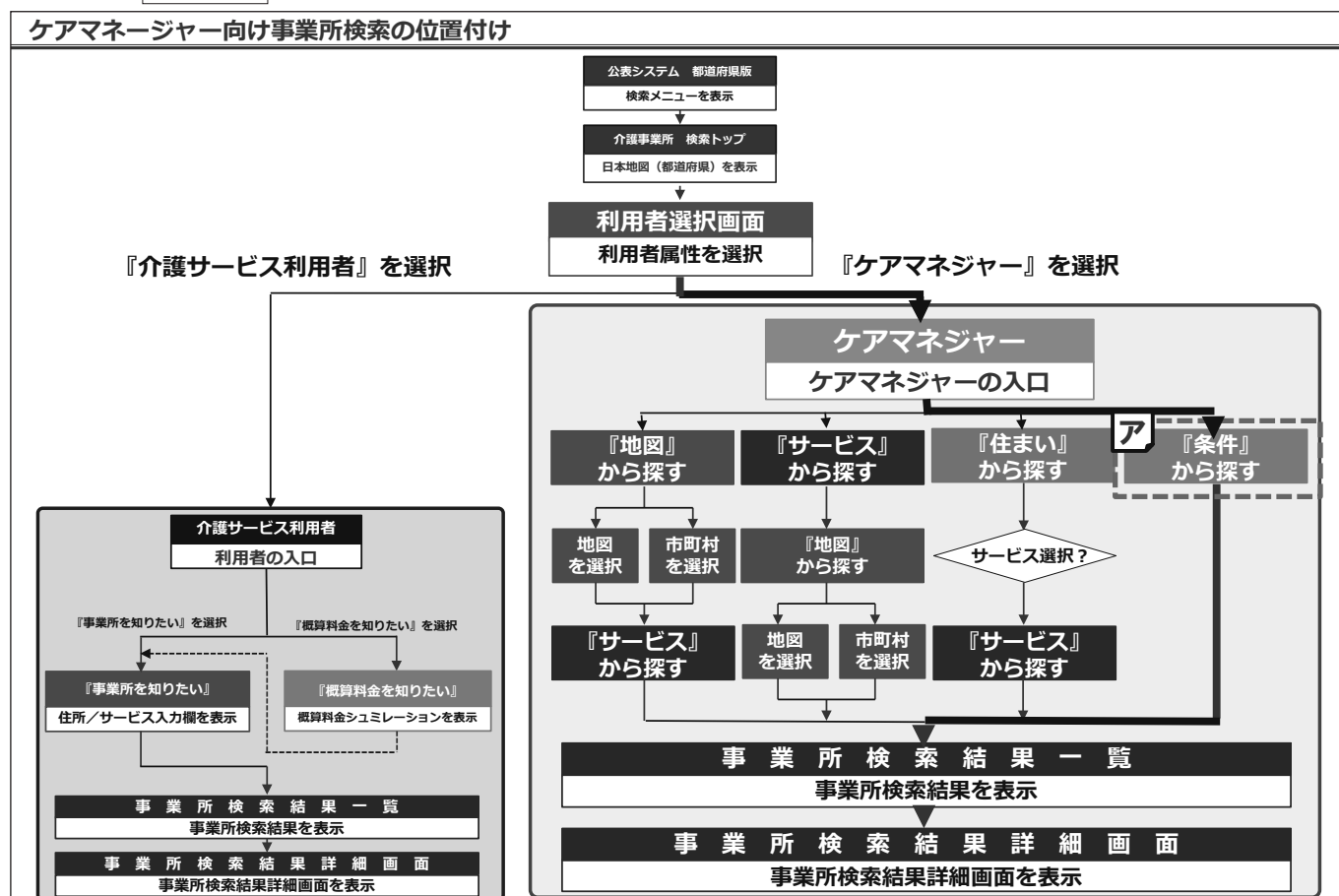
4 ケアマネジャーの検索条件を拡充

(1)「条件検索画面」改善案の概要

ケアマネジャーの検索機能を拡充するために、ケアマネジャー向け事業所検索機能の検索条件をアンケート結果やヒアリングを基に改善する。

ケアマネジャー用事業所検索の改善案の遷移は以下の通りとなる。

図表 5-10 ケアマネジャー向け事業所条件検索の遷移



(2)「条件検索画面」改善案の内容

ア 条件検索画面

ケアマネジャーが検索を行う時の検索条件を拡充するため、現在の公表システムで利用できる検索条件に加えて、ケアマネジャーアンケートで希望の多かった検索項目を追加設定する。

併せて、検索条件は探す介護サービスにより異なることから、最初に「サービスの種類」を選択して、選択した介護サービスに係わる検索項目を詳細な検索条件設定で検索を行う。

《共通項目》

現 在	改善案
○検索項目 <ul style="list-style-type: none"> ・サービスの種類 ・事業所の所在地 ・事業所の名称 ・事業所番号 ・法人種別 ・キーワードで検索 ・住まいから検索 ・サービス提供地域 	○検索項目（これまでの項目ベース） <ul style="list-style-type: none"> ・サービスの種類 ・事業所の所在地 ・事業所の名称 ・事業所番号 ・法人種別 ・キーワードで検索 ・住まいから検索 ・サービス提供地域 <hr/> ○追加する検索項目 <ul style="list-style-type: none"> ・定休日 ・事業所の空き情報 ・時間外対応の有無 ・キャンセル費用の有無

《サービス種類別項目》

現 在	改善案
○検索項目 <ul style="list-style-type: none"> ・選択できるサービス種類別に検索項目が可変設定されている。 	○検索項目（これまで同様） <ul style="list-style-type: none"> ・選択できるサービス種類別に可変設定されている検索項目は踏襲する。

○上記の検索項目に加えてサービス種類ごとに追加する項目は次の通り。

①訪問介護系

- ・特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れの状況
※対応する項目のチェック区分別に検索する。
- ・頻回の20分未満の身体介護の有無
- ・定期巡回サービスの有無
- ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所との連携の有無

②通所介護系

- ・送迎時における居宅内介助の有無
- ・事業形態

③訪問・通所系

- ・食費の有無

- ・特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れの有無
- ・送迎の有無
- ・宿泊費の有無
- ・登録定員

④入居施設系

- ・短期利用生活介護の提供の有無
- ・利用を制限する場合がある者の有無
- ・夜勤時の専門職員の平均人数
- ・個別的な選択による介護サービスの実施の有無
- ・人員配置が手厚い介護サービスの有無

※なお、アンケート回答の上位項目から以下の項目を除いて提案している。

- ・現在の情報公表システムで表示されている項目
- ・フリーワード情報で検索項目としてすぐわかない項目

●条件検索時の追加情報項目

公表サービスと内容		追加項目	ケアマネジャー調査結果
介護サービス共通		<ul style="list-style-type: none"> ・定休日 ・事業所の空き情報 ・時間外対応の有無 ・キャンセル費用の有無 	70.4% 69.4% 48.9% 40.1% 問3-1(共通)
介護の相談	居宅介護支援	なし	
自宅に訪問	訪問介護（ホームヘルプ）	・頻回の20分未満の身体介護の有無	37.3% 問3-2(訪問系)
	訪問入浴	なし	
	訪問看護	<ul style="list-style-type: none"> ・特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れの状況 ・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所との連携の有無 	51.5% 30.7% 問3-2(訪問系)
	訪問リハビリ	なし	
	夜間対応型訪問介護	・定期巡回サービスの有無	32.4% 問3-2(訪問系)
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	・特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れの状況	51.5% 問3-2(訪問系)
施設に通う	通所介護（デイサービス）	・送迎時における居宅内介助の有無	62.1% 問3-3(通所系)
	通所リハビリ	・送迎時における居宅内介助の有無	62.1% 問3-3(通所系)
	地域密着型通所介護	・送迎時における居宅内介助の有無	62.1% 問3-3(通所系)
	療養通所介護	なし	
	認知症対応型通所介護	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時における居住内介護の有無 ・事業の形態 	62.1% 51.4% 問3-3(通所系)

短期間の宿泊	短期入所生活介護（ショートステイ）	・夜勤時の専門職員の平均人数	41.4% 問3-4(入居系)
	短期入所療養介護	・利用を制限する場合がある者の有無 ・夜勤時の専門職員の平均人数	52.1% 41.4% 問3-4(入居系)
訪問・通い・宿泊を組み合わせる	小規模多機能型居宅介護	・食費の有無 ・送迎の有無 ・宿泊費の有無 ・登録定員	80.0% 66.1% 59.6% 44.6% 問3-4(訪通系)
	複合型サービス (看護小規模多機能型居宅介護)	・食費の有無 ・特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れの有無 ・送迎の有無 ・宿泊費の有無 ・登録定員	80.0% 70.0% 66.1% 59.6% 44.6% 問3-4(訪通系)
施設等で生活	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	・夜勤時の専門職員の平均人数	41.4% 問3-4(入居系)
	介護老人保健施設（老健）	・夜勤時の専門職員の平均人数	41.4% 問3-4(入居系)
	介護療養型医療施設	・夜勤時の専門職員の平均人数	41.4% 問3-4(入居系)
	特定施設入居者生活介護 (有料老人ホーム、軽費老人ホーム等)	・短期利用入居者生活介護の提供の有無 ・利用を制限する場合がある者の有無 ・夜勤時の専門職員の平均人数 ・利用者の個別的な選択による介護サービスの実施の有無 ・人員配置が手厚い介護サービスの有無	53.1% 52.1% 41.4% 40.0% 32.1% 問3-4(入居系)
[地域密着型サービス]	認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	なし	
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	なし	
	地域密着型特定施設入居者生活介護	・短期利用生活介護の提供の有無 ・夜勤時の専門職員の平均人数 ・利用者の個別的な選択による介護サービスの実施の有無 ・人員配置が手厚い介護サービスの有無	53.1% 41.4% 40.0% 32.1% 問3-4(入居系)
福祉用具を使う	福祉用具貸与	なし	
	特定福祉用具販売		

図表 5-11 条件検索画面

条件検索画面

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer
http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php
神奈川県 | 介護事業所・生...

現在の検索条件

閲覧履歴

しおり付き事業所一覧 0件

事業所を比較する 0件

公表情報の読み解き方

介護保険について

このホームページの使い方

アンケート

全国トップへ戻る

条件検索画面

サービスの種類

事業所の所在地

事業所の名称

事業所番号

法人種別

キーワードで検索

訪問看護

サービスを複数選択する

横浜市〇〇区

市町村を複数選択する 地図から選択する

かな振らくらく訪問介護

例：) 介護サービス事業所

◎いずれかのキーワードを含む ○すべてのキーワードを含む

1472499994

例：) 102030405...

☒ 社会福祉法人（社協以外）
☐ 医療法人
☐ 営利法人
☐ 農協
☐ その他法人
☐ 地方公共団体（市町村）
☐ その他

☐ 社会福祉法人（社協）
☐ 社団・財団
☐ NPO法人
☐ 生協
☐ 地方公共団体（都道府県）
☐ 地方公共団体（広域連合・一部事務組合等）
☐ 短期入所療養介護

例：) 夜間 診療 介護 新宿...

◎いずれかのキーワードを含む ○すべてのキーワードを含む

〒 111-2222 住所自動入力

※郵便番号から住所を自動入力できます。

事業所の空き情報の有無

時間外対応の有無

キャンセル費用の有無

特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れ状況

☒ あり
☒ あり
☐ あり

経管栄養法（胃ろうを含む）

在宅中心静脈栄養法（IWH）

点滴・静脈注射

膀胱留置カテーテル

胃ろう・膀胱ろう

在宅酸素療法（HOT）

人工呼吸療法（レスピレーター、ベンチレーター）

☐ あり
☐ あり
☒ あり
☐ あり
☐ あり
☐ あり
☐ あり

在宅自己腹膜灌流（CAPD）

人工肛門（ストマ）

人工膀胱

気管カニューレ

吸引

麻薬を用いた疼痛管理（予防を除く）

その他

☐ あり
☐ あり
☐ あり
☐ あり
☒ あり
☐ あり
☐ あり

訪問看護で条件検索例

検索する

現在の検索条件

閲覧履歴

しおり付き事業所一覧 0件

事業所を比較する 0件

公表情報の読み解き方

介護保険について

このホームページの使い方

アンケート

全国トップへ戻る

条件検索画面

サービスの種類

事業所の所在地

事業所の名称

事業所番号

法人種別

キーワードで検索

訪問看護

サービスを複数選択する

横浜市〇〇区

市町村を複数選択する 地図から選択する

かな振らくらく訪問介護

例：) 介護サービス事業所

◎いずれかのキーワードを含む ○すべてのキーワードを含む

1472499994

例：) 102030405...

☒ 社会福祉法人（社協以外）
☐ 医療法人
☐ 営利法人
☐ 農協
☐ その他法人
☐ 地方公共団体（市町村）
☐ その他

☐ 社会福祉法人（社協）
☐ 社団・財団
☐ NPO法人
☐ 生協
☐ 地方公共団体（都道府県）
☐ 地方公共団体（広域連合・一部事務組合等）
☐ 短期入所療養介護

例：) 夜間 診療 介護 新宿...

◎いずれかのキーワードを含む ○すべてのキーワードを含む

〒 111-2222 住所自動入力

※郵便番号から住所を自動入力できます。

事業所の空き情報の有無

時間外対応の有無

キャンセル費用の有無

特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れ状況

☒ あり
☒ あり
☐ あり

経管栄養法（胃ろうを含む）

在宅中心静脈栄養法（IWH）

点滴・静脈注射

膀胱留置カテーテル

胃ろう・膀胱ろう

在宅酸素療法（HOT）

人工呼吸療法（レスピレーター、ベンチレーター）

☐ あり
☐ あり
☒ あり
☐ あり
☐ あり
☐ あり
☐ あり

在宅自己腹膜灌流（CAPD）

人工肛門（ストマ）

人工膀胱

気管カニューレ

吸引

麻薬を用いた疼痛管理（予防を除く）

その他

☐ あり
☐ あり
☐ あり
☐ あり
☒ あり
☐ あり
☐ あり

訪問看護で条件検索例

検索する

現存の条件検索項目に加え、今回のアンケートでケアマネジャーが『知りたかった』情報項目を追加（訪問看護の場合）

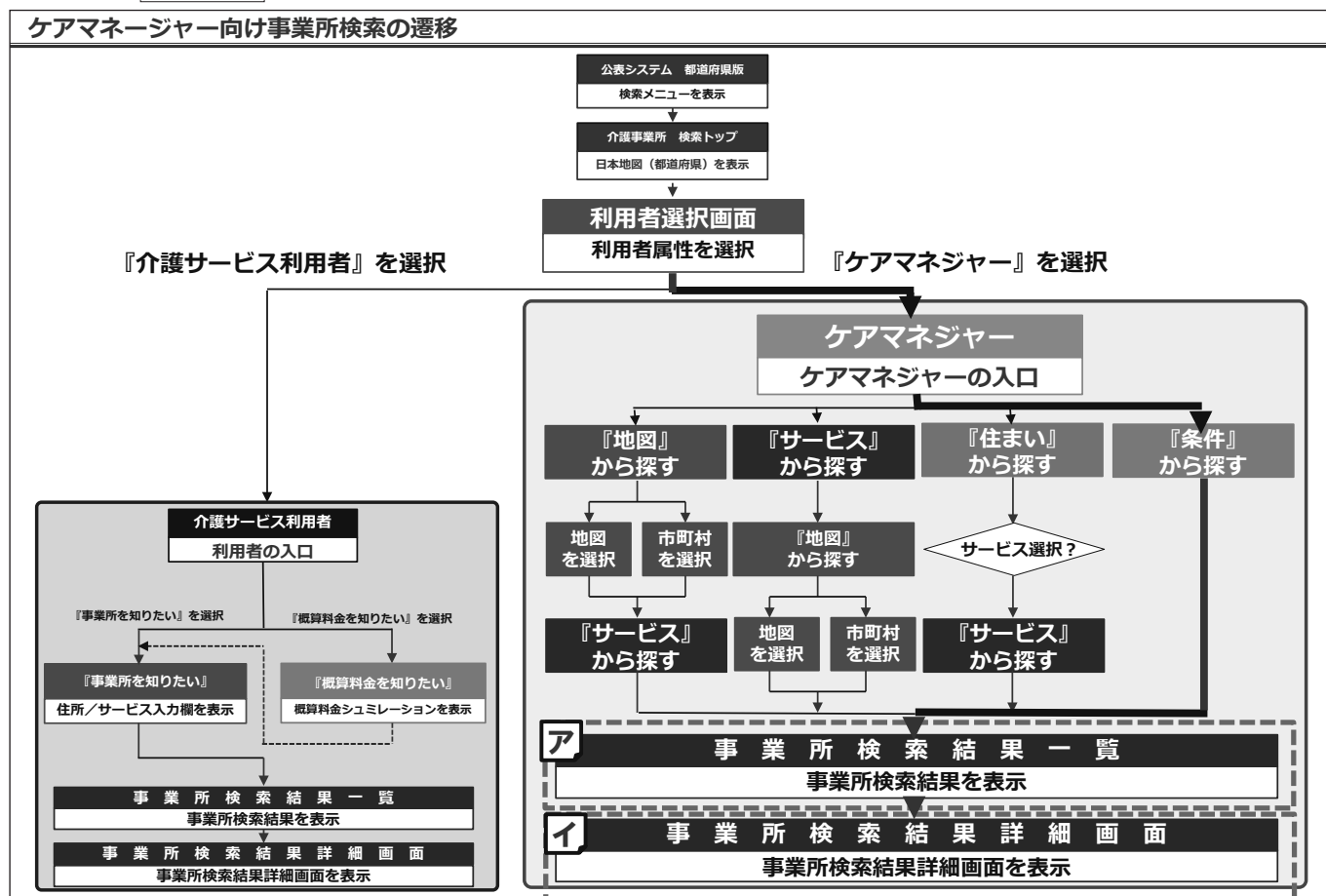
74

5 事業所検索結果一覧追加／事業所詳細へのアンケート結果の反映

ケアマネジャーの検索機能を拡充するため、ケアマネジャー向け検索結果画面をアンケート結果やヒアリングを基に充実すると共に、一連の検索機能の中に事業所リスト一覧画面を追加する。

ケアマネジャー用事業所検索の改善案の画面遷移は以下の通りとなる。

図表 5-12 ケアマネジャー向け事業所条件検索の遷移



(1) 検索結果と事業所リスト一覧画面

ア 「検索結果」画面

- ・ ケアマネジャーへの検索機能を拡充するため、「検索結果リストを表示する」ボタンを新設し、検索結果の基本情報を一覧表示する画面へ遷移する機能を追加する。
- ・ 指定項目で事業所を並べ替え表示する機能をアンケート結果から追加する。
- ・ 画面表示項目には、「介護サービス利用者向け」の検索結果画面で改善した表示項目に加え、アンケート結果などから、基本情報と介護サービス別の情報を追加し、また、事業所の当該情報にリンクするボタンを設定する。

① 検索結果リスト画面への遷移

- ・ 「検索結果リストを表示する」ボタンを新設し、検索結果の基本情報を一覧表示する画面へ遷移する機能を追加する。

② 並び替え項目情報の追加

- ・ 現行の情報である、調査実施状況、公表日、事業所番号、事業所名称、サービス名称、住まいからの距離、空き人数（受け入れ可能人数）、空き（受け入れ可能）情報の更新日、写真・動画の掲載有無、事業の開始年月日、利用者人数、経験年数5年以上の従業員の割合、は継続する。
- ・ 追加する情報は、次の通り。

○ 基本情報

- ・ 定休日

○ 訪問系・訪問系サービス共通

- ・ 平日、土曜、日曜、祝日のサービス提供開始時間と終了時間

○ 入居系サービス

- ・ 入居費用

- a) 特定施設入居者生活介護有料（有料／軽費老人ホームの場合は、「利用料の支払い方式」別に以下情報項目で並べ替える。

「一時金方式」は「入居時に必要な費用（一時金方式の場合）」の金額

「月払い方式」は「毎月必要な主な費用（月払い方式の場合）」「家賃」の金額

「選択方式」は「月払い方式」と同様

- b) 特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム（サービス付き高齢者向け住宅）の場合は、「賃貸住宅の料金」の「家賃」金額

○ 訪問・通所系サービス

- ・ 宿泊金額

※なお、ケアマネアンケート回答の上位項目から以下の項目を除いて提案している。

- ・ 現在の情報公表システムで表示されている項目
- ・ フリーワード情報で並べ替え項目としてすぐわない項目
- ・ フリーワード情報で画面表示の制約で除いた項目

●「並べ替え」機能の追加情報項目

公表サービスと内容		追加項目	ケアマネジャー調査結果
介護サービス共通		・定休日	70.4% 問3-1(共通)
介護の相談	居宅介護支援	なし	
自宅に訪問	訪問介護（ホームヘルプ）	・平日/土曜/日曜/祝日のサービス提供開始時間と終了時間	82.7% 問3-1(共通)
	訪問入浴		
	訪問看護		
	訪問リハビリ		
	夜間対応型訪問介護		
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護		
施設に通う	通所介護（デイサービス）	・平日/土曜/日曜/祝日のサービス提供開始時間と終了時間	82.7% 問3-1(共通)
	通所リハビリ		
	地域密着型通所介護		
	療養通所介護		
	認知症対応型通所介護		
短期間の宿泊	短期入所生活介護（ショートステイ）		
	短期入所療養介護		
訪問・通い・宿泊を組み合わせる	小規模多機能型居宅介護	・宿泊金額	59.6% 問3-4
	複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）		
施設等で生活	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	・利用料の支払い方式 ※サービス種別で情報項目名は異なるが、追加情報として提案する。 ○ 特定施設入居者生活介護・地域密着型特定施設入居者生活介護の場合は、「利用料の支払い方式」別に次の情報項目となる。 一時金方式：「入居時に必要な費用（一時金方式の場合）」の金額 月払い方式：「毎月必要な主な費用（月払い方式の場合）」の「家賃」金額 選択方式：「毎月必要な主な費用（月払い方式の場合）」の「家賃」金額 ○ 特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム（サービス付き高齢者向け住宅））の場合は、「賃貸住宅の料金」の「家賃」金額	52.4% 問3-5
	介護老人保健施設（老健）		
	介護療養型医療施設		
	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム、軽費老人ホーム等）		
[地域密着型サービス]	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）		
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護		
	地域密着型特定施設入居者生活介護		
福祉用具を使う	福祉用具貸与	なし	
	特定福祉用具販売		

③ 画面表示項目

- ・ 現行の表示項目である、所在地、電話番号、FAX番号、サービス提供地域、受け入れ可能情報の更新日、営業日・定休日、住まいからの距離、公表年度、

- 公表日、事業所番号、は継続する。
- ・追加する情報は、次の通り。
- 基本情報への追加
- ・写真、サービスの特色、空き情報、営業時間、「利用料金」のボタン、第三者による評価
- 「ケアマネジャー向け」への追加
- 〈基本情報〉
- ・「介護報酬加算の状況」のボタン
- 〈訪問系サービス〉
- ・通院等乗降介護の有無、頻回の20分未満の身体介護の有無、特別医療処置等を必要とする利用者の受け入れ状況（看護系のみボタン）
- 〈通所系サービス〉
- ・利用定員、送迎の有無、送迎時における居住内介護の有無
- 〈入居系サービス〉
- ・「リハビリテーション等の実施状況」のボタン、短期利用居住介護の提供の有無、入所定員、「宿泊室（居室等）の状況」のボタン
- 〈訪問・通所系サービス〉
- ・送迎の有無、特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れ状況（看護系のみ）

※なお、ケアマネアンケート回答の上位項目から以下の項目を除いて提案している。

- ・現在の情報公表システムで表示されている項目
- ・フリーワード情報で並べ替え項目としてすぐわない項目
- ・フリーワード情報で画面表示の制約で除いた項目

● 検索後事業者情報：利用者・ケアマネジャー共通追加情報項目

「検索結果」画面（利用者・ケアマネ共通）追加表示項目		
公表サービスと内容	追加項目	調査結果
検索結果画面共通	<ul style="list-style-type: none"> ・サービスの特色 ・介護保険の利用料金 ・営業時間 ・写真 	① 62.9% ② 81.1% ① 50.0% ② — ① 37.1% ② 82.7% ヒアリング調査結果より ※①利用者・家族問3① ②ケアマネ問3-1(共通)

● 検索後事業者情報：ケアマネジャー用追加情報項目

公表サービスと内容		追加項目	ケアマネジャー調査結果
介護サービス共通		・介護報酬加算の状況	57.7% 問3-1（共通）
介護の相談	居宅介護支援	なし	

自宅に訪問	訪問介護（ホームヘルプ）	・通院等乗降介護の有無 ・頻回の20分未満の身体介護の有無	61.8% 37.3% 問3-2（訪問系）
	訪問入浴	なし	
	訪問看護	・特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れの状況	51.5% 問3-2（訪問系）
	訪問リハビリ	なし	
	夜間対応型訪問介護	なし	
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	・特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れの状況	51.5% 問3-2（訪問系）
施設に通う	通所介護（デイサービス）	・利用定員 ・送迎の有無 ・送迎時における居住内介護の有無	81.0% 70.3% 62.1% 問3-3（通所系）
	通所リハビリ		
	地域密着型通所介護		
	療養通所介護	・利用定員 ・送迎の有無	81.0% 70.3% 問3-3（通所系）
	認知症対応型通所介護	・利用定員 ・送迎の有無 ・送迎時における居住内介護の有無	81.0% 70.3% 62.1% 問3-3（通所系）
短期間の宿泊	短期入所生活介護（ショートステイ）	・リハビリテーション等の実施状況 ・宿泊室（居室等）の状況	80.0% ※ 問3-5（入居系）
	短期入所療養介護	・リハビリテーション等の実施状況 ・宿泊室（居室等）の状況	80.0% ※ 問3-5（入居系）
訪問・通い・宿泊を組み合わせる	小規模多機能型居宅介護	・送迎の有無	66.1% 問3-4（訪通系）
	複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）	・特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れ状況 ・送迎の有無	70.0% 66.1% 問3-4（訪通系）
施設等で生活	介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）	・リハビリテーション等の実施状況 ・入所定員 ・宿泊室（居室等）の状況	80.0% 51.7% ※ 問3-5（入居系）
	介護老人保健施設（老健）	・入所定員 ・宿泊室（居室等）の状況	51.7% ※ 問3-5（入居系）
	介護療養型医療施設	・リハビリテーション等の実施状況 ・入所定員 ・宿泊室（居室等）の状況	80.0% 51.7% ※ 問3-5（入居系）
	特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム、軽費老人ホーム等）	・短期利用生活介護の提供の有無 ・入所定員 ・宿泊室（居室等）の状況	53.1% 51.7% ※ 問3-5（入居系）

[地域密着型サービス]	認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	・入所定員 ・宿泊室（居室等）の状況	51.7% ※ 問3-5（入居系）
	地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	・リハビリテーション等の実施状況 ・宿泊室（居室等）の状況	80.0% ※ 問3-5（入居系）
	地域密着型特定施設入居者生活介護	・短期利用生活介護の提供の有無	53.1% 問3-5（入居系）
福祉用具を使う	福祉用具貸与	なし	
	特定福祉用具販売		

※「宿泊室（居室等）の状況」は、利用者・家族アンケートで選択率が高いためケアマネジャーの参考情報として提案している。

なお、アンケートの結果に沿うよう、検索結果の事業所情報枠内に新たな情報を追加すると、1事業所の表示スペースが大幅に増加するため、事業所詳細のページにリンクするボタンを配置する案も考えられ、これをA案とB案に分けて各委員に意見を伺った。

A案：全情報を表示

B案：事業所詳細情報へリンクするボタンで表示

7名の委員がB案（リンクボタン方式）を支持し、A案（全情報表示）は1名、折衷案は1名という状況であった。

主な意見は次の通り。

- ・事業所サイドはA案がなじみやすいのではないかな。
- ・A案だと、以前と同じ状況になりそう。
- ・利用者負担はA案をベースとし、その他は選択されている情報のみを掲載するなど、追加する情報をによってレイアウトを工夫する方法もあるのではないかな。

図表 5-13 検索結果画面（ケアマネジャー版）〔訪問介護〕 A 案：全情報表示型

検索結果画面（ケアマネジャー版）〔訪問介護〕 A 案：全情報表示型

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer
http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

前のページに戻る

現在のご検索条件

開拓履歴

しおり付き
事業所一覧 1件

事業所を比較する 1件

公表情報の読み解き方

介護保険について

このホームページの
使い方

アンケート

全国トップへ戻る

検索結果

対象事業所数: 29件の該当があります

全29件中、1~5件を表示 5件

画像を非表示にする アイコンの説明を見る

地図を開く

↑ ↓ 並び替え 空き（受け入れ可能）情報の更新日 昇順 降順

< 前へ 1 2 3 4 5 次へ >

訪問介護 予防 平日 土日 祝
ホームページを開く

かな振らくらく訪問介護



サービスの特色

ユニットケアの考えをベースとした信頼・安心できる生活のお手伝いをさせていただきます。入居者・ご家族・地域・職員で、作り上げていくよう考えております。ご自宅と変わらない生活を送っていただく事を目標にしております。

公表年度: 平成28年度

公表日: 2017年4月17日

事業所番号: 1472499994

空き人数	15人		空き情報の更新日	2018年2月1日	
営業日・営業時間	平日 9:00~17:30	土曜日 9:00~15:30	日曜日 9:00~17:30	祝日 9:00~17:30	定休日 水曜日
所在地	〒111-2222 横浜市〇〇区〇〇1-1 〇〇ビル		電話番号	045-111-2222	住みからの距離 0.18km
サービス提供地域	横浜市、川崎市、相模原市				
通院等乗降介助の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		頻回の20分未満の身体介護の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
主な介護報酬の加算					
特定事業所加算(Ⅰ)	<input checked="" type="checkbox"/> あり	介護職員処遇改善加算(Ⅱ)	<input type="checkbox"/> あり		
特定事業所加算(Ⅱ)	<input type="checkbox"/> あり	介護職員処遇改善加算(Ⅲ)	<input type="checkbox"/> あり		
特定事業所加算(Ⅲ)	<input type="checkbox"/> あり	介護職員処遇改善加算(Ⅳ)	<input type="checkbox"/> あり		
特定事業所加算(Ⅳ)	<input type="checkbox"/> あり	介護職員処遇改善加算(Ⅴ)	<input type="checkbox"/> あり		
緊急時訪問介護加算生活機能向上連携加算介護職員処遇改善加算(Ⅰ)	<input type="checkbox"/> あり				
介護給付以外のサービスに要する費用					
利用者の選定により、通常の事業の実施地域以外で当該介護サービスを行う場合、それに要する交通費の額及びその算定方法		事業の実施地域を越えてから、片道概ね3Km未満150円片道概ね3Km以上1Km毎50円上記の費用の支払いを受ける場合には利用者またはその家族に対して事前に文書で説明した上で支払いに同意する旨の文書に署名（記名捺印）を受けることとする。			
利用者の都合により介護サービスを提供できなかった場合に係る費用（キャンセル料）の徴収状況		<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		(その額、その算定方法)	
サービス実施のキャンセルは、サービス実施時間までご連絡頂ければ、キャンセル料は不要です。ただしサービス実施日の変更については訪問介護員の稼働状況により希望日時に提供できないことがあります。この場合、他の利用可能日時を提示して協議させていただきます。但し利用者の体調不良等正当な事由がある場合は、この限りではありません。					

しおりをつける
比較対象に追加する
詳細情報を見る

平日 祝
ホームページを開く

訪問介護



サービスの特色

ユニットケアの考えをベースとした信頼・安心できる生活のお手伝いをさせていただきます。入居者・ご家族・地域・職員で、作り上げていくよう考えております。ご自宅と変わらない生活を送っていただく事を目標にしております。

公表年度: 平成28年度

公表日: 2017年4月17日

事業所番号: 1472499994

空き人数	15人		空き情報の更新日	2018年2月1日	
営業日・営業時間	平日 9:00~17:30	土曜日 9:00~15:30	日曜日 9:00~17:30	祝日 9:00~17:30	定休日 水曜日
所在地	〒111-2222 横浜市〇〇区〇〇1-1 〇〇ビル		電話番号	045-111-2222	住みからの距離 0.18km
サービス提供地域	横浜市、川崎市、相模原市				
通院等乗降介助の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし		頻回の20分未満の身体介護の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
主な介護報酬の加算					
特定事業所加算(Ⅰ)	<input checked="" type="checkbox"/> あり	介護職員処遇改善加算(Ⅱ)	<input type="checkbox"/> あり		
特定事業所加算(Ⅱ)	<input type="checkbox"/> あり	介護職員処遇改善加算(Ⅲ)	<input type="checkbox"/> あり		
特定事業所加算(Ⅲ)	<input type="checkbox"/> あり	介護職員処遇改善加算(Ⅳ)	<input type="checkbox"/> あり		
特定事業所加算(Ⅳ)	<input type="checkbox"/> あり	介護職員処遇改善加算(Ⅴ)	<input type="checkbox"/> あり		
緊急時訪問介護加算生活機能向上連携加算介護職員	<input type="checkbox"/> あり				

図表 5-14 検索結果画面（ケアマネジャー版）〔訪問介護〕 B案：リンクボタン型

検索結果画面（ケアマネジャー版）〔訪問介護〕 B案：リンクボタン型

検索結果

対象事業所数: 29件の該当があります

全29件中、1～5件を表示 **5件** ↓並べ替え 空き（受け入れ可能）情報の更新日 昇順 降順

画像を非表示にする アイコンの説明を見る

1 訪問

かな振らくらく訪問介護

公表年度: 平成28年度
公表日: 2017年4月17日
事業所番号: 1472499994

サービスの特徴
ユニットケアの考えをベースとした信頼・安心できる生活のお手伝いをさせていただきます。
入居者・ご家族・地域・職員で、作り上げていくよう考えております。
ご自宅と変わらない生活を送っていただく事を目標にしております。

空き人数	15人	空き情報の更新日	2018年2月1日
営業日・営業時間	平日 9:00～17:30 土曜日 9:00～15:30 日曜日 9:00～17:30 祝日 9:00～17:30 定休日 水曜日		
所在地	〒111-2222 横浜市○○区○○11-1 ○○ビル	電話番号	045-111-2222
		FAX番号	045-111-1111
サービス提供地域	横浜市、川崎市、相模原市	住まいからの距離	0.18km
通院等乗降介助の有無	あり なし	頻回の20分未満の身体介護の有無	あり なし

利用料金を見る 介護報酬加算の状況を見る

ける 比較対象に追加する 詳細情報を見る

B案：事業所詳細画面へリンクするボタンを表示

図表 5-15 検索結果画面（ケアマネジャー版）[通所介護] A 案：全情報表示型

検索結果画面（ケアマネジャー版） [通所介護] A案：全情報表示型

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaiyokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

★しおりを付ける

比較対象に追加する

デイサービス 予防 平 日 祝 休 日 特 別

ホームページを開く

2 通い

かな振らくらく通所介護

サービスの写真

サービスの特徴

リハビリ専門の有資格を要しており、毎回15分～20分マンツーマンでのリハビリ（ストレッチや徒手筋力トレーニングその他訓練）を行います。利用者様、一人一人の身体機能に応じた、オーダーメイドのリハビリを行っております。

空き人数

10人

空き情報の更新日

2018年3月1日

営業日・営業時間

平日 9:30～18:30 土曜日 9:30～15:30 日曜日 9:30～12:30 祝日 9:30～13:30 定休日 木曜日

所在地

〒111-3333 地図を開く
横浜市〇〇区〇〇13-3 〇〇ビル

電話番号

045-111-4444

住まいからの距離

0.25km

FAX番号

045-111-3333

サービス提供地域

横浜市、川崎市、厚木市、小田原市

利用定員

35人

送迎の有無

あり なし

送迎時における居宅内介助等の実施の有無

あり なし

主な介護報酬の加算

個別機能訓練の実施（Ⅰ）	<input checked="" type="checkbox"/> あり	事業所評価加算サービス提供体制強化加算（Ⅰ）	<input type="checkbox"/> あり
個別機能訓練の実施（Ⅱ）	<input type="checkbox"/> あり	イサービス提供体制強化加算（Ⅰ）	<input type="checkbox"/> あり
入浴介助の実施若年性認知症利用者の受入	<input type="checkbox"/> あり	ロサービス提供体制強化加算（Ⅱ）	<input type="checkbox"/> あり
認知症加算中重度者ケア体制加算生活機能向上	<input type="checkbox"/> あり	介護職員処遇改善加算（Ⅰ）	<input type="checkbox"/> あり
グループ活動加算運動器機能向上サービスの実施	<input type="checkbox"/> あり	介護職員処遇改善加算（Ⅱ）	<input type="checkbox"/> あり
栄養改善サービスの実施	<input type="checkbox"/> あり	介護職員処遇改善加算（Ⅲ）	<input type="checkbox"/> あり
口腔機能向上サービスの実施	<input type="checkbox"/> あり	介護職員処遇改善加算（Ⅳ）	<input type="checkbox"/> あり
選択的サービス複数実加算（Ⅰ）	<input type="checkbox"/> あり	介護職員処遇改善加算（Ⅴ）	<input type="checkbox"/> あり
選択的サービス複数実加算（Ⅱ）	<input type="checkbox"/> あり		

介護給付以外のサービスに要する費用

利用者の選定により、通常の事業の実施地域以外の地域の利用者に対して行う送迎の費用の額及びその算定方法	徴収していない。
利用者の選定により、通常要する時間を超えるサービスを提供する場合の費用の額及びその算定方法（予防を除く）	実施なし。
食事の提供に要する費用の額及びその算定方法	昼食600円、おやつ代100円
おむつ代及びその算定方法	おむつ160円、パット50円
当該介護サービスにおいて提供される便宜のうち、日常生活においても通常必要となるものに係る費用（日常生活費）の額及びその算定方法	なし。

宿泊サービスの提供に要する経費

(1泊当たりの利用料金)	宿泊	夕食	朝食
	1,150円	470円	370円

利用者の都合により介護サービスを提供できなかった場合に係る費用（キャンセル料）の徴収状況

あり なし

(その額、その算定方法)

キャンセル料は徴収しない。

★しおりを付ける

比較対象に追加する

詳細情報を見る

土 日 祝

ホームページを開く

公表年度：平成28年度

公表日：2017年4月17日

事業所番号：1472499995

A案：全情報を表示

通所介護

サービスの写真

サービスの特徴

リハビリ専門の有資格を要しており、毎回15分～20分マンツーマンでのリハビリ（ストレッチや徒手筋力トレーニングその他訓練）を行います。利用者様、一人一人の身体機能に応じた、オーダーメイドのリハビリを行っております。

図表 5-16 検索結果画面（ケアマネジャー版）〔通所介護〕 B案：リンクボタン型

検索結果画面（ケアマネジャー版）〔通所介護〕 B案：リンクボタン型

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

神奈川県 | 介護事業所・生...

前のページに戻る 全国トップ > 神奈川県 > 介護事業所検索 > 検索結果

現在の検索条件

履歴

しおり付き
事業所一覧 0件

事業所を比較する 0件

公表情報の読み解き方

介護保険について

このホームページの
使い方

アンケート

全国トップへ戻る

検索結果

対象事業所数: 29件の該当があります

ケアマネジャー〔通所介護〕
今回のアンケートでケアマネジャーが
『参考にする』情報項目を集約表示

画面を印刷する

地図を開く

全29件中、1～5件を表示 5件

画像を非表示にする アイコンの説明を見る

並べ替え 空き（受け入れ可能）情報の更新日 昇順 降順

2 通い デイサービス 予防 平日 日 夜 ホームページを開く

公表年度: 平成28年度
公表日: 2017年4月17日
事業所番号: 1472499995

かな振らくらく通所介護

サービスの特徴

リハビリ専門の有資格を要しており、毎回15分～20分マンツーマンでのリハビリ（ストレッチや徒手筋力トレーニングその他訓練）を行います。利用者様、一人一人の身体機能に応じた、オーダーメイドのリハビリを行っております。

空き人数 10人 空き情報の更新日 2018年3月1日

営業日・営業時間 平日 9:30～18:30 土曜日 9:30～15:30 日曜日 9:30～12:30 祝日 9:30～13:30 定休日 木曜日

所在地 〒111-3333 横浜市〇〇区〇〇13-3 〇〇ビル 地図を開く 電話番号 045-111-4444 住まいからの距離 0.25km FAX番号 045-111-3333

サービス提供地域 横浜市、川崎市、厚木市、小田原市

利用定員 35人 送迎の有無 あり なし 送迎時における居宅内
介助等の実施の有無 あり なし

利用料金を見る 介護報酬加算の状況を見る

ける 比較対象に追加する 詳細情報を見る

B案：事業所詳細画面へ
リンクするボタンを表示

図表 5-18 検索結果画面（ケアマネジャー版）〔介護老人福祉施設〕
B案：リンクボタン型

検索結果画面（ケアマネジャー版）〔介護老人福祉施設〕 B案：リンクボタン型

The screenshot shows a web application interface for searching nursing elderly welfare facilities. The browser address bar indicates the URL: <http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php>. The page title is "神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer".

Left Sidebar (Navigation Menu):

- 現在の検索条件
- 閲覧履歴
- しおり付き事業所一覧 (0件)
- 事業所を比較する (0件)
- 公表情報の読み書き方法
- 介護保険について
- このホームページの使い方
- アンケート
- 全国トップへ戻る

Main Content Area:

検索結果
対象事業所数: 29件の該当があります

ケアマネジャー [介護老人福祉施設]
今回のアンケートでケアマネジャーが『参考にする』情報項目を集約表示

地図を開く

↑ ↓ 並び替え 空き (受け入れ可能) 情報の更新日 昇順 ▼ 降順 ▼

画像を非表示にする アイコンの説明を見る

2 施設入所 **かな振らくらく介護老人福祉施設** ホームページを開く

公表年度: 平成28年度
公表日: 2017年4月17日
事業所番号: 147249996

サービスの特徴
ご入居者一人ひとりの意思及び人格を尊重し、施設サービス計画に基づき、その居宅における生活への復帰を念頭において、ご入居前の居宅における生活とご入居中の生活が連続したものとなるよう配慮しながら、各ユニットにおいてご入居者が相互に社会的関係を築き、自立的な日常生活を営むことを支援します。

空き人数	5人	空き情報の更新日	2018年2月15日
営業日・営業時間	平日 8:00~17:00 土曜日 8:00~17:00 日曜日 8:00~17:00 祝日 8:00~17:00 定休日 特になし		
所在地	〒111-6666 横浜市○○区○○16-6 ○○ビル	電話番号	045-111-6666
		FAX番号	045-111-5555
サービス提供地域	ー	入所定員	50人

利用料金を見る 介護報酬加算の状況を見る リハビリテーション等の実施状況を見る 施設、設備等の状況（居室等）を見る

☆しおりを付ける 比較対象に追加する 詳細情報を見る

B案：事業所詳細画面へリンクするボタンを表示

老人福祉施設 平 土 日 祝 ホームページを開く

公表年度: 平成28年度
公表日: 2017年4月17日

イ 事業所リスト一覧画面

- ・検索結果画面（ケアマネージャー版）の「検索結果リストを表示する」ボタンで遷移し、検索結果の事業所名・電話番号など基本情報を一覧表示する。
- ・画面内容は、一部自治体の介護保険課窓口・地域包括支援センターなどで無料配布されている「ハートページ」をイメージしている。
- ・表示一覧から事業所を絞り込みたい場合は、画面左側の「選択」項目をチェックし「選択した事業所で絞り込み」をクリックすることで、確認したい事業所だけを画面表示することもできる。
- ・なお、右上の「印刷」ボタンで画面表示された内容を印刷することができる。

① 画面表示情報

- ・画面には、左上に検索した「サービスの種類」を掲載し、事業所単位に「事業所名」「住所」「電話」「FAX」「ホームページ」「定休日」「営業時間」「サービス提供時間」を一覧表示する。

② 事業所の絞り込み機能

- ・表示一覧から事業所を絞り込む時は、画面の「選択」項目をチェックし「選択した事業所で絞り込み」をクリックすることで、必要な事業所だけを画面表示する。

③ 情報の印刷

- ・「印刷」ボタンで画面表示された内容を印刷する。

図表 5-19 検索結果リスト画面（初期表示）

検索結果リスト画面（初期表示）

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer
http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

★ 前のページに戻る 全国トップ > 神奈川県 > 介護事業所検索 > 検索結果

現在の検索条件
閲覧履歴
しおり付き 事業所一覧 1件
事業所を比較する 1件
公表情報の読み解き方
介護保険について
このホームページの使い方
アンケート
全国トップへ戻る

③ 画面表示内容印刷

②-1 絞り込み対象事業所を選択

②-1 選択後クリック

選択した事業所で絞り込み

選択	事業所名	住所	電話	FAX	ホームページ	定休日	営業時間	サービス提供時間
選択	かな振らくらく訪問介護A	〒111-2222 横浜市〇〇区11-2	045-111-2222	045-111-2211	http://kanashinrakuraku-a.co.jp	月曜日	9:00~17:30	9:00~18:30
選択	かな振らくらく訪問介護B	〒111-3333 横浜市〇〇区11-3	045-111-3333	045-111-3311	http://kanashinrakuraku-b.co.jp	火曜日	9:00~18:00	9:00~19:00
選択	かな振らくらく訪問介護C	〒111-4444 横浜市〇〇区11-4	045-111-4444	045-111-4411	http://kanashinrakuraku-c.co.jp	水曜日	9:00~18:30	9:00~19:30
選択	かな振らくらく訪問介護D	〒111-5555 横浜市〇〇区11-5	045-111-5555	045-111-5511	http://kanashinrakuraku-d.co.jp	木曜日	9:00~19:00	9:00~20:00
選択	かな振らくらく訪問介護E	〒111-6666 横浜市〇〇区11-6	045-111-6666	045-111-6611	http://kanashinrakuraku-e.co.jp	金曜日	9:00~19:30	9:00~20:30
選択	かな振らくらく訪問介護F	〒111-7777 横浜市〇〇区11-7	045-111-7777	045-111-7711	http://kanashinrakuraku-f.co.jp	土曜日	9:00~20:00	10:00~18:30
選択	かな振らくらく訪問介護G	〒111-8888 横浜市〇〇区11-8	045-111-8888	045-111-8811	http://kanashinrakuraku-g.co.jp	日曜日	9:00~20:30	10:00~19:00

図表 5-20 検索結果リスト（絞り込み後）

検索結果リスト画面（絞り込み後）

The screenshot shows a web browser window displaying the search results for care facilities in Kanagawa Prefecture. The page includes a sidebar with navigation links, a main content area with a list of facilities, and a detailed view of selected facilities. The facilities are listed with their names, addresses, phone numbers, fax numbers, websites, and service hours. The detailed view shows the selected facility's information in a table format.

検索結果リスト画面（絞り込み後）

現在の検索条件
閲覧履歴
しおり付き事業所一覧
事業所を比較する
公表情報の読み書き方
介護保険について
このホームページの使い方
アンケート
全国トップへ戻る

選択した事業所で絞り込まれ表示

③ 画面表示内容印刷
絞り込み解除

訪問介護

選択	事業所名	かな振らくらく訪問介護 A	情報詳細
選択	住 所	〒111-2222 横浜市〇〇区11-2	定 休 日 月曜日
	電 話	045-111-2222 F A X 045-111-2211	営業時間 9:00~17:30
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-a.co.jp サービス提供時間 9:00~18:30	
選択	事業所名	かな振らくらく訪問介護 B <th>情報詳細</th>	情報詳細
	住 所	〒111-3333 横浜市〇〇区11-3	定 休 日 火曜日
	電 話	045-111-3333 F A X 045-111-3311	営業時間 9:00~18:00
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-b.co.jp サービス提供時間 9:00~19:00	
選択	事業所名	かな振らくらく訪問介護 C <th>情報詳細</th>	情報詳細
	住 所	〒111-4444 横浜市〇〇区11-4	定 休 日 水曜日
	電 話	045-111-4444 F A X 045-111-4411	営業時間 9:00~18:30
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-c.co.jp サービス提供時間 9:00~19:30	
選択	事業所名	かな振らくらく訪問介護 E <th>情報詳細</th>	情報詳細
	住 所	〒111-6666 横浜市〇〇区11-6	定 休 日 金曜日
	電 話	045-111-6666 F A X 045-111-6611	営業時間 9:00~19:30
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-e.co.jp サービス提供時間 9:00~20:30	
選択	事業所名	かな振らくらく訪問介護 G <th>情報詳細</th>	情報詳細
	住 所	〒111-8888 横浜市〇〇区11-8	定 休 日 日曜日
	電 話	045-111-8888 F A X 045-111-8811	営業時間 9:00~20:30
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-g.co.jp サービス提供時間 10:00~19:00	

（２）事業所比較機能の改善

ケアマネジャーへの検索機能を拡充するため、ケアマネジャー向けの事業所比較機能を改善する。

ア 検索結果画面（事業所の比較対象指定）

- ・「イ 検索結果画面（ケアマネジャー版）」の画面で、現在の検索結果画面と同様に、比較を行う事業所の「比較対象に追加」ボタンをクリックして「事業所を比較する」に対象情報を登録し、「比較する」ボタンで次画面へ遷移する。
- ・現在は「比較する」ボタンをクリックすると「比較結果画面」に遷移するが、改善後は「比較画面」に遷移して、ケアマネジャーが比較・検討を行いたい情報項目を選択できる。

イ 比較画面（比較対象情報項目の選択）

- ・ 比較したい情報項目を選択して、比較・検討に必要とする情報項目への絞り込みを行い、次画面の比較結果画面を見やすく表示させる。
- ・ なお、比較項目は比較対象の介護サービス毎に表示項目が変更される

（ア）比較対象情報項目の選択

- ・ 比較する情報項目にチェックを追加する

（イ）比較対象情報項目

- ・ 対象の介護サービス毎に、アンケート結果で希望の多かった下記の情報項目をグルーピングして表示する。

① 基礎情報

- ・ 営業時間、サービスの特色、定休日、事業所の空き情報、サービス提供地域、介護報酬の加算状況、時間外対応の有無、キャンセル費用の有無、介護給付以外（保険外）のサービス費用の内容、事業所番号、協力病院・協力歯科医療機関の有無、運営方針、従業者数、従業者の保有資格の状況、第三者による評価、協力病院・協力歯科医療機関の有無、従業者の経験年数、利用者負担軽減制度の実施の有無、利用（入居、登録）者人数（介護度別）、事業所の開始年月日

② 訪問系サービス

- ・ 平日土曜日曜休日のサービス提供時間帯、通院等乗降介助の有無、特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れ状況、頻回の20分未満の身体介護の有無、定期巡回サービスの有無、定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所との連携の有無、随時訪問サービスの有無、オペレーションセンターの有無、入浴車両の台数

③ 通所系サービス

- ・ 平日土曜日曜休日のサービス提供時間帯、利用定員、送迎の有無、送迎時における居宅内介助の有無、事業形態、浴室の設置数、宿泊室の状況、建物の構造、福祉用具の設置状況、トイレの設置数、食堂・機能訓練室等の面積、夜勤時の人数

④ 訪問・通所系サービス

- ・ 通いサービスの営業時間帯、宿泊サービスの営業時間帯、食費の有無、朝食の金額、昼食の金額、夕食の金額、おやつの金額、特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れの有無、送迎の有無、宿泊費の有無、宿泊費の金額、体験利用の内容、登録定員、短期利用居宅介護の提供の有無、登録者の男女別人数、トイレの設置数、夜勤時の人数、建物形態、建物の構造、登録者の平均年齢、一人当たりの居室面積、居間、及び食堂の面積

⑤ 入居系サービス

- ・ リハビリ等の実施状況、レクリエーションの実施状況、短期利用生活介護の提供の有無、利用料の支払い方式、利用を制限する場合がある者の有無、入所定員、居室・療養室・病室の状況、夜勤時の専門職員の平均人数、個別的な選択による介護サービスの実施の有無、人員配置が手厚い介護サービスの有無、浴室の設置数、トイレの設置数、テレビ回線の設置の有無、緊急通報装置の設置の有無、建物の構造、年齢により一時金の料金が異なることの有無、入所者の男女別人数、入所（利用）者が調理を行う設備の有無、入所者の平均年齢、外線電話回線の設置の有無

●事業所比較時の情報選択項目

公表サービスと内容		追加項目	ケアマネジャー調査結果
介護サービス共通		<ul style="list-style-type: none"> ・営業時間 ・サービスの特色 ・定休日 ・事業所の空き情報・サービス提供地域 ・介護報酬の加算状況 ・時間外対応の有無 ・キャンセル費用の有無 ・介護給付以外（保険外）のサービス費用の内容 ・事業所番号 ・協力病院・協力歯科医療機関の有無 ・運営方針 ・従業者数 ・従業者の保有資格の状況 ・第三者による評価 ・従業者の経験年数 ・利用者負担軽減制度の実施の有無 ・利用（入居、登録）者人数（介護度別） ・事業所の開始年月日 	アンケート問3-1（共通）でケアマネの10%以上が参考にすると回答した項目を提案
介護の相談	居宅介護支援	なし	
自宅に訪問	訪問介護（ホームヘルプ）	<ul style="list-style-type: none"> ・平日／土曜／日曜／休日のサービス提供時間帯 ・通院等乗降介助の有無 ・特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れ状況 ・頻回の20分未満の身体介護の有無 ・定期巡回サービスの有無 ・定期巡回 ・随時対応型訪問介護看護事業所との連携の有無 ・随時訪問サービスの有無 ・オペレーションセンターの有無 ・入浴車両の台数 	アンケート問3-2（訪問系）でケアマネの10%以上が参考にすると回答した項目を提案
	訪問入浴		
	訪問看護		
	訪問リハビリ		
	夜間対応型訪問介護		
	定期巡回・随時対応型訪問介護看護		
施設に通う	通所介護（デイサービス）	<ul style="list-style-type: none"> ・平日／土曜／日曜／休日のサービス提供時間帯 ・利用定員 ・送迎の有無 ・送迎時における居宅内介助の有無・事業形態 ・浴室の設置数 ・宿泊室の状況 ・建物の構造 ・福祉用具の設置状況 ・トイレの設置数 ・食堂・機能訓練室等の面積 ・夜勤時の人数 	アンケート問3-3（通所系）でケアマネの10%以上が参考にすると回答した項目を提案
	通所リハビリ		
	地域密着型通所介護		
	療養通所介護		
	認知症対応型通所介護		
短期間の宿泊	短期入所生活介護（ショートステイ）		
	短期入所療養介護		

訪問・通い・ 宿泊を組み 合わせる	小規模多機能型居宅介護	<ul style="list-style-type: none"> ・通いサービスの営業時間帯 ・宿泊サービスの営業時間帯 ・食費の有無 ・朝食の金額 / 昼食の金額 / 夕食の金額 / おやつ の金額 ・特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入 れの有無 ・送迎の有無 ・宿泊費の有無 ・宿泊費の金額 ・体験利用の内容 ・登録定員 ・短期利用居宅介護の提供の有無 ・登録者の男女別人数・トイレの設置数 ・夜勤時の人数 ・建物形態 ・建物の構造 ・登録者の平均年齢 ・一人当たりの居室面積 ・居間及び食堂の面積 	問 3 - 4 (訪問・通所系) でケアマネの 10 % 以上 が参考になると回答した 項目を提案
	複合型サービス (看護小規模多機能型居宅介 護)		
施設等で生 活	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	<ul style="list-style-type: none"> ・リハビリ等の実施状況 ・レクリエーションの実施状況 ・短期利用生活介護の提供の有無 ・利用料の支払い方式 ・利用を制限する場合がある者の有無 ・入所定員 ・居室・療養室・病室の状況 ・夜勤時の専門職員の平均人数 ・個別的な選択による介護サービスの実施の有無 ・人員配置が手厚い介護サービスの有無 ・浴室の設置数 ・トイレの設置数 ・テレビ回線の設置の有無 ・緊急通報装置の設置の有無 ・建物の構造 ・年齢により一時金の料金が異なることの有無 ・入所者の男女別人数 ・入所 (利用) 者が調理を行う設備の有無 ・入所者の平均年齢 ・外線電話回線の設置の有無 	問 3 - 5 (施設系) でケア マネの 10 % 以上が参考 になると回答した項目を 提案
	介護老人保健施設 (老健)		
	介護療養型医療施設		
	特定施設入居者生活介護 (有料老人ホーム、軽費老人 ホーム等)		
[地域密着 型サービ ス]	認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)	<ul style="list-style-type: none"> ・トイレの設置数 ・テレビ回線の設置の有無 ・緊急通報装置の設置の有無 ・建物の構造 ・年齢により一時金の料金が異なることの有無 ・入所者の男女別人数 ・入所 (利用) 者が調理を行う設備の有無 ・入所者の平均年齢 ・外線電話回線の設置の有無 	
	地域密着型介護老人福祉施 設入所者生活介護		
	地域密着型特定施設入居者 生活介護		
福祉用具を 使う	福祉用具貸与	なし	
	特定福祉用具販売		

図表 5-22 比較画面（比較対象情報項目の選択）

比較画面（比較対象情報項目の選択）

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokenssku.mhlw.go.jp/14/index.php

選択した項目で比較

比較したい項目にチェックを追加
※比較項目は対象のサービス毎に項目は変更

選択した項目で比較

現在の検索条件

閲覧履歴

しおり付き
事業所一覧 1件

事業所を比較する 3件

30件まで比較可能

かな振らくらく訪問看護 外す

かな振らくらく訪問看護 外す

かな振らくらく訪問看護 ステーションQ 外す

比較する

公表情報の読み解き方

介護保険について

このホームページの
使い方

アンケート

全国トップへ戻る

●事業者概要

☒ 運営方針 ☐ 事業開始年月日 ☒ サービス提供地域 ☒ 営業時間

●サービス内容

☐ 特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れ状況 ☒ サービスの特色 ☐ 24時間電話相談対応の有無 ☒ 緊急時の対応の有無

●利用料

☐ サービス提供地域外での交通費とその算定方法 ☐ キャンセル料とその算定方法

●従業員情報

☐ 総従業員数 ☐ 保健師数 ☐ 看護師・准看護師の数 ☐ 保健師・看護師・准看護師の退職者数

☐ 経年数5年以上の保健師・看護師・准看護師の割合

●利用者情報

☐ 利用者総数 ☐ 要介護度別利用者数

●その他

☐ 苦情相談窓口 ☐ 利用者の意見を把握する取組 ☒ 第三者による評価 ☒ 損害賠償保険の加入

☐ 法人等が実施するサービス

●事業所の特色

☒ 受け入れ可能人数 ☐ サービスの内容に関する自由記述 ☐ サービスの質の向上に向けた取組 ☐ 併設されているサービス

☐ 保険外の利用料等に関する自由記述 ☐ 従業員の男女比 ☐ 従業員の年齢構成 ☐ 従業員の特色に関する自由記述

☐ 利用者の男女比 ☐ 利用者の年齢構成 ☐ 従業員の特色に関する自由記述

●事業所を運営する法人に関する事項

☐ 法人等の名称 ☐ 法人等の主たる事務所の所在地 ☐ 法人等の連絡先 ☐ 法人等の代表者

▲ページ上部に戻る

ウ 比較結果画面（指定した事業所の選択情報項目比較結果）

- ・比較する事業所と比較する情報項目を基に、比較結果を画面表示する。
- ・画面上段には「d）検索結果画面（事業所の比較対象指定）」で指定した、比較する事業所の基本情報である住所・連絡先を表示する。
- ・画面下段からは、「e）比較画面（比較対象情報項目の選択）」で選択した、比較対象事業所の選択した情報項目が絞り込んで表示され、比較・検討したい情報項目だけをコンパクトに確認する事ができる。

現 在	改善案
<p>○タブ別の情報項目表示 「基本的な情報で比較」「全体概要で比較」「特色で比較」「運営状況で比較」の4つのタブで既定された情報で比較を行う。</p> <p>○事業所の基本情報表示 「基本的な情報で比較」情報では「事業所名」「事業所番号」「公表日」を表示する。 「全体概要で比較」情報では「事業所名」「介護サービスの種類」「住所」「連絡先」「記入日」を表示する。 「特色で比較」と「運営状況で比較」情報では「事業所名」だけを表示する。</p>	<p>○比較したい情報項目表示 自分で選択した検討に必要な情報項目に絞り込み、事業所の比較を行う。</p> <p>○必要な情報だけの比較画面を追加比較する事業所の「住所」「連絡先」を表示する。 なお、必要により事業所の「地図を開く」ボタンで地図の表示ができる。</p>

図表 5-23 比較結果画面（指定した事業所の選択情報項目比較結果）

比較結果画面（指定した事業所の選択情報項目比較結果）

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

← 前のページに戻る 全国版トップ > 神奈川県 > 介護事業所検索 > 検索結果

現在の検索条件

閲覧履歴

しおり付き
事業所一覧 1件

事業所を比較する 3件

30件まで比較可能

かな振らくらく訪問看護A × 閉す

かな振らくらく訪問看護B × 閉す

かな振らくらく訪問看護ステーションC × 閉す

比較する

公表情報の読み書き方

介護保険について

このホームページの
使い方

アンケート

全国トップへ戻る

**事業所の所在地や連絡先に
直結する情報を画面上部に表示**

選択を解除する

訪問看護の比較結果

事業所名	医療法人 かな振らくらく訪問看護A	医療法人 かな振らくらく訪問看護B	医療法人 かな振らくらく訪問看護ステーションC
住所	〒111-2222 横浜市〇〇区11-2 詳細を見る	〒111-3333 横浜市〇〇区11-3 詳細を見る	〒111-4444 横浜市〇〇区11-4 詳細を見る
連絡先	Tel : 045-111-2221 Fax : 045-111-2222 ホームページ	Tel : 045-111-3331 Fax : 045-111-3332 ホームページ	Tel : 045-111-4441 Fax : 045-111-4442 ホームページ

運営方針

利用者が可能な限り、その居宅において自身の有する能力に応じ、自立した生活が営むことができるように、必要な日常生活の身体介護、生活援助及び相談援助を行うことにより、利用者の心身機能維持並びに利用者家族の身体的・精神的負担の軽減を図る。

事業所の訪問介護員等は要介護者の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じた日常生活を営むことができるように、入浴、排泄、食事の介護その他全般にわたる援助を行う。事業の実施にあたっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努める。

要介護者の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介助その他の生活全般にわたる援助を行う。

サービス提供地域

横浜市、川崎市、相模原市

横浜市

横浜市、相模原市、小田原市

営業時間
() 内はサービスを利用できない時間

	平日	土曜日	日曜日	祝日
かな振らくらく訪問看護A	8時30分～17時00分 (9時00分～17時00分)	8時30分～17時00分 (9時00分～17時00分)	8時30分～12時00分 (9時00分～15時00分)	8時30分～12時00分 (9時00分～12時00分)
かな振らくらく訪問看護B	9時00分～17時00分 (9時00分～17時00分)	9時00分～13時00分 (9時00分～13時00分)	8時30分～12時00分 (9時00分～17時00分)	8時30分～12時00分 (9時00分～17時00分)
かな振らくらく訪問看護ステーションC	8時30分～17時00分 (9時00分～17時00分)	8時30分～12時30分 (8時30分～12時30分)	8時30分～15時00分 (9時00分～17時00分)	8時30分～13時00分 (9時00分～17時00分)

▲ ページ上部に戻る

**選択した比較項目で
絞り込み表示**

第6 展望と課題

介護保険制度に係るサービス提供事業者の「利用者による自己選択」を保証することが、本制度を円滑に運用することとなり、サービスの質の確保にとっても大きく貢献する。

そのため、本調査研究事業では、「利用者・家族向け情報と専門職（ケアマネジャー等）向け情報に再編することの適否」と、「総費用の簡易な試算の機能を追加すること（シミュレーション機能）」を事業目標に定め、検討委員会やアンケート調査等を行い、第5で、情報公表システムの改善案を提示した。

全国統一の公表システムをより頻回に使用するためには、介護サービス利用者にとってもケアマネジャーにとっても、その属性に応じた使用目的や制度の理解度に対応したシステムであることが最も重要であるとの研究結果を得た。

提案した内容を基本として、改善が進むことを願い、ここに本調査研究事業の結果で得られるであろう、介護サービス情報公表制度及び同システムの今後を概括して結びとしたい。

なお、検討の過程で、検討委員会やアンケート調査、ヒアリング調査の際に寄せられた意見の中には、直接本研究事業に関連しないものの、情報公表制度の運用の際に参考とすべき内容も散見されるため、その主な意見を【資料編】に記載する。

1 介護サービス利用者の意思に基づく選択機会の確保

情報公表システムには、数多くの事業者情報が掲載されており、その内容を適正に選択できれば、利用者一人ひとりに合ったサービス事業者を選択できることとなる。

だが、介護サービスを利用する多くの方にとっては、数多くの介護サービス種類の中から自分がどのサービスを選択することが適切であるのか、また、どの事業者が一番自分の希望に沿った事業者であるのかを自ら決定することは、難しいものであることが推測できる。現に、利用者ヒアリングの際にも、介護サービスの全種類の内容を知っていると回答した方は数少ない状況であった。

しかしながら、今般の調査研究事業により、利用者の使い勝手に配慮した、簡単なステップで自分の利用したいサービス提供事業所を検索することができる方法を提案できたことで、一層、利用者の選択に資するための公表システムとなるのではないかと期待する。

さらに、利用者アンケートにより、事業所選択時の利用者の優先事項として、介護サービスの利用料金があげられていることから、利用料金のシミュレーション機能の付加は、事業所選択の際の有益な指標を一つ増やしたことになる。

今回の調査研究事業の結果で得た改修案を活かすことにより、介護サービス利用者の選択機会の確保が一層進むことを期待する。

2 介護支援専門員の質の向上と公正中立性の確保への支援

平成30年度の介護報酬改定の際の項目の一つに「ケアマネジメントの質の向上と公正中立性の確保」があげられ、居宅介護支援において、利用者や家族に対して複数の事業者の紹介を求めることが可能であることの説明が義務付けられたところである。

今回の調査研究事業において、事業所検索方法を「利用者用」と「ケアマネジャー用」に分割することとした案を作成するとともに、「ケアマネジャー用」の検索結果の表示方法にも大きな工夫を施している。

これまでの4つの検索方式（地図・サービス・住まい・条件）を活かしながらも、ケアマネジャーが選択した条件で自由に検索できる方法を中心に改修し、ケアマネジャーアンケート結果で得た検索項目を事業所の表示情報とした。

これにより、介護支援専門員一人ひとりの工夫で、利用者のニーズや状態に即した事業所をこれまでより簡便な方法で検索でき、また、利用者にも選択した項目のみで事業所の比較表を提示できるため、利用者にとっても分かりやすく、平成30年度の介護報酬改定の内容にもマッチしたものともなっているといえる。

いわば、介護支援専門員が、利用者と一緒に介護サービス事業所を選択することができるシステムとするための改善策であるため、これらの改修により、介護支援専門員の公正中立性にも一層寄与することも期待したい。

3 介護サービス情報公表制度の利活用促進

介護サービス情報公表システムに掲載されている各事業所の情報は、当該事業所が入力するだけでなく、その内容を確認する公表調査員などの仕組みにより、正確性が担保されている。

その公表情報を介護サービス利用者や介護支援専門員などが十分利用することで前述した利用者の選択機会が確保でき、介護支援専門員の専門性をサポートする仕組みとして完結する。

これまでの情報公表システムは、知りたい情報や公表すべき情報という点に着目し

て多くの情報を掲載してきているが、今回の調査研究事業にあっては、それらすべての情報の中から、利用者や介護支援専門員一人ひとりのニーズに沿って抽出した情報を効率的に提供できないか、という面も持った事業であった。

その意味からも、「利用者用」「ケアマネジャー用」に情報検索の入口を分けたこと、表示情報を各アンケート結果に従って絞ったこと、条件検索入力項目を任意選択方式としたことなどは、情報を丸ごとすべてということではなく、立場の異なる方々の個別ニーズに配慮した情報提供としての改善策となっている。

多くの情報の中から、自分の知りたい情報を簡単に検索することができるという、今回の改善策の内容を、機会をとらえて介護サービスを利用するすべての方々に十分周知することにより、さらなる利活用促進につながるよう期待するところである。

資料編

利用者・家族アンケート調査

利用者・家族アンケート調査

(1) 調査実施期間 平成30年1月15日(月)～平成30年1月31日(水)

(2) 調査方法 記入アンケート方式

(3) 調査票の配布等(配布600件)

①シルバーサービス振興連絡協議会会員である特定非営利法人福島県福祉サービス振興会・公益財団法人愛知県シルバーサービス振興会・一般社団法人広島県シルバーサービス振興会)に委託し、各事務局から傘下会員高齢者に調査票記入を依頼した。

配布合計:300件(各100件)

②かながわ福祉サービス振興会会員である、株式会社ツクイ、株式会社ニチイケアパレス、日総ニフティ株式会社に委託し、各事業所の職員からサービス利用者をランダムに選択していただき、調査票記入を依頼した。

配布合計:300件(各100件)

(4) 回収件数 302件(回収率 50.3%)

※ 回答者の属性に関わる問以外は、無回答を除く回答者数を基に回答率を計算している。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査

平成 30 年 1 月

このアンケート調査は、公益社団法人かながわ福祉サービス振興会が、厚生労働省から補助を受けて行う「介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究事業」の一環として実施させていただくものです。

平成 18 年度に運用を始めた「介護サービス情報の公表制度」については、インターネットで介護事業者のサービス内容や事業者概要を閲覧することができ、利用者がサービス事業者を選択する時に活用されています。

一方で、サービス事業者の増加やサービス形態が多様化してきているため、利活用の際の課題も生じているのではないかと議論もあります。

そこで、介護サービス情報を公表しているインターネットの表示方法や内容の利用実態・ニーズを把握することといたしました。調査結果は、利用者の方々が、快適に情報公表システムを利活用できるよう、リニューアルに向けて、掲載内容等の検討の基礎資料とさせていただきます。

本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

ご記入にあたってのお願い

- ご回答は、介護サービスを利用されているご本人かご家族の方にお願いいたします。
- 本調査は無記名ですので、お名前を記入される必要はありません。
- 皆様からのご回答は、すべて統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することはありません。
- ご記入いただきましたアンケート用紙は、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて、
平成30年1月31日（水）までに、ポストに投函してください。
- この調査に関するお問い合わせは、次の担当までお願いいたします。

公益社団法人かながわ福祉サービス振興会

企画広報課（担当：中山） 電話 045-671-0294

※お問合せ受付時間： 月～金曜日 午前9時～午後5時

【利用者・家族の皆様】

介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究

回答の方法

- ・ご記入は、黒または青のボールペン、濃いめの鉛筆、万年筆をお願いします。
- ・回答は指示に従ってご記入ください
- ・番号を選択する際には、番号を○で囲んでください

■問 1 居住市町村名をご記入ください。

() 県 () 市・町・村

■問 2 介護サービス事業所を選ぶ際、いくつの事業所を候補として検討しましたか？

() に数字をご記入ください。

() 事業所

■問 3 介護事業所を探す際にどのようなことを知りたかったですか？

①右の選択肢よりあてはまるものを全て選んで、番号を○で囲んでください。
(複数選択可能)

② ①で選んだうち、上位 5 つまでは優先順位を付け、選択肢の番号を下の表に 1 つずつ記入欄に記入してください。(5 つ未満の場合でもご回答ください)

優先 1 位	右の選択肢から番号を記入 →	
優先 2 位	右の選択肢から番号を記入 →	
優先 3 位	右の選択肢から番号を記入 →	
優先 4 位	右の選択肢から番号を記入 →	
優先 5 位	右の選択肢から番号を記入 →	

問 3 の選択肢一覧

《基本情報》

1. 事業所の電話番号
2. 事業所の FAX 番号
3. 事業所のメールアドレス
4. 事業所の住所
5. 事業所の地図
6. 事業所の開始年月日
7. 事業所のホームページ
8. 事業所の写真や動画
9. 事業所の公表年度
10. 事業所の公表日
11. 事業所番号
12. 事業所の空き情報

《サービスの情報》

13. 運営方針
14. サービスの特色
15. 定休日
16. 営業時間・サービス提供時間
17. 時間外対応の有無
18. サービス提供地域
19. 事業所の介護報酬の加算状況
20. 送迎の有無

《従業者の情報》

21. 従業者数
22. 専門職員 1 人当たりの利用者人数
23. 夜勤時の人数
24. 従業者の保有資格
25. 従業者の経験年数
26. 前年度の退職者数

《利用者の情報》

27. 利用（入居）定員
28. 利用（入居）者人数（介護度別）
29. 利用（入居）期間
30. 利用（入居）者平均年齢
31. 利用（入居）者男女比率

《利用料金の情報》

32. 介護保険の利用料金
33. 介護保険以外の利用料金
34. キャンセル費用の有無
35. 利用者負担軽減制度の実施の有無

《設備の情報》

36. 建物の構造
37. 施設の面積
38. トイレの状況
39. 浴室の状況
40. 宿泊室（居室）の状況
41. 福祉用具の設置状況

《その他の情報》

42. 第三者評価の実施の有無
43. 協力病院・協力歯科医療機関の有無
44. その他

()

■問4 現在利用している介護サービスは何ですか？（複数回答可）

1. 通っている

（デイサービス、デイケアなど）

2. 来てもらっている

（訪問介護・訪問入浴介護・訪問看護、訪問リハビリテーションなど）

3. 入居している

（特別養護老人ホーム・グループホーム・有料老人ホーム・サービス付き高齢者住宅など）

4. ときどき入居している

（ショートステイ・小規模多機能型居宅介護など）

5. その他

（ ）

■問5 介護事業所を探す際に困った経験があればご記入ください

ご協力ありがとうございました。

アンケートを同封の返信用封筒に封入し、切手を貼らずに郵便ポストへご投函ください。

アンケート回答締切日：平成30年1月31日（消印有効）

「介護サービス情報公表システム」
<http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/>

スマートフォンアプリが登場しました！
介護サービス事業所を選択する際に役立つ、様々な機能をご利用いただけます。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（利用者・家族）

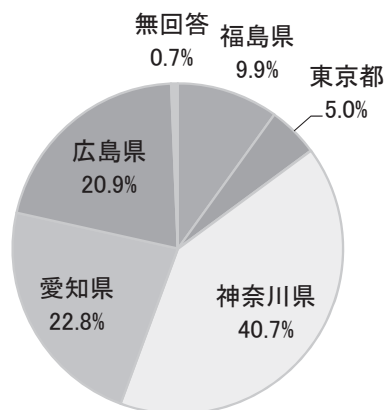
問1 居住市町村名をご記入ください。

回答者数 302

問1－1 都道府県

		回答数	回答率
1	福島県	30	9.9
2	東京都	15	5.0
3	神奈川県	123	40.7
4	愛知県	69	22.8
5	広島県	63	20.9
	無回答	2	0.7
	合計	302	

n=302

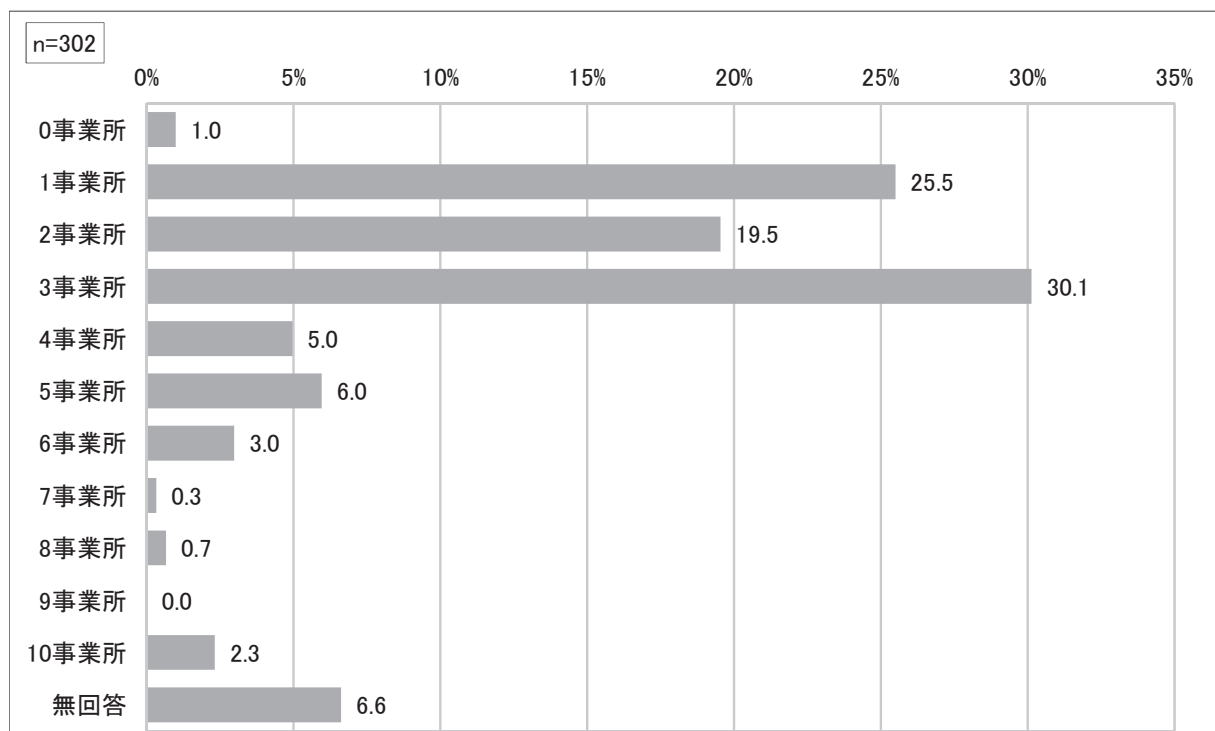


・有効回答数の内訳は、神奈川県 123（40.7%）、愛知県 69（22.8%）、広島県 63（20.9%）、福島県 30（9.9%）、東京都 15（5.0%）と続く。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（利用者・家族）

問2 介護サービス事業所を選ぶ際、いくつの事業所を候補として検討しましたか？ 回答者数 302

		回答数	回答率
1	0 事業所	3	1.0
2	1 事業所	77	25.5
3	2 事業所	59	19.5
4	3 事業所	91	30.1
5	4 事業所	15	5.0
6	5 事業所	18	6.0
7	6 事業所	9	3.0
8	7 事業所	1	0.3
9	8 事業所	2	0.7
10	9 事業所	0	0.0
11	10 事業所	7	2.3
	無回答	20	6.6
	合計	302	
	平均値		2.71
	標準偏差		1.84
	最小値		0.00
	最大値		10.00



・介護事業所の比較検討数の平均値は 2.7 件であった。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（利用者・家族）

問3 介護事業所を探す際にどのようなことを知りたかったですか？

問3-1 選択肢よりあてはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

回答者数 302

		回答数	回答率
1	〔基本情報〕 事業所の電話番号	59	19.5
2	〔基本情報〕 事業所の FAX 番号	5	1.7
3	〔基本情報〕 事業所のメールアドレス	5	1.7
4	〔基本情報〕 事業所の住所	179	59.3
5	〔基本情報〕 事業所の地図	63	20.9
6	〔基本情報〕 事業所の開始年月日	30	9.9
7	〔基本情報〕 事業所のホームページ	65	21.5
8	〔基本情報〕 事業所の写真や動画	50	16.6
9	〔基本情報〕 事業所の公表年度	6	2.0
10	〔基本情報〕 事業所の公表日	2	0.7
11	〔基本情報〕 事業所番号	4	1.3
12	〔基本情報〕 事業所の空き情報	89	29.5
13	〔サービスの情報〕 運営方針	108	35.8
14	〔サービスの情報〕 サービスの特色	190	62.9
15	〔サービスの情報〕 定休日	44	14.6
16	〔サービスの情報〕 営業時間・サービス提供時間	112	37.1
17	〔サービスの情報〕 時間外対応の有無	57	18.9
18	〔サービスの情報〕 サービス提供地域	56	18.5
19	〔サービスの情報〕 事業所の介護報酬の加算状況	11	3.6
20	〔サービスの情報〕 送迎の有無	115	38.1
21	〔従業者の情報〕 従業者数	75	24.8
22	〔従業者の情報〕 専門職員 1 人当たりの利用者人数	95	31.5
23	〔従業者の情報〕 夜勤の人数	62	20.5
24	〔従業者の情報〕 従業者の保有資格	53	17.5
25	〔従業者の情報〕 従業者の経験年数	51	16.9
26	〔従業者の情報〕 前年度の退職者数	20	6.6
27	〔利用者の情報〕 利用（入居）定員	90	29.8
28	〔利用者の情報〕 利用（入居）者人数（介護度別）	82	27.2
29	〔利用者の情報〕 利用（入居）期間	27	8.9
30	〔利用者の情報〕 利用（入居）者平均年齢	28	9.3
31	〔利用者の情報〕 利用（入居）者男女比率	34	11.3
32	〔利用料金の情報〕 介護保険の利用料金	151	50.0
33	〔利用料金の情報〕 介護保険以外の利用料金	124	41.1
34	〔利用料金の情報〕 キャンセル費用の有無	39	12.9
35	〔利用料金の情報〕 利用者負担軽減制度の実施の有無	30	9.9
36	〔設備の情報〕 建物の構造	89	29.5
37	〔設備の情報〕 施設の面積	45	14.9
38	〔設備の情報〕 トイレの状況	101	33.4
39	〔設備の情報〕 浴室の状況	96	31.8
40	〔設備の情報〕 宿泊室（居室）の状況	113	37.4
41	〔設備の情報〕 福祉用具の設置状況	59	19.5
42	〔その他の情報〕 第三者評価の実施の有無	48	15.9
43	〔その他の情報〕 協力病院・協力歯科医療機関の有無	111	36.8
44	〔その他の情報〕 その他	30	9.9
合計		2903	

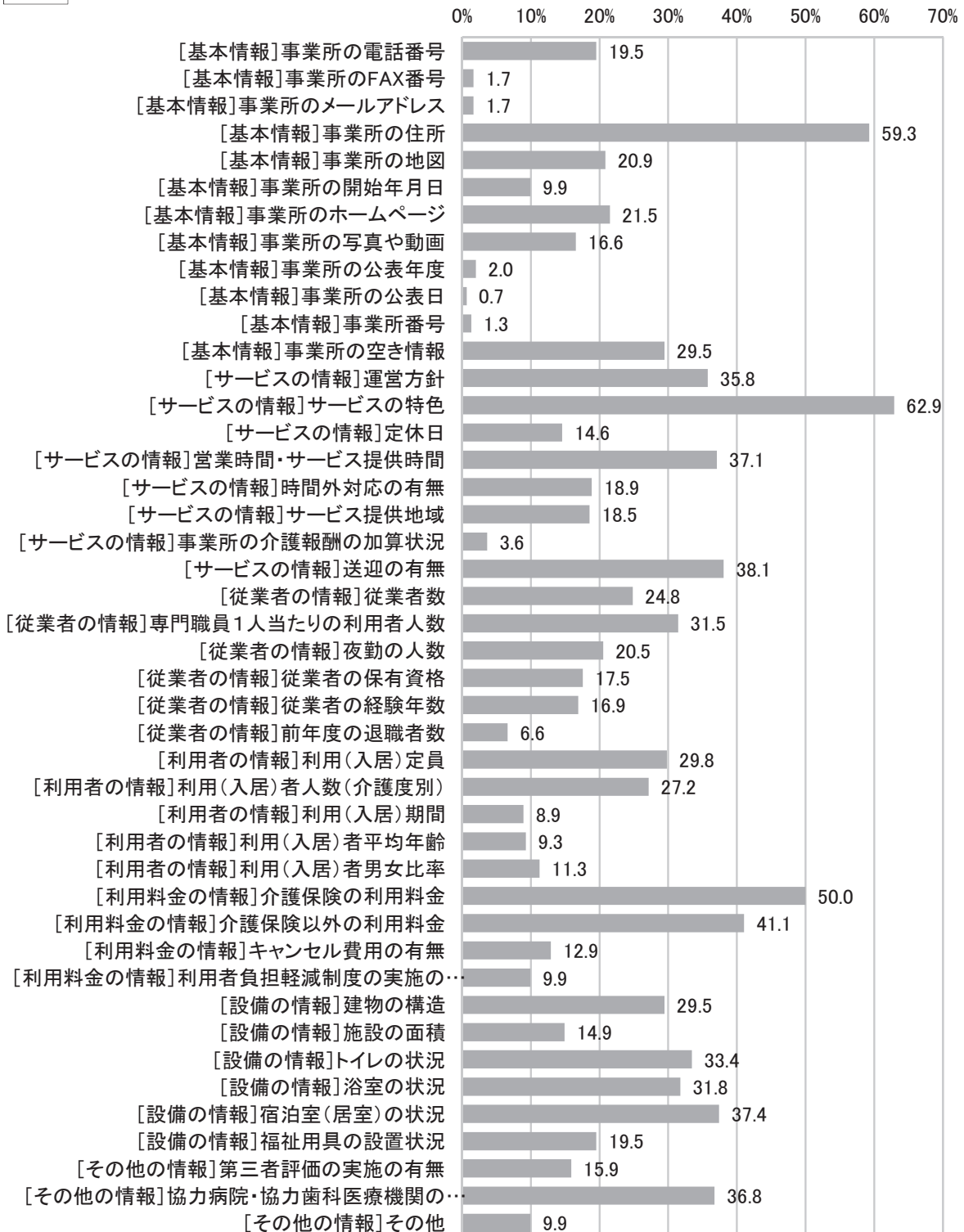
介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（利用者・家族）

問3 介護事業所を探す際にどのようなことを知りたかったですか？

問3-1 選択肢よりあてはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

回答者数 302

n=302



・「サービスの特色」が190件（62.9%）と最も多く、次いで「事業所の住所」179件（59.3%）、「介護保険（サービス）の利用料金」151件（50%）であった。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（利用者・家族）

問3 介護事業所を探す際にどのようなことを知りたかったですか？

問3-2 上位5つまでは優先順位を付け、選択肢を選んでください。

回答者数 302

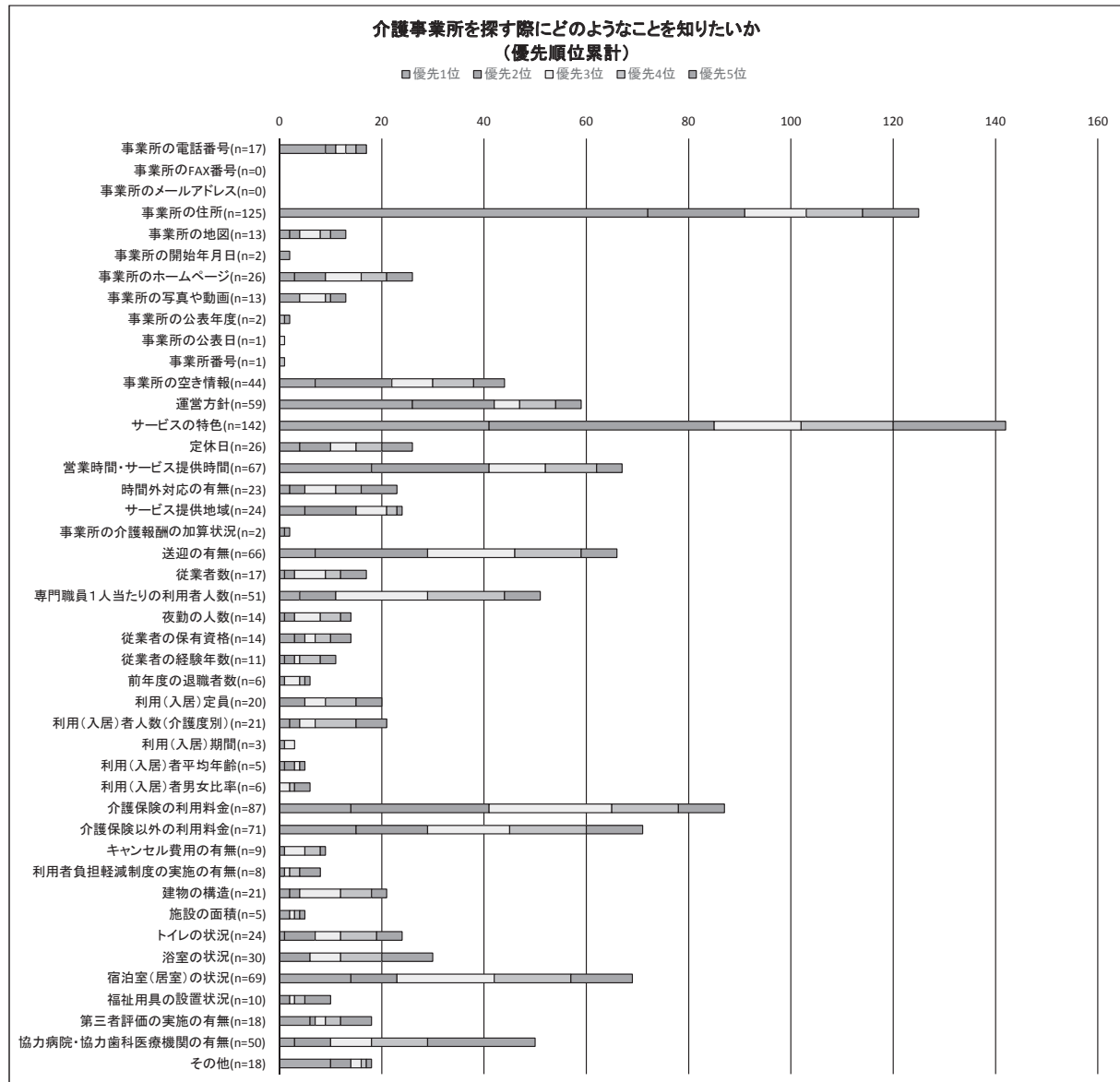
	問3-2.1		問3-2.2		問3-2.3		問3-2.4		問3-2.5		優先順位1位～5位 合計	
	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率	回答数	回答率
事業所の電話番号	9	3.0	2	0.7	2	0.7	2	0.7	2	0.7	17	5.6%
事業所のFAX番号	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0%
事業所のメールアドレス	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0%
事業所の住所	72	23.8	19	6.3	12	4.0	11	3.6	11	3.6	125	41.4%
事業所の地図	2	0.7	2	0.7	4	1.3	2	0.7	3	1.0	13	4.3%
事業所の開始年月日	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	0.7	2	0.7%
事業所のホームページ	3	1.0	6	2.0	7	2.3	5	1.7	5	1.7	26	8.6%
事業所の写真や動画	4	1.3	0	0.0	5	1.7	1	0.3	3	1.0	13	4.3%
事業所の公表年度	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3	1	0.3	2	0.7%
事業所の公表日	0	0.0	0	0.0	1	0.3	0	0.0	0	0.0	1	0.3%
事業所番号	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3	0	0.0	1	0.3%
事業所の空き情報	7	2.3	15	5.0	8	2.6	8	2.6	6	2.0	44	14.6%
運営方針	26	8.6	16	5.3	5	1.7	7	2.3	5	1.7	59	19.5%
サービスの特色	41	13.6	44	14.6	17	5.6	18	6.0	22	7.3	142	47.0%
定休日	4	1.3	6	2.0	5	1.7	5	1.7	6	2.0	26	8.6%
営業時間・サービス提供時間	18	6.0	23	7.6	11	3.6	10	3.3	5	1.7	67	22.2%
時間外対応の有無	2	0.7	3	1.0	6	2.0	5	1.7	7	2.3	23	7.6%
サービス提供地域	5	1.7	10	3.3	6	2.0	2	0.7	1	0.3	24	7.9%
事業所の介護報酬の加算状況	0	0.0	1	0.3	0	0.0	0	0.0	1	0.3	2	0.7%
送迎の有無	7	2.3	22	7.3	17	5.6	13	4.3	7	2.3	66	21.9%
従業者数	1	0.3	2	0.7	6	2.0	3	1.0	5	1.7	17	5.6%
専門職員1人当たりの利用者人数	4	1.3	7	2.3	18	6.0	15	5.0	7	2.3	51	16.9%
夜勤の人数	1	0.3	2	0.7	5	1.7	4	1.3	2	0.7	14	4.6%
従業者の保有資格	3	1.0	2	0.7	2	0.7	3	1.0	4	1.3	14	4.6%
従業者の経験年数	1	0.3	2	0.7	1	0.3	4	1.3	3	1.0	11	3.6%
前年度の退職者数	0	0.0	1	0.3	3	1.0	1	0.3	1	0.3	6	2.0%
利用（入居）定員	0	0.0	5	1.7	4	1.3	6	2.0	5	1.7	20	6.6%
利用（入居）者人数（介護度別）	2	0.7	2	0.7	3	1.0	8	2.6	6	2.0	21	7.0%
利用（入居）期間	1	0.3	0	0.0	2	0.7	0	0.0	0	0.0	3	1.0%
利用（入居）者平均年齢	1	0.3	2	0.7	1	0.3	0	0.0	1	0.3	5	1.7%
利用（入居）者男女比率	0	0.0	0	0.0	2	0.7	1	0.3	3	1.0	6	2.0%
介護保険の利用料金	14	4.6	27	8.9	24	7.9	13	4.3	9	3.0	87	28.8%
介護保険以外の利用料金	15	5.0	14	4.6	16	5.3	15	5.0	11	3.6	71	23.5%
キャンセル費用の有無	0	0.0	1	0.3	4	1.3	3	1.0	1	0.3	9	3.0%
利用者負担軽減制度の実施の有無	0	0.0	1	0.3	1	0.3	2	0.7	4	1.3	8	2.6%
建物の構造	2	0.7	2	0.7	8	2.6	6	2.0	3	1.0	21	7.0%
施設の面積	2	0.7	0	0.0	1	0.3	1	0.3	1	0.3	5	1.7%
トイレの状況	1	0.3	6	2.0	5	1.7	7	2.3	5	1.7	24	7.9%
浴室の状況	0	0.0	6	2.0	6	2.0	8	2.6	10	3.3	30	9.9%
宿泊室（居室）の状況	14	4.6	9	3.0	19	6.3	15	5.0	12	4.0	69	22.8%
福祉用具の設置状況	0	0.0	2	0.7	1	0.3	2	0.7	5	1.7	10	3.3%
第三者評価の実施の有無	6	2.0	1	0.3	2	0.7	3	1.0	6	2.0	18	6.0%
協力病院・協力歯科医療機関の有無	3	1.0	7	2.3	8	2.6	11	3.6	21	7.0	50	16.6%
その他	10	3.3	4	1.3	2	0.7	1	0.3	1	0.3	18	6.0%
合計	281		274		250		223		213		1,241	

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（利用者・家族）

問3 介護事業所を探す際にどのようなことを知りたかったですか？

問3-2 上位5つまでは優先順位を付け、選択肢を選んでください。

回答者数 302



- ・優先1位から優先5位を合計すると、「サービスの特色」が142件（47％）と最も多く、次いで「事業所の住所」125件（41.4％）、「介護保険（サービス）の利用料金」87件（28.8％）であり、上位3項目は全体と同じ結果であった。
- ・優先1位の情報は、「事業所の住所」23.8％が最も多く、次いで「サービスの特色」13.6％、「運営方針」8.6％であった。
- ・優先2位の情報は、「サービスの特色」14.6％が最も多く、次いで「介護保険の利用料金」8.9％、「営業時間・サービスの提供時間」7.6％であった。
- ・優先3位の情報は、「介護保険の利用料金」7.9％が最多であった。
- ・優先4位の情報は、「サービスの特色」6％が最多であった。
- ・優先5位の情報は、「サービスの特色」7.3％が最多であった。

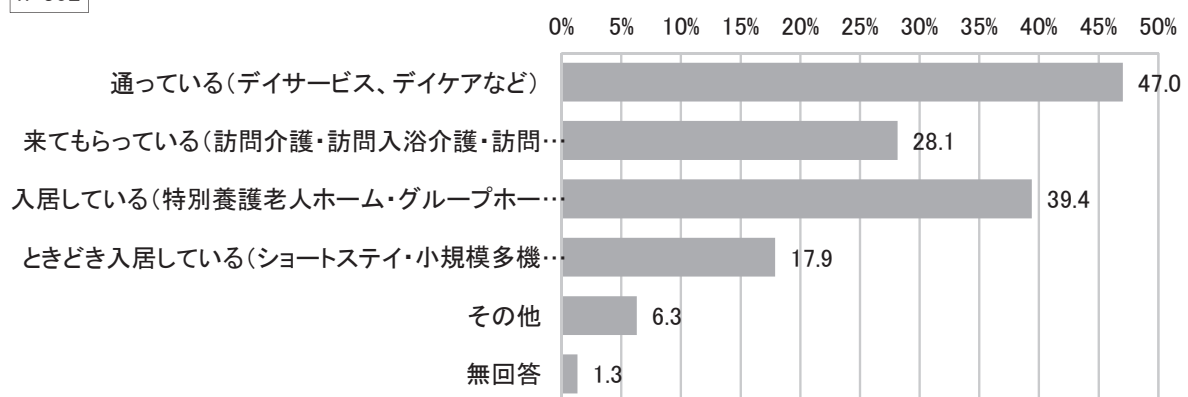
介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（利用者・家族）

問4 現在利用している介護サービスは何ですか？（複数回答可）

回答者数 302

		回答数	回答率
1	通っている（デイサービス、デイケアなど）	142	47.0
2	来てもらっている（訪問介護・訪問入浴介護・訪問看護、訪問リハビリテーションなど）	85	28.1
3	入居している（特別養護老人ホーム・グループホーム・有料老人ホーム・サービス付き高齢者住宅など）	119	39.4
4	ときどき入居している（ショートステイ・小規模多機能型居宅介護など）	54	17.9
5	その他	19	6.3
	無回答	4	1.3
	合計	423	100.0

n=302



・回答者の介護サービスの利用状況は「通所系サービス」47%、「入居系サービス」39.4%、「訪問系サービス」28.1%、「通所・訪問・宿泊系サービス」17.9%であった。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（利用者・家族）

参考 「問4 現在利用している介護サービスは何ですか？」で「1.通っている（デサービス、デイケアなど）」の回答者が選択した項目

問3 介護事業所を探す際にどのようなことを知りたかったですか？

問3-1 選択肢よりあてはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

回答者数 142

		回答数	回答率
1	〔基本情報〕 事業所の電話番号	36	25.4
2	〔基本情報〕 事業所の FAX 番号	3	2.1
3	〔基本情報〕 事業所のメールアドレス	1	0.7
4	〔基本情報〕 事業所の住所	82	57.7
5	〔基本情報〕 事業所の地図	30	21.1
6	〔基本情報〕 事業所の開始年月日	11	7.7
7	〔基本情報〕 事業所のホームページ	24	16.9
8	〔基本情報〕 事業所の写真や動画	22	15.5
9	〔基本情報〕 事業所の公表年度	2	1.4
10	〔基本情報〕 事業所の公表日	1	0.7
11	〔基本情報〕 事業所番号	2	1.4
12	〔基本情報〕 事業所の空き情報	33	23.2
13	〔サービスの情報〕 運営方針	44	31.0
14	〔サービスの情報〕 サービスの特色	96	67.6
15	〔サービスの情報〕 定休日	34	23.9
16	〔サービスの情報〕 営業時間・サービス提供時間	77	54.2
17	〔サービスの情報〕 時間外対応の有無	28	19.7
18	〔サービスの情報〕 サービス提供地域	31	21.8
19	〔サービスの情報〕 事業所の介護報酬の加算状況	5	3.5
20	〔サービスの情報〕 送迎の有無	80	56.3
21	〔従業者の情報〕 従業者数	30	21.1
22	〔従業者の情報〕 専門職員 1 人当たりの利用者人数	30	21.1
23	〔従業者の情報〕 夜勤の人数	16	11.3
24	〔従業者の情報〕 従業者の保有資格	27	19.0
25	〔従業者の情報〕 従業者の経験年数	15	10.6
26	〔従業者の情報〕 前年度の退職者数	6	4.2
27	〔利用者の情報〕 利用（入居）定員	33	23.2
28	〔利用者の情報〕 利用（入居）者人数（介護度別）	33	23.2
29	〔利用者の情報〕 利用（入居）期間	11	7.7
30	〔利用者の情報〕 利用（入居）者平均年齢	8	5.6
31	〔利用者の情報〕 利用（入居）者男女比率	15	10.6
32	〔利用料金の情報〕 介護保険の利用料金	71	50.0
33	〔利用料金の情報〕 介護保険以外の利用料金	48	33.8
34	〔利用料金の情報〕 キャンセル費用の有無	20	14.1
35	〔利用料金の情報〕 利用者負担軽減制度の実施の有無	13	9.2
36	〔設備の情報〕 建物の構造	31	21.8
37	〔設備の情報〕 施設の面積	19	13.4
38	〔設備の情報〕 トイレの状況	42	29.6
39	〔設備の情報〕 浴室の状況	51	35.9
40	〔設備の情報〕 宿泊室（居室）の状況	31	21.8
41	〔設備の情報〕 福祉用具の設置状況	28	19.7
42	〔その他の情報〕 第三者評価の実施の有無	16	11.3
43	〔その他の情報〕 協力病院・協力歯科医療機関の有無	39	27.5
44	〔その他の情報〕 その他	11	7.7
合計		1286	

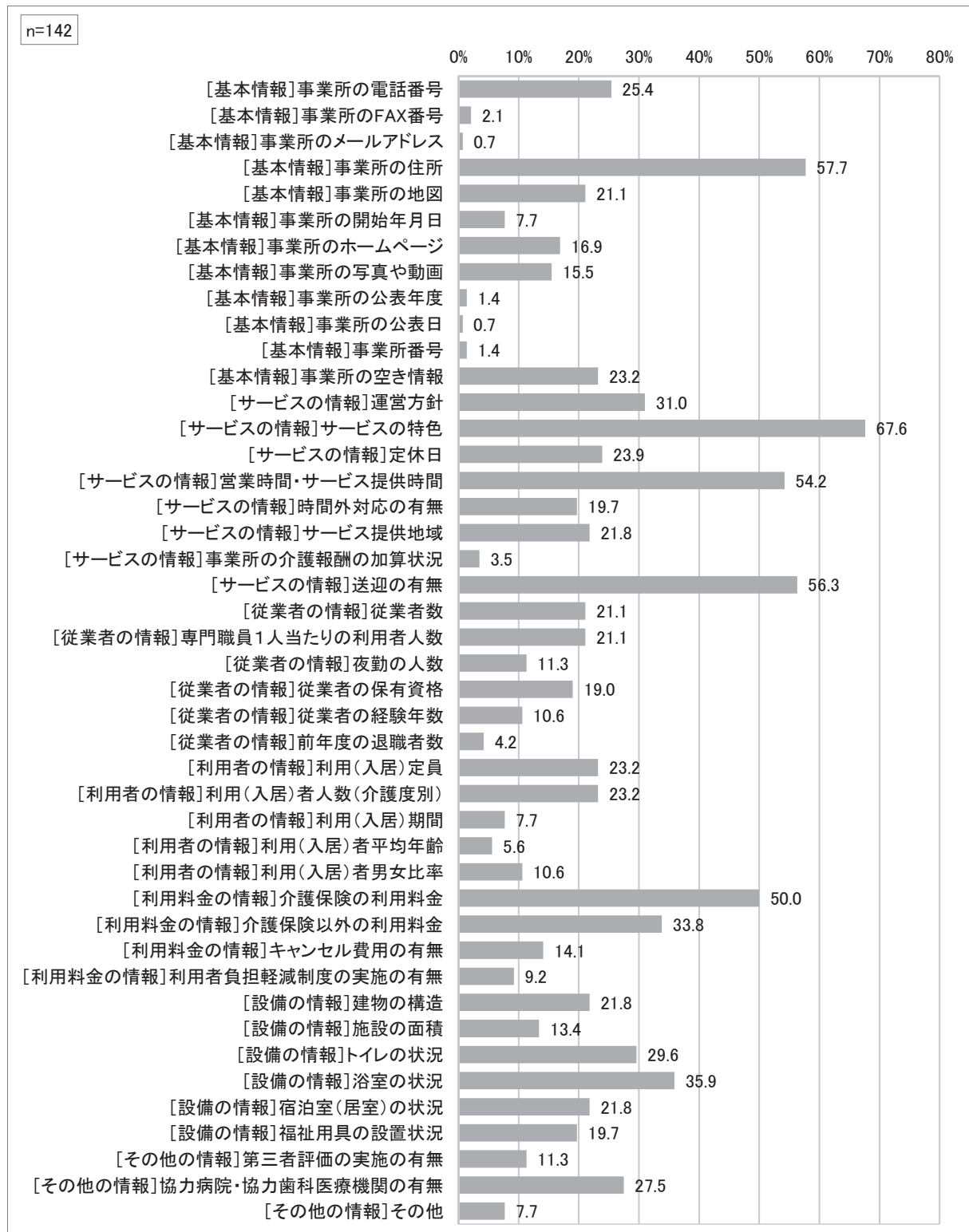
介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（利用者・家族）

参考 「問4 現在利用している介護サービスは何ですか？」で「1.通っている（デーサービス、デイケアなど）」の回答者が選択した項目

問3 介護事業所を探す際にどのようなことを知りたかったですか？

問3-1 選択肢よりあてはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

回答者数 142



・通所系サービスを利用している方は、「サービスの特色」が96件（67.6%）と最も多く、次いで「事業所の住所」82件（57.7%）、「送迎の有無」80件（56.3%）であった。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（利用者・家族）

参考 「問4 現在利用している介護サービスは何ですか？」で「2. 来てもらっている（訪問介護・訪問入浴介護・訪問リハビリテーションなど）」の回答者が選択した項目

問3 介護事業所を探す際にどのようなことを知りたかったですか？

問3－1 選択肢よりあてはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

回答者数 85

		回答数	回答率
1	[基本情報] 事業所の電話番号	16	18.8
2	[基本情報] 事業所の FAX 番号	1	1.2
3	[基本情報] 事業所のメールアドレス	1	1.2
4	[基本情報] 事業所の住所	40	47.1
5	[基本情報] 事業所の地図	8	9.4
6	[基本情報] 事業所の開始年月日	4	4.7
7	[基本情報] 事業所のホームページ	13	15.3
8	[基本情報] 事業所の写真や動画	9	10.6
9	[基本情報] 事業所の公表年度	0	0.0
10	[基本情報] 事業所の公表日	1	1.2
11	[基本情報] 事業所番号	0	0.0
12	[基本情報] 事業所の空き情報	17	20.0
13	[サービスの情報] 運営方針	17	20.0
14	[サービスの情報] サービスの特色	47	55.3
15	[サービスの情報] 定休日	16	18.8
16	[サービスの情報] 営業時間・サービス提供時間	39	45.9
17	[サービスの情報] 時間外対応の有無	15	17.6
18	[サービスの情報] サービス提供地域	19	22.4
19	[サービスの情報] 事業所の介護報酬の加算状況	3	3.5
20	[サービスの情報] 送迎の有無	25	29.4
21	[従業者の情報] 従業者数	15	17.6
22	[従業者の情報] 専門職員 1 人当たりの利用者人数	13	15.3
23	[従業者の情報] 夜勤の人数	4	4.7
24	[従業者の情報] 従業者の保有資格	12	14.1
25	[従業者の情報] 従業者の経験年数	11	12.9
26	[従業者の情報] 前年度の退職者数	2	2.4
27	[利用者の情報] 利用（入居）定員	11	12.9
28	[利用者の情報] 利用（入居）者人数（介護度別）	14	16.5
29	[利用者の情報] 利用（入居）期間	4	4.7
30	[利用者の情報] 利用（入居）者平均年齢	4	4.7
31	[利用者の情報] 利用（入居）者男女比率	6	7.1
32	[利用料金の情報] 介護保険の利用料金	30	35.3
33	[利用料金の情報] 介護保険以外の利用料金	25	29.4
34	[利用料金の情報] キャンセル費用の有無	8	9.4
35	[利用料金の情報] 利用者負担軽減制度の実施の有無	5	5.9
36	[設備の情報] 建物の構造	12	14.1
37	[設備の情報] 施設の面積	5	5.9
38	[設備の情報] トイレの状況	17	20.0
39	[設備の情報] 浴室の状況	16	18.8
40	[設備の情報] 宿泊室（居室）の状況	17	20.0
41	[設備の情報] 福祉用具の設置状況	13	15.3
42	[その他の情報] 第三者評価の実施の有無	10	11.8
43	[その他の情報] 協力病院・協力歯科医療機関の有無	25	29.4
44	[その他の情報] その他	13	15.3
合計		583	

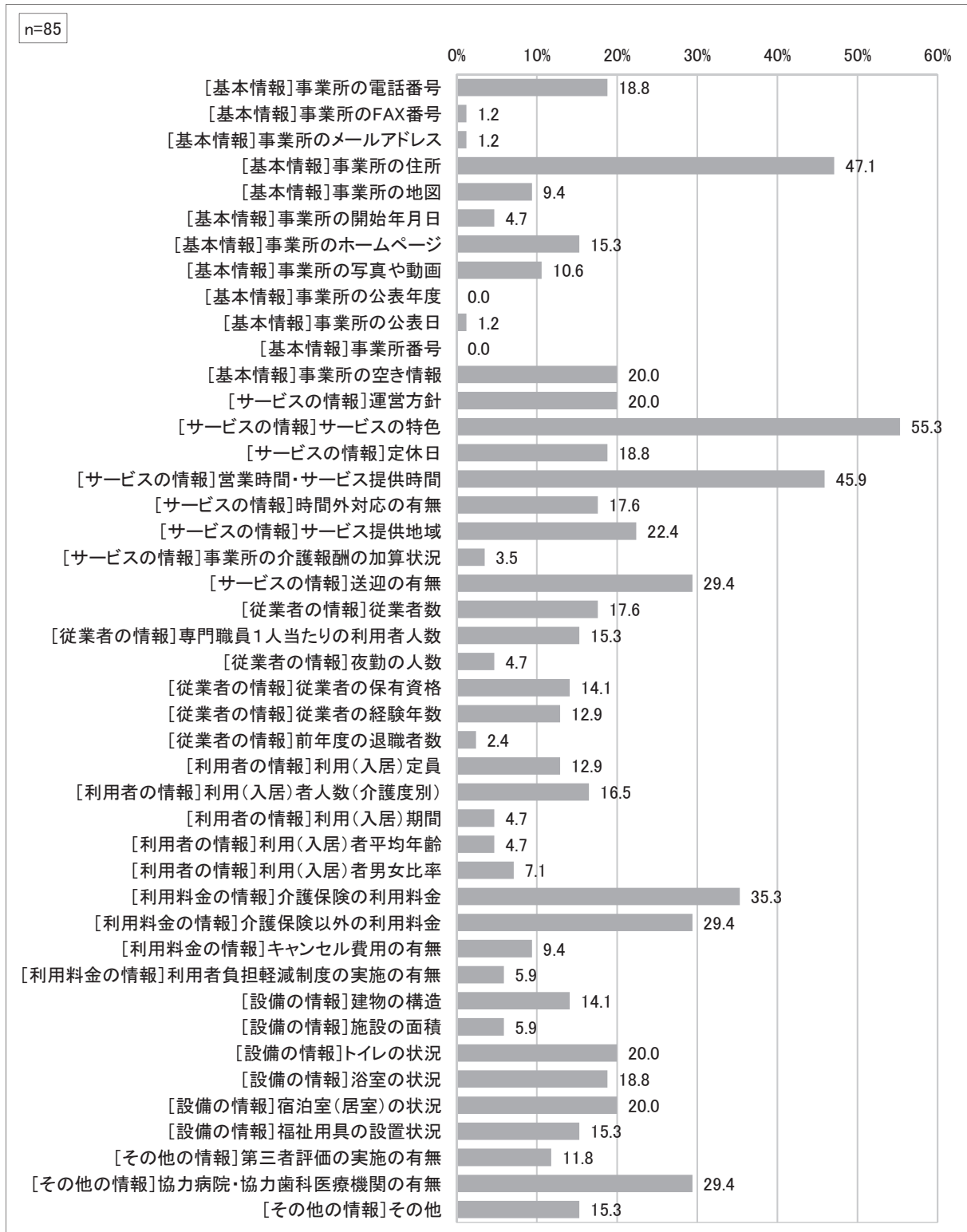
介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（利用者・家族）

参考 「問4 現在利用している介護サービスは何ですか？」で「2. 来てもらっている（訪問介護・訪問入浴介護・訪問リハビリテーションなど）」の回答者が選択した項目

問3 介護事業所を探す際にどのようなことを知りたかったですか？

問3-1 選択肢よりあてはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

回答者数 85



・訪問系サービスを利用している方は、「サービスの特色」が47件（55.3%）と最も多く、次いで「事業所の住所」40件（47.1%）、「定休日」39件（45.9%）であった。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（利用者・家族）

参考 「問4 現在利用している介護サービスは何ですか？」で「3. 入居している（特別養護老人ホーム・有料老人ホーム・サービス付き高齢者住宅など）」の回答者が選択した項目

問3 介護事業所を探す際にどのようなことを知りたかったですか？

問3-1 選択肢よりあてはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

回答者数 119

		回答数	回答率
1	[基本情報] 事業所の電話番号	18	15.1
2	[基本情報] 事業所の FAX 番号	1	0.8
3	[基本情報] 事業所のメールアドレス	3	2.5
4	[基本情報] 事業所の住所	81	68.1
5	[基本情報] 事業所の地図	30	25.2
6	[基本情報] 事業所の開始年月日	15	12.6
7	[基本情報] 事業所のホームページ	33	27.7
8	[基本情報] 事業所の写真や動画	25	21.0
9	[基本情報] 事業所の公表年度	3	2.5
10	[基本情報] 事業所の公表日	1	0.8
11	[基本情報] 事業所番号	2	1.7
12	[基本情報] 事業所の空き情報	50	42.0
13	[サービスの情報] 運営方針	57	47.9
14	[サービスの情報] サービスの特色	80	67.2
15	[サービスの情報] 定休日	6	5.0
16	[サービスの情報] 営業時間・サービス提供時間	26	21.8
17	[サービスの情報] 時間外対応の有無	21	17.6
18	[サービスの情報] サービス提供地域	17	14.3
19	[サービスの情報] 事業所の介護報酬の加算状況	4	3.4
20	[サービスの情報] 送迎の有無	29	24.4
21	[従業者の情報] 従業者数	40	33.6
22	[従業者の情報] 専門職員 1 人当たりの利用者人数	61	51.3
23	[従業者の情報] 夜勤の人数	42	35.3
24	[従業者の情報] 従業者の保有資格	19	16.0
25	[従業者の情報] 従業者の経験年数	26	21.8
26	[従業者の情報] 前年度の退職者数	11	9.2
27	[利用者の情報] 利用（入居）定員	52	43.7
28	[利用者の情報] 利用（入居）者人数（介護度別）	42	35.3
29	[利用者の情報] 利用（入居）期間	13	10.9
30	[利用者の情報] 利用（入居）者平均年齢	15	12.6
31	[利用者の情報] 利用（入居）者男女比率	14	11.8
32	[利用料金の情報] 介護保険の利用料金	68	57.1
33	[利用料金の情報] 介護保険以外の利用料金	68	57.1
34	[利用料金の情報] キャンセル費用の有無	16	13.4
35	[利用料金の情報] 利用者負担軽減制度の実施の有無	12	10.1
36	[設備の情報] 建物の構造	52	43.7
37	[設備の情報] 施設の面積	26	21.8
38	[設備の情報] トイレの状況	52	43.7
39	[設備の情報] 浴室の状況	42	35.3
40	[設備の情報] 宿泊室（居室）の状況	76	63.9
41	[設備の情報] 福祉用具の設置状況	26	21.8
42	[その他の情報] 第三者評価の実施の有無	25	21.0
43	[その他の情報] 協力病院・協力歯科医療機関の有無	63	52.9
44	[その他の情報] その他	7	5.9
合計		1370	

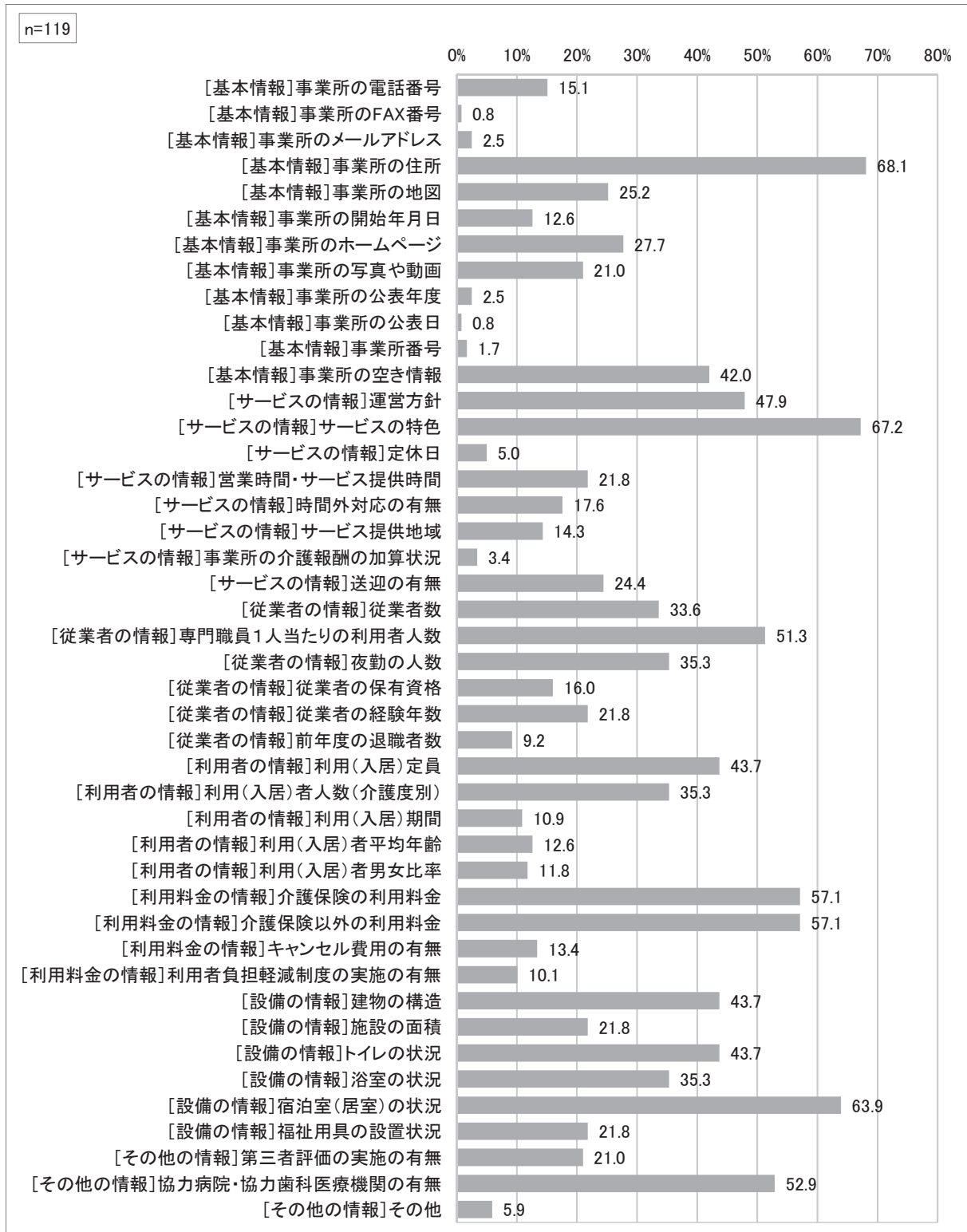
介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（利用者・家族）

参考 「問4 現在利用している介護サービスは何ですか？」で「3. 入居している（特別養護老人ホーム・有料老人ホーム・サービス付き高齢者住宅など）」の回答者が選択した項目

問3 介護事業所を探す際にどのようなことを知りたかったですか？

問3-1 選択肢よりあてはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

回答者数 119



・入居系サービスを利用している方は、「事業所の住所」が81件（68.1%）と最も多く、次いで「サービスの特色」80件（67.2%）、「宿泊室（居室）の状況」76件（63.9%）であった。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（利用者・家族）

参考 「問4 現在利用している介護サービスは何ですか？」で「4. ときどき入居している（ショートステイ・小規模多機能型居宅介護など）」の回答者が選択した項目

問3 介護事業所を探す際にどのようなことを知りたかったですか？

問3－1 選択肢よりあてはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

回答者数 54

		回答数	回答率
1	〔基本情報〕 事業所の電話番号	11	20.4
2	〔基本情報〕 事業所の FAX 番号	0	0.0
3	〔基本情報〕 事業所のメールアドレス	0	0.0
4	〔基本情報〕 事業所の住所	31	57.4
5	〔基本情報〕 事業所の地図	12	22.2
6	〔基本情報〕 事業所の開始年月日	6	11.1
7	〔基本情報〕 事業所のホームページ	12	22.2
8	〔基本情報〕 事業所の写真や動画	9	16.7
9	〔基本情報〕 事業所の公表年度	0	0.0
10	〔基本情報〕 事業所の公表日	0	0.0
11	〔基本情報〕 事業所番号	0	0.0
12	〔基本情報〕 事業所の空き情報	15	27.8
13	〔サービスの情報〕 運営方針	21	38.9
14	〔サービスの情報〕 サービスの特色	36	66.7
15	〔サービスの情報〕 定休日	12	22.2
16	〔サービスの情報〕 営業時間・サービス提供時間	29	53.7
17	〔サービスの情報〕 時間外対応の有無	11	20.4
18	〔サービスの情報〕 サービス提供地域	13	24.1
19	〔サービスの情報〕 事業所の介護報酬の加算状況	1	1.9
20	〔サービスの情報〕 送迎の有無	31	57.4
21	〔従業者の情報〕 従業者数	15	27.8
22	〔従業者の情報〕 専門職員 1 人当たりの利用者人数	13	24.1
23	〔従業者の情報〕 夜勤の人数	11	20.4
24	〔従業者の情報〕 従業者の保有資格	12	22.2
25	〔従業者の情報〕 従業者の経験年数	3	5.6
26	〔従業者の情報〕 前年度の退職者数	3	5.6
27	〔利用者の情報〕 利用（入居）定員	12	22.2
28	〔利用者の情報〕 利用（入居）者人数（介護度別）	14	25.9
29	〔利用者の情報〕 利用（入居）期間	4	7.4
30	〔利用者の情報〕 利用（入居）者平均年齢	3	5.6
31	〔利用者の情報〕 利用（入居）者男女比率	7	13.0
32	〔利用料金の情報〕 介護保険の利用料金	23	42.6
33	〔利用料金の情報〕 介護保険以外の利用料金	17	31.5
34	〔利用料金の情報〕 キャンセル費用の有無	6	11.1
35	〔利用料金の情報〕 利用者負担軽減制度の実施の有無	6	11.1
36	〔設備の情報〕 建物の構造	15	27.8
37	〔設備の情報〕 施設の面積	5	9.3
38	〔設備の情報〕 トイレの状況	19	35.2
39	〔設備の情報〕 浴室の状況	19	35.2
40	〔設備の情報〕 宿泊室（居室）の状況	16	29.6
41	〔設備の情報〕 福祉用具の設置状況	14	25.9
42	〔その他の情報〕 第三者評価の実施の有無	6	11.1
43	〔その他の情報〕 協力病院・協力歯科医療機関の有無	14	25.9
44	〔その他の情報〕 その他	7	13.0
合計		514	

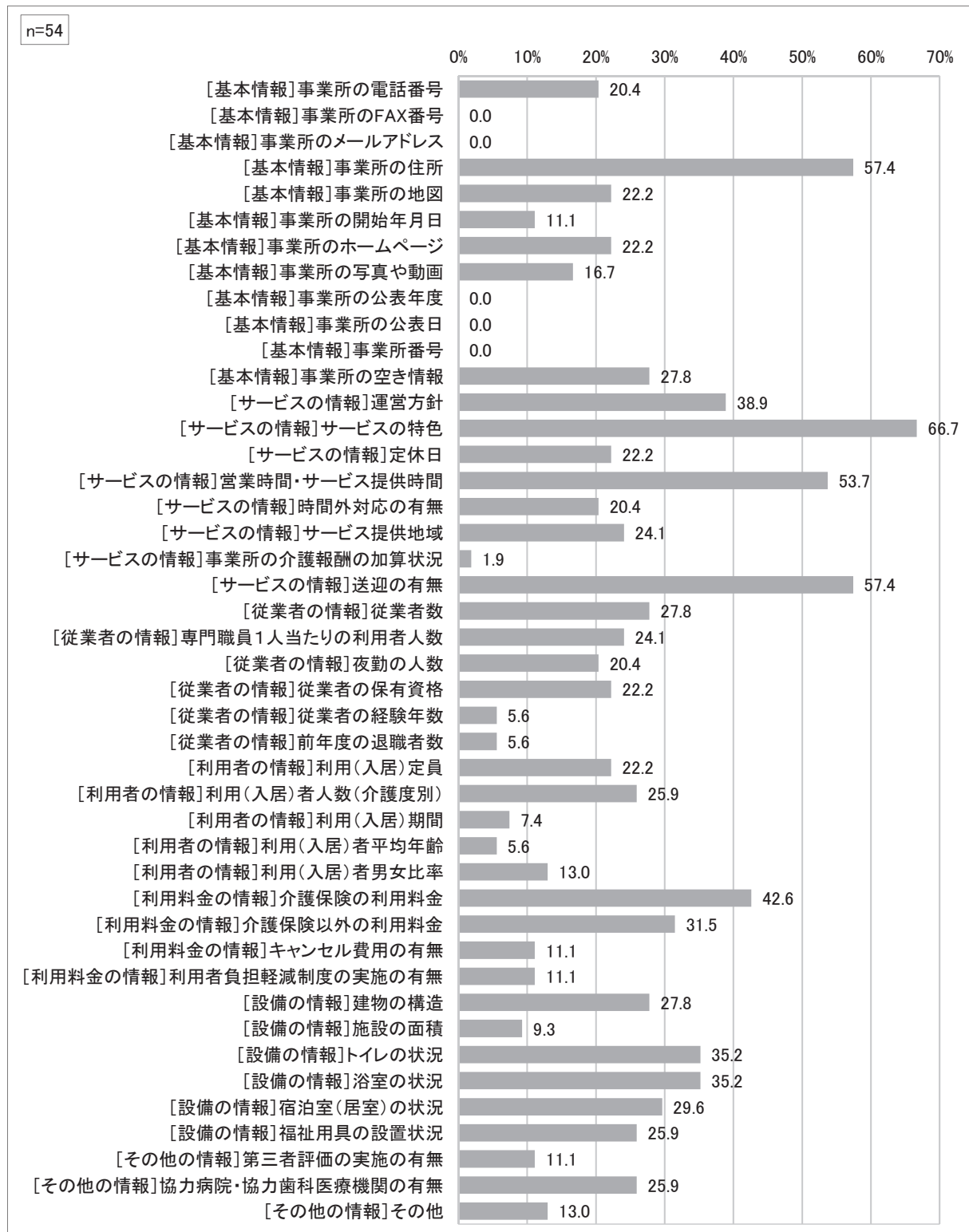
介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（利用者・家族）

参考 「問4 現在利用している介護サービスは何ですか？」で「4. ときどき入居している（ショートステイ・小規模多機能型居宅介護など）」の回答者が選択した項目

問3 介護事業所を探す際にどのようなことを知りたかったですか？

問3-1 選択肢よりあてはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

回答者数 54



・通所・訪問・宿泊系サービスを利用している方は、「サービスの特色」が36件（66.7%）と最も多く、次いで「事業所の住所」と「送迎の有無」が31件（57.4%）であった。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（利用者・家族）

問5 介護事業所を探す際に困った経験があればご記入ください。

（自由回答）	回答数 96
利用している人間に対してしないで下さいと、お願いしたにもかかわらず聞いてもらえなかった事業所があった	
ケアマネさんがどんなかわからない私と合うタイプか（頭のおかしいと思う人があったことがある）	
パソコンやスマホ等の手段がない場合判断材料が非常に少ない。	
なし	
リハビリをやってくれるデイサービスを探した	
どこの事業所も定員いっぱい、空きがなく、各施設の空きの情報も分からず、1件、1件地道に探す他なかった。	
ケアマネジャーさんによって、施設の知識が異なり豊富な方とそうでない方により選ぶ側としての選択肢が変わるため、家族からすると、全国統一の情報発信・交換ができるホームページがあると良いと思う	
サービスの特色を分かり易く動画で紹介してくれるホームページがあると良いと思う	
今のグループホームに満足している。私達は運が良かったが、自分達の周囲には、入居したくてもできない人達がたくさんいる。タイムリーな情報（空き情報）の発信を望む	
来てもらえるヘルパーさんを探すのが大変だった。	
市の窓口に行っても一覧表を渡されるだけで、施設の概要（どのような機能があるのか？・要件や料金）が全く分からず、1件1件調べたり、電話や訪問するしかなく大変だった。	
事業所の世話がよかったのでよかった	
特になし	
仕事をしている為、送迎の有無や営業時間が希望の時刻にあう所がなかなかなかった。	
ディサービス御利用に付きケアマネジャー様に大きい所と御願ひ致し内容はお聞きませんでした。個人的リハビリ取り入れておりますが最低1週間に1度で1カ月4回との事ですが出席させて致しました以上日数少くても取り入れて致きたいと思ひます	
平成18年3月15日脳梗塞飯坂リハビリテーションを7月20日退院・自宅で野菜自家用を作っていたが平成22年9月半場雨の日多く体に不安を感じ家族（長男）に話し支所に連れてってもらい話をして何もわからないので此の地区は此々になってますとの言葉に電話番号を教えていただき帰宅すぐ電話して決めました今日まで満7年1ヶ月お世話になってます89才女	
特になし	
ケアマネジャーに事こまかく情報をいただいていたので特にありません。	
・HPを作っている所が少ない・HPの内容が足りない（写真を多く見たい）・バラバラに探すしかなく、大変でした（1昨年）・要支援の時には、なかなか受入れてもらえない	
初めての経験であった為、何を基準に選択すべきが悩んだ、結局入居金、滞入金（金銭問題）施設の環境（外的、内的）、室内の広さ、最終的には第一印象から決定したメディアはすべて良い年のみであり、現実的な施設の内容等の判断出来る（客観的な）公表（判断）材料と早く公表して欲しい。	
居宅のケアマネが色々相談にのってくれたので助かった。困らなかった。	
入居者の生の声（従業員の質、心構え、食事の良悪し、など）を聞きたい、災害時どう対応してくれるのか従業員の教育の有無を知りたい、姉を入居させた時、選択時一覧の44と上記のソフト面を誰れが知りたいと思う。	
事業所ごとの違いがわかりずらかった。	
なし	
特になし	
介護、老人ホーム等、本人に適した施設の選択が難しい。（探がす方法）	
病院（クリニック）の近くを探すのが困った	
保護者が近くに居住していることを重点的に探がしました。	
ネットで探していたが、紹介所ごとに介護事業者が違っていたりでかんたんに一覧出来るものが見つからなかった。	
・自分では情報がない為不動産屋さんに手配をお願い致しました。	
ケアマネジャーの紹介でサービス事業所をみつけて下さり助かりました。	
真福寺を以前から知ってましたので懐しく入居しました。夫が亡くなりましたのでホームに入る事にしました。	
特にはなし。本人の希望を第1に選択しました。色々な多すぎる情報があると迷うかも。	
・入居する者の財産とホームのランク。お金があればいいホームに入れてやりたい。	
介護師は看護師の様に「タン」を吸引出来る人がいない。	

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（利用者・家族）

問5 介護事業所を探す際に困った経験があればご記入ください。

医療生協包括支援センターの保健師に本人に適した事業所を紹介していただいたので、介護事業所を探すのに困らなかつた。
43才の重度障害者ですが、なかなか受け入れ先が決まらず大変でした！入浴サービスなど、老人の施設などでも、利用ひきよう、老人だから…障害者だから…などという線引きをしないで、気軽に受け入れて下さればいいのに…と思いました。
デイサービスの送迎時間を確認することに手間どった。実際のところ、朝何時に迎えに来て、夕方何時に帰ってくるのかを知りたかった。仕事をしており、できれば、出勤時間、帰宅時間を固定したいし、なるべく、時間休をとりたいし、時間休をとらなかつたため
両親がお世話になっているのですが、探す際には両親の体調、環境に一番合うのはどこだろうかと考えました。
サービス利用する当初、ケアマネ事業所を探すのに、市役所で事業所一覧をもらうだけではどこを選んでいいかわからなかつた。他のヘルパー等の事業所については、ケアマネさんが色々情報を下さり助かった。
介護事業所が、利用者をどのように扱っているのか、表に出てこなくて、いざ、利用してみると、見ると聞くとでは、大違い
案内パンフレットを入手するにはどこに連絡すればよいか
医師と訪問看護や訪問リハビリとの関係で使えない時があった
母が入院時に病院の支援医療センターを紹介していただいたので助かりました。
近隣では特養の個室型に空きがなく、年単位の待ちとなるので、有料老人ホーム（介護付）のなかから家庭的な雰囲気が入所者目線のサービスを実践している施設を選択しました。
なし
・ショートステイ利用日、自分の希望が取れない。
病状により受入れてもらえなくなり困っています。（ディサービス）特養にも入れないし、「在宅」しか選択枝がない状況です。（有料老人ホームは金銭的に厳しいです。私（サラリーマン）の給料でも払えないです。）本当に困っている人がディサービスを利用できなく、健康な人しかディサービスを利用できない。何が矛盾を感じます。
親が介護を必要とし始めた時、まるで無知で何をどこに相談するのか見当もつかなかつた。ケアマネを探してみてもいつのまにか人が替わってたりするのも納得がいかなかつた。ディサービスの事業所と医者による介護事業の関わりも分かりにくい、いよいよ独り暮らしが無理となりホームを探し始めた時は特養、有料老人ホーム、老健、サ高住の違いも何も分からず人伝てに不動産業者による老人ホームの斡旋を知り結局はそれで全てうまくいったが仕組みや制度をもっと周知できるようにしてほしい
当方の場合はダイワハウス（？）系列の老人ホームの紹介業者を通して決めました。予め、予算、サービス等の対応、スタッフ等の充実度、医療の対応などの希望を伝え決めました。（仕事の関係で初めは1人で探しましたが、時間的な面や知識がなく苦労したので、紹介業者をお願いしました）
ディで行っている例えば、手芸や、書道などその場に見学に行かないとわからなかつたので、困った。
病院からの紹介で介護事業所を決めました。
ケアマネジャーさんが相談にのってくれて、きめ細く教えてもらったので、とてもありがたかつた。
空きがなく希望する事業所が利用できない
特になし、対応が良かったので迷わなかつた。
介護事業所を探す際に、現地視察を行い実態の把握に努めました。この際の評価項目のpick upと評価結果をまとめるのに苦労しました。
ケアマネジャーのちから、色々お話しをうかがったので、特に困ったことなどありません。
従業員の人格などが分からない。
誰に聞けばいいかわからず、困りました。
リハビリ治療に合う施設を深することが大変だった。（個人の希望以上の負担（リハビリ）が多かつた）
自分ではどのように探すかわからず ケアマネジャーさんのアドバイスを参考に利用施設を決める事ができました
入居しているホームはよく介護がゆきとどき、満足しておりますが、入居にあたり、いくつかホームを見て歩いたりしました 紹介所にもお世話になりました、紹介所のシステムについては、どのようになっているのかよくわかりませんでした。
介護制度そのものが不明で、何を調べればいいか苦労した。高齢化社会になっているのに、介護が必要になる前に、介護制度、介護情報を知る機会を設ける必要を痛切に感じました。試行錯誤はあまりに時間と費用が無駄だと思います。少くとも、60才になると同時に、このようなことが必要ではありませんか。あまりにもプロの知識に頼りすぎている感じがします。
それぞれの事業所についての情報が少なすぎる利用可能な事業所を探しづらい
施設見学だけでは、入所を決定するのが不安だったホームの方から体験入居では不安だと思うので、1ヶ月入居をしてみたら、どうかと提案いただいたのでとても、安心できた。
特にありませんでした。ケアマネさんのアドバイスを信じ、通うと決めた所に親戚が働いていたので安心して今も通っています。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（利用者・家族）

問5 介護事業所を探す際に困った経験があればご記入ください。

要支援の人を受け入れてくれるディサービスが少ない。→曜日などが自由に選べない
特になし
事業所内の職員の説明等、建物内の利便さ、料金など
介護施設の選択の基準がなくケアマネジャーとの協議して選択をした
・ショートステイ探した所、受け入れてくれる所が無く困りました。（寝たきりで、経管栄養（鼻）しているので）自宅で、家族で、介護していますが、仕事で、1日外出する時、冠婚葬祭時、預ける所がなく困ってます。この件は厚木市介護相談などに問い合わせしましたが、この相談お断りされました。
特にありません。喜んで行っている様です。
最初にケアマネジャーをお願いするとき、市の事業所一覧しか情報がなく（12～3年前）何を手がかりに選べばよいかわからなかった。近いところ2、3件電話したが空きがなく断われ、社会福祉協議会に相談に行き、受け入れてもらえそうな事業所を教えてもらった。
住所が変わったら、担当できなくなると言われた。
ネットで探して2件ネットで問合せしたが、1件は返事が来ず、もう1件は返事がきたが、それ以降連絡が来なかった。空きがないためか、相手にしてもらえない。
仕事の都合で時間が少し自由がきけばいいなと思いました。
友人の紹介で入居、助かりました。
いつ見学に行くか。特に時間帯。忙しい時間は避けるべきなのか、反対に忙しい時の対応が見られると良いのか。。イベントも見学したいが、日常の様子を知る方が普通かと思ったが、時間があれば両方見学すべきだと思った。
特別にありません。声をかけて頂けたのでありがたかったです。
このアンケートをもらうまで、このようなシステムがあることを全く知りませんでした。今までのケアマネさんからも話はありませんでした。宣伝けいもう活動の方法を考えた方が良いのでは？
認知症はあるが動くことがとても好きである母のために、活動の多い施設を考えたが経済的に断念せざるをえなかった。私（娘）は正社員として勤務しているので、長時間預けているが、長時間をお願いすると受け入れてもらえない施設があった。
医療的ケア（インスリン自己注射）の為、受け入れてくれる施設が限られてしまう。利用できる所も費用が高すぎて本当に大変でした。
・有料老人ホームを探す時、本人がホームになじめるかの判断が出来ず苦労した。入居後の転居は、むずかしいので入居者の生の声を聞く機会があると助かると思う。
・お酒、タバコは大丈夫なのかがポイントの1つ。
適切な所かどうか判断するのが、むずかしかった。実際に見学してみないとわからない
息子様が探したのでわからない
誰れに相談していいかわからなかった。がケアマネより、色々と情報をもらった。
介護施設の営業担当の方が親身に相談にのって下さったので、困ることは特にはありませんでした。色々なことで私を支えて下さりとても有難かったです。
母が腸閉塞となり、毎日定期的に排便しなければならなくなった。若い時、痔の手術をしたため、肛門が小指ほどしか開かない。指が入らず、便を出すことが出来ない。管を入れて、吸い出す医療行為が必要となった。これが出来ると言ってくれる施設が、今、入所している所だけだった。選べることはできなかった。
なし
利用者に情報公表システムのことを話しても、理解してくれない事も多い、若い介護者の方には、有効であることも過去2回程有り。
急な一人暮らしになり認知症もあり、一人では住むことが難しくなった時家族間でもすぐに対応できず受け入れてもらえる所を探すのが大変だった。近くの施設ではショートステイの期間も限りがあり、現在のホームに相談に来たら受け入れてもらえた。
・介護サービス事業所が多く、多様化しているので、どこが、父に最もよいのか、わからない。・介護サービスに詳しい知人に、評判などをアドバイスしてもらい、何ヶ所か体験させてもらって、決めました。
どこも待機。入所の順番待ちでいっぱいであったので探すのに時間がかかった。
この様なアンケート内容で何が分かるのか理解出来ない。丸で困ったり、大雑把な質問に答えにくい、表現出来ない。
なし

ケアマネジャーアンケート調査

ケアマネジャーアンケート調査

(1) 調査実施期間 平成30年1月29日(月)～平成30年2月12日(月)

(2) 調査方法 Webアンケート方式(PC・タブレット、スマートフォン対応)

(3) 調査票の配布等(配布約2万件)

①一般社団法人神奈川県介護支援専門員協会に委託

1月29日ホームページ掲載

1月29日、2月7日メール配信 約4000件

②一般社団法人日本介護支援専門員協会に委託

1月31日ホームページ掲載

2月2日、2月9日メール配信 13988件

③「介護情報サービスかながわ」登録事業所へ案内

1月31日、2月7日メール配信 3186件

(4) 回収件数 311件

入力内容保存／読み

介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究

厚生労働省・平成29年度老人保健健康増進等事業「介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究事業」アンケート調査ご協力をお願い

介護支援専門員の皆様へ
このアンケート調査は、公益社団法人かながわ福祉サービス振興会
(<http://www.kanafuku.jp/>) が、厚生労働省から補助を受けて行う「介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究事業」の一環として実施させていただくものです。

「介護サービス情報の公表制度」は、平成18年4月からスタートした制度で、利用者が介護サービスや事業所・施設を比較・検討して適切に選ぶための情報を 都道府県が提供する仕組みであり、「介護サービス情報公表システム」を使うことで、インターネットでいつでも誰でも気軽に情報を入手することができます。
一方で、システムに掲載されている情報量が膨大であり、利用者が必要とする情報にアクセス出来ていないのではないかという指摘もあります。
そこで、今般、ケアマネジャーの皆様は、どんな情報を知りたいかを把握するため、アンケート調査を実施することといたしました。

調査結果は、利用者の方々の介護事業所選択に資するよう、システムの見直しの検討の基礎資料とさせていただきます。
本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【回答有効期限】平成30年2月12日（月）

【ご回答にあたっての注意点】
問3および問5は、複数のカテゴリに分類されています。すべてのカテゴリは複数選択が可能です。該当するものがない場合は選択しなくてもかまいません。

1

入力内容保存／読み

介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究

1/12 page 「次へ >>」をクリックしてください。

問1 郵便番号を半角数字で入力し、住所検索をクリックしてください。必須

〒 -
都道府県
市区町村
町名番地等

問2 所属先の併設のサービスを教えてください。必須

☐ 通所系
☐ 訪問系
☐ 訪問・通所系
☐ 短期宿泊
☐ 入居系
☐ 福祉用具
☐ なし
☐ その他

2/12 page 「次へ >>」をクリックしてください。

2

入力内容保存／読み

介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究

問3 ケアマネジャーとして、利用者に事業所を紹介するにあたって確認している項目を教えてください。(注)設問は3-1から3-5まであります。

問3-1 【サービス基本情報：共通】
事業所を紹介するにあたって確認している項目（複数回答可）

☐ 事業所の電話番号
☐ 事業所のFAX番号
☐ 事業所のメールアドレス
☐ 事業所の住所
☐ 事業所の地図
☐ 事業所の開始年月日
☐ 事業所のホームページ
☐ 事業所の写真や動画
☐ 事業所の公表年度
☐ 事業所の公表日
☐ 事業所番号
☐ 事業所の空き情報
☐ 運営方針
☐ サービスの特色
☐ 定休日
☐ 営業時間・サービス提供時間
☐ 時間外対応の有無
☐ サービス提供地域
☐ 介護報酬の加算状況
☐ 従業者数
☐

3

入力内容保存／読み

介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究

専門職員1人当たりの1ヶ月のサービス利用者数または提供時間、件数等

☐ 従業者の保有資格の状況
☐ 従業者の経験年数
☐ 前年度の退職者数
☐ キャリア段位制度への取組状況
☐ 利用（入居、登録）者人数（介護度別）
☐ 介護給付以外（保険外）のサービス費用の内容
☐ キャンセル費用の有無
☐ 利用者負担軽減制度の実施の有無
☐ 外部評価の実施の有無
☐ 地域密着型サービス評価の実施の有無
☐ 第三者評価の実施の有無
☐ 協力病院・協力歯科医療機関の有無

3/12 page 「次へ >>」をクリックしてください。

4

介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究

問3-2 【サービス別情報：訪問系サービス】

事業所を紹介するにあたって確認している項目（複数回答可）

- ☐【訪問入浴介護】入浴車両の台数
- ☐【訪問介護】通院等乗降介助の有無
- ☐【訪問介護】頻回の20分未満の身体介護の有無
- ☐【夜間対応型訪問介護】オペレーションセンターの有無
- ☐【夜間対応型訪問介護】定期巡回サービスの有無
- ☐【夜間対応型訪問介護】随時訪問サービスの有無
- ☐【訪問看護】定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所との連携の有無（予防除く）
- ☐【訪問看護/定期巡回・随時対応型訪問介護看護】特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れ状況
- ☐その他

問3-3 【サービス別情報：通所系サービス】

事業所を紹介するにあたって確認している項目（複数回答可）

- ☐夜勤時の人数
- ☐送迎の有無
- ☐送迎時における居宅内介助の有無
- ☐利用定員
- ☐事業形態
- ☐建物の構造
- ☐食堂・機能訓練室等の面積

5

- ☐食堂及び機能訓練室の利用者一人当たりの面積
- ☐宿泊室の状況
- ☐トイレの設置数
- ☐浴室の設置数
- ☐福祉用具の設置状況
- ☐その他

4/12 page 「次へ >>」をクリックしてください。

<< 前へ

次へ >>

6

介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究

問3-4 【サービス別情報：訪問・通所系サービス】

事業所を紹介するにあたって確認している項目（複数回答可）

- ☐夜勤時の人数
- ☐送迎の有無
- ☐短期利用居宅介護の提供の有無
- ☐特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れの有無
- ☐体験利用の内容
- ☐登録定員
- ☐登録者の平均年齢
- ☐登録者の男女別人数
- ☐建物形態
- ☐建物の構造
- ☐敷地面積
- ☐延床面積
- ☐居間、及び食堂の面積
- ☐一人当たりの居室面積
- ☐トイレの設置数
- ☐法人による土地保有の有無
- ☐法人による建物保有の有無
- ☐食費の有無（その額）
- ☐宿泊費の有無（その額）
- ☐その他

7

5/12 page 「次へ >>」をクリックしてください。

<< 前へ

次へ >>

8

<div><div>入力内容保存 / 読み込み</div><div>介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究</div><div>問3-5 【サービス別情報：入居施設系サービス】 事業所を紹介するにあたって確認している項目（複数回答可）</div><div><div><input type="checkbox"/>夜勤時の専門職員の平均人数</div><div><input type="checkbox"/>リハビリ等の実施状況</div><div><input type="checkbox"/>レクリエーションの実施状況</div><div><input type="checkbox"/>短期利用生活介護の提供の有無（予防除く）</div><div><input type="checkbox"/>人員配置が手厚い介護サービスの有無</div><div><input type="checkbox"/>個別的な選択による介護サービスの実施の有無</div><div><input type="checkbox"/>利用を制限する場合がある者の有無</div><div><input type="checkbox"/>入所定員</div><div><input type="checkbox"/>入所者の平均年齢</div><div><input type="checkbox"/>入所者の男女別人数</div><div><input type="checkbox"/>入所者の平均入所日数</div><div><input type="checkbox"/>建物の構造</div><div><input type="checkbox"/>居室・療養室・病室の状況</div><div><input type="checkbox"/>トイレの設置数</div><div><input type="checkbox"/>浴室の設置数</div><div><input type="checkbox"/>入所（利用）者が調理を行う設備の有無</div><div><input type="checkbox"/>緊急通報装置の設置の有無</div><div><input type="checkbox"/>外線電話回線の設置の有無</div><div><input type="checkbox"/>テレビ回線の設置の有無</div><div><input type="checkbox"/>敷地面積</div><div><input type="checkbox"/>延床面積</div><div><input type="checkbox"/>法人による土地保有の有無</div><div><input type="checkbox"/>法人による建物保有の有無</div></div><div>9</div></div>	<div><div><input type="checkbox"/>年齢により一時金の料金が異なることの有無</div><div><input type="checkbox"/>利用料の支払い方式</div><div><input type="checkbox"/>その他</div><div></div><div>6/12 page 「次へ >>」をクリックしてください。</div><div><div><< 前へ</div><div>次へ >></div></div></div>
<div><div>入力内容保存 / 読み込み</div><div>介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究</div><div>問4 あなたが利用者に事業所を紹介するにあたって確認している項目と、利用者が事業所を決める際に参考にする項目に違いはあると思いますか？ 必須</div><div><div><input type="radio"/>はい</div><div><input type="radio"/>いいえ</div></div><div>※ 「いいえ」を選択された場合、次は12/12 page の「問6」および「問7」にお答えください。</div><div>7/12 page 「次へ >>」をクリックしてください。</div><div><div><< 前へ</div><div>次へ >></div></div></div>	<div><div>入力内容保存 / 読み込み</div><div>介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究</div><div>問5 利用者が事業所を決める際に、参考にする項目を教えてください。(注)設問は5-1から5-5まであります。</div><div>問5-1 【サービス基本情報：共通】 利用者が事業所を決める際に、参考にする項目（複数回答可）</div><div><div><input type="checkbox"/>事業所の電話番号</div><div><input type="checkbox"/>事業所のFAX番号</div><div><input type="checkbox"/>事業所のメールアドレス</div><div><input type="checkbox"/>事業所の住所</div><div><input type="checkbox"/>事業所の地図</div><div><input type="checkbox"/>事業所の開始年月日</div><div><input type="checkbox"/>事業所のホームページ</div><div><input type="checkbox"/>事業所の写真や動画</div><div><input type="checkbox"/>事業所の公表年度</div><div><input type="checkbox"/>事業所の公表日</div><div><input type="checkbox"/>事業所番号</div><div><input type="checkbox"/>事業所の空き情報</div><div><input type="checkbox"/>運営方針</div><div><input type="checkbox"/>サービスの特色</div><div><input type="checkbox"/>定休日</div><div><input type="checkbox"/>営業時間・サービス提供時間</div><div><input type="checkbox"/>時間外対応の有無</div><div><input type="checkbox"/>サービス提供地域</div><div><input type="checkbox"/>介護報酬の加算状況</div><div><input type="checkbox"/>従業者数</div><div><input type="checkbox"/></div></div><div>12</div></div>

入力内容保存 / 読み込み

介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究

問 5 - 2 【サービス別情報：訪問系サービス】
利用者が事業所を決める際に、参考にする項目（複数回答可）

☐ 専門職員1人当たりの1ヶ月のサービス利用者数または提供時間、件数等

☐ 従業者の保有資格の状況

☐ 従業者の経験年数

☐ 前年度の退職者数

☐ キャリア段位制度への取組状況

☐ 利用（入居、登録）者人数（介護度別）

☐ 介護給付以外（保険外）のサービス費用の内容

☐ キャンセル費用の有無

☐ 利用者負担軽減制度の実施の有無

☐ 外部評価の実施の有無

☐ 地域密着型サービス評価の実施の有無

☐ 第三者評価の実施の有無

☐ 協力病院・協力歯科医療機関の有無

8/12 page 「次へ >>」をクリックしてください。

<< 前へ

次へ >>

13

入力内容保存 / 読み込み

介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究

問 5 - 3 【サービス別情報：通所系サービス】
利用者が事業所を決める際に、参考にする項目（複数回答可）

☐ 夜勤時の人数

☐ 送迎の有無

☐ 送迎時における居宅内介助の有無

☐ 利用定員

☐ 事業形態

☐ 建物の構造

☐ 食堂・機能訓練室等の面積

9/12 page 「次へ >>」をクリックしてください。

<< 前へ

次へ >>

14

入力内容保存 / 読み込み

介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究

問 5 - 4 【サービス別情報：訪問・通所系サービス】
利用者が事業所を決める際に、参考にする項目（複数回答可）

☐ 夜勤時の人数

☐ 送迎の有無

☐ 短期利用居宅介護の提供の有無

☐ 特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れの有無

☐ 体験利用の内容

☐ 登録定員

☐ 登録者の平均年齢

☐ 登録者の男女別人数

☐ 建物形態

☐ 建物の構造

☐ 敷地面積

☐ 延床面積

☐ 居間、及び食堂の面積

☐ 一人当たりの居室面積

☐ トイレの設置数

☐ 法人による土地保有の有無

☐ 法人による建物保有の有無

☐ 食費の有無（その額）

☐ 宿泊費の有無（その額）

☐ その他

10/12 page 「次へ >>」をクリックしてください。

<< 前へ

次へ >>

15

入力内容保存 / 読み込み

介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究

問 5 - 5 【サービス別情報：訪問・通所系サービス】
利用者が事業所を決める際に、参考にする項目（複数回答可）

☐ 訪問入浴介護 入浴車両の台数

☐ 訪問介護 通院等乗降介助の有無

☐ 訪問介護 頻回の20分未満の身体介護の有無

☐ 夜間対応型訪問介護 オペレーションセンターの有無

☐ 夜間対応型訪問介護 定期巡回サービスの有無

☐ 夜間対応型訪問介護 随時訪問サービスの有無

☐ 訪問看護 定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所との連携の有無（予防除く）

☐ 訪問看護/定期巡回・随時対応型訪問介護看護 特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れ状況

☐ その他

11/12 page 「次へ >>」をクリックしてください。

<< 前へ

次へ >>

16

介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究

問 5 - 5 【サービス別情報：入居施設系サービス】

利用者が事業所を決める際に、参考にする項目（複数回答可）

- ☐ 夜勤時の専門職員の平均人数
- ☐ リハビリ等の実施状況
- ☐ レクリエーションの実施状況
- ☐ 短期利用生活介護の提供の有無（予防除く）
- ☐ 人員配置が手厚い介護サービスの有無
- ☐ 個別的な選択による介護サービスの実施の有無
- ☐ 利用を制限する場合がある者の有無
- ☐ 入所定員
- ☐ 入所者の平均年齢
- ☐ 入所者の男女別人数
- ☐ 入所者の平均入所日数
- ☐ 建物の構造
- ☐ 居室・療養室・病室の状況
- ☐ トイレの設置数
- ☐ 浴室の設置数
- ☐ 入所（利用）者が調理を行う設備の有無
- ☐ 緊急通報装置の設置の有無
- ☐ 外線電話回線の設置の有無
- ☐ テレビ回線の設置の有無
- ☐ 敷地面積
- ☐ 延床面積
- ☐ 法人による土地保有の有無
- ☐ 法人による建物保有の有無

- ☐ 年齢により一時金の料金が異なることの有無
- ☐ 利用料の支払い方式
- ☐ その他

介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究

問 6 公表システム内の情報を利用して利用者と面談をする場合、どのような画面を活用することができれば便利だと思いますか。（複数回答可） **必須**

- ☐ 介護保険の利用の仕方を説明できる画面
- ☐ 近隣にある事業所名や電話番号等が一覧に表示できる画面
- ☐ 複数の事業所の場所を表示している地図画面
- ☐ 「必要と考える情報」で複数の事業所を比較できる画面
- ☐ 特になし
- ☐ その他

問 7 介護サービス情報公表システムをご自身の業務に利用するにあたり、改善点があれば、ご記入ください。（※自由回答）

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

問1 現在の職場の所在地（都道府県）をご記入ください。

回答者数 311

		回答数	回答率
1	北海道	2	0.6
2	岩手県	1	0.3
3	秋田県	8	2.6
4	茨城県	2	0.6
5	栃木県	2	0.6
6	群馬県	1	0.3
7	埼玉県	1	0.3
8	神奈川県	181	58.2
9	新潟県	4	1.3
10	石川県	1	0.3
11	福井県	2	0.6
12	山梨県	3	1.0
13	長野県	9	2.9
14	静岡県	26	8.4
15	三重県	1	0.3
16	京都府	2	0.6
17	大阪府	5	1.6
18	兵庫県	3	1.0
19	和歌山県	1	0.3
20	島根県	2	0.6
21	岡山県	26	8.4
22	広島県	2	0.6
23	山口県	7	2.3
24	香川県	1	0.3
25	高知県	1	0.3
26	福岡県	8	2.6
27	長崎県	1	0.3
28	熊本県	2	0.6
29	大分県	1	0.3
30	宮崎県	3	1.0
31	沖縄県	2	0.6
合計		311	100.0

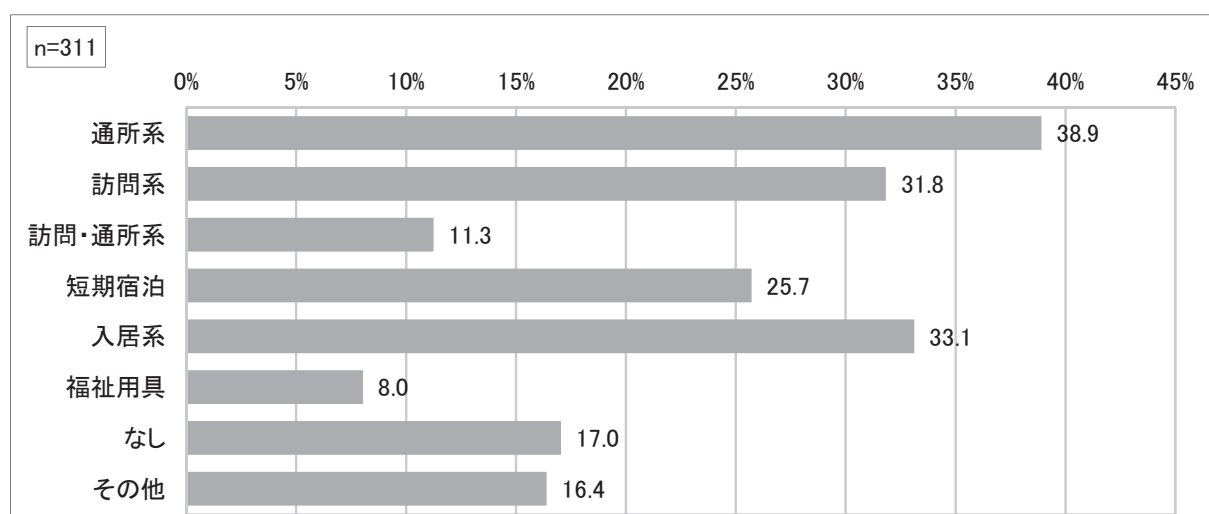
・神奈川県が181件、他31都道府県から総数311件の回答があった。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

問2 所属先の併設のサービスを教えてください。

回答者数 311

		回答数	回答率
1	通所系	121	38.9
2	訪問系	99	31.8
3	訪問・通所系	35	11.3
4	短期宿泊	80	25.7
5	入居系	103	33.1
6	福祉用具	25	8.0
7	なし	53	17.0
8	その他	51	16.4
	合計	567	



・所属先に併設するサービス事業所種別の内訳は、通所系が121件（38.9%）と最も多く、次いで入居系103件（33.1%）、訪問系99件（31.8%）と続いた。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

問3 ケアマネとして、事業所を比較する際に、参考にする情報を教えてください。 回答者数 307

問3-1 サービス基本情報：共通（複数回答可）

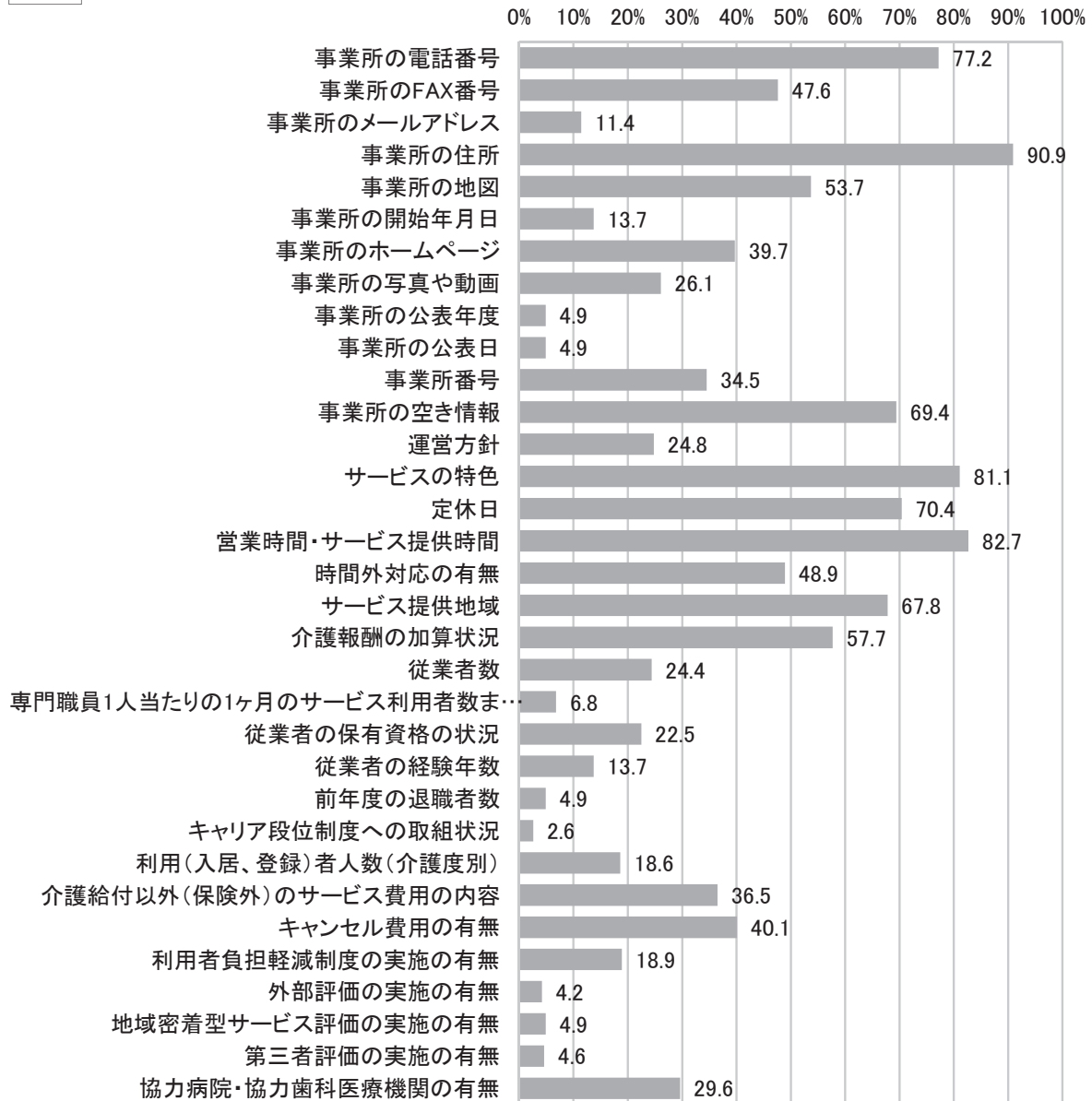
		回答数	回答率
1	事業所の電話番号	237	77.2
2	事業所の FAX 番号	146	47.6
3	事業所のメールアドレス	35	11.4
4	事業所の住所	279	90.9
5	事業所の地図	165	53.7
6	事業所の開始年月日	42	13.7
7	事業所のホームページ	122	39.7
8	事業所の写真や動画	80	26.1
9	事業所の公表年度	15	4.9
10	事業所の公表日	15	4.9
11	事業所番号	106	34.5
12	事業所の空き情報	213	69.4
13	運営方針	76	24.8
14	サービスの特色	249	81.1
15	定休日	216	70.4
16	営業時間・サービス提供時間	254	82.7
17	時間外対応の有無	150	48.9
18	サービス提供地域	208	67.8
19	介護報酬の加算状況	177	57.7
20	従業者数	75	24.4
21	専門職員 1 人当たりの 1 ヶ月のサービス利用者数または提供時間、件数等	21	6.8
22	従業者の保有資格の状況	69	22.5
23	従業者の経験年数	42	13.7
24	前年度の退職者数	15	4.9
25	キャリア段位制度への取組状況	8	2.6
26	利用（入居、登録）者人数（介護度別）	57	18.6
27	介護給付以外（保険外）のサービス費用の内容	112	36.5
28	キャンセル費用の有無	123	40.1
29	利用者負担軽減制度の実施の有無	58	18.9
30	外部評価の実施の有無	13	4.2
31	地域密着型サービス評価の実施の有無	15	4.9
32	第三者評価の実施の有無	14	4.6
33	協力病院・協力歯科医療機関の有無	91	29.6
合計		3,498	

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

問3 ケアマネとして、事業所を比較する際に、参考にする情報を教えてください。 回答者数 307

問3-1 サービス基本情報：共通（複数回答可）

n=307



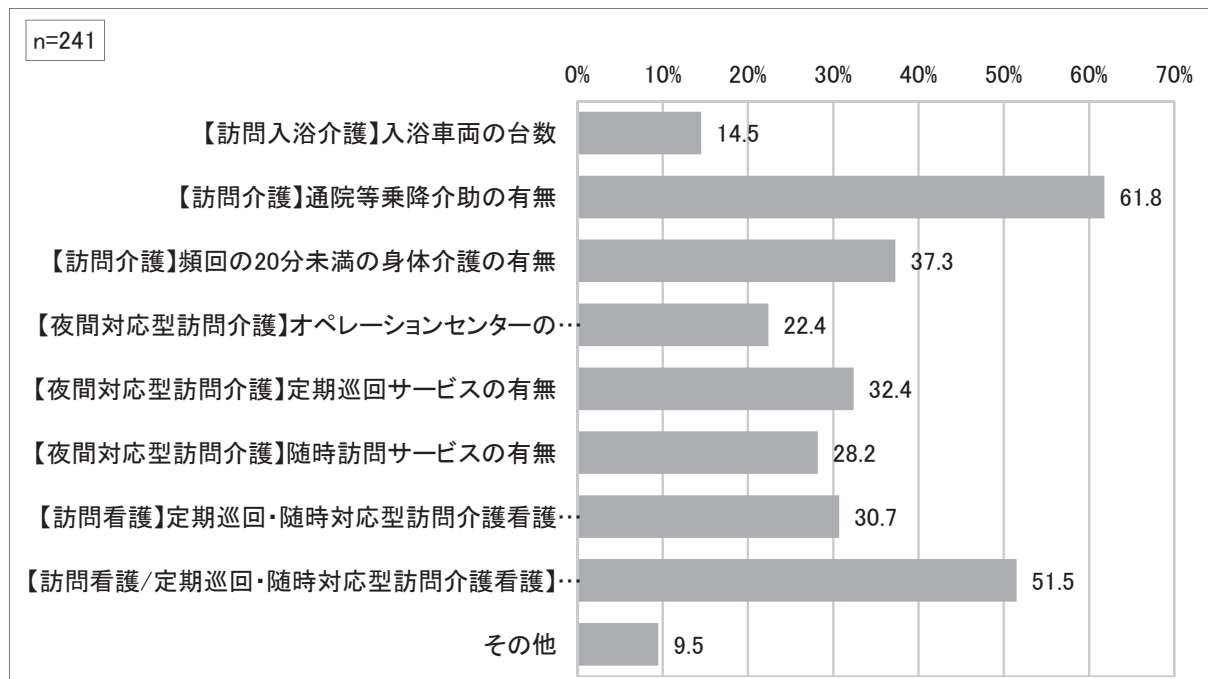
・「事業所の住所」が 279 件（90.9%）、「営業時間・サービス提供時間」254 件（82.7%）、「サービスの特色」249 件（81.1%）、「事業所の電話番号」237 件（77.2%）、「定休日」216 件（70.4%）、「事業所の空き情報」213 件（69.4%）、「サービス提供地域」208 件（67.8%）、「介護報酬の加算状況」177 件（57.7%）と続く。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

問3 ケアマネとして、事業所を比較する際に、参考にする情報を教えてください。 回答者数 241

問3-2 サービス別情報：訪問系サービス（複数回答可）

		回答数	回答率
1	【訪問入浴介護】入浴車両の台数	35	14.5
2	【訪問介護】通院等乗降介助の有無	149	61.8
3	【訪問介護】頻回の20分未満の身体介護の有無	90	37.3
4	【夜間対応型訪問介護】オペレーションセンターの有無	54	22.4
5	【夜間対応型訪問介護】定期巡回サービスの有無	78	32.4
6	【夜間対応型訪問介護】随時訪問サービスの有無	68	28.2
7	【訪問看護】定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所との連携の有無（予防除く）	74	30.7
8	【訪問看護/定期巡回・随時対応型訪問介護看護】特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れ状況	124	51.5
9	その他	23	9.5
	合計	695	



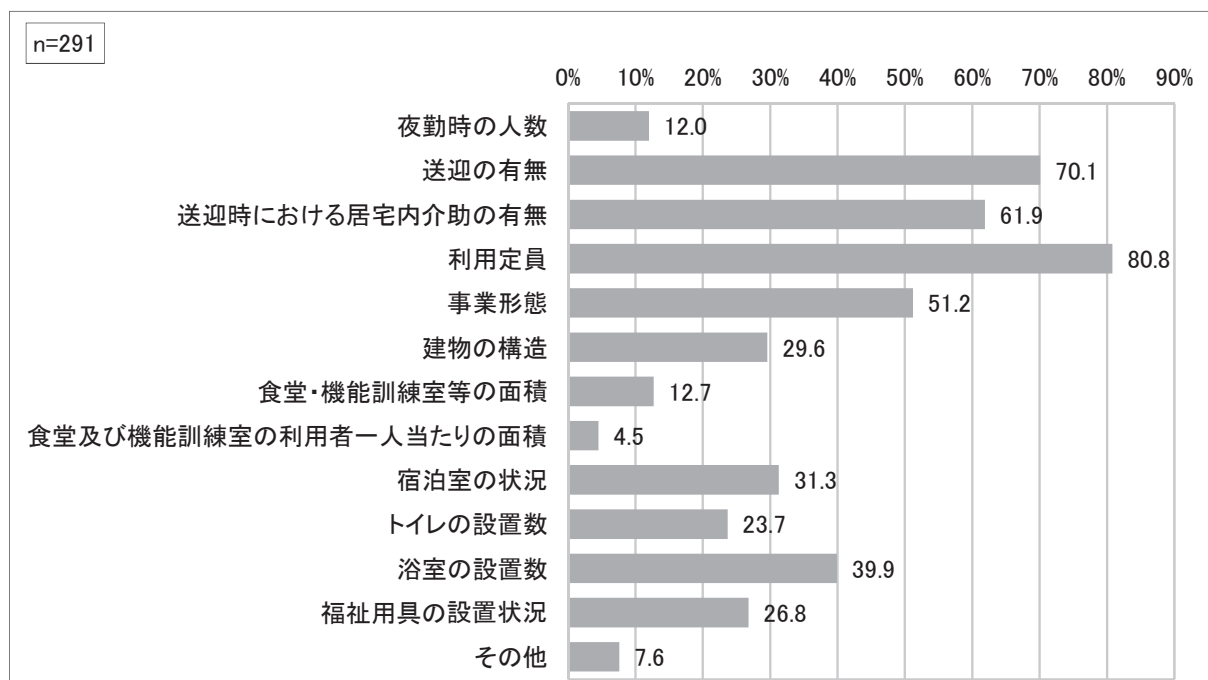
・5割を上回るのは、「通院等乗降介護の有無」149件（61.8%）、「特別な医療処置を必要とする利用者の受け入れの有無」124件（51.5%）。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

問3 ケアマネとして、事業所を比較する際に、参考にする情報を教えてください。 回答者数 291

問3-3 サービス別情報：通所系サービス（複数回答可）

		回答数	回答率
1	夜勤時の人数	35	12.0
2	送迎の有無	204	70.1
3	送迎時における居宅内介助の有無	180	61.9
4	利用定員	235	80.8
5	事業形態	149	51.2
6	建物の構造	86	29.6
7	食堂・機能訓練室等の面積	37	12.7
8	食堂及び機能訓練室の利用者一人当たりの面積	13	4.5
9	宿泊室の状況	91	31.3
10	トイレの設置数	69	23.7
11	浴室の設置数	116	39.9
12	福祉用具の設置状況	78	26.8
13	その他	22	7.6
	合計	1,315	



・5割を上回るのは、「利用定員」235件（80.8%）、「送迎の有無」204件（70.1%）、「送迎時における居宅内介護の有無」180件（61.9%）、「事業形態」149件（51.2%）。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

問3 ケアマネとして、事業所を比較する際に、参考にする情報を教えてください。 回答者数 280

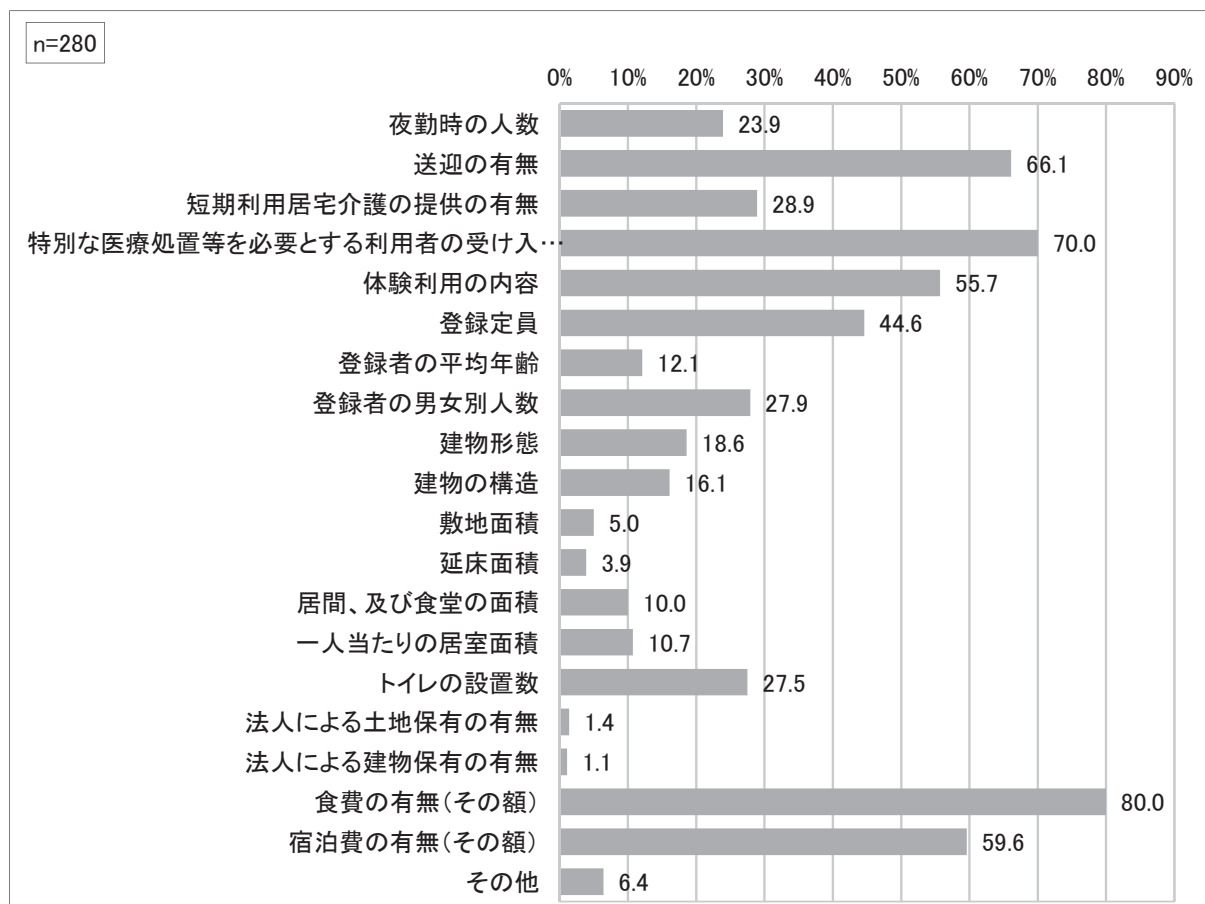
問3－4 サービス別情報：訪問・通所系サービス（複数回答可）

		回答数	回答率
1	夜勤時の人数	67	23.9
2	送迎の有無	185	66.1
3	短期利用居宅介護の提供の有無	81	28.9
4	特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れの有無	196	70.0
5	体験利用の内容	156	55.7
6	登録定員	125	44.6
7	登録者の平均年齢	34	12.1
8	登録者の男女別人数	78	27.9
9	建物形態	52	18.6
10	建物の構造	45	16.1
11	敷地面積	14	5.0
12	延床面積	11	3.9
13	居間、及び食堂の面積	28	10.0
14	一人当たりの居室面積	30	10.7
15	トイレの設置数	77	27.5
16	法人による土地保有の有無	4	1.4
17	法人による建物保有の有無	3	1.1
18	食費の有無（その額）	224	80.0
19	宿泊費の有無（その額）	167	59.6
20	その他	18	6.4
	合計	1,595	

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

問3 ケアマネとして、事業所を比較する際に、参考にする情報を教えてください。 回答者数 280

問3-4 サービス別情報：訪問・通所系サービス（複数回答可）



・5割を上回るのは、「食費の有無(その額)」224件(80%)、「特別な医療処置を必要とする利用者の受け入れの有無」196件(70%)、「送迎の有無」185件(66.1%)、「宿泊費の有無」167件(59.6%)、「体験利用の内容」156件(55.7%)。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

問3 ケアマネとして、事業所を比較する際に、参考にする情報を教えてください。 回答者数 290

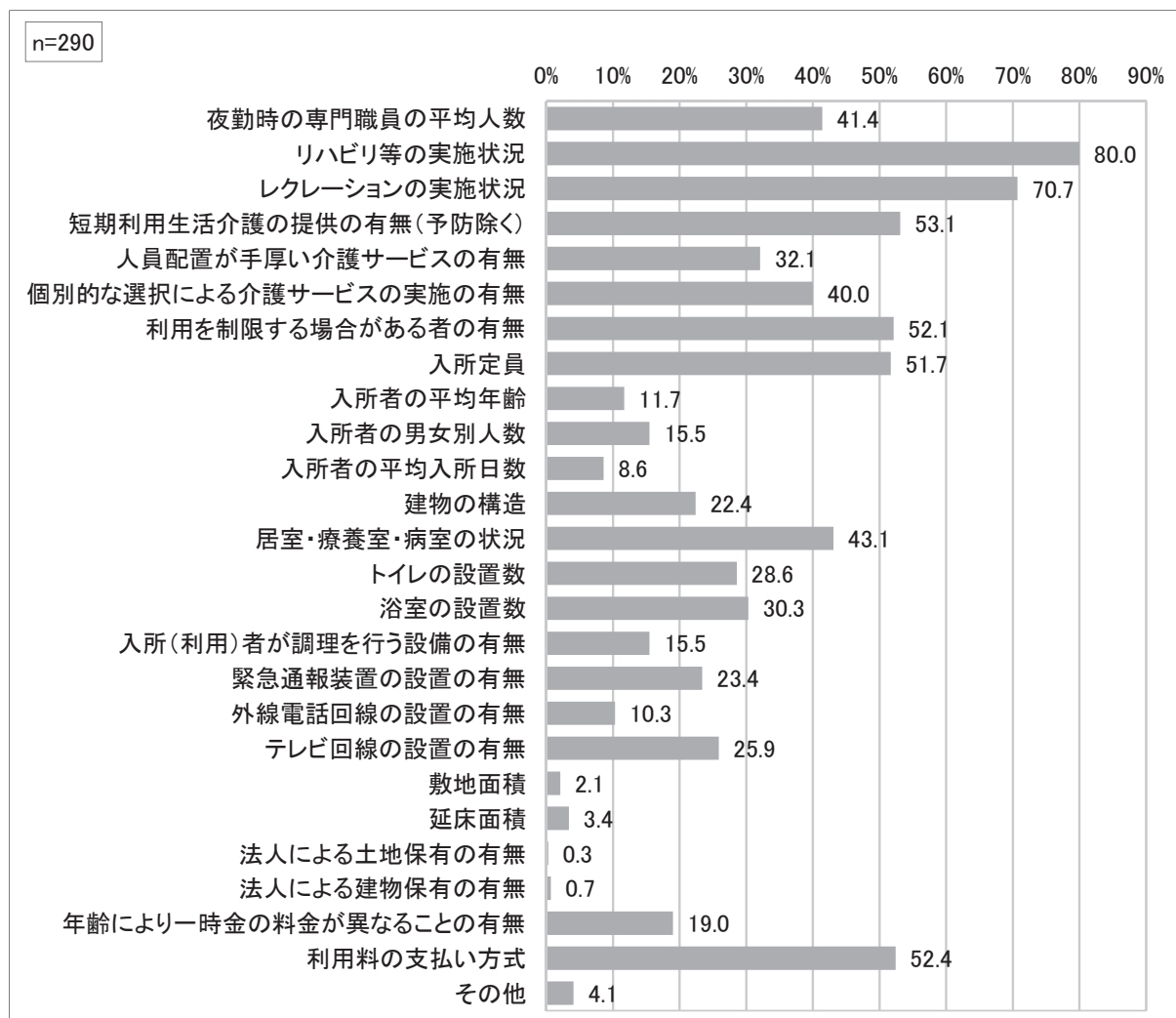
問3-5 サービス別情報：入居施設系サービス（複数回答可）

		回答数	回答率
1	夜勤時の専門職員の平均人数	120	41.4
2	リハビリ等の実施状況	232	80.0
3	レクリエーションの実施状況	205	70.7
4	短期利用生活介護の提供の有無（予防除く）	154	53.1
5	人員配置が手厚い介護サービスの有無	93	32.1
6	個別的な選択による介護サービスの実施の有無	116	40.0
7	利用を制限する場合がある者の有無	151	52.1
8	入所定員	150	51.7
9	入所者の平均年齢	34	11.7
10	入所者の男女別人数	45	15.5
11	入所者の平均入所日数	25	8.6
12	建物の構造	65	22.4
13	居室・療養室・病室の状況	125	43.1
14	トイレの設置数	83	28.6
15	浴室の設置数	88	30.3
16	入所（利用）者が調理を行う設備の有無	45	15.5
17	緊急通報装置の設置の有無	68	23.4
18	外線電話回線の設置の有無	30	10.3
19	テレビ回線の設置の有無	75	25.9
20	敷地面積	6	2.1
21	延床面積	10	3.4
22	法人による土地保有の有無	1	0.3
23	法人による建物保有の有無	2	0.7
24	年齢により一時金の料金が異なることの有無	55	19.0
25	利用料の支払い方式	152	52.4
26	その他	12	4.1
	合計	2,142	

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

問3 ケアマネとして、事業所を比較する際に、参考にする情報を教えてください。 回答者数 290

問3-5 サービス別情報：入居施設系サービス（複数回答可）



・5割を上回るのは、「リハビリ等の実施状況」232件（80%）、「レクレーションの実施状況」205件（70.7%）、「短期利用生活介護の提供の有無」154件（53.1%）、「利用料の支払い方式」152件（52.4%）、「利用を制限する場合がある者の有無」151件（52.1%）、「入所定員」150件（51.7%）。

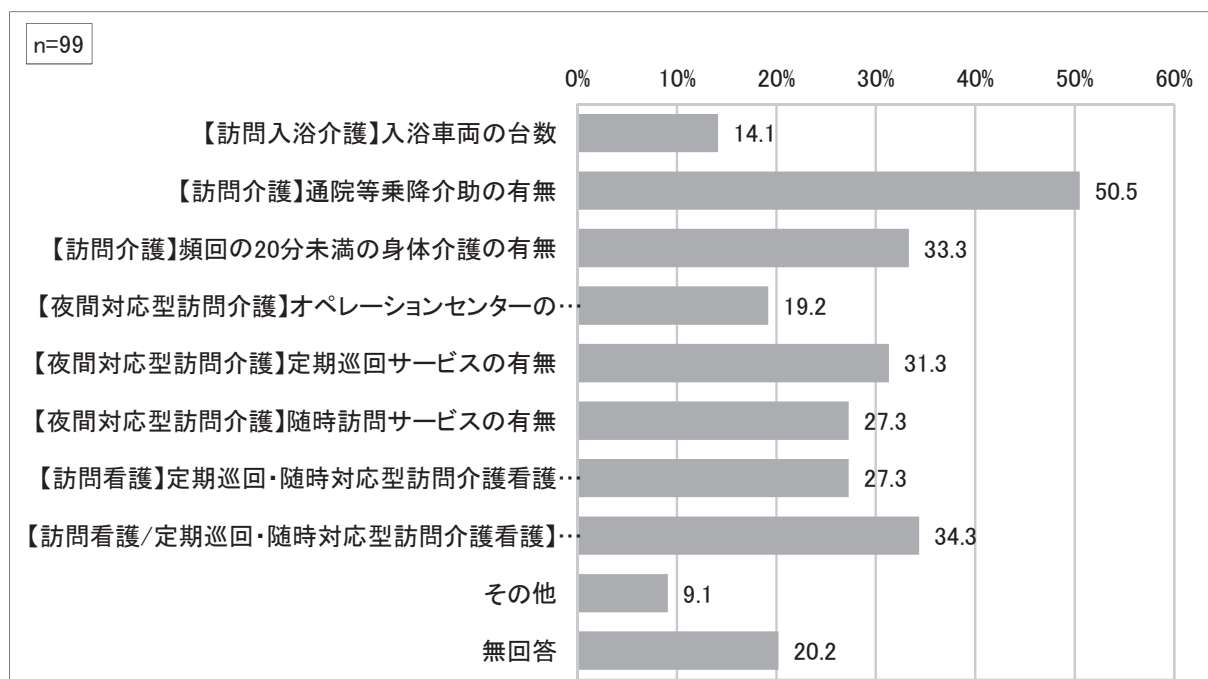
介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

参考 「問2 所属先の併設のサービスを教えてください。」で「訪問系」の回答者が選択した項目

問3 ケアマネとして、事業所を比較する際に、参考にする情報を教えてください。 回答者数 99

問3-2 サービス別情報：訪問系サービス（複数回答可）

		回答数	回答率
1	【訪問入浴介護】入浴車両の台数	14	14.1
2	【訪問介護】通院等乗降介助の有無	50	50.5
3	【訪問介護】頻回の20分未満の身体介護の有無	33	33.3
4	【夜間対応型訪問介護】オペレーションセンターの有無	19	19.2
5	【夜間対応型訪問介護】定期巡回サービスの有無	31	31.3
6	【夜間対応型訪問介護】随時訪問サービスの有無	27	27.3
7	【訪問看護】定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所との連携の有無（予防除く）	27	27.3
8	【訪問看護/定期巡回・随時対応型訪問介護看護】特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れ状況	34	34.3
9	その他	9	9.1
	無回答	20	20.2
	合計	264	



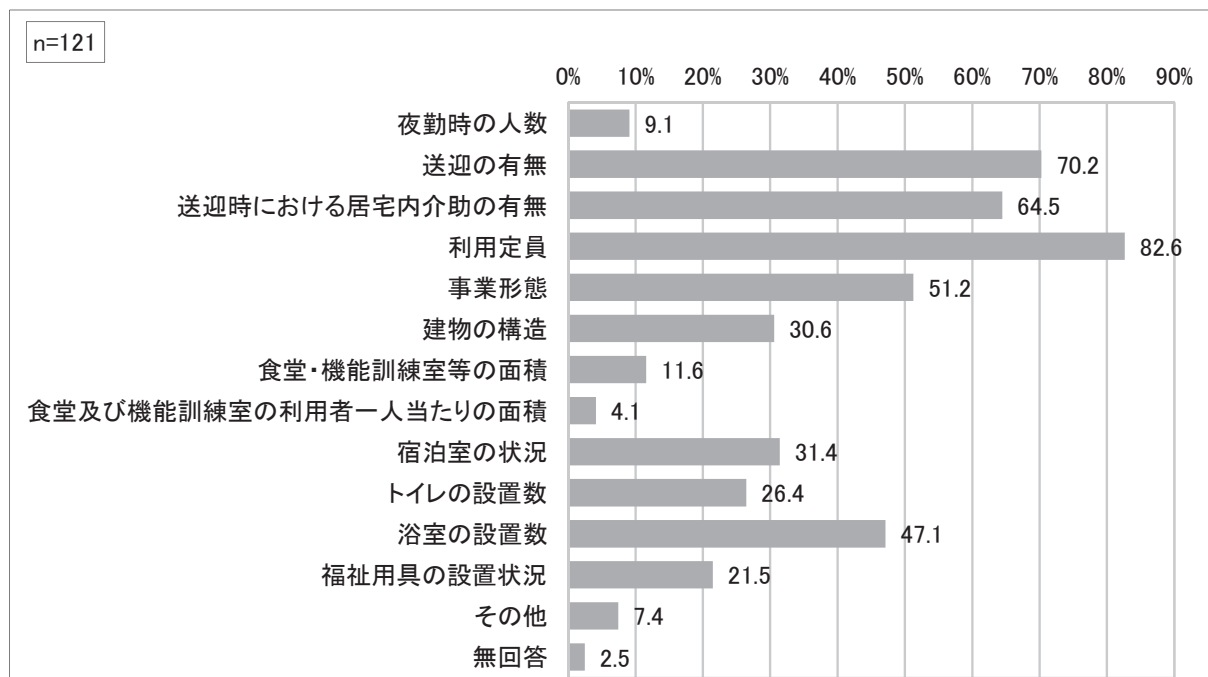
介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

参考 「問2 所属先の併設のサービスを教えてください。」で「通所系」の回答者が選択した項目

問3 ケアマネとして、事業所を比較する際に、参考にする情報を教えてください。 回答者数 121

問3-3 サービス別情報：通所系サービス（複数回答可）

		回答数	回答率
1	夜勤時の人数	11	9.1
2	送迎の有無	85	70.2
3	送迎時における居宅内介助の有無	78	64.5
4	利用定員	100	82.6
5	事業形態	62	51.2
6	建物の構造	37	30.6
7	食堂・機能訓練室等の面積	14	11.6
8	食堂及び機能訓練室の利用者一人当たりの面積	5	4.1
9	宿泊室の状況	38	31.4
10	トイレの設置数	32	26.4
11	浴室の設置数	57	47.1
12	福祉用具の設置状況	26	21.5
13	その他	9	7.4
	無回答	3	2.5
	合計	557	



介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

参考 「問2 所属先の併設のサービスを教えてください。」で「訪問・通所系」の回答者が選択した項目

問3 ケアマネとして、事業所を比較する際に、参考にする情報を教えてください。 回答者数 35

問3-4 サービス別情報：訪問・通所系サービス（複数回答可）

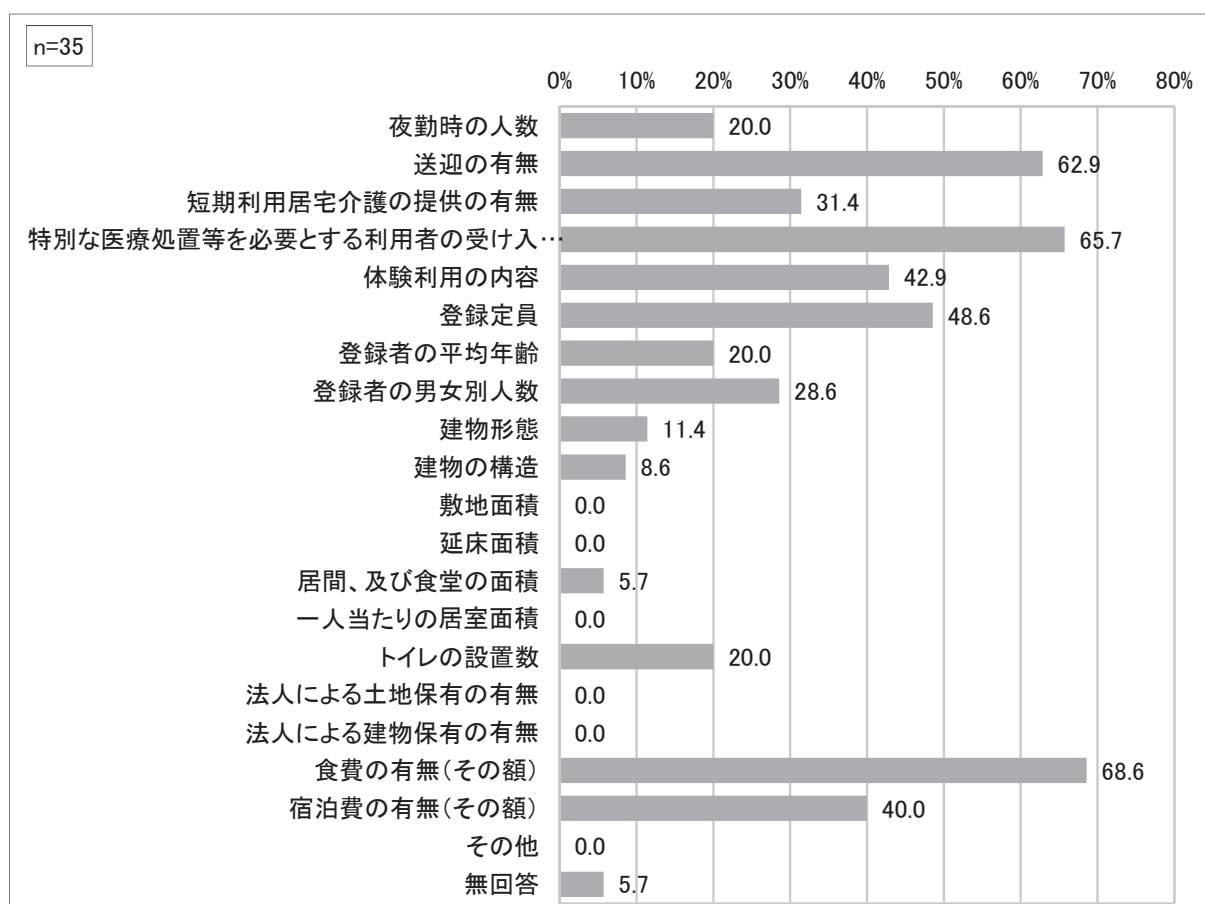
		回答数	回答率
1	夜勤時の人数	7	20.0
2	送迎の有無	22	62.9
3	短期利用居宅介護の提供の有無	11	31.4
4	特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れの有無	23	65.7
5	体験利用の内容	15	42.9
6	登録定員	17	48.6
7	登録者の平均年齢	7	20.0
8	登録者の男女別人数	10	28.6
9	建物形態	4	11.4
10	建物の構造	3	8.6
11	敷地面積	0	0.0
12	延床面積	0	0.0
13	居間、及び食堂の面積	2	5.7
14	一人当たりの居室面積	0	0.0
15	トイレの設置数	7	20.0
16	法人による土地保有の有無	0	0.0
17	法人による建物保有の有無	0	0.0
18	食費の有無（その額）	24	68.6
19	宿泊費の有無（その額）	14	40.0
20	その他	0	0.0
	無回答	2	5.7
	合計	168	

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

参考 「問2 所属先の併設のサービスを教えてください。」で「訪問・通所系」の回答者が選択した項目

問3 ケアマネとして、事業所を比較する際に、参考にする情報を教えてください。 回答者数 35

問3-4 サービス別情報：訪問・通所系サービス（複数回答可）



介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

参考 「問2 所属先の併設のサービスを教えてください。」で「入居系」の回答者が選択した項目

問3 ケアマネとして、事業所を比較する際に、参考にする情報を教えてください。 回答者数 103

問3-5 サービス別情報：入居施設系サービス（複数回答可）

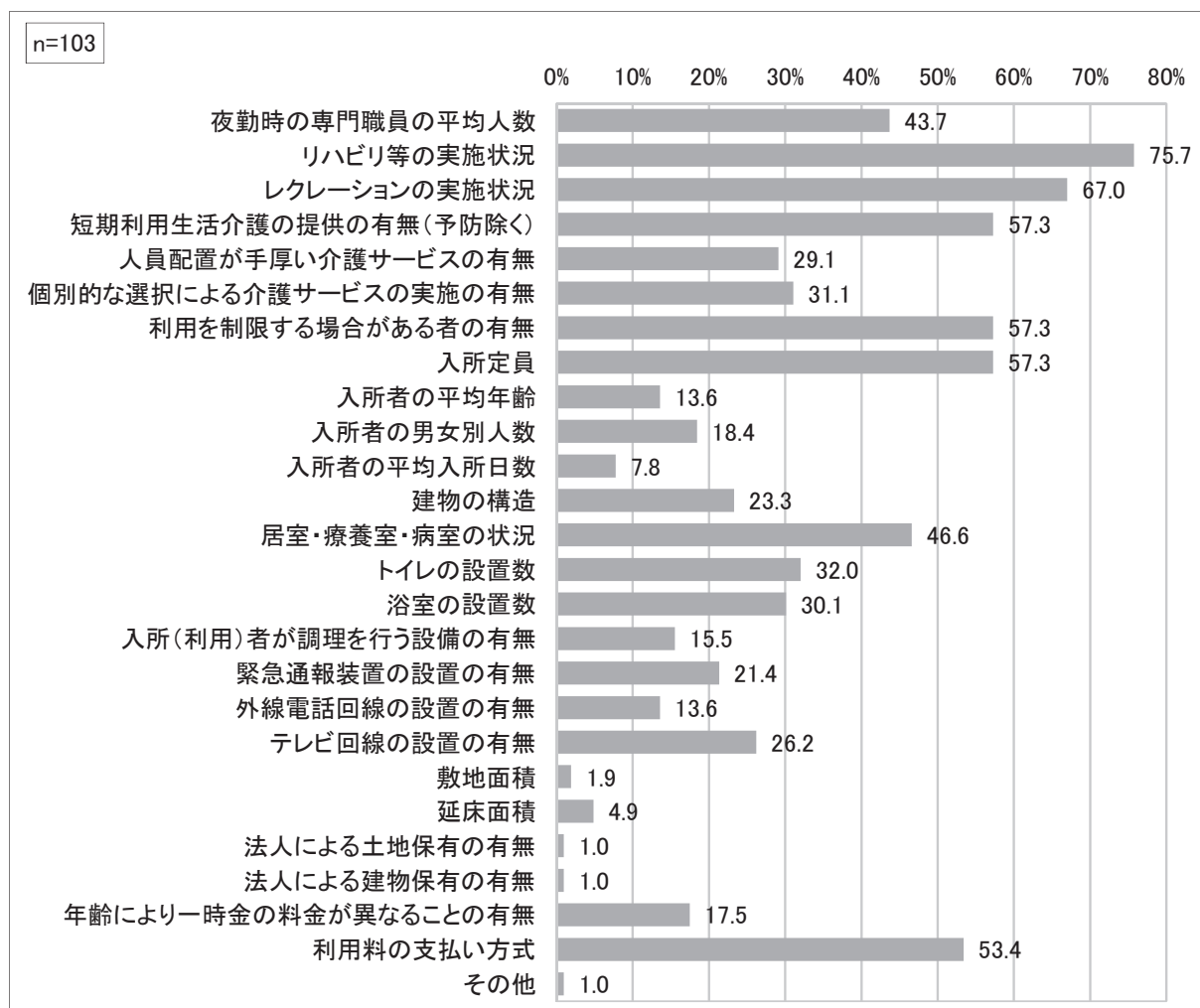
		回答数	回答率
1	夜勤時の専門職員の平均人数	45	43.7
2	リハビリ等の実施状況	78	75.7
3	レクリエーションの実施状況	69	67.0
4	短期利用生活介護の提供の有無（予防除く）	59	57.3
5	人員配置が手厚い介護サービスの有無	30	29.1
6	個別的な選択による介護サービスの実施の有無	32	31.1
7	利用を制限する場合がある者の有無	59	57.3
8	入所定員	59	57.3
9	入所者の平均年齢	14	13.6
10	入所者の男女別人数	19	18.4
11	入所者の平均入所日数	8	7.8
12	建物の構造	24	23.3
13	居室・療養室・病室の状況	48	46.6
14	トイレの設置数	33	32.0
15	浴室の設置数	31	30.1
16	入所（利用）者が調理を行う設備の有無	16	15.5
17	緊急通報装置の設置の有無	22	21.4
18	外線電話回線の設置の有無	14	13.6
19	テレビ回線の設置の有無	27	26.2
20	敷地面積	2	1.9
21	延床面積	5	4.9
22	法人による土地保有の有無	1	1.0
23	法人による建物保有の有無	1	1.0
24	年齢により一時金の料金が異なることの有無	18	17.5
25	利用料の支払い方式	55	53.4
26	その他	1	1.0
	合計	770	

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

参考 「問2 所属先の併設のサービスを教えてください。」で「入居系」の回答者が選択した項目

問3 ケアマネとして、事業所を比較する際に、参考にする情報を教えてください。 回答者数 103

問3-5 サービス別情報：入居施設系サービス（複数回答可）

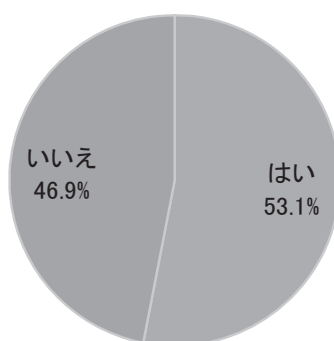


介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

問4 あなたが事業所を比較する際に参考にする情報と、利用者が事業所を決める際に参考にする情報に違いはあると思いますか？ 回答者数 311

		回答数	回答率
1	はい	165	53.1
2	いいえ	146	46.9
合計		311	

n=311



・「はい」165件（53.1%）、「いいえ」146件（46.9%）であった。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

問5 利用者が事業所を決める際に、参考にする情報を教えてください。

回答者数 161

問5-1 サービス基本情報：共通（複数回答可）

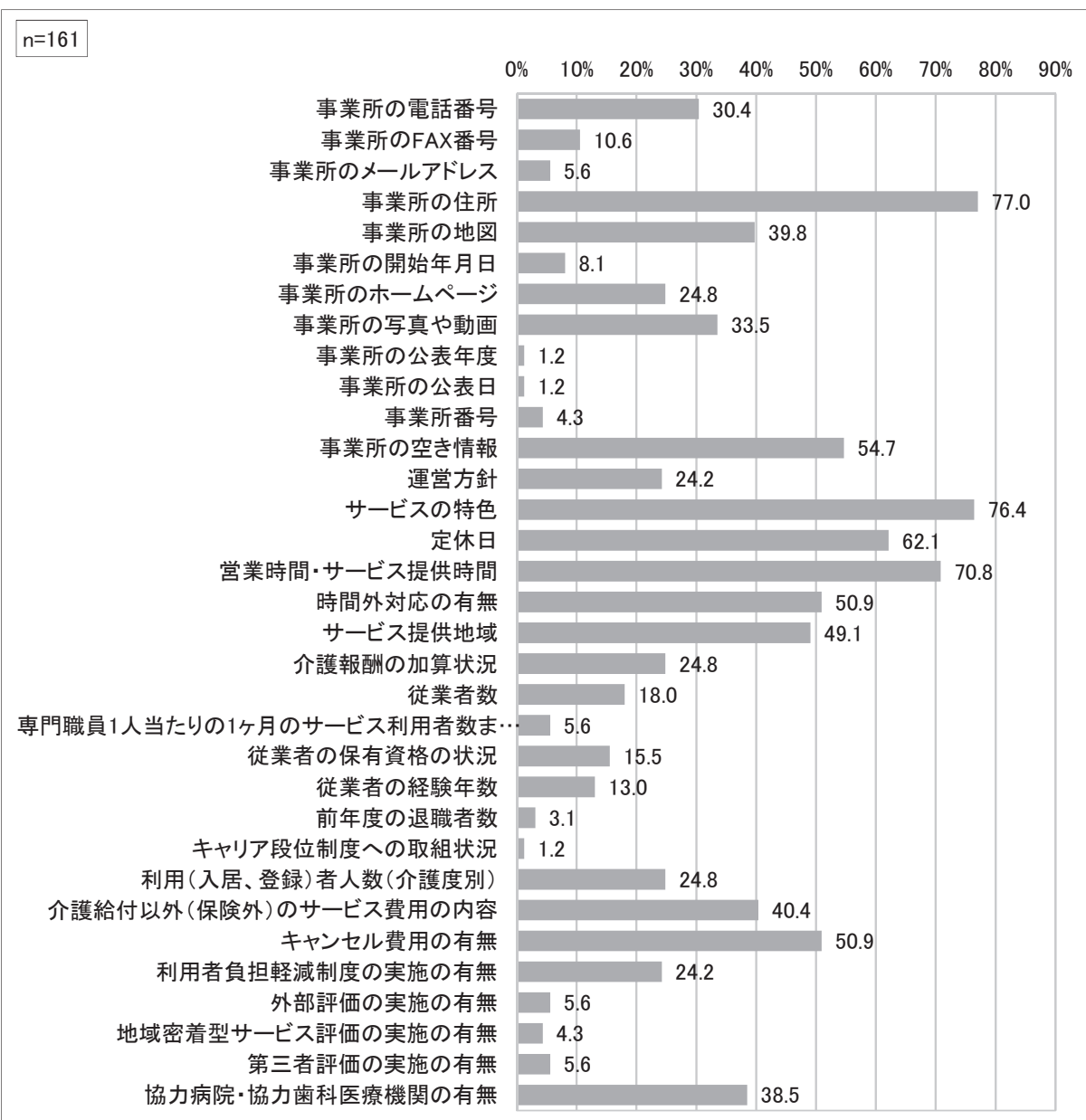
		回答数	回答率
1	事業所の電話番号	49	30.4
2	事業所の FAX 番号	17	10.6
3	事業所のメールアドレス	9	5.6
4	事業所の住所	124	77.0
5	事業所の地図	64	39.8
6	事業所の開始年月日	13	8.1
7	事業所のホームページ	40	24.8
8	事業所の写真や動画	54	33.5
9	事業所の公表年度	2	1.2
10	事業所の公表日	2	1.2
11	事業所番号	7	4.3
12	事業所の空き情報	88	54.7
13	運営方針	39	24.2
14	サービスの特色	123	76.4
15	定休日	100	62.1
16	営業時間・サービス提供時間	114	70.8
17	時間外対応の有無	82	50.9
18	サービス提供地域	79	49.1
19	介護報酬の加算状況	40	24.8
20	従業者数	29	18.0
21	専門職員 1 人当たりの 1 ヶ月のサービス利用者数または提供時間、件数等	9	5.6
22	従業者の保有資格の状況	25	15.5
23	従業者の経験年数	21	13.0
24	前年度の退職者数	5	3.1
25	キャリア段位制度への取組状況	2	1.2
26	利用（入居、登録）者人数（介護度別）	40	24.8
27	介護給付以外（保険外）のサービス費用の内容	65	40.4
28	キャンセル費用の有無	82	50.9
29	利用者負担軽減制度の実施の有無	39	24.2
30	外部評価の実施の有無	9	5.6
31	地域密着型サービス評価の実施の有無	7	4.3
32	第三者評価の実施の有無	9	5.6
33	協力病院・協力歯科医療機関の有無	62	38.5
合計		1450	

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

問5 利用者が事業所を決める際に、参考にする情報を教えてください。

回答者数 161

問5-1 サービス基本情報：共通（複数回答可）



・5割を上回るのは、「事業所の住所」124件（77%）、「サービスの特色」123件（76.4%）、「営業時間・サービス提供時間」114件（70.8%）、「定休日」100件（62.1%）、「事業所の空き情報」88件（54.7%）、「キャンセル費用の有無」82件（50.9%）。

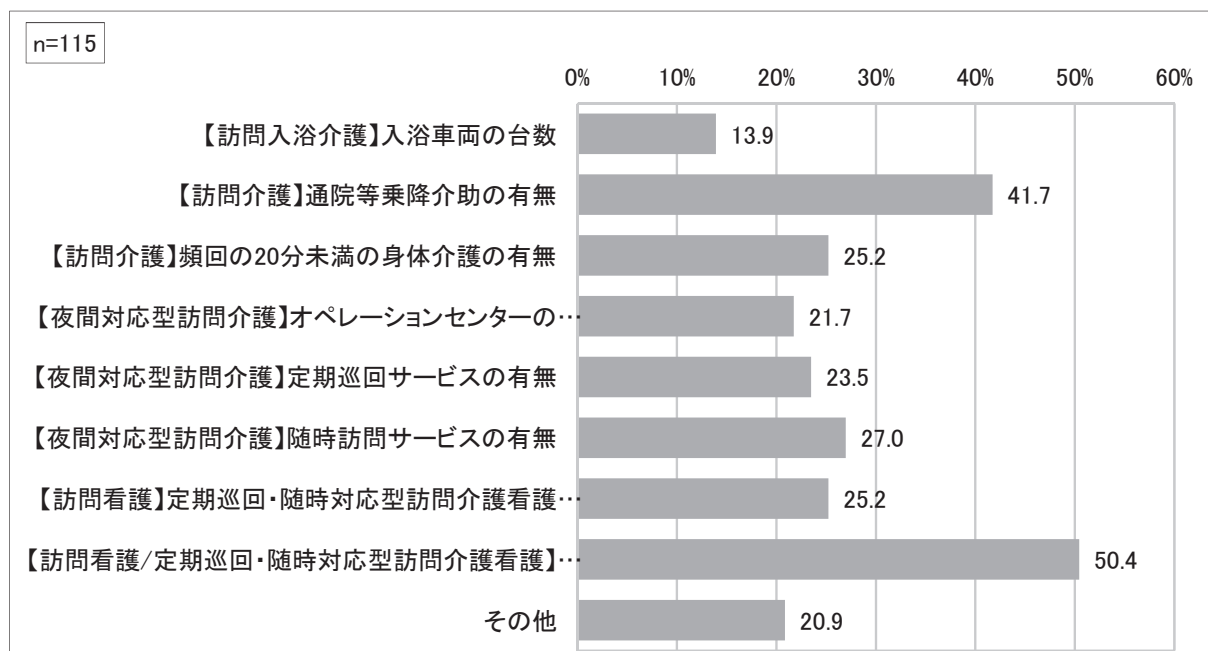
介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

問5 利用者が事業所を決める際に、参考にする情報を教えてください。

回答者数 115

問5-2 サービス別情報：訪問系サービス（複数回答可）

		回答数	回答率
1	【訪問入浴介護】入浴車両の台数	16	13.9
2	【訪問介護】通院等乗降介助の有無	48	41.7
3	【訪問介護】頻回の20分未満の身体介護の有無	29	25.2
4	【夜間対応型訪問介護】オペレーションセンターの有無	25	21.7
5	【夜間対応型訪問介護】定期巡回サービスの有無	27	23.5
6	【夜間対応型訪問介護】随時訪問サービスの有無	31	27.0
7	【訪問看護】定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業所との連携の有無（予防除く）	29	25.2
8	【訪問看護／定期巡回・随時対応型訪問介護看護】特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れ状況	58	50.4
9	その他	24	20.9
	合計	287	



・5割を上回るのは、「特別な医療処置を必要とする利用者の受け入れの有無」58件（50.4%）のみ。

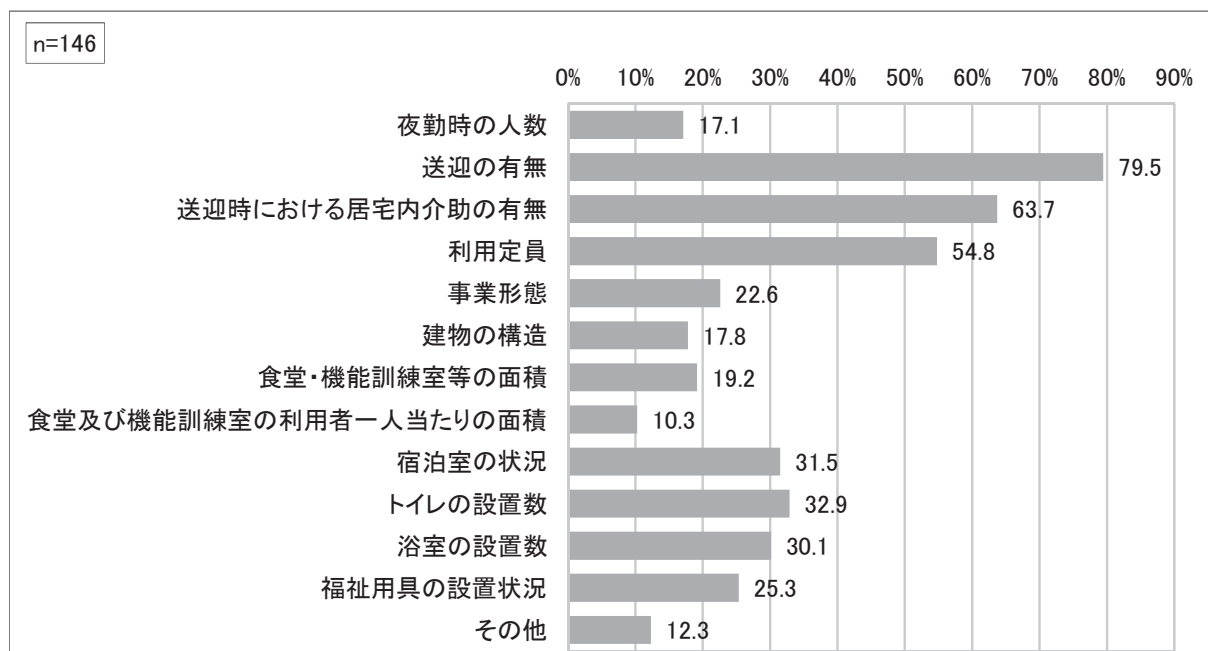
介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

問5 利用者が事業所を決める際に、参考にする情報を教えてください。

回答者数 146

問5-3 サービス別情報：通所系サービス（複数回答可）

		回答数	回答率
1	夜勤時の人数	25	17.1
2	送迎の有無	116	79.5
3	送迎時における居宅内介助の有無	93	63.7
4	利用定員	80	54.8
5	事業形態	33	22.6
6	建物の構造	26	17.8
7	食堂・機能訓練室等の面積	28	19.2
8	食堂及び機能訓練室の利用者一人当たりの面積	15	10.3
9	宿泊室の状況	46	31.5
10	トイレの設置数	48	32.9
11	浴室の設置数	44	30.1
12	福祉用具の設置状況	37	25.3
13	その他	18	12.3
	合計	609	



・5割を上回るのは、「送迎の有無」116件（79.5%）、「送迎時における居宅内介護の有無」93件（63.7%）、「利用定員」80件（54.8%）。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

問5 利用者が事業所を決める際に、参考にする情報を教えてください。

回答者数 148

問5－4 サービス別情報：訪問・通所系サービス（複数回答可）

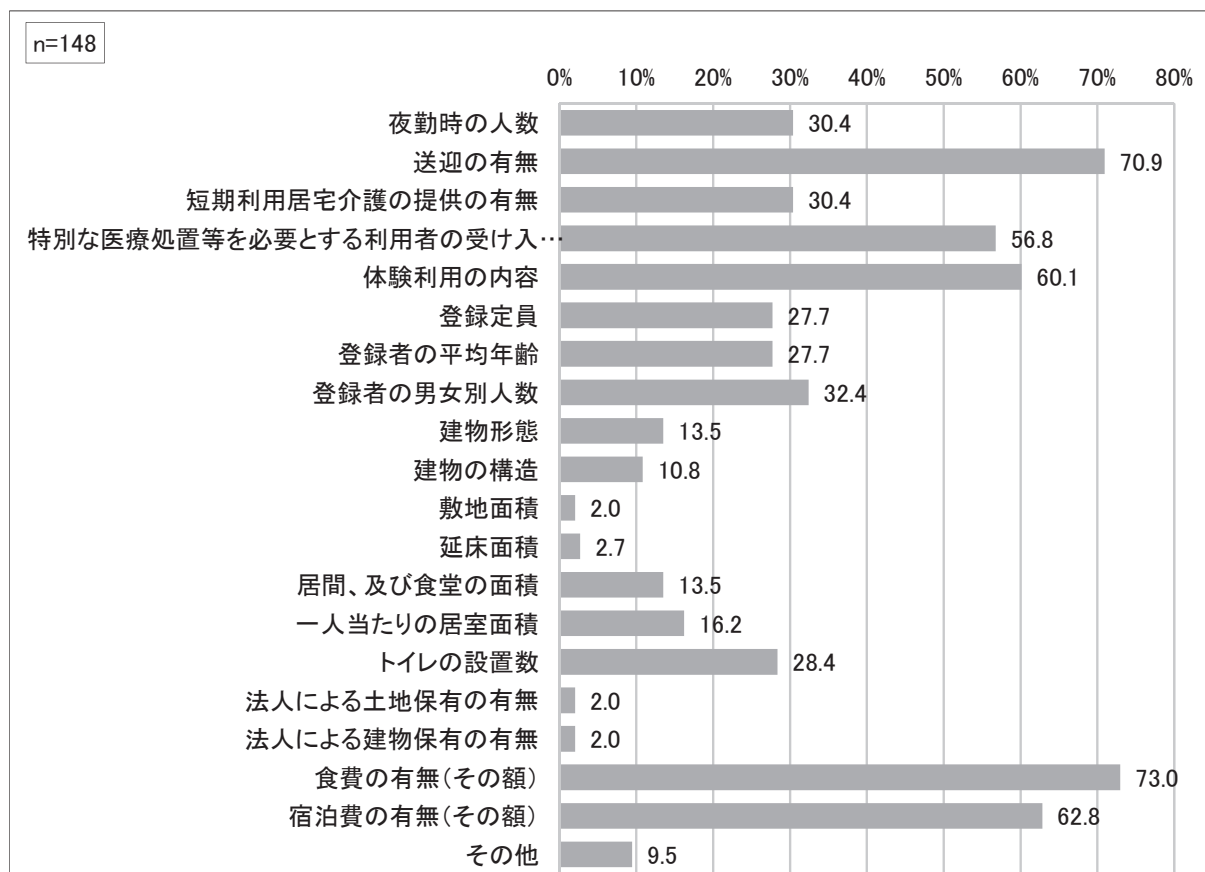
		回答数	回答率
1	夜勤時の人数	45	30.4
2	送迎の有無	105	70.9
3	短期利用居宅介護の提供の有無	45	30.4
4	特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れの有無	84	56.8
5	体験利用の内容	89	60.1
6	登録定員	41	27.7
7	登録者の平均年齢	41	27.7
8	登録者の男女別人数	48	32.4
9	建物形態	20	13.5
10	建物の構造	16	10.8
11	敷地面積	3	2.0
12	延床面積	4	2.7
13	居間、及び食堂の面積	20	13.5
14	一人当たりの居室面積	24	16.2
15	トイレの設置数	42	28.4
16	法人による土地保有の有無	3	2.0
17	法人による建物保有の有無	3	2.0
18	食費の有無（その額）	108	73.0
19	宿泊費の有無（その額）	93	62.8
20	その他	14	9.5
	合計	848	

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

問5 利用者が事業所を決める際に、参考にする情報を教えてください。

回答者数 148

問5－4 サービス別情報：訪問・通所系サービス（複数回答可）



・5割を上回るのは、「食費の有無(その額)」108件(73%)、「送迎の有無」105件(70.9%)、「宿泊費の有無(その額)」93件(62.8%)、「体験利用の内容」89件(60.1%)、「特別な医療処置を必要とする利用者の受け入れの有無」84件(56.8%)。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

問5 利用者が事業所を決める際に、参考にする情報を教えてください。

回答者数 156

問5-5 サービス別情報：入居施設系サービス（複数回答可）

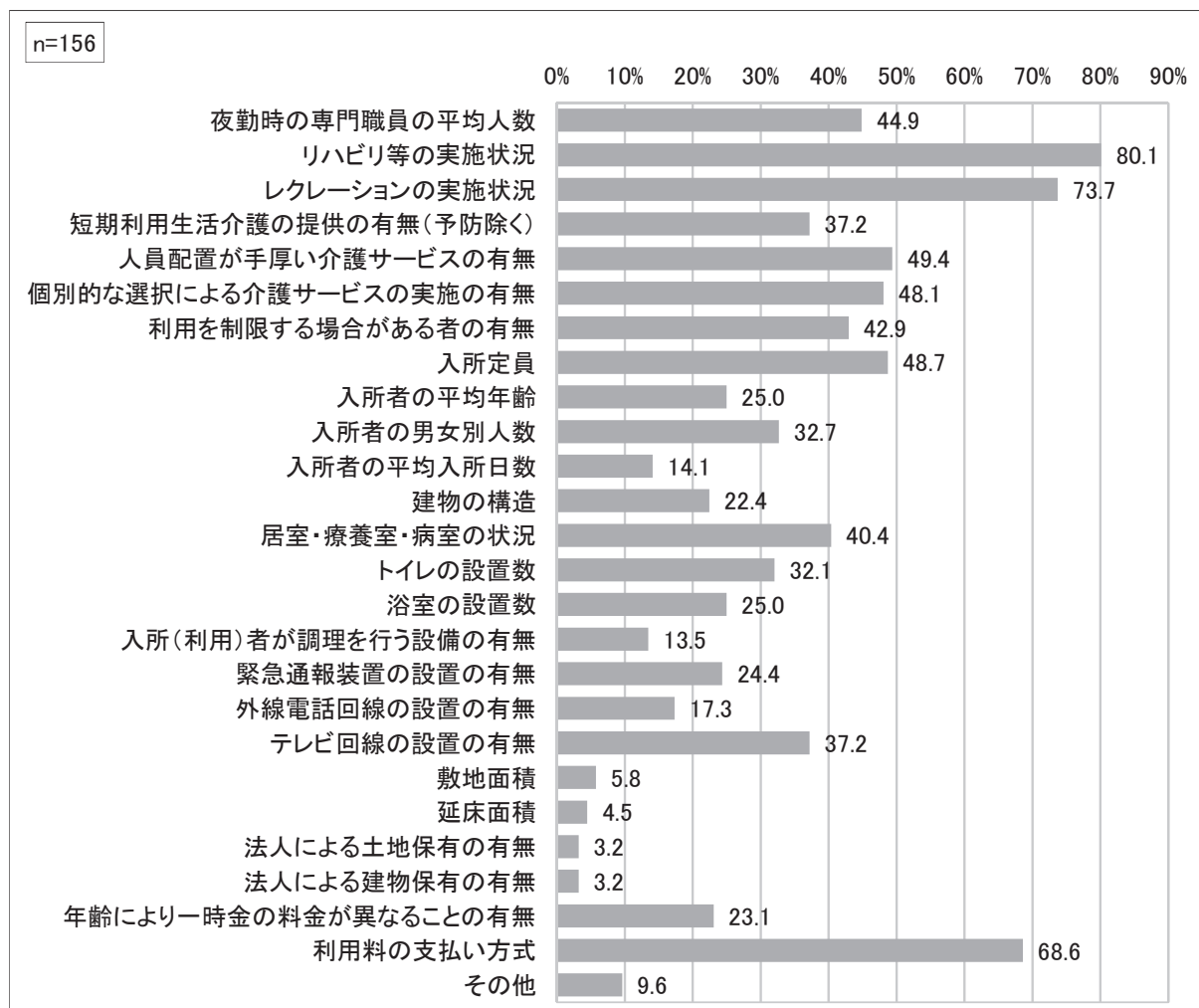
		回答数	回答率
1	夜勤時の専門職員の平均人数	70	44.9
2	リハビリ等の実施状況	125	80.1
3	レクリエーションの実施状況	115	73.7
4	短期利用生活介護の提供の有無（予防除く）	58	37.2
5	人員配置が手厚い介護サービスの有無	77	49.4
6	個別的な選択による介護サービスの実施の有無	75	48.1
7	利用を制限する場合がある者の有無	67	42.9
8	入所定員	76	48.7
9	入所者の平均年齢	39	25.0
10	入所者の男女別人数	51	32.7
11	入所者の平均入所日数	22	14.1
12	建物の構造	35	22.4
13	居室・療養室・病室の状況	63	40.4
14	トイレの設置数	50	32.1
15	浴室の設置数	39	25.0
16	入所（利用）者が調理を行う設備の有無	21	13.5
17	緊急通報装置の設置の有無	38	24.4
18	外線電話回線の設置の有無	27	17.3
19	テレビ回線の設置の有無	58	37.2
20	敷地面積	9	5.8
21	延床面積	7	4.5
22	法人による土地保有の有無	5	3.2
23	法人による建物保有の有無	5	3.2
24	年齢により一時金の料金が異なることの有無	36	23.1
25	利用料の支払い方式	107	68.6
26	その他	15	9.6
	合計	1290	

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

問5 利用者が事業所を決める際に、参考にする情報を教えてください。

回答者数 156

問5-5 サービス別情報：入居施設系サービス（複数回答可）

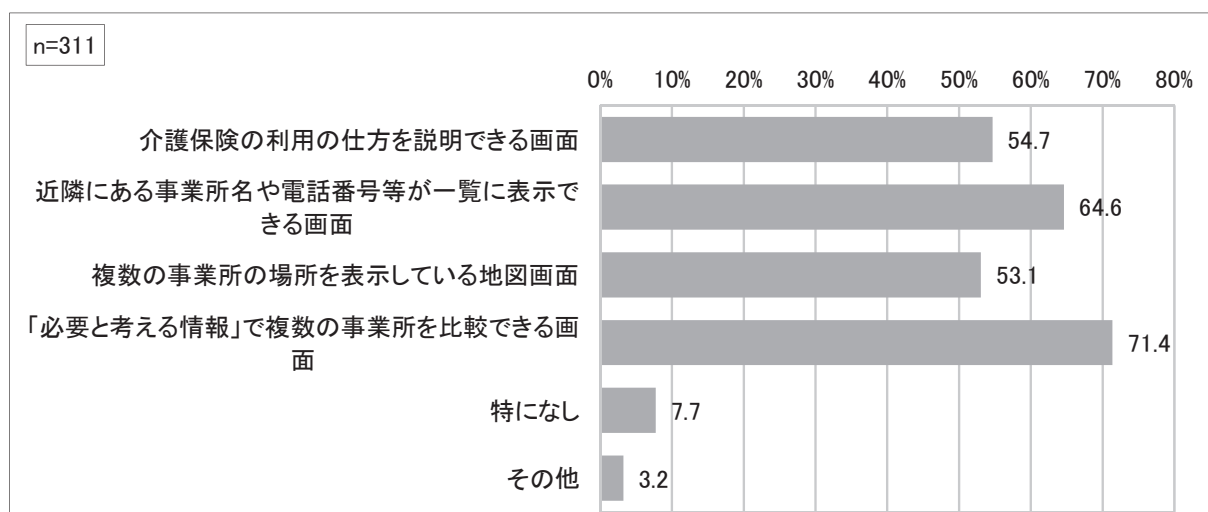


・5割を上回るのは、「リハビリ等の実施状況」125件（80.1%）、「レクリエーションの実施状況」115件（73.7%）、「利用料の支払い方式」107件（68.6%）。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

問6 公表システム内の情報を利用して利用者と面談をする場合、どのような画面を活用することができれば便利だと思いますか。（複数回答可） 回答者数 311

		回答数	回答率
1	介護保険の利用の仕方を説明できる画面	170	54.7
2	近隣にある事業所名や電話番号等が一覧に表示できる画面	201	64.6
3	複数の事業所の場所を表示している地図画面	165	53.1
4	「必要と考える情報」で複数の事業所を比較できる画面	222	71.4
5	特になし	24	7.7
6	その他	10	3.2
	合計	792	



・「必要と考える情報で複数の事業所を比較できる画面」が222件（71.4%）で最も多く、次いで「近隣にある事業所名や電話番号等が一覧に表示できる画面」201件（64.6%）、「介護保険の利用の仕方を説明できる画面」170件（54.7%）、「複数の事業所の場所を表示している地図画面」165件（53.1%）であった。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネジャー）

問7 介護サービス情報公表システムをご自身の業務に利用するにあたり、改善点があれば、ご記入ください。

（自由回答）	回答数 100
事業所としては活用していますが、利用者・家族が十分に活用されているとは見受けられません。	
不要な情報が多すぎる。介護福祉士が何人とか不要。事業所としても入力が大変。高齢者でこんなものを見てる者はいないと思う。	
事業所が連絡先や被保険者番号を検索する以外に活用することがほとんどありません。事業所を照会する際は、自分で確認した事業所を紹介することが多いです。文章では伝わらないことが多いので、動画や写真・イラストを増やしていただくと、訪問した際に、タブレットで情報提供が可能になると思います。PCのサイトだけではなく、スマートホンやタブレット端末用のアプリがあれば、利用の幅は広がると思います。GPS等を使い、事業所へのルート案内ができるなどあれば、ご家族が施設や居宅を尋ねる際にも、活用できるのではないのでしょうか？	
実際に情報公表システムを利用したことはなく、また、当事業所の公表内容をみたという話も聞きません。公表のために要する労力が無駄に感じるが多々あります。	
より多くの人たちに介護サービス情報公表システムの存在をしってもらうことが大事。	
各事業所に電話で問い合わせをしなくても、空き状況、送迎の可否、受け入れ可能利用者の概要など、必要事項を入力するだけで一発検索ができる機能があると非常に便利かと考えます。	
情報公表システムは何の必要があって細かく項目を分けているのか。誰がその項目を必要としているのか。従業員の年齢や経験年数の項目を調べて事業所を選ぶとは思えない。ホームページが自由に閲覧できるため、特に介護サービス情報公表システムは活用しなくても良いと思える。	
費用負担に改善の必要がある。利用者、事業者双方が利用するものなので、調査の負担を事業者だけに求めている神奈川県の条例や取扱い是不公正、且つ不公平。事業者も利用者も同じ県民であり住民。住民の相互利益や自助・協力のなかで地域福祉や介護保険制度が成り立っており、ことさら相互利益（金銭の支払いと受け取り）が生じるサービス選択についての情報源の一つとして、公表システムの存在意義がある。公表システム自体の目的は評価できるが、情報公表システムの運営費用ならびに調査費の負担については、神奈川県の条例の改廃・見直しが必要。	
利用者が見て理解ができない場合が多い。複数の事業所のパンフレットを使用する頻度が多く。システムで、パンフレットやホームページにアクセスできるシステムがあると助かります。	
利用者さんや家族はいくつも見学に行くことができないので、動画などで施設や事業所のことを見られると良い。特にデイサービス系や施設系は活動内容や浴室、トイレの様子は画像で見たほうがわかりやすい。	
確認したい項目より、多くあり過ぎてピンポイントで知りたい情報が拾えない。皆が知りたい情報を前に（大まかな事柄）、詳しく知りたいときには時間が掛かって良いと思うが、急いでいる時などは特に思います。	
事業所の雰囲気わかる動画や画像。事業所の新聞等があると利用者さんや家族の方もなんとなくわかるのではないかと思います。また、通所系や入所系の事業所は実際に見学に行かれる事をお勧めしています。その前段階で必要なもので良いと思います。細かい事はそのサービス事業者が説明して納得頂く方が確実と思われます。	
検索しにくい。活用している人がほとんどいない。見にくい。最新の情報でないから意味がない。介護情報サービスかながわの情報の方がわかりやすい。調査員の人によって言うことが違うことがある。調査員が帰るときに駅まで送ってほしそうにされたことがあり、困った。手数料が高すぎる。情報公表システムが無くても問題ないと思う。	
利用者への情報提供に利用するには情報量が多すぎ、その中から対象者に必要な情報を選択する時間が惜しいので、ほとんど利用しない。ケアマネ業務として利用する場合は、ソフトに事業所情報を入力する際の情報源として利用することもある。	
これまでに何度（年に1.2回）か閲覧しているが、事業所番号を検索するのが主な動機となっています。新規に関わるサービス事業所の事業所番号を聞きそびれてしまい、電話するのもなんだなアと感じた時等に情報公表システムを開く。管理者であるため、年に一度の入力作業に開くことはあるが、ほとんど利用価値を感じていない。8年目の同僚に先ほど尋ねたところ、一度も開いたことがないと言うので、いろいろな意味で驚いた。「情報公表サービスをご覧になったことはありますか？」と、利用者や利用者家族等に尋ねたことはほとんど無いのだが、本制度発足以来、「情報公表サービスで見た」と利用者家族から言われたのは3件しか記憶がない。ケアマネジャーに言わないだけかもしれないが、多数の利用者が見ているとも思えない。我々へのアンケートも良いと思うが、利用者へのアンケートで実態把握していただくのも得策と思われます。利用者へのアンケート実施には、我々を介して調査してもらっても良いのかと思います。その際は本制度に掛かる費用も併せて明記していただくと、費用対効果という面でも利用者は考えられるのではないかと思います。当初から、一ケアマネジャーとして、個人的には否定的に見てきましたが、今も変わりません。生意気ですみません。どうぞよろしくお願いいたします。	
公開情報が多すぎて、年間数回見る程度となっています。また、事業所からの情報収集も項目が多すぎ、業務負担が強くなっている状況です。ただ相対的に見て事業者の事務系の質の確保には効果が出ていると思います。	
・すみません利用した事はありません。地域の情報は、実際担当の方や場所は直接確認し検討するようにしています。（本人のニーズにあった場所の選定など）新事業所は挨拶廻りに来る事や、地域の集まりでタイムリーに情報が耳に入ります。選定の際、建物の構造、敷地面積を確認し選定する事はないので、細かい情報はやはり目でみないと安心して情報提供できないと思います。なので、改善点・・思いつきませんすみません。	

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネジャー）

問7 介護サービス情報公表システムをご自身の業務に利用するにあたり、改善点があれば、ご記入ください。

<p>ショートステイの空き情報が改善されましたが、リアルタイムで全事業所分かるようになると助かります。</p> <p>ご利用者様のご要望は、? 利用の空き状況と緊急受入れの有無、? 利用に際しての個別支援の提供状況と内容及び有無、? リハビリテーション・レクリエーションの実施内容と提供の有無、? 利用料金と助成の有無、等がメインの確認項目と考えられますので、先ずはその項目が一覧できるようにして頂けると理解や選択が絞られ自己決定がスムーズに進むと考えます。また、施設長・管理者の基礎資格・経験などの経歴が分かればなおその施設や事業所の特徴を推察することができますので、その掲載を頂ければ幸いです。</p> <p>分かりやすい地図が情報として画面に一緒に出てくるとよい。</p> <p>公表システムから、事業所の特異性や特徴が読み取れないので、活用の頻度は少ない。</p> <p>現状の情報公表システムは事業所監査データで有り、利用者が求めるサービスの特徴をしめしていないので、これまで情報公表システムを見ての問い合わせ申込は1件しか有りません。利用者はサービスの中身を知りたいので、例えば短期入所では認知症への対応方法や機能訓練の対応、食事の内容など、また訪問系ではきめ細かな対応がどのように行われているかなど動画などで示されてはどうでしょう。</p> <p>最新情報の更新がお願いしたい。情報公表システムの情報と異なる案内が事業所からある。休日の記載を明確にしてほしい（年末年始や夏季休暇などがあるとサービス調整が必要となる為）加算の変更があれば最新情報の更新をお願いしたい（請求に係る為）</p> <p>施設ケアマネなので利用者に他サービスの利用を進める機会はあまりないのですが、想定して回答しました。</p> <p>検索以外でも、閲覧の機会が増える情報があればと思います。</p> <p>内容を簡素化して欲しい。手数料を下げてもらいたい。</p> <p>特にないです。</p> <p>・誰に相談して良いかの窓口担当者（生活相談員など）を必須事項にする。・随時の空き状況。・通所及び宿泊サービスにおける利用環境の画像。・利用者や事業所が最低限知りたい情報のみの掲載（情報の簡素化）。</p> <p>特養で業務をしているため、ご利用者やご家族との関わりは入所後になります。在宅のご利用者への情報提供をする場合に必要と思う内容を選択しています。他事業所の比較を一覧で確認できれば、ご利用者の方が活用する機会も多くなるのではないかと思います。</p> <p>各地の等級数の表示があると便利です。</p> <p>介護サービス情報公表システム自体見ているクライアントがいません。高額な料金を支払ってまで行うサービスとは思えません</p> <p>公表システムを使った事はない</p> <p>公務員の点数での情報公表になっている。目で見えないものが大切。実際には口コミや事業所の雰囲気、料金、紹介がほとんどだと思うが、介護情報サービスを利用して選択をしたのか、新規利用者にどうして選んだかを実際に調査を調査をすれば良いと思う。もし今後利用する人々がいるとすれば? これまでのものは基本情報以外ほとんどが必要ない情報とを感じる。? 事業所からの特色が出るよう、人間性がわかるよう、事業所独自の表現をしてもらえるよう、事業所のカラーがわかるよう 自由な記入方式を導入してもらいたい。</p> <p>複雑な選択肢ではなく、銀行のATM程度まで簡単なものにしないとなかなか利用者や家族が積極的に見ることはできない。また、文字ばかりで関係者でなければイメージできないのが現状ではないでしょうか? もっと、ホームページに簡単にアクセスできるなどパソコン操作レベルではなく、タッチパネルレベルのものを作らないと積極的に見ることはしない。我々、関係者ですら「かながわ福祉情報コミュニティ」を見れば事は足りています。そのため「介護サービス情報公表システム」まで見ることはほとんどありません。「かながわ福祉情報コミュニティ」を上回り、気軽さと簡単な操作を実現できるものに改善して欲しいと思います。</p> <p>罫線と文字ばかりの殺風景な画面がそもそもNG。あとスクロールもなぜか上部が固定されて下半分だけ動くので、使いにくいことこの上なし。各サービスの説明もあるが、これは誰に向けて書かれているのか、こんなものを一般市民が読んで理解できると考えているのか。とにかく知らない情報ばかりで、見慣れている自分でさえ見たいところになかなかたどり着けない。まあいいところが見つからない。他のサイトで、事業所をいくつか選択して地図画面に行くと、選択した事業所が利用者が今いる場所を中心に地図上に表示されるというのがある。その程度の工夫すらできていないのでは、なくとも一向に困らない。他のサイトで事足りる。会計検査院の言うとおり。お金の無駄でしかない。</p> <p>調査は細かい内容は書類上表面を整えているだけだと感じている。高齢者や家族が見てわかるような、もっと見やすい分かりやすいものが必要だと思う。</p> <p>情報更新が遅すぎて使い勝手が悪い</p> <p>地域の事業所は、付き合いもあり、改めて情報の公表で確認することが減って来ています。他事業所のケアマネに聞いたりで間に合っています。</p> <p>もう少し見やすいように工夫して欲しい。利用者を意識した情報などを掲載して欲しい(実際稼働している時間や、曜日、通所やショートなどは食費や雑費など) リハビリの有無に加えて実際配置しているセラピストの資格と人数</p>
--

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネジャー）

問7 介護サービス情報公表システムをご自身の業務に利用するにあたり、改善点があれば、ご記入ください。

対応する人の希望に添えるよう当該施設の案内書等もらい受け検討して頂くよう配慮しています。
パソコンが苦手な人でも簡単に利用できると思います
本人やご家族様に対して、リアリティーな案内ができるようにしたい。それぞれ必要とする事業所のサービス内容が動画で示され案内できればより選びやすいのではと考えます。
地域の資源は把握しているため、事前にピックアップするので公表サービスの利用頻度は低い。紙媒体の方が説明しやすい。
事業所番号や生活保護の方の受け入れの有無、法人形体等を確認するのに利用しているが新しく始めた事業所は登録していないので指定を受けた際には最低限必要な情報が取れるように義務付けしてもらいたい。
利用していない。現場を目で見て確かめている。
閲覧するページが多く、もう少し簡略化した表記の方法があればありがたいです。内容を、削るという意味では有りません。
都心部ではなく、田舎で生活されている方は、インターネットでの情報公表は認識が薄く、進めてもあまり確認されていないケースを多く見かけます。口頭での説明が主となっている為、業務利用は行いづらいのが率直な意見です。
一般への公開と、ケアマネジャーへの公開を分けてはどうでしょうか。ケアマネジャーが「介護サービス情報公表システム」を最初に利用するきっかけは、単純に連絡先であったり、定員であったり、そして加算内容の確認だと思います。毛マネジャー専用はこの程度のシンプルで十分だと思います。
利用者に適した事業所を探すときに情報公表制度を利用したことがありません。実際にその事業所を訪問し、自分の目で確かめるようにしています。システムを使うより足を使っています。高額ですし、うまく利用したいものだと思っています。
画面上で施設を比較しやすい状態になればありがたい。
サービス公表がもっと見やすく、地域の特性を比較した内容で分かりやすくしてもらいたい。特に具体的に利用者家族やご本人が比較検討しやすいホームページに変えてもらいたい。事業所を探すにもクリック回数が増えている。
操作方法がわかりやすいとよいと思います
1回の調査なので大まかな情報は網羅できていると思われるが、日々、利用できる情報が少ない。
空き情報は日々変動があるので、空きがあるかどうかは直接サービス事業者を確認しています。利用者様が、空きがあるからと期待していたが、結局利用できなかったこともあったので、空き情報の表示の仕方を検討して頂きたいと思います。
居宅のケアマネです。?ショートステイやデイを探しているご家族で、「市内(地域)で一番安い事業所を紹介してほしい」という要望に対して、一覧できる画面があると便利。(利用料・食費・居室料等込みで)?各サービスの特徴が比較できる画面があると良い。(例:「訪問サービス」を選択する際に、どこが良いのか、差別化されていること等を知りたい)?「居宅療養管理指導」について、訪問診療、訪問歯科、薬剤師、栄養士、等各事業所を細分化して表示してほしい。?各事業所(特にデイや施設系)の画像(外観、中身、浴室・トイレ等)の写真を充実してほしい。?入浴形態の機械浴がストレッチャータイプか車いすタイプとか詳細を知りたい。?デイの利用者の介護度・年齢などの平均を知りたい。(若くて話せる利用者さんが多い所に行きたいというニーズに対応できるか)?訪問介護は吸引できるヘルパーがいるかどうか?療養食を調理できるヘルパーがいるかどうか?訪問系でヘルパー、NS、PT、OT等男性・女性が何人いるかがわかるようにしてほしい。
・入所系であれば空き情報がインターネットでどここの施設も確認できればいいと思います。・事業所を誰でも利用する前に説明を見て分かるようになればいいと思います。この対応ができるできないなど詳しく説明があればいいと思いました。
わかりやすい利用料金表示
ほぼ使用してません。
利用者自身がシステムを見れるような環境にない。(パソコンやスマホがない等)
特に思いつかない。
画面の操作がしづらい。(項目のタグ・スクロールなど)各自で必要な項目にカスタマイズできる機能が欲しい。あまり必要ない項目が多い。加算の状況など前年度のデータであるためタイムラグがある。
登録されている情報があまりに古い事があって困った。写真や動画などイメージが掴みやすい情報が登録されていると助かる。
カツドウハンイゴトノケンサク
各事業所の考えにもよるが、更新頻度が少ない。最新の情報がないので、空き状況など結局電話確認することが必要になる。現状はほとんど参考にしていない。一覧でマスター登録に必要な情報(事業所番号・加算の有無等)が見られるとよい。
見ることがほとんどないのが実情です。事業所を選ぶにはパンフレットやホームページが主流となっています。
介護サービス情報の公表制度の活用はしていない。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネジャー）

問7 介護サービス情報公表システムをご自身の業務に利用するにあたり、改善点があれば、ご記入ください。

今までに利用者様や介護者様と一緒に情報公表の画面を見て話した経験がなく、すみません。介護者の多くが、ご高齢で、出会ったばかりの時期である場合、介護保険の説明をするとき、パソコンを目の前に置くことで、人と人の関係に距離を持たせてしまうように感じます。専門職ではあるものの、それを前面に出さない方法で、まずは、お伝えできればと思っています。今後若い世代が介護者になった場合、パソコン画面に慣れておられるようなご家族には、情報公表の画面をみながら説明できたらかりやすいと思います。ご家族には情報公表を開けてみてくださいとは、お伝えはしています。勝手な意見ですすみません。

ケアマネ業務において、あまり情報公表の内容を参考にすることは少ないです。基本はホームページを見たり、パンフレット等で事業所の雰囲気であったり、利用料金や、支払い方法、取り組んでいる特色等を主に見て、利用者に選んでもらえるかどうか、その利用者に利用しやすいかを見ているので、実際は足を運んで、現場を見たり、事業所の相談員の対応等をみるのが一番であるので、情報公表の情報はあくまで参考であり、中には本当にしているの？と疑問に思うこともあるので、第3者評価を取り入れている事業所以外はあまり参考にならないと思っています。利用者には情報公表にあるような情報はあまり必要ないので。改善点があるとすれば、情報が多すぎるので、最低限の必要な情報のみの掲載でよいのではないかと思います。ホームページを持っていない事業所などは、簡単な様子がわかる写真等を掲載してもらえの方がよりわかりやすい感じがします。

・利用者・家族にわかりやすい文章表現と、見やすい文字の大きさを表記して頂きたい。・介護保険法の運営規定に定められている内容（特に大項目1）は省略しても良いのではと思える。・基本情報で他の事業所との違いや特色を充実させると、選定の参考になると思える。（自由記載・画像が掲載出来る等）・グーグルマップのような地図アプリと連動出来れば、場所が容易にわかると思う。

利用者の相談内容によって、対応できるサービスが少なく限られるため、直接見学していただいたり、その時に料金等の説明を受けていただくようにしている。どちらかというと、ワムネットの介護保険事業所検索で足りてしまうのが、現実です。

情報を確認しても、実際に利用しようと思うと、従業員情報の変動が多々ある。管理者の情報人員配置サービス提供時間基本、利用者は高齢者。インターネットで、情報を確認するとは考え難い。利用者家族も然り。サービスを利用としている利用者の住所の近隣で検索できるのも一考かと思う。マップ状のような物。

月等によっても変動がありタイムリーな情報が不明な点が目安として判断しづらい

サービス別の事業所一覧表があれば助かります。（住所、連絡先、定員の記載があるもの）またそのページを印刷できれば利用者・家族にも渡すことができます。

・自治体のホームページから分かりやすくリンクできる。・各種加算の説明が記載されて欲しい。・訪問調査会社の記載。・今回のアンケートを最大限に生かして下さい。

毎年の登録業務が面倒なのに メリットを感じられない。

ケアマネジャーです。近隣にあるデイを近い順に検索してipadで説明したことはありますが、その程度です。住所録程度にしか現状使うことはできません。利用者が知りたい情報があの項目のなかにあると思っている時点で常識からかけ離れています。あれは行政が確認したい項目じゃないですか？訪問介護について利用者さんが知りたい情報はどんな人がくるか？空き情報は？この2点です。当然ホームページではわかりません。通所介護についてはまだ食事の値段等は書いてありますが、ここも雰囲気やサービスの細やかさなどは体験してみないと何とも言えません。当然ホームページなどではわかりません。正直どう改善しようが使い物にはならないかと思っています。逆にそれらがホームページを見れば一目瞭然にしたいのであれば、それを更新し続ける事業者にとってサービスを縮小しなければならないほどの無駄な作業を強いられることになります。現状使われていないものにそんな時間を割いている余裕もありません。廃止していただくか簡素化していただくのが一番の改善です。どれだけの人がアクセスしているのか、見ていただければ無駄なシステムなのは一目瞭然だと思えますが、元のwamnetの簡素化されたデータに戻してくださいお願いします。

介護サービス情報公表システムを知らない方が多く、一般住民への周知ができていないため、アクセスして情報を比べて選ばれている方は少ないように感じます。実際に見学や体験等に来て、事業所の雰囲気や職員・利用者の活動などを参考にされている方が多いと思います。

一番は社会的な周知だと思います。通常施設を探す際には、検索サイトでは有料サイトに繋がる状況にあります。実際の経験から・高額な照会報酬が発生・結果的に運営法人への負担増となる＝結果的に入居者への負担増となる・紹介会社の知識的な低さ公平性や公共性といった点を考えると、正しい情報がエンドユーザーに伝わっていくという事が肝要に感じています。社会保険としての介護保険を扱う従事者として、痛切に感じた事を書かせて頂きました。

特になし

全て。特に現在公表している情報が利用者の選択に寄与するとは全く思えない。あれは利用者向けではなく行政等管理向けの情報公開でしかない。また現時点で利用者自身がネットを検索して情報を集めるという行為をしているケースはほとんどない。家族がごくまれに情報を選んでいるが、それもHP直接ということが多い。情報を見てもよくわからないという声が多い。利用者や家族が知りたいのは「表面的な状況」ではなく、他の利用者さんの感想だったり実際にサービスを受けている姿の情報である。現状のままであればいい加減法律を改めて廃止すべきものでしかない。

特になし。

そもそも、どれほどの必要性(需要)があるのか疑問に思います。

介護サービス情報の公表制度の利活用の実態調査（ケアマネージャー）

問7 介護サービス情報公表システムをご自身の業務に利用するにあたり、改善点があれば、ご記入ください。

不要。税金の無駄。
特になし
サービス事業所の情報を得るために、介護サービス情報公表システムの利用は行っていない。サービス事業所の現在の料金表や案内パンフレットを利用している。改善点として考える。事業所の特色や料金がわかりやすく印刷が出来ると良いと思う。
運営情報をみることはありません。通所サービスは特にどのような内容、取り組みをおこなっているかがみえるようにしてほしい。
情報が最新でなく、活用できる部分はない。必要な情報は直接事業所に確認しているし、利用者が公表システムを利用していると聞いたこともない。
システムは活用していますが、公表されている情報と最新の情報の食い違いがあり、提案前に事業所に確認しているのが実情です。最新の情報がアップされるようなシステムだとより効率的だと思います。
パソコン等はもちあるかないため利用者に対し使用したことはありません今まで利用したことがない事業所の職員状況等を見るために使用したことはありますが、年に2.3回位にとどまっていますなくても困りませんが、直接聞きにくい情報についてはあとと参考になります
利用料金や加算一覧が、一面で複数事業所を比較できると助かる
利用頻度が少ない。事業所が発行しているパンフレット等を説明時に利用している。理由として施設の規模や人員体制より本人の目標が達成出来るようにを第一に考え、本人に合った雰囲気や家族が安心して援助をお願いするので、規模や体制の情報で選定する事は殆どない。
ケアマネが端末を持っていないとその場では難しい。検索して、事業所の一覧が出てきた時の画面が使い難い。シンプル検索と詳細検索に分けてもいい。シンプルは名前と場所だけ表示など、表示の方法も簡素化して欲しい。
項目が多すぎて、見たいページを探すのに時間がかかることがある。
各事業所で知りたい内容（例：デイサービスやヘルパーの実施日時や提供時間、資格者配置状況等）利用者さんにとって必要な情報の一覧があればと思います。
初めて介護保険を利用する方、ご家族は殆ど介護サービス情報公表システムの存在をご存知ないので、行政からの介護保険証の送付の書類に案内文が同封されているとわかり易いのではないかと思います。
容量が大きいのか表示が遅いです、もう少し早く表示されるように改善してください また、事業所が一画面に数十件表示された方が早く探し出せます
施設入所を提案する際などは、複数エリアを横断し、事業別に地図表示できるリストとして、非常に有効利用しております（もともとサービス数の少ない地域のため、通所訪問系サービスの説明には負担感はない）。ただ、率直に言えば、事業所名、住所（地図）、電話番号が分かれば十分であるとも思っています。それぞれのホームページは直接検索するほうが早いですし、逆に、公表システムやホームページ上の情報だけで、利用決定される方も少ないのかなと。上記基本情報の他、PRポイントを一記事記載していただいたほうが、よりシンプルな初期活用ができそうな気がします。
画面動作が遅く、検索もしづらいのであまり利用しない。ごくまれに、遠隔地在住家族のもとでしばらく滞在、などの際通所などを調べるのに利用する程度。それも、地域の包括へ電話などで問い合わせが多い。
利用者が知りたい情報と掲載されている情報の種類が全く違う。利用人数やスタッフの数なんて利用者・家族には特に関係ない。関心があるのは何人のスタッフが実際ににかかわってくれるのか？どのような場合に家族に緊急連絡があるのか？ショート等を利用している場合、医療的にどの程度で利用が無理なのか？別に法人形態がどのようなものであろうか関係ないし昨年、何人、スタッフが辞めようが関心はない。サービスとして何をどこまでしてくれるのかを知りたいがっている。
自社内に居宅支援事業所がある場合の割合率などを表記していくことは必要ではないか。

- ・ ケアマネジャーヒアリング調査
- ・ 料金シミュレーションヒアリング調査

ヒアリング調査

ケアマネジャーヒアリング調査

調査の実施状況

- (1) 調査実施期間 平成30年2月6日(火)～平成30年2月16日(金)
- (2) 調査方法 会議等の機会をとらえてヒアリングの実施
- (3) 調査客体等 一般社団法人神奈川県介護支援専門員協会の会員ケアマネジャー
- (4) 意見聴取者数 10人
- (5) 調査内容 アンケート結果から浮かび上がった問題について

「概算料金シミュレーション」に関するヒアリング調査

調査の実施状況

- (1) 調査実施期間 平成30年1月22日(月)、2月8日(木)、2月16日(金)
- (2) 調査方法 横浜市ふれあいポイントの説明会参加者、介護経験がある方等
- (3) 調査客体等 70歳以上の男女(平均年齢71.7歳)
- (4) 回収件数 22名
- (5) 調査内容 概算料金シミュレーション機能について

■ケアマネジャーヒアリング調査結果

調査実施期間 平成30年2月6日（火）～平成30年2月16日（金）

調査方法 会議等の機会をとらえてヒアリングの実施

調査客体等 神奈川県ケアマネジャー 10人 平均経験年数9年

問「サービスの特色について」の意見

- ・写真や動画などを付加し、事業所の雰囲気、従業員の表情などの現場の雰囲気
- ・事業所別に差が出やすいレクレーションや食事や1日のプログラム等
- ・事業所独自の設備、個浴かどうか等
- ・事業所の衛生状況、感染症の対応状況
- ・地域交流の状況
- ・表彰歴
- ・見学の情報
- ・個別担当者の存在、対応力
- ・従業員の能力、年齢層、男性介護職員の数
- ・利用者の体験談
- ・事業所の対応範囲（医療的ケアも含む）
- ・送迎時に家族が対応しなくてはならない内容
- ・送迎時の車に施設名が記されているかどうか
- ・事業者自身の「売り」を前面に出してほしい

問「事業所の比較検討について」の意見

- ・住所と空き状況
- ・サービス提供地域とサービス提供時間と営業日と空き情報
- ・リハビリ内容とレクリエーション内容
- ・特定日程の営業状況（週末営業や年末年始等）
- ・個別医療的ケアの対応状況
- ・送迎（時間や対応状況）時の家族負担
- ・介護保険以外の料金（食費等）
- ・利用者により異なる。必要な条件と好みの条件の組み合わせ
- ・緊急時対応
- ・利用者の経済状況と利用料金、利用者の好みを優先しつつ、現実との折り合い
- ・従業員の数や能力等
- ・見学してもらい、好きなところを選んでもらう
- ・サービス毎に違う
- ・調整のしやすさ、事業所の対応力
- ・本人の経済力、身体状況等 アセスメントで優先順位が違う
（食事代、独居、認知症、個浴、車いす、家族の協力、泊り等）
- ・医者と相談

問「情報公表システムの機能について」の意見

- ・食費等の介護保険以外の料金が簡単にわかると良い
- ・送迎時対応で家族がどの程度対応しなければならないか等、利用者以外の負担状況がわかれば良い

- ・写真や動画などのビジュアル情報は活用しやすい。見学前に事業所を絞れる
- ・担当者名が明記されていると連絡しやすい
- ・アイパッド等でホームページをわかりやすく見せることができると便利
- ・必要な情報のみをピックアップできて印刷できれば、利用者へ渡せる
- ・公表情報の内容を整理して絞ってみてはどうか。どこに何があるかわかり難い
- ・改めて使用してみると、意外な情報があったが、どこにあるかを再度探すのに時間がかかった
- ・ピンポイントで情報を拾いたい、今のシステムでは難しい
- ・空き状況を事業者がリアルタイムにアップデートするのは無理だと思う
- ・最新情報かどうか分からないので不安があり、使用をためらう
- ・他のシステムを使用しており、情報公表システムを使用する機会がない
- ・事業所のあたりまえの情報なので比較検索する情報とはならない
- ・今のままでは情報公表システムは長年やっているケアマネには必要ないと思う

■料金シミュレーションヒアリング調査結果

調査実施日	平成30年1月22日（月）
調査方法	料金シミュレーション案のイメージを基に意見を聴取
調査客体等	身内で介護を経験した方等3名
調査場所	振興会応接室
調査実施日	平成30年2月 8日（木）
調査方法	料金シミュレーション案のイメージを基に意見を聴取
調査客体等	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会出席者15人
調査場所	横浜市港南地区センター
調査実施日	平成30年2月16日（金）
調査方法	料金シミュレーション案のイメージを基に意見を聴取
調査客体等	神奈川健康生きがいづくりアドバイザー協議会関係者4人
調査場所	かながわ県民センター
調査内容	料金シミュレーション案のイメージを基に意見を聴取

1. 料金シミュレーション機能追加に関する意見

料金シミュレーション機能の追加についての確認に対して、全体で17人の方が便利になるとの答えだった。

料金シミュレーション機能追加に関する個別の意見は以下の通り。

- ・料金シミュレーション案は1画面で見られシンプルで良い。
- ・ケアマネジャーへ相談する前にイメージをつかめるので良い。
- ・情報公表システムに料金シミュレーション機能が追加されると便利になる。
- ・歳を取ってからは時間ができるので、料金シミュレーションを自分で行えたら良い。
- ・家族が介護サービスを受ける時に利用する。介護される人が使うのは難しい。
- ・料金シミュレーション機能は本人よりも家族の方にニーズがあり使うと思う。
- ・友人間や子供とも情報交換をする際に便利にあり話題になると思う。

2. 料金シミュレーション画面入力に関する意見

シミュレーション画面で利用する介護サービスの入力方法の確認に対して、対象項目をクリックし選択する形式が良いと答えた方は全体で15人だった。

また、希望するサービスを週何回利用したいかを入力したい方は全体で21人だった。

料金シミュレーション画面入力に関する個別の意見は以下の通り。

- ・1週間に利用するサービスの回数を選択したい。
- ・画面上で選択する項目があまり細かすぎると探せなくなる。
- ・介護サービスの利用回数の入力、この画面であれば簡単にできる。
- ・介護サービスを週何回利用したら料金はどれくらいになるのかを確認したい。
- ・介護内容の具体的な事例などが表示されると使いやすい。
- ・介護サービスを受ける場合の基本的（または平均的）なモデルがあると分かりやすい。
- ・3パターン位の情報が表示され一部修正する形式も良い。

3. 料金シミュレーション画面表示項目に関する意見

料金シミュレーションの画面内で介護サービスの内容を確認したいと思われる方

は全体で21人だった。

料金シミュレーション画面表示項目に関する個別の意見は以下の通り。

- ・介護サービス名称等は日常で使う言葉で説明して欲しい。
- ・介護サービスを選択している時に簡単な説明にリンクして欲しい。
- ・利用したことのない一般の人には介護サービス名称で選択するのは難しそう。
- ・事例が表示されると分かりやすい。
- ・“お風呂は自分で”などの解りやすい項目から自分で選択したい。
- ・シミュレーション画面案の項目名だけでは実際のサービス内容が分からない。
- ・画面上の“訪問介護”と“訪問看護”のサービス内容の差がはっきり分からない。
- ・まず介護サービスの内容から確認しないと料金シミュレーションまでたどり着かない。
- ・項目選択時に内容と共に介護サービスを誰がするのかを併せて知りたい。
- ・誰もが分かるように日常で使う言葉で表記して欲しい。

4. 料金シミュレーション結果に関する意見

料金シミュレーションの結果で、概算金額が分かれば良いという方は全体で10人だった。

また、必要になった際に使用してみないとわからないと回答した方も10人いた。

料金シミュレーション結果に関する個別の意見は以下の通り。

- ・シミュレーションでは、料金の目安や大体の金額が確認できれば良い。
- ・料金シミュレーションの結果は大体が分かれば良く後はケアマネジャーに相談する。

5. 料金シミュレーションへの要望

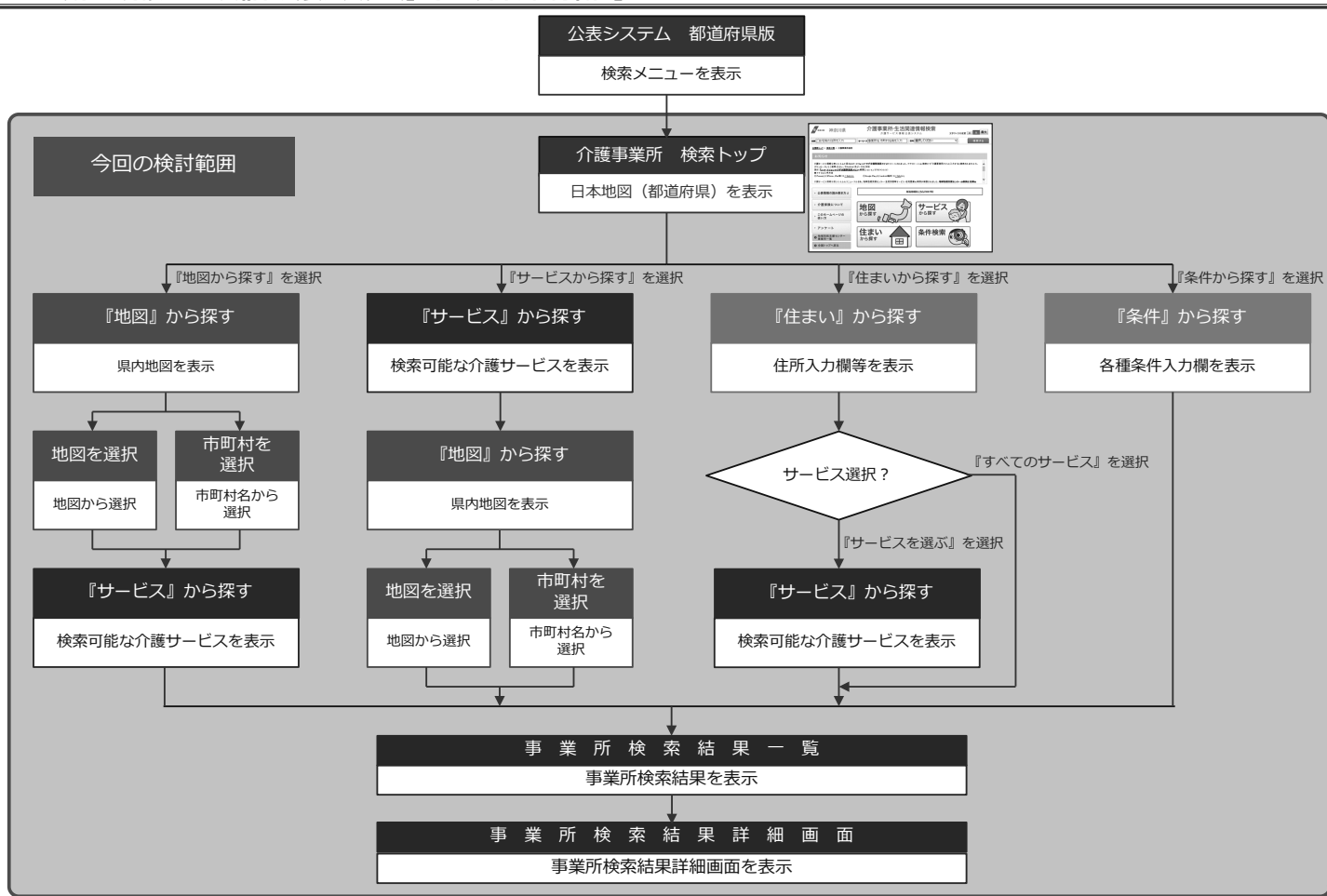
料金シミュレーション機能全般に対する希望や意見は以下の通り。

- ・画面が切り替わりながら進むよりも1つの画面で完結して料金が分かる方が使いやすい。
- ・介護サービスの種類を選択する際、イメージが伝わる事例等があると分かりやすい。
- ・いろいろと試せるように、画面の中であれこれと選択を繰り返したい。
- ・シミュレーション結果を印刷や保存して、家族等と共有したい。
- ・料金シミュレーション機能は、利用者本人よりも家族や友人が使う可能性の方が高い。
- ・要支援者にも料金シミュレーション機能を使いたいとのニーズがあるかもしれない。
- ・多少惚けても利用できるように分かりやすい料金シミュレーションが良い。

情報公表システムの改善案資料

0

2.『現在の介護サービス情報公表システム』と『今回の検討範囲』

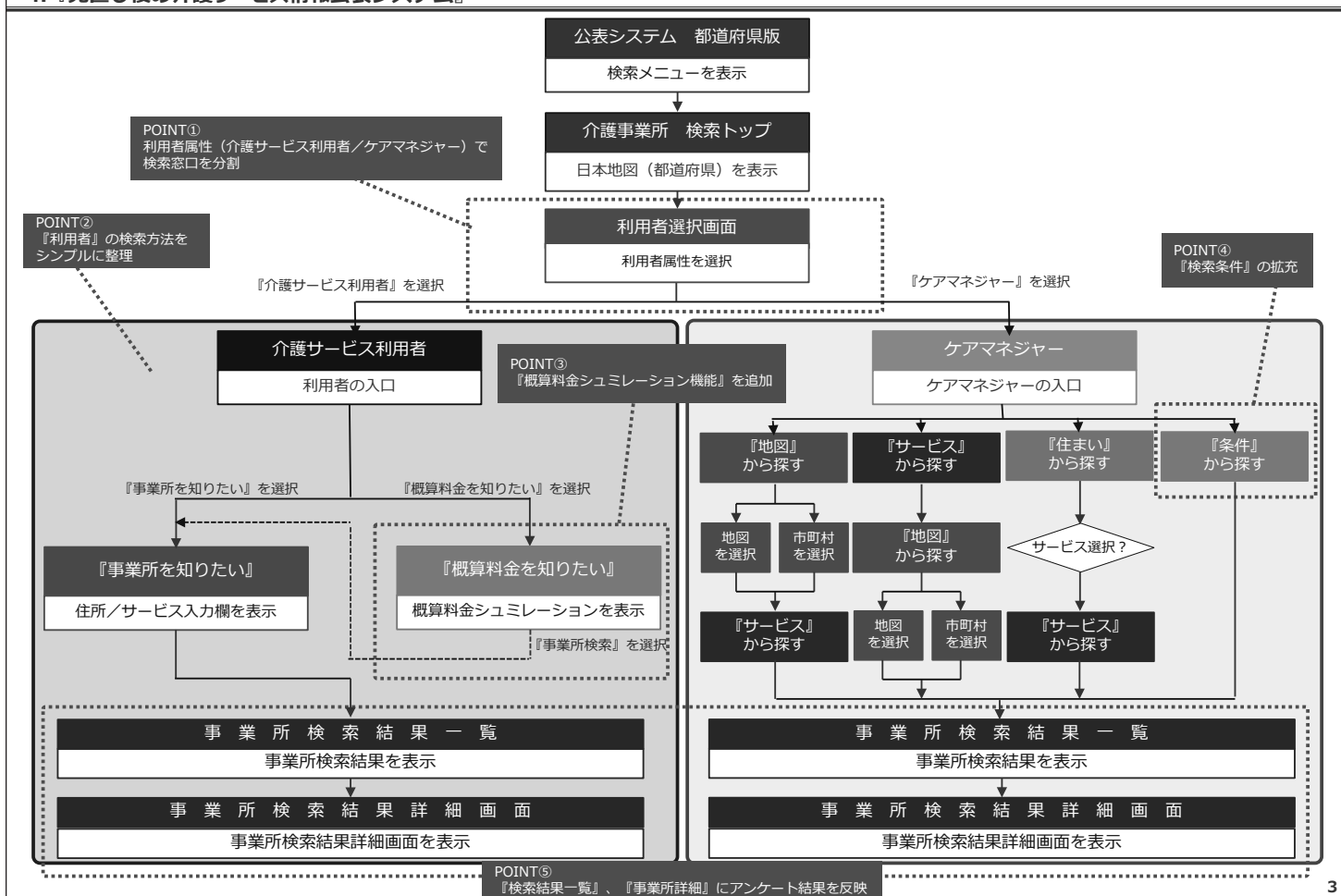


3.『現在の介護サービス情報公表システム』と『今回の検討範囲』

No.	主な検討ポイント
①	利用者用とケアマネジャー用の検索窓口を分割
②	利用者用ページの検索方法をシンプルに整理
③	概算料金シミュレーター機能を追加
	・料金シュミレーターの結果を『保存』、『共有』できる機能追加
④	ケアマネジャーの検索条件を拡充
	・検索条件にアンケート上位項目を追加
⑤	事業所検索結果一覧／事業所詳細へのアンケート結果の反映
	・検索結果一覧の事業所はアンケート上位項目で表示
	・検索結果一覧の事業所を並べ替える項目を追加
	・比較したい事業所の情報項目を選択できる機能を追加
	・検索結果の事業所をリスト化する機能を追加

2

4.『見直し後の介護サービス情報公表システム』



3

検討①) 情報検索TOP画面

現在の公表システム画面



今回ご提案の公表システム画面



4

検討②) 介護サービス利用者メニュー（TOP画面）



5

検討②) 介護サービス利用者メニュー（事業所を知りたい）－住所・サービス設定画面①

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

介護事業所・生活関連情報検索

介護サービス情報公表システム

文字サイズの変更 中 大 最大

・サービス設定

〒 2310005 **住所自動入力**

※〒から住所を自動入力できます。
※ハイフンは入力しないでください。
入力例) 1010001

住所 神奈川県 横浜市中区

※マンション名などの建物名は入力しないでください。

事業所までの距離 半径 1 Km 圏内の事業所

ケアプラン作成

☐ 居宅介護支援 ?

自宅に訪問

☒ 訪問介護 予防 ? ☐ 訪問看護 予防 ?

☐ 訪問入浴介護 予防 ? ☐ 夜間対応型訪問介護 ?

☐ 訪問リハビリテーション 予防 ? ☐ 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ?

＜訪問介護＞

訪問介護は、利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、訪問介護員（ホームヘルパー）が利用者の自宅を訪問し、食事・排泄・入浴などの介護（身体介護）や、掃除・洗濯・買い物・調理などの生活の支援（生活援助）をします。通院などを目的とした乗車・移送・降車の介助サービスを提供する事業所もあります。

詳しくは「公表されている介護サービスについて」のページにご説明が御座います。

▶ 公表情報の読み解き方

▶ 介護保険について

このホームページの使い方

▶ アンケート

● 全国トップへ戻る

6

検討②) 介護サービス利用者メニュー（事業所を知りたい）－サービス選択画面②

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

神奈川県 | 介護事業所・生...

サービスの種類

施設に通う

☒ 通所介護 予防 ? ☐ 地域密着型通所介護 ?

☐ 通所リハビリテーション 予防 ? ☐ 認知症対応型通所介護 予防 ?

☐ 療養通所介護 ?

訪問・通い・宿泊を組み合わせる

☐ 小規模多機能型居宅介護 予防 ? ☐ 複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護） 予防 ?

短時間の宿泊

☐ 短期入所生活介護 予防 ? ☐ 短期入所療養介護 予防 ?

施設などで生活

☐ 介護老人福祉施設 ? ☐ 介護老人保健施設 ?

☐ 介護療養型医療施設 ? ☐ 特定施設入居者生活介護 予防 ?

☐ 認知症対応型共同生活介護 予防 ? ☐ 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護 ?

☐ 地域密着型特定施設入居者生活介護 ?

福祉用具

☐ 福祉用具貸与 予防 ? ☐ 特定福祉用具販売 予防 ?

事業所を検索

7

検討②）介護サービス利用者メニュー（事業所を知りたい）－検索結果一覧画面

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

神奈川県 | 介護事業所・生...

前のページに戻る 全国版トップ > 神奈川県 > 介護事業所検索 > 検索結果

現在の検索条件

閲覧履歴

しおり付き
事業所一覧 1件

事業所を比較する 1件

公表情報の読み解き方

介護保険について

このホームページの
使い方

アンケート

全国トップへ戻る

検索結果

対象事業所数: 29件の該当があります

画面を印刷する

地図を開く

全29件中、1～5件を表示 5件

↑並べ替え 空き（受け入れ可能）情報の更新日

昇順 降順

画像を非表示にする アイコンの説明を見る

前へ 1 2 3 4 5 6 次へ

訪問介護 予防 平 土 日 祝 ホームページを開く

かな振らくらく訪問介護

今回のアンケートで利用者・家族が『知りたかった』情報項目を集約表示

公表年度: 平成28年度
公表日: 2017年4月17日
事業所番号: 1472499994

サービスの特色

ユニットケアの考えをベースとした信頼・安心できる生活のお手伝いをさせていただきます。
入居者・ご家族・地域・職員で、作り上げていくと考えております。
ご自宅と変わらない生活を送っていただく事を目標にしております。

空き人数 15人 空き情報の更新日 2018年2月1日

営業日・営業時間 平日 9:00～17:30 土曜日 9:00～15:30 日曜日 9:00～17:30 祝日 9:00～17:30 定休日 水曜日

所在地 〒111-2222 横浜市〇〇区〇〇11-1 〇〇ビル 電話番号 045-111-2222 住まいからの距離 0.18km
FAX番号 045-111-1111

サービス提供地域 横浜市、川崎市、相模原市 送迎の有無 あり なし

★しお리를付ける 比較対象に追加する 詳細情報を見る

訪問介護 センター 平 土 日 祝 ホームページを開く

訪問介護センターじゅらく

公表年度: 平成28年度
公表日: 2017年4月17日
事業所番号: 1472499994

〒253-0072 電話番号 0467-58-0400 住まいから

8

検討②）介護サービス利用者メニュー（事業所を知りたい）－検索結果詳細画面

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

神奈川県 | 介護事業所・生...

前のページに戻る 検索結果に戻る 全国版トップ > 神奈川県 > 介護事業所検索 > 事業所の概要

画面を印刷する ★しお리를付ける

2017年04月17日11:37 公表

かな振らくらく訪問介護

事業所の所在地や連絡先に直結する情報を画面上部に表示

事業所名 公益社団法人 かな振らくらく訪問介護

介護サービスの種類 訪問介護

住所 〒111-2222 横浜市〇〇区〇〇11-1 〇〇ビル 地図を開く

連絡先 Tel 1111-22-3333 Fax 4444-55-6666 HP http://aaaaaaaa.co.jp

画面下部で詳細がスクロール

事業所の概要 事業所の特色 事業所の詳細 運営状況 その他

運営状況 事業所概要 サービス内容 利用料 従業員情報 利用者情報 その他

●運営状況レーダーチャート (レーダーチャートを開く)

神奈川県平均 居宅介護支援センター ふれあい北ロケセンター

利用者の権利擁護

従業員の研修等

サービスの質の確保への取組

▲ページ上部に戻る

9

検討③) 介護サービス利用者メニュー（料金を知りたい）－検索結果詳細画面

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

神奈川県 | 介護事業所・生...

文字サイズの変更 中 大 最大

全国版トップ > 神奈川県

現在の検索条件

施設履歴

しおり付き事業所一覧 0件

事業所を比較する 0件

公表情報の読み解き方

介護保険について

このホームページの使い方

アンケート

全国トップへ戻る

介護サービス利用者メニュー

在宅・施設

自宅に住む

施設に住む

事業所を知りたい

概算料金を知りたい

10

検討③) 介護サービス利用者メニュー（料金を知りたい）－料金シュミレーション画面①

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

神奈川県 | 介護事業所・生...

文字サイズの変更 中 大 最大

介護サービス概算料金シュミレーション

在宅・施設

自宅に住む

要介護度を選択

要介護度 1 要介護度 2 要介護度 3 要介護度 4 要介護度 5

自宅の場合

サービス名	料金/1回	利用回数/月	利用額/月
訪問介護	3,880円	月に 2 回	7,760 円
訪問入浴	12,340円	月に 回	円
訪問看護※	8,140円	月に 回	円
訪問リハビリ※	3,020円	月に 回	円
夜間対応型訪問介護※	9,810円 (1月につき)		円
定期巡回・随時対応型訪問介護看護※	196,860円 (1月につき)		円
通所介護	8,980円	月に 3 回	26,940 円
通所リハビリテーション	10,220円	月に 回	円
地域密着型通所介護※	10,060円	月に 回	円
療養通所介護※	10,070円	月に 回	円

必要なサービスと回数/月を入力

次頁へスクロール

＜訪問介護＞
訪問介護は、利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、訪問介護員（ホームヘルパー）が利用者の自宅を訪問し、食事・排泄・入浴などの介護（身体介護）や、掃除・洗濯・買い物・調理などの生活の支援（生活援助）をします。通院などを目的とした乗車・移送・降車の介助サービスを提供する事業所もあります。

詳しくは「公表されている介護サービスについて」のページにご説明が御座います。

公表情報の読み解き方

介護保険について

このホームページの使い方

アンケート

全国トップへ戻る

11

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

神奈川県 | 介護事業所・生...

訪問の組み合わせ
複合型サービス (看護小規模多機能型)
242,740円 (1月につき)

※注：食事等は別料金です

概算金額
試算額を自動計算

あなたの1カ月の介護サービス総合計試算額は 34,700円 です。

1割負担の方 (年金収入280万円未満) の目安は	3,470円
2割負担の方 (年金収入280万円以上340万円未満) の目安は	6,940円
3割負担の方 (年金収入340万円以上) の目安は	10,410円

○保存
公表システムのサイトに入力結果が1ヶ月間保存されます。再度、アクセスした際に入力結果が初期表示されます。

○印刷
計算結果の印刷機能。

○ファイル保存
計算結果のPDFファイル保存機能。

○メール
計算結果をe-mailで他者(親族・ケアマネなど)に送付する機能。

※あくまでも概算ですので、実際の料金は事業者にお問合せください。
注：ご利用者のお身体状況により、利用できるサービスや回数は限られます。詳しくはケアマネジャーにご相談ください。
注：この金額は想定金額であり、実際には地域区分単位等で金額とは異なります。詳しくはケアマネジャーにご相談ください。
注：介護保険のサービスには利用限度額があります。
注：介護保険適用外金額は除いております。

保存 印刷 ファイル保存 メール

概算結果の把握後、事業所検索したいシーンを想定。
当画面の条件で事業所検索を実施する。

選択したサービスを条件にして事業所検索

検討3) 介護サービス利用者メニュー (料金を知りたい) - 料金シュミレーション画面②

メールイメージ画面

12:34

■料金シュミレーション

在宅・施設	自宅に住む	
要介護度	要介護3	
在宅の場合 利用回数/月	サービス名 利用料/月	料金/1回

自宅へ訪問 月に2回程度	訪問介護 7,760円	
-----------------	----------------	--

施設に通う 月に3回程度	通所介護 26,940円	
-----------------	-----------------	--

※注：食事等は別料金です

概算金額

あなたの1か月の介護サービス総合計
算額は 34,700円 です。

1割負担の方（年収収入280万円未 満）の目安は	3,470円
-----------------------------	--------

2割負担の方（年収収入280万円以上 340万円未満）の目安は	6,940円
------------------------------------	--------

3割負担の方（年収収入340万円以 上）の目安は	10,410円
-----------------------------	---------

←
↑
☐

176

検討④ 介護サービス利用者メニュー（ケアマネジャー）－条件検索画面①-1

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

神奈川県 | 介護事業所・生...

神奈川県 介護事業所・生活関連情報検索
介護サービス情報公表システム

文字サイズの変更 中 大 最大

現在の検索条件

閲覧履歴

しおり付き
事業所一覧 0件

事業所を比較する 0件

公表情報の読み解き方

介護保険について

このホームページの
使い方

アンケート

全国トップへ戻る

条件検索画面

訪問看護で条件検索

サービスの種類 訪問看護
サービスを複数選択する

事業所の所在地 横浜市〇〇区
市町村を複数選択する 地図から選択する

事業所の名称 かな振らくらく訪問介護
例：) 介護サービス事業所
◎いずれかのキーワードを含む ○すべてのキーワードを含む

事業所番号 1472499994
例：) 102030405...

法人種別

☐ 社会福祉法人（社協以外） ☐ 社会福祉法人（社協）
☐ 医療法人 ☐ 社団・財団
☐ 営利法人 ☐ NPO法人
☐ 農協 ☐ 生協
☐ その他法人 ☐ 地方公共団体（都道府県）
☐ 地方公共団体（市町村） ☐ 地方公共団体（広域連合・一部事務組合等）
☐ その他 ☐ 短期入所療養介護

キーワードで検索
例：) 夜間 診療 介護 新宿...
◎いずれかのキーワードを含む ○すべてのキーワードを含む

〒 111-2222 住所自動入力
※郵便番号から住所を自動入力できます。

次頁ヘスクロール

14

検討④ 介護サービス利用者メニュー（ケアマネジャー）－条件検索画面①-2

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

神奈川県 | 介護事業所・生...

住まいから検索

※ハイフンは入力しないでください。
入力例) 1010001

神奈川県 横浜市〇〇区

※マンション名・ビル名などの建物名は入力しないでください。
入力例) 目黒区上目黒9-99

※事業所までの距離：
半径1km圏内の事業所

サービス提供地域 横浜市、川崎市、相模原市
例) 新宿区 中野区 豊島区 杉並区

平日のサービス提供時間帯 9 時からサービスを受けたい
17 時までサービスを受けたい

休日のサービス提供の有無 ☐ 土曜日 ☐ 日曜日
☐ 祝日

定休日 水曜日

主な介護報酬の加算

☐ 特定事業所加算（Ⅰ） ☐ 特定事業所加算（Ⅲ）
☐ 特定事業所加算（Ⅱ） ☐ 特定事業所加算（Ⅳ）
☐ 緊急時訪問介護加算 ☐ 生活機能向上連携加算
☐ 介護職員処遇改善加算（Ⅰ） ☐ 介護職員処遇改善加算（Ⅱ）
☐ 介護職員処遇改善加算（Ⅲ） ☐ 介護職員処遇改善加算（Ⅳ）
☐ 介護職員処遇改善加算（Ⅴ）

通院等乗降介助の実施の有無 ☐ あり

ヘルパー等 0～5人未満

第三者による評価 ☐ あり

法人等が都道府県内で実施する介護サービス ☐ 居宅介護支援 ☐ 通所介護

介護予防サービスの実施の有無 ☐ あり

次頁ヘスクロール

15

検討④) 介護サービス利用者メニュー（ケアマネジャー）－条件検索画面①-3

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

神奈川県 | 介護事業所・生... x 現存の条件検索項目に加え、今回のアンケートでケアマネジャーが『知りたかった』情報項目を追加（訪問看護の場合）

事業所の空き情報の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり			
時間外対応の有無	<input checked="" type="checkbox"/> あり			
キャンセル費用の有無	<input type="checkbox"/> あり			
特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れ状況	経管栄養法（胃ろうを含む）	<input type="checkbox"/> あり	在宅自己腹膜灌流（CAPD）	<input type="checkbox"/> あり
	在宅中心静脈栄養法（IVH）	<input type="checkbox"/> あり	人工肛門（ストマ）	<input type="checkbox"/> あり
	点滴・静脈注射	<input checked="" type="checkbox"/> あり	人工膀胱	<input type="checkbox"/> あり
	膀胱留置カテーテル	<input type="checkbox"/> あり	気管カニューレ	<input type="checkbox"/> あり
	胃ろう・膀胱ろう	<input type="checkbox"/> あり	吸引	<input checked="" type="checkbox"/> あり
	在宅酸素療法（HOT）	<input type="checkbox"/> あり	麻薬を用いた疼痛管理（予防を除く）	<input type="checkbox"/> あり
	人工呼吸療法（レスピレーター、ベンチレーター）	<input type="checkbox"/> あり	その他	<input type="checkbox"/> あり

検索する

16

検討④) 介護サービス利用者メニュー（ケアマネジャー）－条件検索画面②-1

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

神奈川県 | 介護事業所・生... x

介護事業所・生活関連情報検索
介護サービス情報公表システム

文字サイズの変更 中 大 最大

現在の検索条件

設置履歴

しおり付き事業所一覧 0件

事業所を比較する 0件

公表情報の読み解き方

介護保険について

このホームページの使い方

アンケート

全国トップへ戻る

条件検索画面

通所介護で条件検索

サービスの種類
通所介護
サービスを複数選択する

事業所の所在地
横浜市〇〇区
市町村を複数選択する 地図から選択する

事業所の名称
かな振らくらく通所介護
例：) 介護サービス事業所
◎いずれかのキーワードを含む ○すべてのキーワードを含む

事業所番号
147249999
例：) 102030405...

法人種別

<input checked="" type="checkbox"/> 社会福祉法人（社協以外）	<input type="checkbox"/> 社会福祉法人（社協）
<input type="checkbox"/> 医療法人	<input type="checkbox"/> 社団・財団
<input type="checkbox"/> 営利法人	<input type="checkbox"/> NPO法人
<input type="checkbox"/> 農協	<input type="checkbox"/> 生協
<input type="checkbox"/> その他法人	<input type="checkbox"/> 地方公共団体（都道府県）
<input type="checkbox"/> 地方公共団体（市町村）	<input type="checkbox"/> 地方公共団体（広域連合・一部事務組合等）
<input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 短期入所療養介護

キーワードで検索

例：) 夜間 診療 介護 新宿...
◎いずれかのキーワードを含む ○すべてのキーワードを含む

〒 111-3333 住所自動入力

※郵便番号から住所を自動入力できます。

次頁へスクロール

17

検討④) 介護サービス利用者メニュー（ケアマネジャー）－条件検索画面②-2

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

神奈川県 | 介護事業所・生...

※ハイフンは入力しないでください。
入力例) 1010001

住まいから検索

神奈川県 ▼

横浜市△△区

※マンション名・ビル名などの建物名は入力しないでください。
入力例) 目黒区上目黒9-99

※事業所までの距離：
半径3km圏内の事業所 ▼

サービス提供地域

横浜市、川崎市、相模原市、厚木市

例) 新宿区 中野区 豊島区 杉並区

平日のサービス提供時間帯

9 ▼ 時からサービスを受けたい

18 ▼ 時までサービスを受けたい

休日のサービス提供の有無

☐ 土曜日 ☐ 日曜日

☐ 祝日

定休日

木曜日、祝日

延長サービスの有無

☐ あり

主な介護報酬の加算

☐ 個別機能訓練の実施（Ⅰ） ☐ 個別機能訓練の実施（Ⅱ）

☐ 入浴介助の実施 ☐ 若年性認知症利用者の受入

☐ 認知症加算 ☐ 中重度者ケア体制加算

☐ 生活機能向上グループ活動加算 ☐ 運動器機能向上サービスの実施

☐ 栄養改善サービスの実施 ☐ 口腔機能向上サービスの実施

☐ 選択的サービス複数実施加算（Ⅰ） ☐ 選択的サービス複数実施加算（Ⅱ）

☐ 事業所評価加算 ☐ サービス提供体制強化加算（Ⅰ）イ

☐ サービス提供体制強化加算（Ⅰ）ロ ☐ サービス提供体制強化加算（Ⅱ）

☐ 介護職員処遇改善加算（Ⅰ） ☐ 介護職員処遇改善加算（Ⅱ）

☐ 介護職員処遇改善加算（Ⅲ） ☐ 介護職員処遇改善加算（Ⅳ）

☐ 介護職員処遇改善加算（Ⅴ）

送迎サービスの有無

☐ あり

浴室設備の有無

☐ あり

次頁へスクロール

18

検討④) 介護サービス利用者メニュー（ケアマネジャー）－条件検索画面②-3

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

神奈川県 | 介護事業所・生...

介護職員

5人～10人未満 ▼

利用定員

30人～40人未満 ▼

第三者による評価

☐ あり

法人等が都道府県内で実施する介護サービス

☐ 居宅介護支援 ☐ 訪問介護

☐ 短期入所生活介護 ☐ 介護老人福祉施設

☐ 認知症対応型共同生活介護

介護予防サービスの実施の有無

☐ あり

空き情報の有無

☐ あり

時間外対応の有無

☐ あり

キャンセル費用の有無

☐ あり

送迎時における居宅内介助の有無

☐ あり

現存の条件検索項目に加え、今回のアンケートでケアマネジャーが『知りたかった』情報項目を追加（通所介護の場合）

検索する

19

検討⑤) 介護サービス利用者メニュー（ケアマネジャー）－検索結果一覧画面

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

前のページに戻る 全国トップ > 神奈川県 > 介護事業所検索 > 検索結果

現在の検索条件

閲覧履歴

しおり付き
事業所一覧 1件

事業所を比較する 1件

公表情報の読み解き方

介護保険について

このホームページの
使い方

アンケート

全国トップへ戻る

検索結果

対象事業所数: 29件の該当があります

検索結果リストへ

検索結果リストを表示する

画面を印刷する

並べ替え項目にアンケートでケアマネジャーが『知りたかった』情報項目を追加

全29件中、1～5件を表示 [5件]

画像を非表示にする ?アイコンの説明を見る

↑並べ替え 空き（受け入れ可能）情報の更新日 昇順 降順

訪問看護の場合 通所介護の場合

かな振らくらく訪問介護

サービスの特色

ユニットケアの
入居者・ご家族
ご自宅と変わら

空き人数 15人 空き情報の更新

営業日・営業時間 平日 9:00～17:30 土曜日

所在地 〒111-2222 横浜市〇〇区〇〇11-1 〇〇ビル

サービス提供地域 横浜市、川崎市、相模原市

通院等乗降介助の
有無 あり なし

特別な医療処置等を必要とする
利用者の受け入れの有無 あり なし

サービス利用者の表示項目に加え、今
回のアンケートでケアマネジャーが
『知りたかった』情報項目を追加

詳細情報を見る

訪問介護 予防 平 土 日 祝 ホームページを開く

公表年度: 平成28年度

20

検討⑤) 介護サービス利用者メニュー（ケアマネジャー）－事業所リスト一覧画面

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

前のページに戻る 全国トップ > 神奈川県 > 介護事業所検索 > 検索結果

現在の検索条件

閲覧履歴

しおり付き
事業所一覧 1件

事業所を比較する 1件

公表情報の読み解き方

介護保険について

このホームページの
使い方

アンケート

全国トップへ戻る

訪問介護 事業所を選択

印刷

選択した事業所で絞り込み

選択	事業所名	かな振らくらく訪問介護 A	情報詳細	定休日	月曜日
	住所	〒111-2222 横浜市〇〇区11-2		営業時間	9:00～17:30
	電話	045-111-2222 F A X 045-111-2211		サービス提供時間	9:00～18:30
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-a.co.jp			
選択	事業所名	かな振らくらく訪問介護 B	情報詳細	定休日	火曜日
	住所	〒111-3333 横浜市〇〇区11-3		営業時間	9:00～18:00
	電話	045-111-3333 F A X 045-111-3311		サービス提供時間	9:00～19:00
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-b.co.jp			
選択	事業所名	かな振らくらく訪問介護 C	情報詳細	定休日	水曜日
	住所	〒111-4444 横浜市〇〇区11-4		営業時間	9:00～18:30
	電話	045-111-4444 F A X 045-111-4411		サービス提供時間	9:00～19:30
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-c.co.jp			
選択	事業所名	かな振らくらく訪問介護 D	情報詳細	定休日	木曜日
	住所	〒111-5555 横浜市〇〇区11-5		営業時間	9:00～19:00
	電話	045-111-5555 F A X 045-111-5511		サービス提供時間	9:00～20:00
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-d.co.jp			
選択	事業所名	かな振らくらく訪問介護 E	情報詳細	定休日	金曜日
	住所	〒111-6666 横浜市〇〇区11-6		営業時間	9:00～19:30
	電話	045-111-6666 F A X 045-111-6611		サービス提供時間	9:00～20:30
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-e.co.jp			
選択	事業所名	かな振らくらく訪問介護 F	情報詳細	定休日	土曜日
	住所	〒111-7777 横浜市〇〇区11-7		営業時間	9:00～20:00
	電話	045-111-7777 F A X 045-111-7711		サービス提供時間	10:00～18:30
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-f.co.jp			
選択	事業所名	かな振らくらく訪問介護 G	情報詳細	定休日	日曜日
	住所	〒111-8888 横浜市〇〇区11-8		営業時間	9:00～20:30
	電話	045-111-8888 F A X 045-111-8811		サービス提供時間	10:00～19:00
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-g.co.jp			

21

検討⑤) 介護サービス利用者メニュー（ケアマネジャー）－事業所リスト検索結果一覧画面

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

神奈川県 | 介護事業所・生...

前のページに戻る 全国版トップ > 神奈川県 > 介護事業所検索 > 検索結果

現在の検索条件

閲覧履歴

しおり付き
事業所一覧 1件

事業所を比較する 1件

公表情報の読み解き方

介護保険について

このホームページの
使い方

アンケート

全国トップへ戻る

訪問介護

選択した事業所で絞り込まれる

絞り込みを解除

印刷

選択	事業所名	かな振らくらく訪問介護A			情報詳細	
選択	住 所	〒111-2222 横浜市〇〇区11-2			定 休 日	月曜日
	電 話	045-111-2222	F A X	045-111-2211	営業時間	9:00～17:30
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-a.co.jp			サービス提供時間	9:00～18:30
	事業所名	かな振らくらく訪問介護B			情報詳細	
選択	住 所	〒111-3333 横浜市〇〇区11-3			定 休 日	火曜日
	電 話	045-111-3333	F A X	045-111-3311	営業時間	9:00～18:00
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-b.co.jp			サービス提供時間	9:00～19:00
	事業所名	かな振らくらく訪問介護C			情報詳細	
選択	住 所	〒111-4444 横浜市〇〇区11-4			定 休 日	水曜日
	電 話	045-111-4444	F A X	045-111-4411	営業時間	9:00～18:30
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-c.co.jp			サービス提供時間	9:00～19:30
	事業所名	かな振らくらく訪問介護E			情報詳細	
選択	住 所	〒111-6666 横浜市〇〇区11-6			定 休 日	金曜日
	電 話	045-111-6666	F A X	045-111-6611	営業時間	9:00～19:30
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-e.co.jp			サービス提供時間	9:00～20:30
	事業所名	かな振らくらく訪問介護G			情報詳細	
選択	住 所	〒111-8888 横浜市〇〇区11-8			定 休 日	日曜日
	電 話	045-111-8888	F A X	045-111-8811	営業時間	9:00～20:30
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-g.co.jp			サービス提供時間	10:00～19:00
	事業所名					

22

検討⑤) 介護サービス利用者メニュー（ケアマネジャー）－検索結果一覧画面

印刷イメージ画面

■事業所リスト

出力日 H30年2月20日

選択 □	事業所名	かな振らくらく訪問介護A			
	住 所	〒111-2222 横浜市〇〇区11-2			定 休 日
	電 話	045-111-2222	F A X	045-111-2211	営業時間
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-a.co.jp			サービス提供時間
選択 □	事業所名	かな振らくらく訪問介護B			
	住 所	〒111-3333 横浜市〇〇区11-3			定 休 日
	電 話	045-111-3333	F A X	045-111-3311	営業時間
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-b.co.jp			サービス提供時間
選択 □	事業所名	かな振らくらく訪問介護C			
	住 所	〒111-4444 横浜市〇〇区11-4			定 休 日
	電 話	045-111-4444	F A X	045-111-4411	営業時間
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-c.co.jp			サービス提供時間
選択 □	事業所名	かな振らくらく訪問介護E			
	住 所	〒111-6666 横浜市〇〇区11-6			定 休 日
	電 話	045-111-6666	F A X	045-111-6611	営業時間
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-e.co.jp			サービス提供時間
選択 □	事業所名	かな振らくらく訪問介護G			
	住 所	〒111-8888 横浜市〇〇区11-8			定 休 日
	電 話	045-111-8888	F A X	045-111-8811	営業時間
	ホームページ	http://kanashinrakuraku-g.co.jp			サービス提供時間

23

検討⑤) 介護サービス利用者メニュー - 比較画面

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

前のページに戻る 全国版トップ 神奈川県 > 介護事業所検索 > 検索結果

現在の検索条件

閲覧履歴

比較したい事業所を追加後、比較するボタンをクリック

事業所を比較する 3件

30件まで比較可能

かな振らくらく訪問看護A

かな振らくらく訪問看護B

かな振らくらく訪問看護ステーションC

比較する

公表情報の読み解き方

介護保険について

このホームページの使い方

アンケート

全国トップへ戻る

検索結果

対象事業所数: 29件の該当があります

検索結果リストを表示する

画面を印刷する

地図を開く

全29件中、1～5件を表示 5件

画像を非表示にする アイコンの説明を見る

並べ替え 空き (受け入れ可能) 情報の更新日 昇順 降順

訪問介護 予防 平 土 日 祝 ホームページを開く

かな振らくらく訪問看護A

公表年度: 平成28年度

公表日: 2017年4月17日

事業所番号: 1472499994

サービスの特色

ユニットケアの考えをベースとした信頼・安心できる生活のお手伝いをさせていただきます。入居者・ご家族・地域・職員で、作り上げていくよう考えております。ご自宅と変わらない生活を送っていただく事を目標にしております。

空き人数 15人

空き情報の更新日 2018年2月1日

営業日・営業時間

平日	土曜日	日曜日	祝日	定休日
9:00～17:30	9:00～15:30	9:00～17:30	9:00～17:30	水曜日

所在地

〒111-2222 横浜市〇〇区〇〇11-1 〇〇ビル

電話番号 045-111-2222

FAX番号 045-111-1111

住まいからの距離 0.18km

サービス提供地域 横浜市、川崎市、相模原市

送迎の有無 あり なし

通院等乗降介助の有無

比較したい事業所の「比較対象に追加済」ボタンをクリック

特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れの有無 あり なし

しおりを付ける

比較対象に追加済

詳細情報を見る

訪問介護 予防 平 土 日 祝 ホームページを開く

公表年度: 平成28年度

24

検討⑤) 介護サービス利用者メニュー - 比較画面

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

前のページに戻る 全国版トップ 神奈川県 > 介護事業所検索 > 検索結果

現在の検索条件

閲覧履歴

しおり付き事業所一覧 1件

事業所を比較する 3件

30件まで比較可能

かな振らくらく訪問看護A

かな振らくらく訪問看護B

かな振らくらく訪問看護ステーションC

比較する

公表情報の読み解き方

介護保険について

このホームページの使い方

アンケート

全国トップへ戻る

比較したい項目にチェックを追加
※比較項目は対象のサービス毎に項目が変更されます。

選択した項目で比較

事業者概要

☒ 運営方針 ☐ 事業開始年月日 ☒ サービス提供地域 ☒ 営業時間

サービス内容

☐ 特別な医療処置等を必要とする利用者の受け入れ状況 ☒ サービスの特色 ☐ 24時間電話相談対応の有無 ☐ 緊急時の対応の有無

利用料

☐ サービス提供地域外での交通費とその算定方法 ☐ キャンセル料とその算定方法

従業員情報

☐ 総従業員数 ☐ 保健師数 ☐ 看護師・准看護師の数 ☐ 保健師・看護師・准看護師の退職者数

☐ 経験年数5年以上の保健師・看護師・准看護師の割合

利用者情報

☐ 利用者総数 ☐ 要介護度別利用者数

その他

☐ 苦情相談窓口 ☐ 利用者の意見を把握する取組 ☒ 第三者による評価 ☒ 損害賠償保険の加入

☐ 法人等が実施するサービス

事業所の特色

☒ 受け入れ可能人数 ☐ サービスの内容に関する自由記述 ☐ サービスの質の向上に向けた取組 ☐ 併設されているサービス

☐ 保険外の利用料等に関する自由記述 ☐ 従業員の男女比 ☐ 従業員の年齢構成 ☐ 従業員の特色に関する自由記述

☐ 利用者の男女比 ☐ 利用者の年齢構成 ☐ 従業員の特色に関する自由記述

事業所を運営する法人に関する事項

☐ 法人等の名称 ☐ 法人等の主たる事務所の所在地 ☐ 法人等の連絡先 ☐ 法人等の代表者 ▲ページ上部に戻る

25

検討⑤) 介護サービス利用者メニュー - 比較画面

神奈川県 | 介護事業所・生活関連情報検索「介護サービス情報公表システム」 - Internet Explorer

http://www.kaigokensaku.mhlw.go.jp/14/index.php

神奈川県 | 介護事業所・生...

← 前のページに戻る 全国トップ > 神奈川県 > 介護事業所検索 > 検索結果

現在の検索条件

閲覧履歴

しおり付き
事業所一覧 1件

事業所を比較する 3件

30件まで比較可能 < すべて外す

かな振らくらく訪問看護A < 外す

かな振らくらく訪問看護B < 外す

かな振らくらく訪問看護
ステーションC < 外す

比較する

公表情報の読み解き方

介護保険について

このホームページの
使い方

アンケート

全国トップへ戻る

事業所の所在地や連絡先に
直結する情報を画面上部に表示

選択を解除する

訪問看護の比較結果

事業所名	医療法人 かな振らくらく訪問看護A	医療法人 かな振らくらく訪問看護B	医療法人 かな振らくらく訪問介護ステーションC
住所	〒111-2222 横浜市〇〇区11-2 地図を開く	〒111-3333 横浜市〇〇区11-3 地図を開く	〒111-4444 横浜市〇〇区11-4 地図を開く
連絡先	Tel : 045-111-2221 Fax : 045-111-2222 ホームページ	Tel : 045-111-3331 Fax : 045-111-3332 ホームページ	Tel : 045-111-4441 Fax : 045-111-4442 ホームページ

運営方針	利用者が可能な限り、その居宅において自身の有する能力に応じ、自立した生活が営むことができるように、必要な日常生活の身体介護、生活援助及び相談援助を行なうことにより、利用者の心身機能維持並びに利用者の家族の身体的・精神的負担の軽減を図る。	事業所の訪問介護員等は要介護者の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じた日常生活を営むことができるように、入浴、排泄、食事の介護その他全般にわたる援助を行う。事業の実施にあたっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努める。	要介護者の心身の特性を踏まえて、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介護その他の生活全般にわたる援助を行う。	
サービス提供地域	横浜市、川崎市、相模原市	横浜市内	横浜市、相模原市、小田原市	
営業時間 ※ () 内はサービスを利用でき	平日	8時30分～17時00分 (9時00分～17時00分)	9時00分～17時00分 (9時00分～17時00分)	8時30分～17時00分 (9時00分～17時00分)
	土曜日	8時30分～17時00分 (9時00分～17時00分)	9時00分～13時00分 (9時00分～13時00分)	8時30分～12時30分 (8時30分～12時30分)
	日曜日	8時30分～12時00分 (9時00分～15時00分)	8時30分～12時00分 (9時00分～17時00分)	8時30分～15時00分 (9時00分～17時00分)
		8時30分～12時00分 (9時00分～17時00分)	8時30分～12時00分 (9時00分～17時00分)	8時30分～13時00分 (9時00分～17時00分)

選択した比較項目で絞り込み

▲ページ上部に戻る

「『介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究事業』の際に寄せられた様々な改善への意見」

1 介護サービス情報公表システムの登録情報について

(1) 「サービスの特色」

事業所選択の際に参考とするアンケートで、利用者・ケアマネジャーとも上位項目であり、内容の改善を望む意見が多くあった。

- ① 「サービスの特色」に、利用者等が必要とする情報を、事業者はどう書いてもらうのが課題である。
- ② 「サービスの特色」に書いてほしい情報として、次の意見があった。
 - ・事業所の安全性やプライバシーの遵守状況
 - ・施設が地域に開放されているか（子供とのふれあい等）
 - ・1日のスケジュールが他の事業所と比較できる
 - ・利用者の体験談
 - ・施設利用者が役割を持って生活しているかという情報

(2) 「空き情報」

事業所の「空き情報」入力が随時行われていない状況は、広く知れ渡っている。

- ① 空き情報の更新が遅いため、ケアマネジャーは事業所に直接電話して確認している。
- ② 空き情報を更新すると、登録しているケアマネジャーに自動配信する機能が欲しい。

(3) 情報の新しさ

「空き情報」だけでなく、その他の事業者入力情報の更新が古いことも、情報公表システムの利活用が進まない原因であるという意見もあった。

- ① 公表日が古いものは、画面を少し暗くしたりするなど、事業者の更新を誘導する方法もある。
- ② 事業者としては、公表日が古いものにアラーム機能があると、こまめに情報を変えることができありがたい。

2 情報公表システムや介護保険制度の周知について

- ① 情報公表システムを市町村から利用者に周知することも必要。介護保険料の通知にも広告を出してほしい。
- ② 介護保険の内容も分からない利用者が多い。制度ができたときには、パンフレット等も多くあったが、今はあまり見かけない。制度の周知をこまめにしてほしい。

3 その他

- ① ユーザー設定：ユーザー設定ができると、2度目からは前回の情報を流用できるなど、一層使いやすいものになる。

この事業は、厚生労働省の介護保険事業費補助金事業
（介護サービス情報の公表制度支援事業）として
国庫補助により行ったものです。

『介護サービス情報の公表制度の利活用に関する調査研究事業』報告書

平成30年3月発行

公益社団法人かながわ福祉サービス振興会
〒231-0023

神奈川県横浜市中区山下町23番地 日土地山下町ビル9階
TEL 045-671-0294 FAX 045-671-0295